

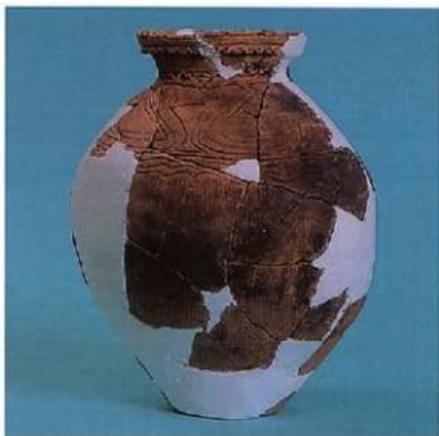
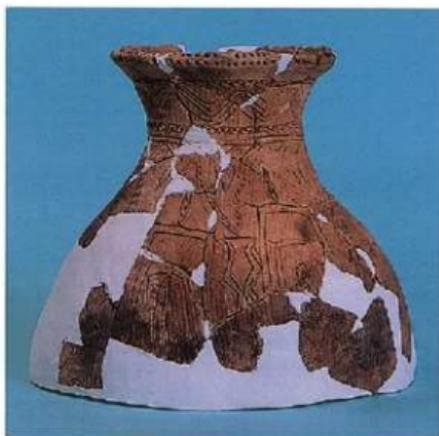
青森県埋蔵文化財調査報告書 第160集

家ノ前遺跡Ⅱ・鷹架遺跡Ⅱ

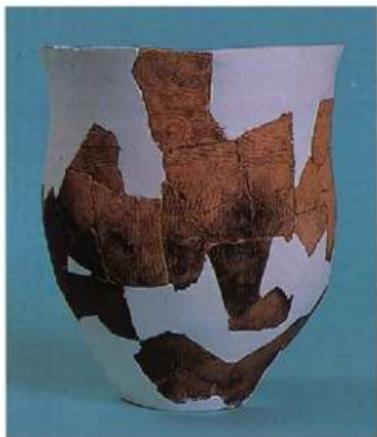
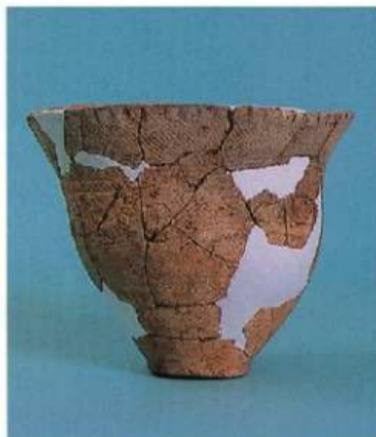
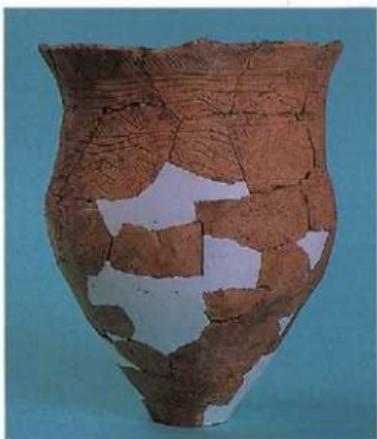
平成 5 年度

青森県教育委員会

口絵1 弥生時代後期の土器と天王山式土器の壺（家ノ前遺跡）



口絵2 弥生時代後期の土器（壺・鉢と壺・家ノ前遺跡）



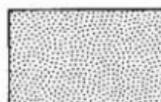
11 図中で表わした遺物実測及びスクリーン・トーンの表示は次のとおりである。



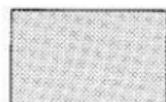
スリ



罫



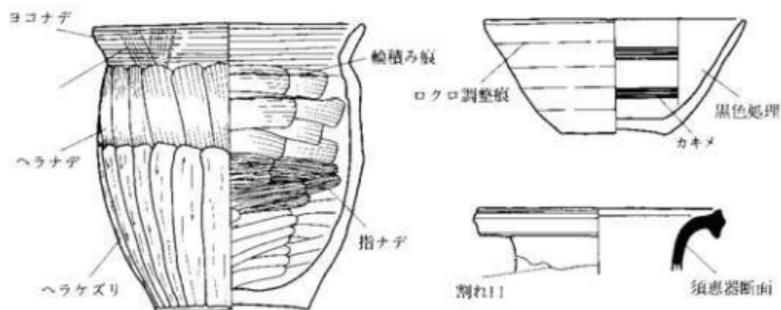
タタキ



十和田の火山灰



白頭山の火山灰



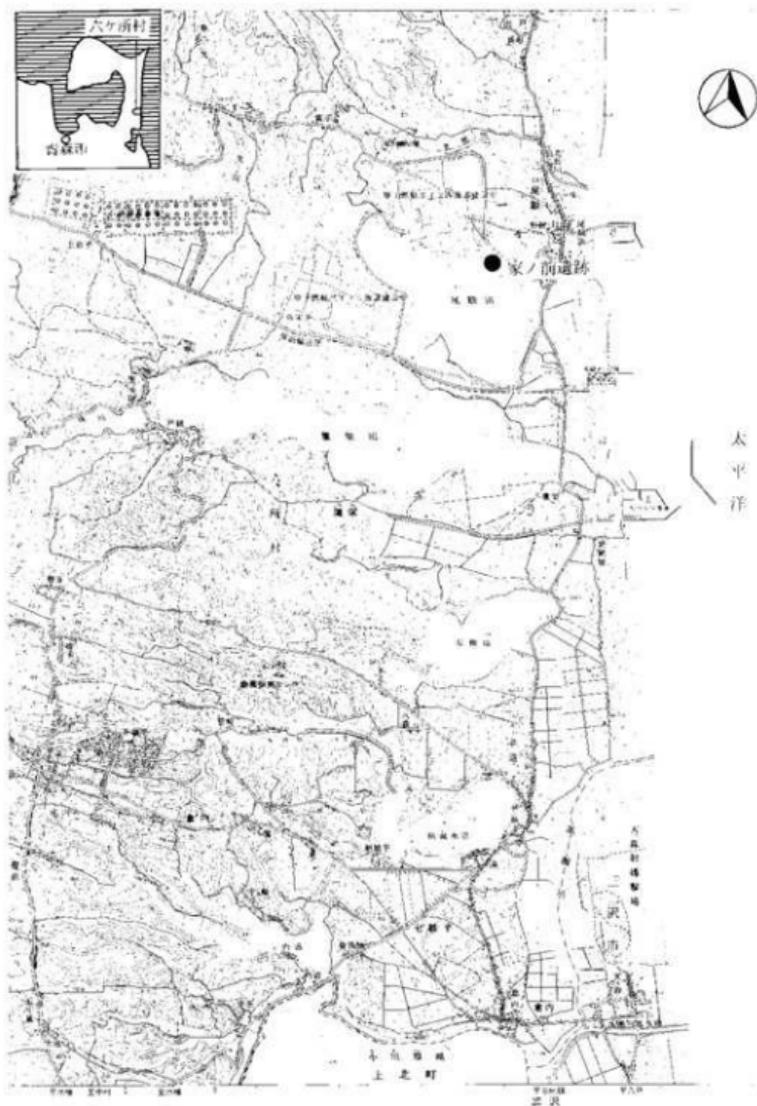
12 遺構外出土土器については、実測図、拓影図の下に出土グリッド、出土層位さらに（ ）には整理番号を付した。

13 P₁、P₂…Pit、P1、P2…土器を示す。

14 発掘調査における出土遺物・実測図・写真等は、現在青森県埋蔵文化財センターで保管している。

15 発掘調査及び報告書の作成にあたり、次ぎの諸氏並びに各機関から御教示、御指導を受けた。

阿部正光・井上雅孝・大矢頭・野口哲也・佐藤信行・佐藤嘉広・鈴鹿良一・山田統一・鈴木文雄・鎌水実・斎藤邦雄・目黒吉明・三浦英俊・羽賀英一・中村明央・宇部則保
(財)岩手県埋蔵文化財センター・(財)福島県埋蔵文化財センター・(財)千葉県埋蔵文化財センター



第1図 遺跡位置図

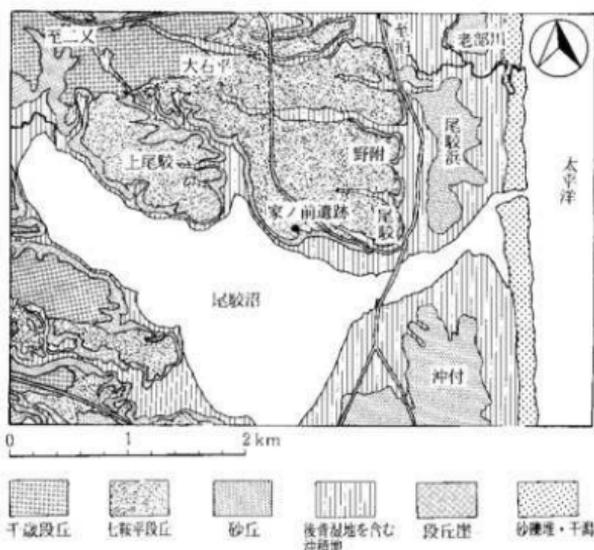
1:50,000 平沼

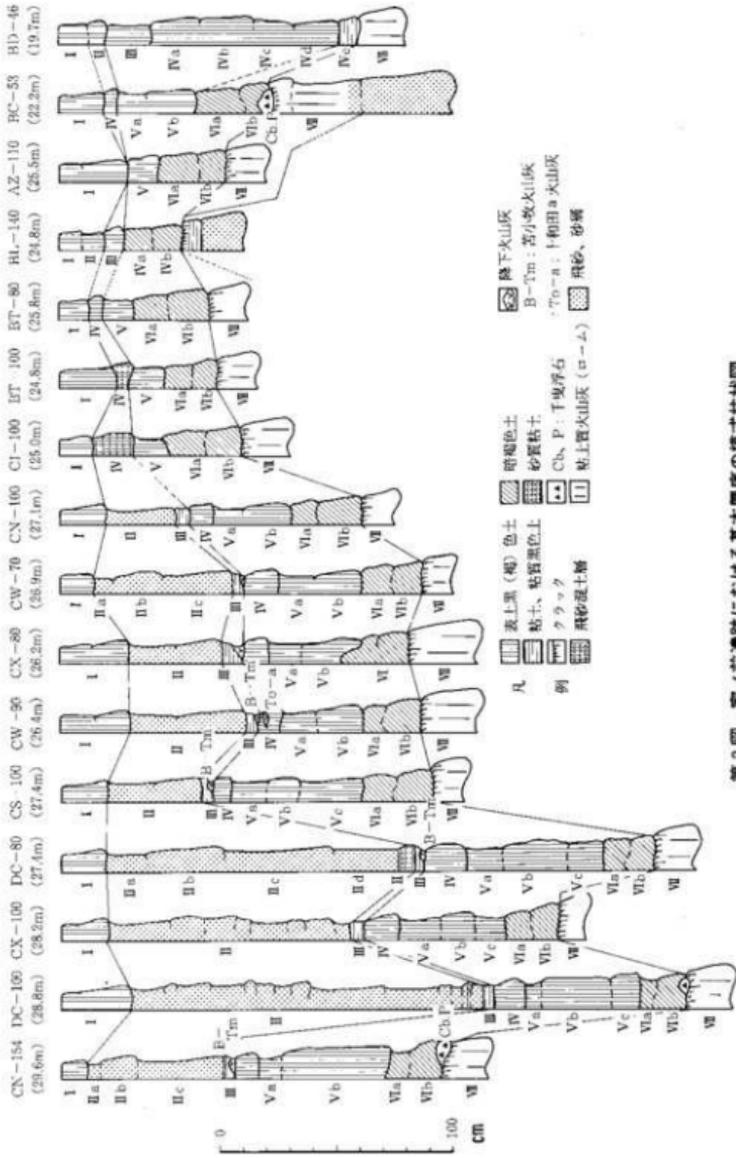
第三章 遺跡と周辺地域の地形・地質

松山 力

1. 遺跡の地理的環境

太平洋と陸奥湾の間を9～18kmの幅で、50kmの距離を北にのびる下北半島の頸部は、六ヶ所村の老部川（おいべかわ）³¹下流路を東西にのばす線を境に、南部の丘陵地帯と、中央部から北部までの山地帯に分けて見ることができる。南部の丘陵地帯の東側（太平洋側）には、小川原湖、内（うち）沼、田面木（たもぎ）沼、市柳（いちやなぎ）沼、鷹架（たかほこ）沼、尾駮（おぶち）沼など、大小の湖沼群が連なる。中央部から北部にかけての山地帯には、吹越鳥帽子岳（ふっこしえぼしだけ、標高508m）、金津山（標高520m）、石川台（標高339m）など、標高200～500m余の三稜が続き、陸奥湾側山麓には比較的幅の広い台地が並行するが、太平洋側の山麓の平地は幅が狭く、中間（尾駮沼北方15kmの泊付近～19kmの白糠付近）には山塊斜面が海岸に迫り、断崖に白波砕ける岩石海岸となっている部分がある。



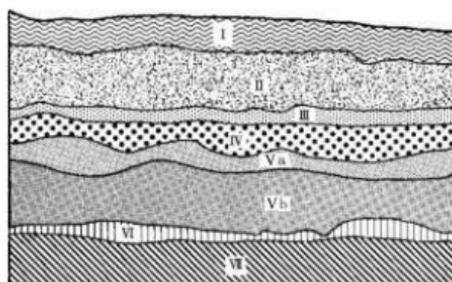


第3図 家ノ前遺跡における基本層序の様式柱状図
(山口義伸・青森県教育委員会・1993)

Vc層の3層に分けられる。Va層は厚さ12~18cmの黒色(10YR2/1)土層で、よくしまっている。Vb層は厚さ10~50cm、黒褐色(10YR2/2~2/3)ないし暗褐色(10YR3/3~3/4)の土層で、いくぶんしまりに欠け、ローム質土塊が混入する。Vc層は厚さ12~15cmのよくしまった黒色(10YR1.7/1)土層で、上部にローム質土塊やローム粒が混入する。Vc層は遺跡南端の段丘崖の縁付近と雙谷の谷頭斜面付近に限って分布する。

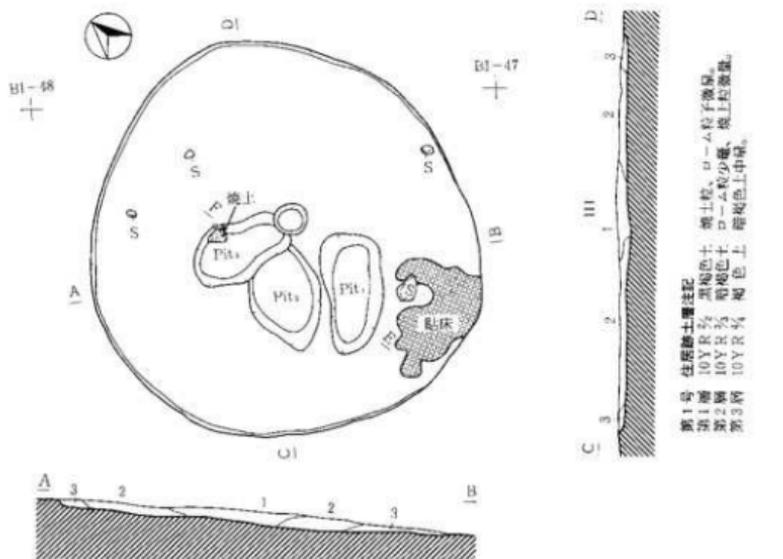
VI層は厚さ15~35cm、暗褐色(10YR3/3~3/4)ないし褐色(10YR4/6)の土層で、下位のローム層への漸移層にあたる。全体的にローム質土塊やローム粒が多く混入し、土壌化して色調が相対的に暗いVIa層と、ローム質土塊やローム粒がより多く混入して色調が明るく、かたくしまったVIb層の2つに分けられる。

VII層は、50cm以内の厚さの明黄褐色(10VIYR6/6~6/8)ローム層で、上部5~10cm程度が暗色帯となっている。ローム層の直下には灰白色粘土層や段丘砂礫層が存在するが詳細は不明である。また、一部の場所では、VI層とVII層の間に、厚さ10cm未満の黄褐色ラピリ質浮石層が塊状に挟まれる。これは千曳浮石層に相当する。



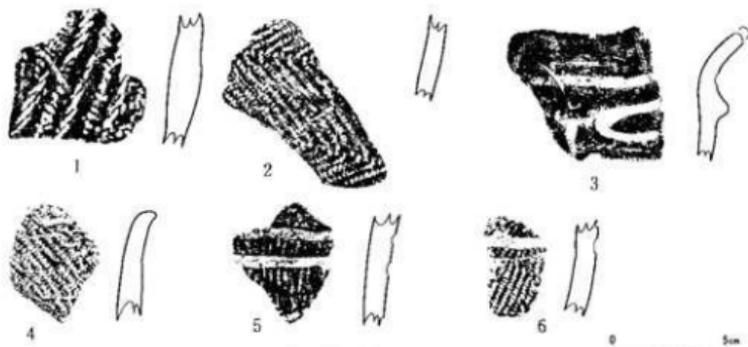
第4図 家ノ前遺跡の基本層序

- 注1 六ヶ所村の北に隣接する東通村にも同文字の老部川(おいっべがわ)があるので要注意。
- 注2 地形区分にあたっては、最近の核燃料サイクル施設建設やその他の開発による地形の変貌が著しく、原地形がほとんど失われている部分が範囲の50%を越えているので、現地調査結果と1970年測量による国土庁発行の2万5千分の1地形図を区分と記述の基準にした。ただし、図の中央を北方へ直線的に向かったあと、西へ向きを変えて大石平本部に向かう道路は新設の道路である。また、砂丘とした部分は、調査データに乏しく、調査者によって区分のしかた・基準が異なっている。本図では、構成層のほとんどが洪積世末以降の砂丘砂層で、ふつうの沖積地や段丘とは地貌を異にする、標高おおむね5~20mの起伏地帯を一括して砂丘とした。

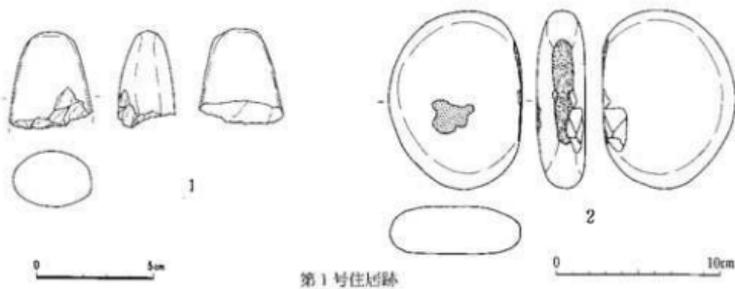


第1号住居跡土層注記
 第1層 10YR 7/2 黒褐色土 焼土粒、ローム粒子微量。
 第2層 10YR 7/3 暗褐色土 ローム粒少量、焼土粒少量。
 第3層 10YR 7/4 褐色土 褐色土中塊。

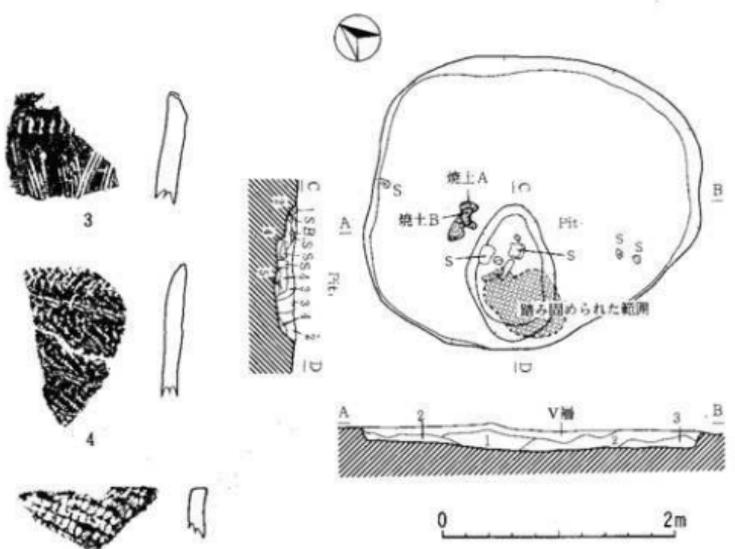
Pit. 土層注記
 第1層 10YR 7/2 黒褐色土 ローム粒中量、焼土粒底部及び覆土に微量。
 Pit. 土層注記
 第1層 10YR 7/3 暗褐色土 ローム粒多量、焼土粒覆土上面に微量、
 B. 崩れたL.B。
 Pit. 土層注記
 第1層 5YR 7/4 黒褐色土 5ミリ大のローム粒少量、焼土粒微量、
 B. 60ミリ大の焼土B。



第5図 第1号住居跡



第1号住居跡



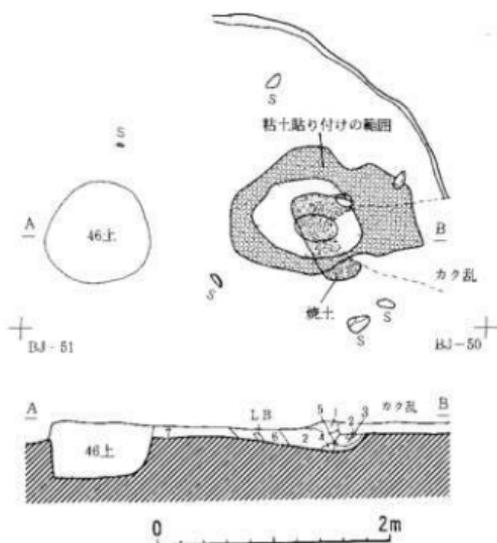
第2号 住居跡土層注記

- 第1層 10YR 5/6 黒褐色土 焼土粒少量。
- 第2層 10YR 5/5 黒褐色土 ローム粒多量。
- 第3層 10YR 5/4 暗褐色土 L.B中量。

ピット1 土層注記

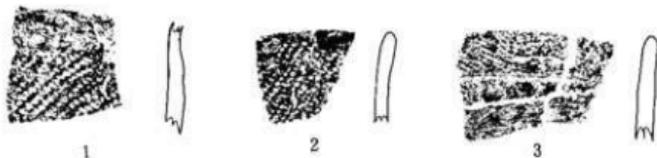
- 第1層 10YR 5/4 褐色土 混入物なし。
- 第2層 10YR 5/4 暗褐色土 ローム粒少量。
- 第3層 10YR 5/4 暗褐色土 混入物なし。
- 第4層 10YR 5/4 褐色土 ローム粒多量。
- 第5層 10YR 5/4 褐色土 ロームと褐色土の混合土。
- B. 2.5YR 5/4 赤褐色土 焼土。

第6図 第2号住居跡



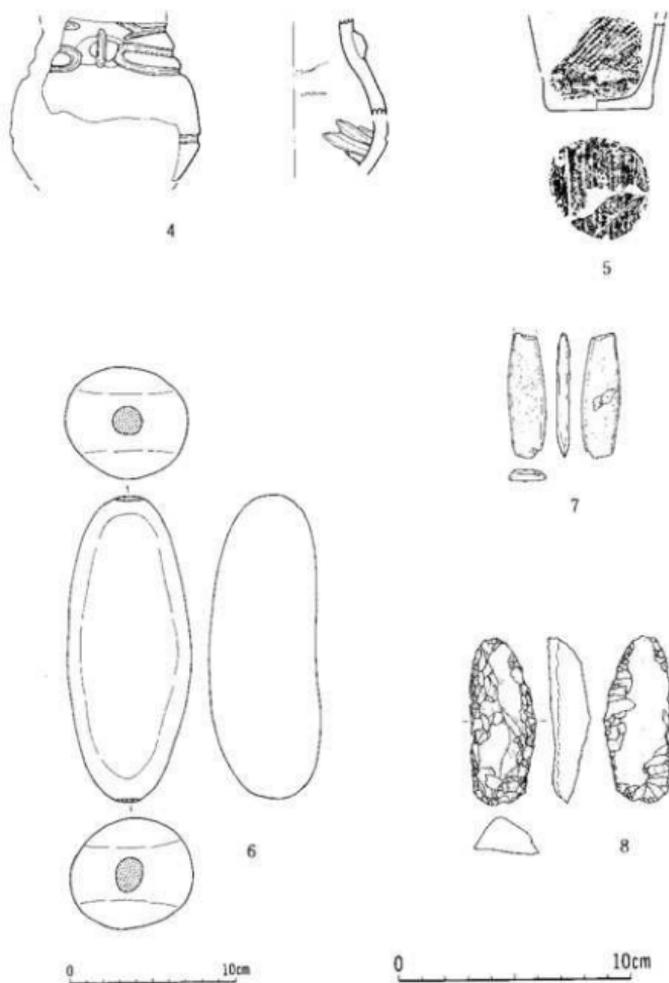
第3号 住居跡土層注記

第1層	5 Y R 5/6	赤褐色土	焼土、暗褐色土、黒色土混入。
第2層	5 Y R 5/1	黒褐色土	炭化物少量、焼土粒、ローム粒微量。
第3層	5 Y R 5/6	赤褐色土	微土、暗褐色土、黒色土混入。
第4層	5 Y R 5/6	赤褐色土	微土、暗褐色土、黒色土混入。
第5層	7.5 Y R 3/5	暗褐色土	焼土粒、ローム粒少量。
第6層	7.5 Y R 5/1	黒色土	炭化物少量、ローム粒少量。
第7層	10 Y R 3/4	暗褐色土	ローム粒微量。

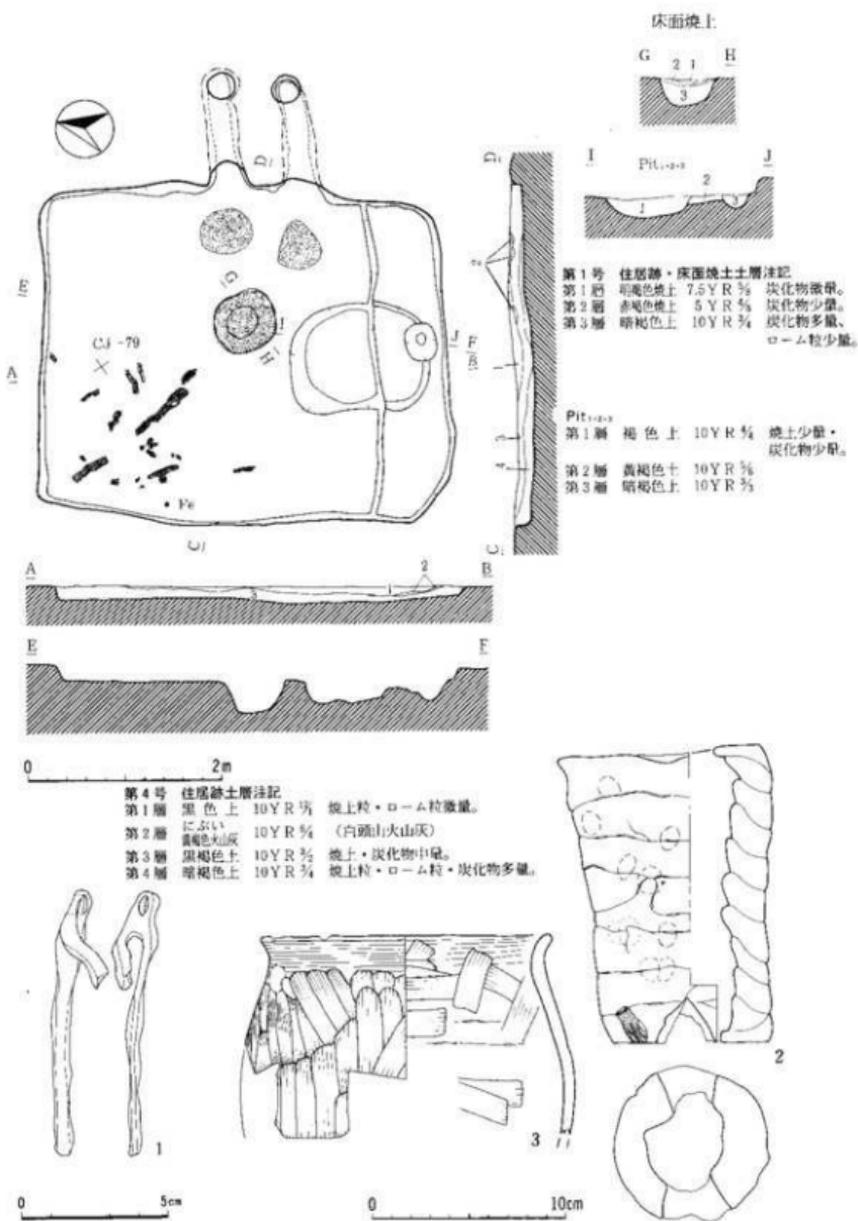


第7図 第3号住居跡

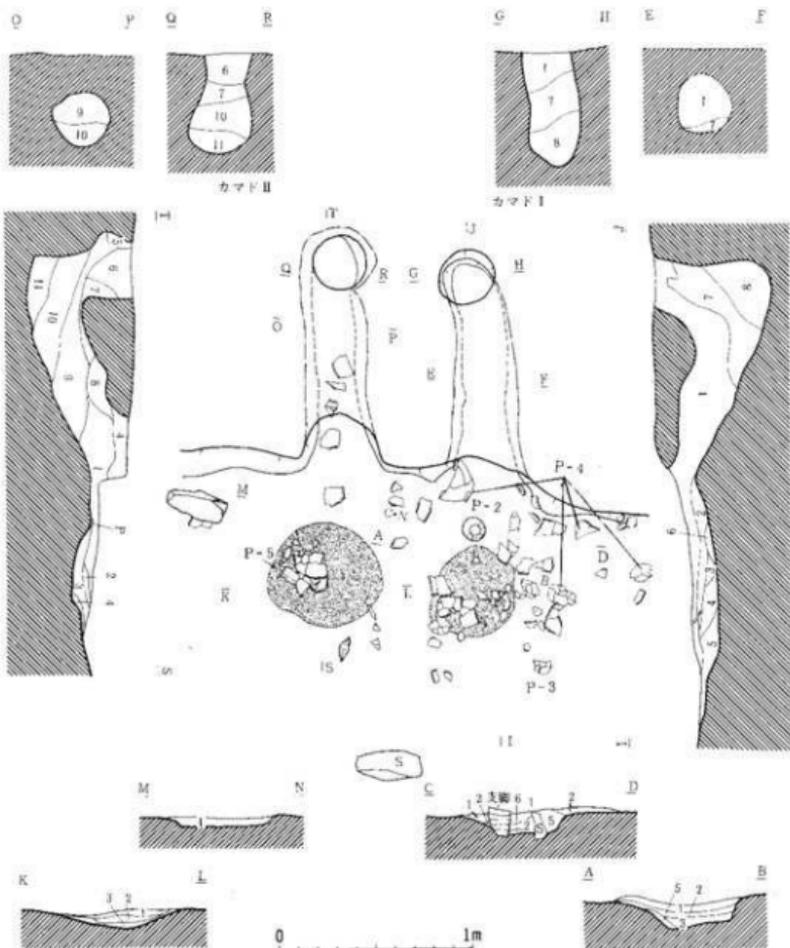




第8图 第3号住居跡



第9図 第4号住居跡(1)



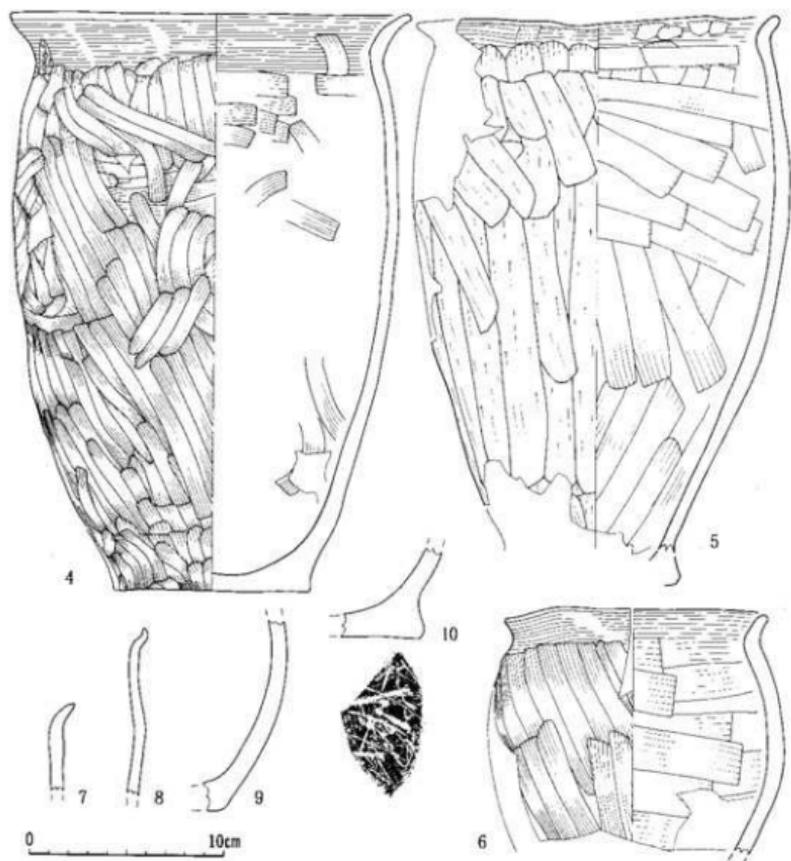
第4号 住居跡カマドII

- 第1段 暗褐色土 10YR 3/6 焼土粒・炭化物多量。
- 第2段 赤褐色土 5YR 3/6
- 第3段 赤褐色土 7.5YR 3/6
- 第4層 黒褐色土 10YR 3/6 1~2ミリ大ローム粒少量。
- 第5層 黄褐色土 10YR 3/6
- 第6層 黒褐色土 10YR 3/6 ローム・焼土多量。
- 第7段 暗褐色土 10YR 3/6 焼土微量。
- 第8段 暗褐色土 10YR 3/6 φ1~3ミリの焼土粒・ローム粒。
- 第9段 褐色土 10YR 3/6 ローム粒少量。
- 第10段 黒褐色土 10YR 3/6 φ10~20ミリの焼土粒多量。
- 第11段 黒褐色土 10YR 3/6 φ20~30ミリの焼土粒中量。

第4号 住居跡カマドI

- 第1段 暗褐色土 10YR 3/6 炭化物・焼土粒微量。
- 第2層 褐色土 10YR 3/6 焼土粒中量、ローム粒少量。
- 第3層 褐色土 7.5YR 3/6 やや焼土化している。
- 第4層 明褐色土 7.5YR 3/6
- 第5層 黄褐色土 10YR 3/6 焼土粒微量。
- 第6層 暗褐色土 7.5YR 3/6 焼土粒少量・ローム粒中量。
- 第7段 暗褐色土 10YR 3/6 黄褐色焼土粒、20ミリ大焼土B多量。
- 第8層 暗褐色土 10YR 3/6 焼土粒・ローム粒中量。

第10図 第4号住居跡(2)



第4号住居跡 土師器観察表

(単位: cm)

番号	出土層位	特徴	部位	口径	底径	器高	外面	内面	底面	分類	備考
第9号2	カマド	■	口縁部	15.0			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ			
第11号4	■	■	底部	20.6	10.0	30.0	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ	1b ₁	
5	■	■	胎形	18.8			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ		1b ₂	
6	■	■	口縁部	13.6			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ			
7	■	■	口縁部				ヨコナデ・ナデ	ヘラナデ			
8	■	■	■				ロクロ・ナデ	ナデ			
9	床面	■	底面				ヘラナデ	ヘラナデ	不明		遺構外壁と同一個体か?
10	■	■	■				ナデ	ヘラナデ	木漆痕		

第4号住居跡 土製支脚観察表

(cm)

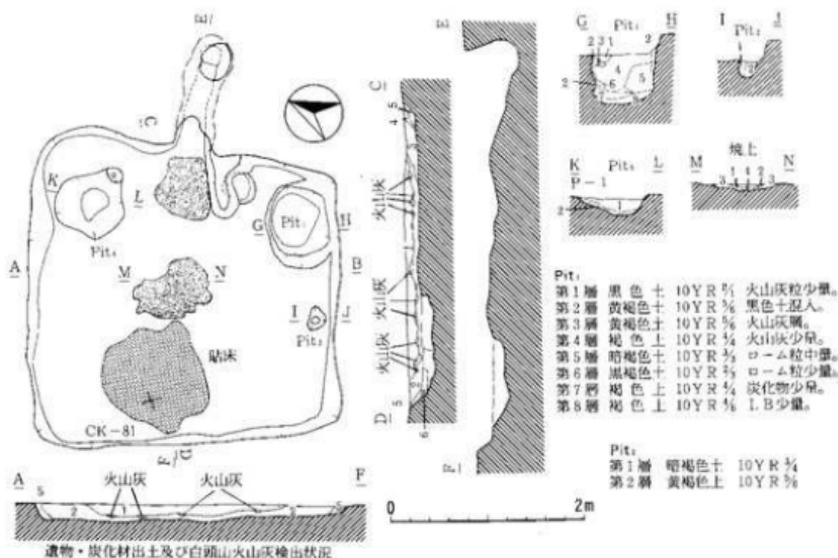
番号	出土層位	外面直径	内面直径	外径	内径	残存高
第9号2	カマド	指アツ・指ナデ		12.7	6.2	15.5

第4号住居跡 鉄製品観察表

(mm)

番号	出土層位	長さ	幅	厚さ	種類	備考
第9号1	床面	92	3.5	1.3	不明	

第11図 第4号住居跡(3)



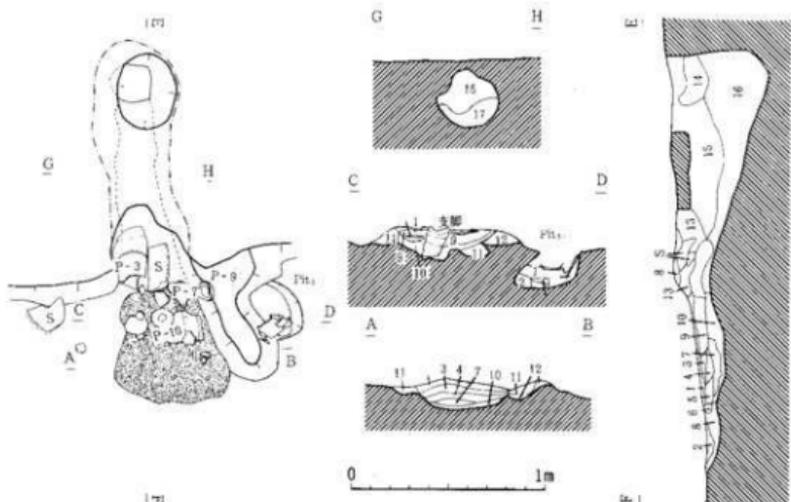
第5号 住居跡土器観察表

第	出	土	層	部	口	径	底	高	外	面	内	面	底	部	分	類	考
第1300	2	床	14	穴形	13.2	6.0	6.2		ロクロ	ロクロ				凹陥部あり	目		
3	カマド	壁	14	円筒形	13.0				ロクロ・ヘラナデ	ヘラナデ							
第1400	4	床	15	広口形	9.2				ヘラナデ・ヘラナデ	ヘラナデ							1a
5	Pit. 3	壁	15	円筒形	10.7				ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ							
6	床	壁	15	底形		9.4			ヘラナデ	指ナデ				木炭痕			
7	カマド	壁	15	筒形	15.6				ロクロ・ヘラナデ	ロクロ							目
8	床	壁	15	底形		7.8			ヘラナデ	ヘラナデ				木炭痕			
9	床	壁	15	筒形	16.2	6.8	13.0		ロクロ	ロクロ				凹陥部あり・ヘラナデ	目		
10	Pit. 3	壁	15	円筒形					ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ							
11	Pit. 3	壁	15	円筒形					ロクロ・ヘラナデ	ヘラナデ							
12	カマド	壁	15	円筒形					ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ							
13	床	壁	15	円筒形					ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ							
14	壁	壁	15	円筒形					ヨコナデ	ヨコナデ							
15	Pit. 3	壁	15	底形					ヘラナデ	ヘラナデ				木炭痕			

第5号 住居跡土製文器観察表 (cm)

第	出	土	層	外	径	内	径	底	径
第1300	1	カマド	1	横ア	10.7	6.1	15.3		

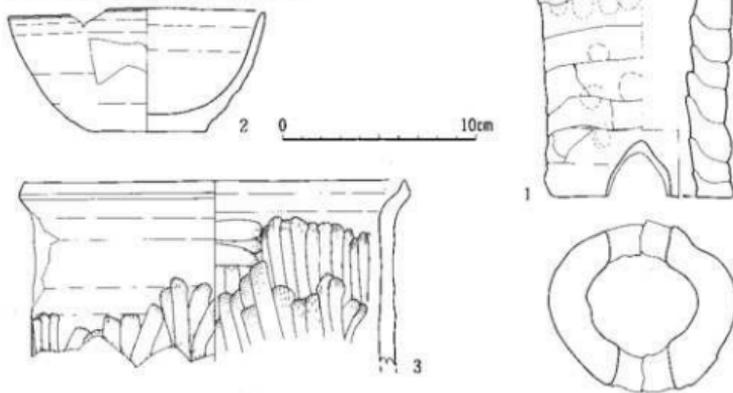
第12図 第5号住居跡(1)



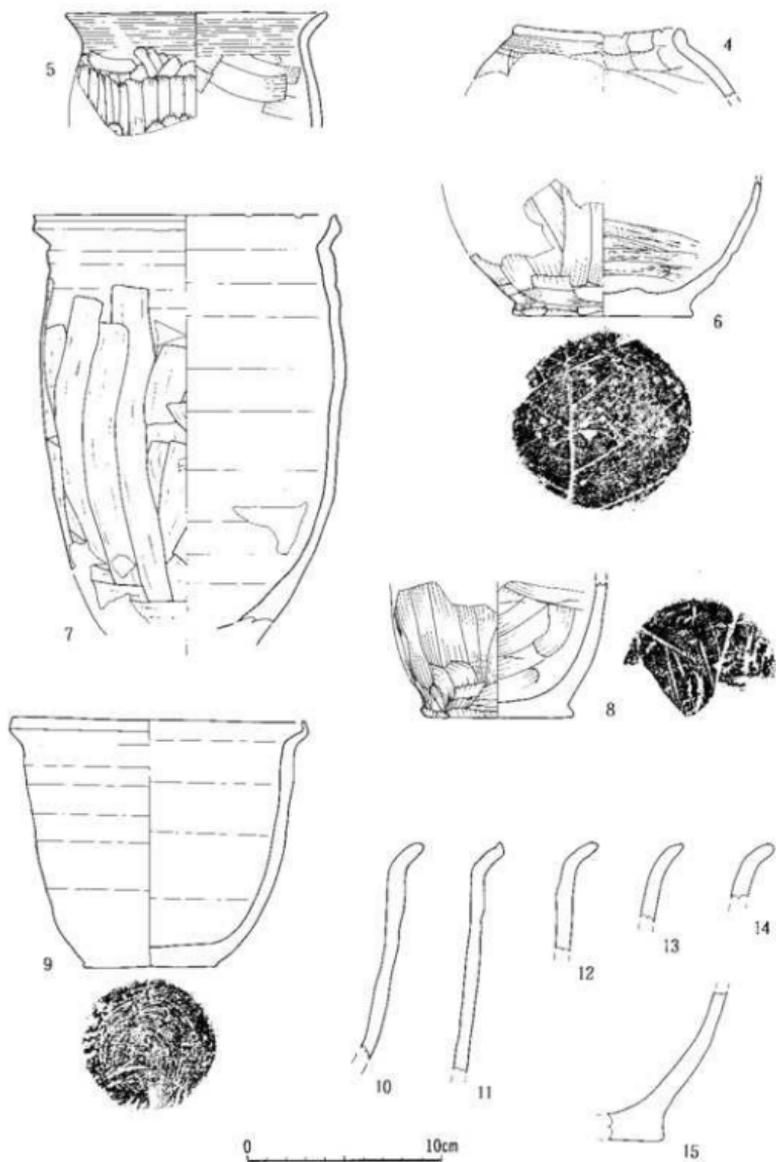
住居跡カマド土層法記

- | | | |
|-----|-----------------|--|
| 第5号 | 住居跡カマド土層法記 | |
| 第1層 | 暗褐色土 10Y R 5/6 | 1~3センチ大の焼土ブロック多量、炭化物少量。 |
| 第2層 | 暗褐色土 10Y R 5/6 | 焼土粒子少量、炭化物多量。 |
| 第3層 | 褐色土 7.5Y R 5/4 | 1~3センチ大の焼土ブロック多量。 |
| 第4層 | 暗褐色土 5Y R 5/6 | |
| 第5層 | 赤褐色土 2.5Y R 5/4 | 第8層 褐色土 10Y R 5/4 炭化物多量。 |
| 第6層 | 暗褐色土 7.5Y R 5/4 | 第9層 褐色土 7.5Y R 5/4 3センチ大の焼土ブロック多量。 |
| 第7層 | 暗褐色土 2.5Y R 5/6 | 第10層 赤褐色土 5Y R 5/4 焼土とロームの混上。 |
| | | 第11層 暗褐色土 10Y R 5/4 焼土粒多量、2センチ大のローム粒多量。 |
| | | 第12層 黄褐色土 10Y R 5/6 焼土粒少量、2ミリ大のローム粒少量。 |
| | | 第13層 暗褐色土 10Y R 5/4 煙道部天井に粘土を貼付。 |
| | | 第14層 暗褐色土 10Y R 5/6 スス状炭化物少量。 |
| | | 第15層 暗褐色土 10Y R 5/6 ローム粒多量、焼土粒少量。 |
| | | 第16層 黒褐色土 10Y R 5/6 スス状炭化物多量、5センチ大の焼土ブロック多量。 |

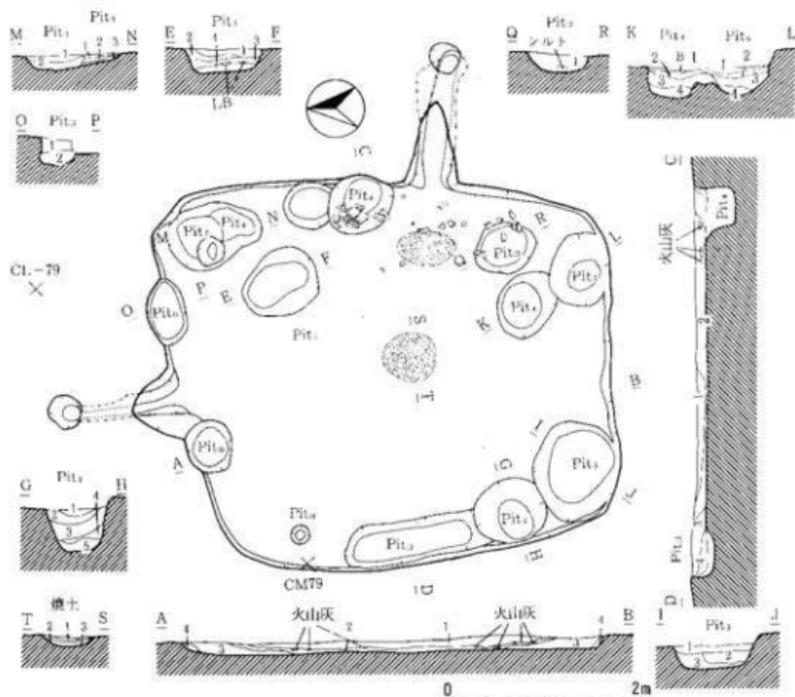
- Pit:
- | | | |
|-----|--------------------|----------|
| 第1層 | にぶい 黄褐色土 10Y R 5/6 | ローム粒しみ状。 |
| 第2層 | 黄褐色土 10Y R 5/6 | 黒褐色土少量。 |



第13図 第5号住居跡(2)



第14图 第5号住居跡(3)



第6号 住居跡土層注記

- 第1層 10YR 7/4 黒色土 2〜5ミリ位の焼土粒とローム粒微量。
 第2層 10YR 7/4 暗褐色土 火山灰Bブロック、黒色土混入。焼土粒少量、炭化物微量。
 第3層 10YR 7/4 暗褐色土 2〜10ミリ位のローム粒。焼土粒少量。
 第4層 10YR 7/4 黄褐色土 3層の褐色土混入。

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 褐色土 5ミリ大の焼土粒微量。
 第2層 10YR 7/4 暗褐色土 5〜20ミリ大の焼土粒混入。
 第3層 10YR 7/4 暗褐色土 5〜10ミリ大の焼土粒多量。
 第4層 10YR 7/4 黄褐色土 10ミリ大の焼土粒少量。

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 暗褐色土 火山灰(白頭山)微量。
 第2層 10YR 7/4 暗褐色土 炭化物微量。
 第3層 10YR 7/4 黒褐色土 火山灰(白頭山)微量。
 第4層 10YR 7/4 褐色土 黒褐色土混入。
 第5層 10YR 7/4 黄褐色土 ローム粒少量。

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 暗褐色土 白頭山火山灰微量。
 第2層 10YR 7/4 黄褐色土
 第3層 10YR 7/4 黄褐色土

- Pit.
 第1層 黒褐色土 10YR 7/2 炭化物・ローム粒少量。
 第2層 褐色土 10YR 7/4 炭化物・焼土ブロック少量。
 第3層 褐色土 10YR 7/4 焼土ブロック少量。
 第4層 暗褐色土 10YR 7/4 20〜50ミリ大の焼土ブロック多量。

- Pit.
 第1層 黒褐色土 10YR 7/2 炭化物・ローム粒少量。
 第2層 暗褐色土 10YR 7/4 10〜20ミリ大焼土ブロック多量。
 第3層 黒褐色土 10YR 7/2 炭化物・ローム粒多量。
 第4層 暗褐色土 10YR 7/4 炭化物少量。

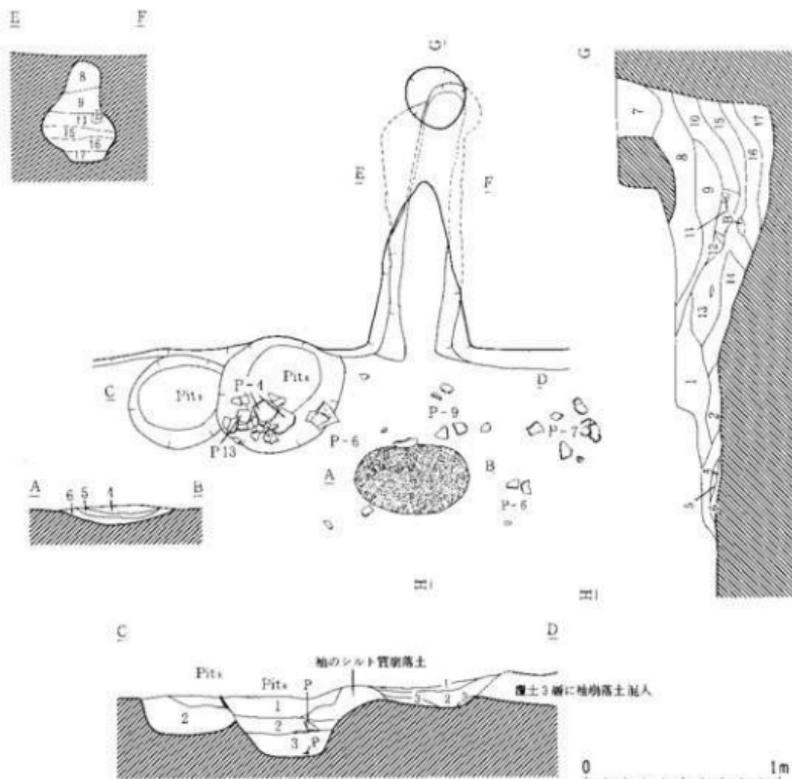
- Pit.
 第1層 10YR 7/4 暗褐色土
 第2層 10YR 7/4 褐色土
 第3層 10YR 7/4 褐色土

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 黒褐色土
 第2層 10YR 7/4 黄褐色土 白頭山火山灰微量。

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 黄褐色土
 第2層 10YR 7/4 暗褐色土

- Pit.
 第1層 10YR 7/4 褐色土 10ミリ大焼土粒多量、炭化物少量。

第15図 第6号住居跡(1)

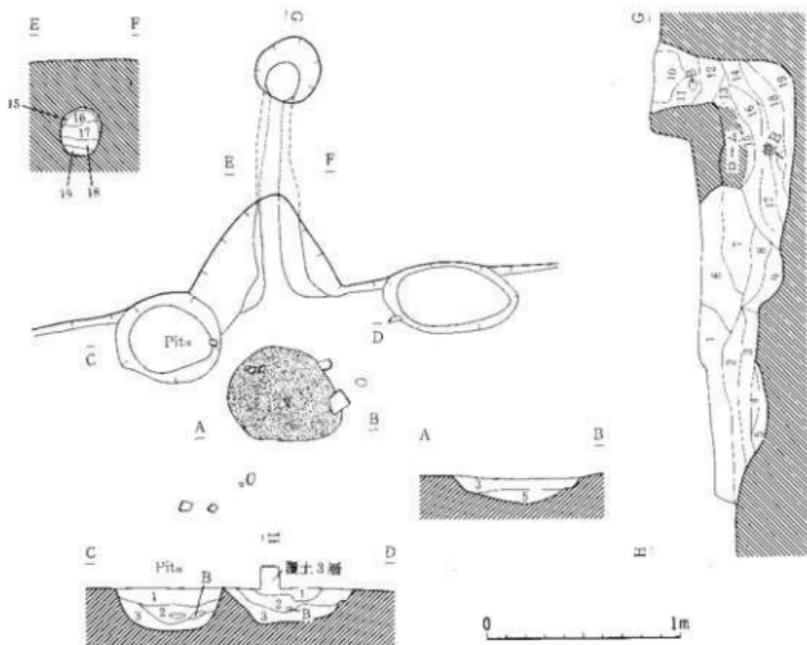


- Pits**
- 第1層 10Y R 3/5 暗褐色土 炭化物微量。
 第2層 10Y R 3/4 褐色土 30ミリの焼土粒Bブロック
 炭化物少量。
- 第3層 10Y R 3/4 褐色土 炭化物微量、焼土粒微量。

- Pit**
- 第1層 10Y R 3/5 暗褐色土 炭土粒とローム粒少量。
 第2層 10Y R 3/4 黄褐色土 暗褐色土が全体に少量。

- 第6号 住居跡カマド(1)土層注記**
- 第1層 暗褐色土 10Y R 3/5 炭土粒少量、炭化物微量。
 第2層 褐色土 10Y R 3/4 10~20ミリの焼土粒少量。
 第3層 黄褐色土 10Y R 3/4 褐色土少量。
 第4層 褐色土 10Y R 3/4 炭土粒少量。
 第5層 暗褐色土 10Y R 3/5
 第6層 暗褐色土 5Y R 3/5 炭土粒少量。
 第7層 暗褐色土 10Y R 3/5
 第8層 黒褐色土 10Y R 3/5 2~3ミリのローム粒少量。
 第9層 褐色土 10Y R 3/4 焼土粒少量、炭化物微量。
 第10層 黒褐色土 10Y R 3/5 炭土粒多量、炭化物少量。
 第11層 褐色土 10Y R 3/4 炭土ブロック少量。
 第12層 褐色土 10Y R 3/4 炭土ブロック多量(天井崩落上)
 第13層 黒褐色土 10Y R 3/5 10ミリの炭土粒少量。
 第14層 暗褐色土 7.5Y R 3/4 炭土粒多量、炭土ブロック少量。
 第15層 褐色土 10Y R 3/4 炭土ブロック少量。
 第16層 暗褐色土 10Y R 3/5 炭土ブロック多量。
 第17層 黒褐色土 10Y R 3/5 炭土ブロック・炭化物少量。

第16図 第6号住居跡(2)カマドI



- 第6号 住居跡カマドⅡ土層注記：
- 第1層 暗褐色土 10YR 5/2 (層土第3層)
 第2層 褐色土 10YR 5/4 ローム粒・焼土粒少量。
 (埋戻しての灰土)
 第3層 褐色土 10YR 5/4 焼土粒多量。2層同様埋戻。
 第4層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土ブロック少量、炭化物少量。
 第5層 暗褐色土 5YR 5/2 5YR 5/2
 第6層 暗褐色土 10YR 5/2 2~3ミリ大ローム粒少量。
 第7層 黄褐色土 10YR 5/3 黒褐色土混入。
 第8層 黄褐色土 10YR 5/3 3ミリ大の焼土粒少量。
 第9層 黄褐色土 10YR 5/3 10ミリ大の焼土粒少量。
 第10層 黄褐色土 10YR 5/3 焼土ブロック多量。
 第11層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土ブロック多量。

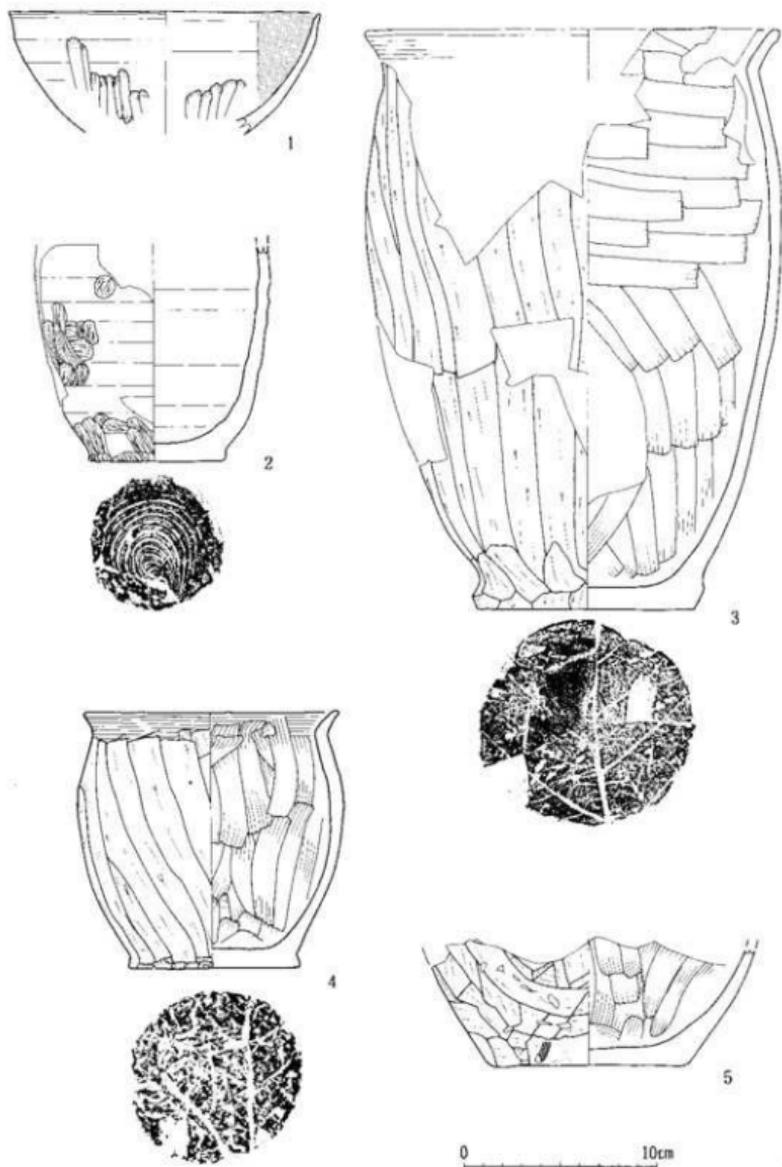
- 第12層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土ブロック多量。
 第13層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土ブロック少量。
 第14層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土ブロック少量。
 第15層 暗褐色土 5YR 5/2 人片部の燃焼を受けた焼土。
 第16層 褐色土 10YR 5/4 10ミリ大の焼土粒多量。
 第17層 褐色土 10YR 5/4 ローム粒多量。
 第18層 黒褐色土 7.5YR 5/2 20~30ミリ大の焼土ブロック多量。
 第19層 黒褐色土 10YR 5/2 ローム粒少量。
- Pita
 第1層 10YR 5/4 褐色土 10ミリ大のローム粒少量。
 第2層 10YR 5/4 褐色土 10ミリ大の焼土少量、炭化物少量。
 第3層 10YR 5/4 褐色土 5ミリ大の焼土粒少量。

第6号住居跡 土師器観察表

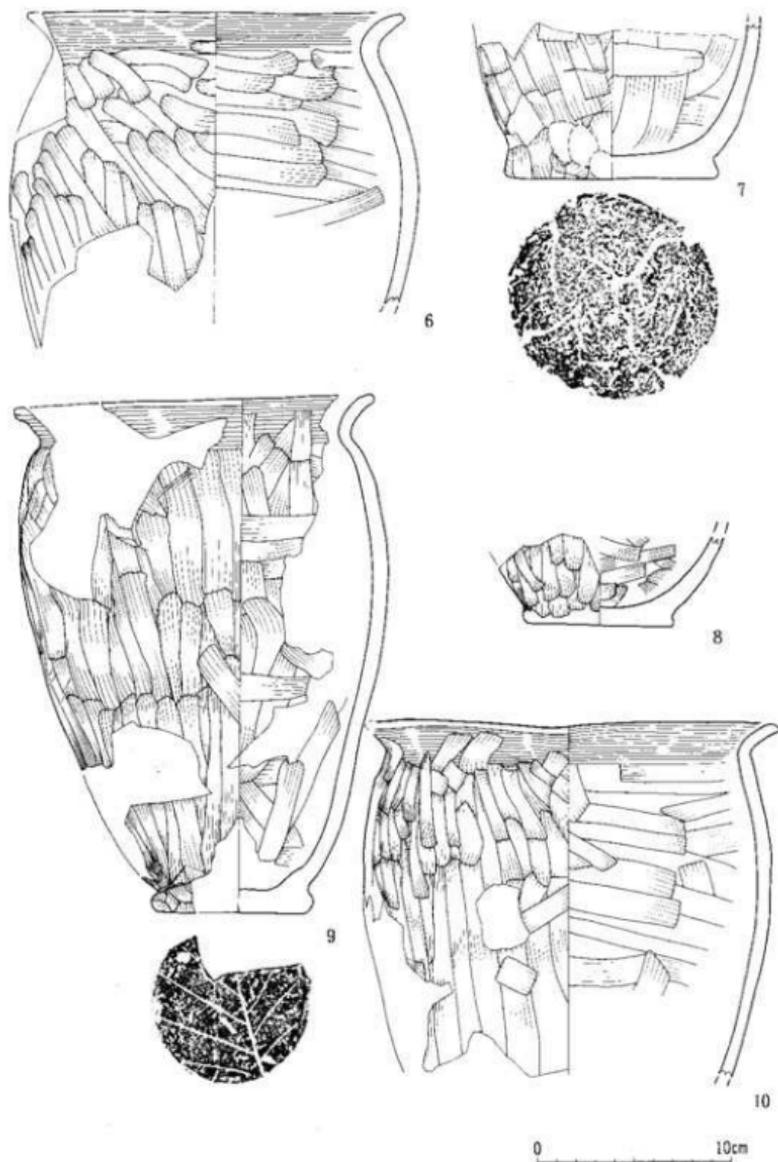
(単位: cm)

番号	出土層位	器種	部位	口径	口径	器高	外	内	底	分類	備	考
第16層	1	罎	口縁部	16.0	7.0		ロクロ・ヘラナデ	ヘラナデ・土色処理				
2	表面	罎	口縁部				ロクロ・指ナデ	ヘラナデ	同軸糸切り	1b		
3	カマドⅠ	=	底形	21.4	11.7	30.1	ヨコナデ・ヘラケズリ	ヘラナデ	木鼻痕			
4	Pita	=	底形	13.1	8.8	13.1	ヨコナデ・ヘラケズリ	ヨコナデ・ヘラナデ	木鼻痕	11b		
5	層土4層	=	底形		10.6		ヘラケズリ	ヨコナデ・ヘラナデ				
第19層	6	Pita	=	口縁部	19.0		ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ		1b		
7	カマドⅠ	=	底形		11.0		ヘラナデ・指ナデ	ヘラナデ	砂			
8	Pita	=	底形		7.0		ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラナデ			
9	カマドⅠ	=	底形	18.5	8.4	26.7	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ		11b		
10	カマドⅡ	=	口縁部	21.0			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ		11b		
第10層	11	カマドⅡ	=	底形		9.0	ヘラナデ	ヘラナデ	末+ヘラナデ			11日カマドと接合
12	表面	=	底形		8.0		ヘラケズリ	ヘラナデ				
13	Pita	=	口縁部	14.8			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ				
14	カマドⅠ	=	口縁部				ヘラナデ	ヘラナデ				
15	表面	=					ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ				
16	カマドⅠ	=					ロクロ					
17	カマドⅡ	=	口縁部				ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ				
18	層土	=					ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ				

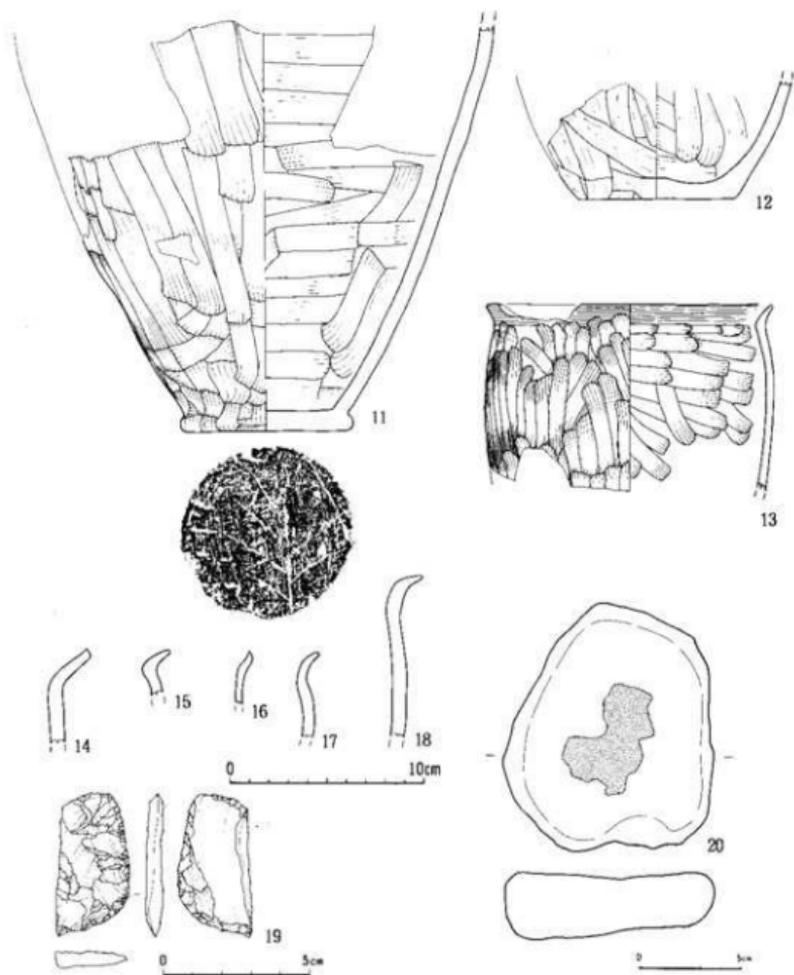
第17図 第6号住居跡(3)カマドⅡ



第18图 第6号住居跡(4)



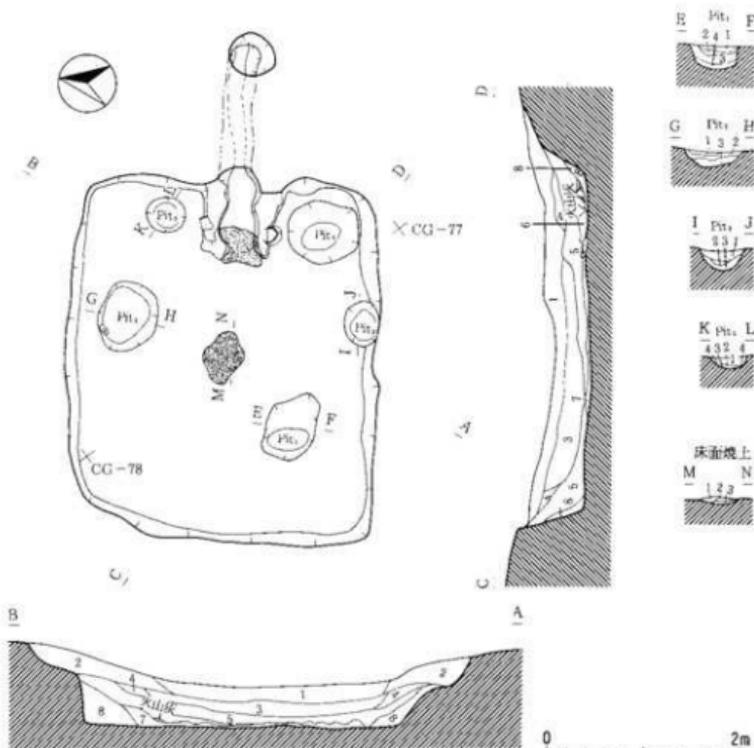
第19図 第6号住居跡(5)



第6号住居跡 石器觀察表

器 種	出土層位	段 号	編 号	厚 毫	重量(g)	(cm)		備 考
						石 質	備 考	
14	層上	50	26	6	8.7	硅質白	不定形	
20	段上	123	105	33	640	灰山	片石	

第20圖 第6号住居跡(6)



第7号 住居跡土層注記

- 第1層 黒褐色土 10YR 2/6 1ミリ大の砂粒を多量。
 第2層 黒褐色土 10YR 2/6 砂粒少量、毛根多量。
 第3層 黒色土 10YR 2/6 砂粒少量、ローム粒子少量。
 第4層 黒褐色土 10YR 2/6 ローム粒子微量。
 第5層 黒褐色土 10YR 2/6 ローム粒子多量。
 第6層 黒褐色土 10YR 2/6 混入物なし。
 第7層 褐色土 10YR 5/6 焼土粒子少量。
 第8層 暗褐色土 10YR 3/6 ローム粒子少量。

Pit.

- 第1層 黒褐色土 10YR 2/6 白頭山火山灰多量。
 第2層 褐色土 10YR 5/6 焼土B少量、炭化物少量。
 第3層 黄褐色土 10YR 5/6 焼土B多量。
 第4層 明黄褐色土 10YR 5/6

Pit.

- 第1層 黒褐色土 10YR 2/6 炭化物多量。
 第2層 褐色土 10YR 5/6 焼土B少量、炭化物少量。
 第3層 黄褐色土 10YR 5/6 焼土B少量、焼土粒多量。

Pit.

- 第1層 褐色土 10YR 5/6 2センチ大の焼土B多量、炭化物少量。
 第2層 暗褐色土 10YR 2/6 2センチ大の焼土B多量、炭化物多量。
 第3層 明黄褐色土 10YR 5/6

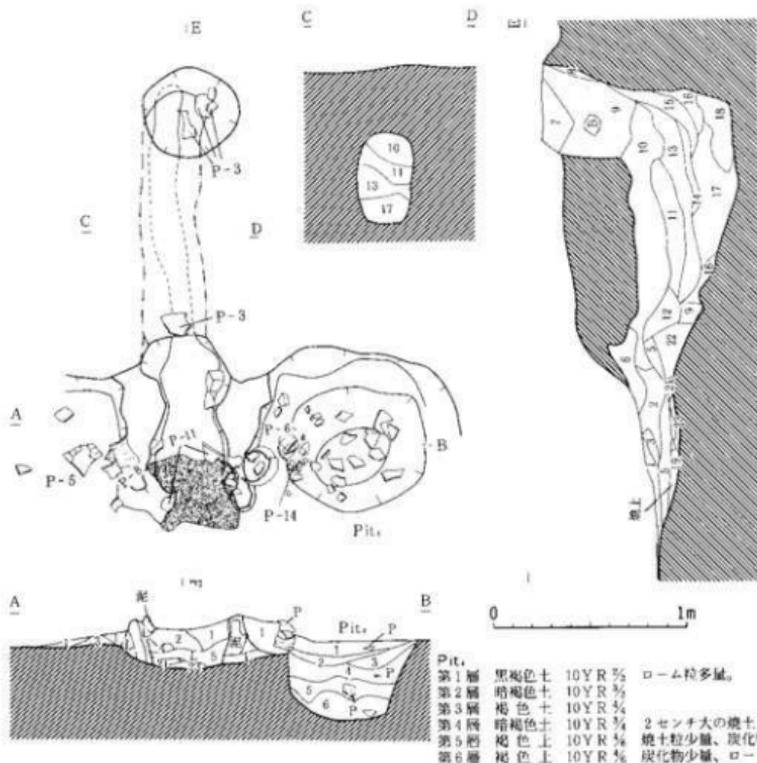
Pit.

- 第1層 黒褐色土 10YR 2/6 焼土粒少量、炭化物少量。
 第2層 黄褐色土 10YR 5/6 焼土粒多量。
 第3層 黄褐色土 10YR 5/6 褐色土少量。
 第4層 暗褐色土 10YR 2/6 ロームがやや多量。

焼土

- 第1層 黄褐色土 10YR 5/6 焼土B少量、LB少量。
 第2層 赤褐色土 5YR 5/6 焼土層に褐色土少量。
 第3層 褐色土 10YR 5/6 焼土粒少量。

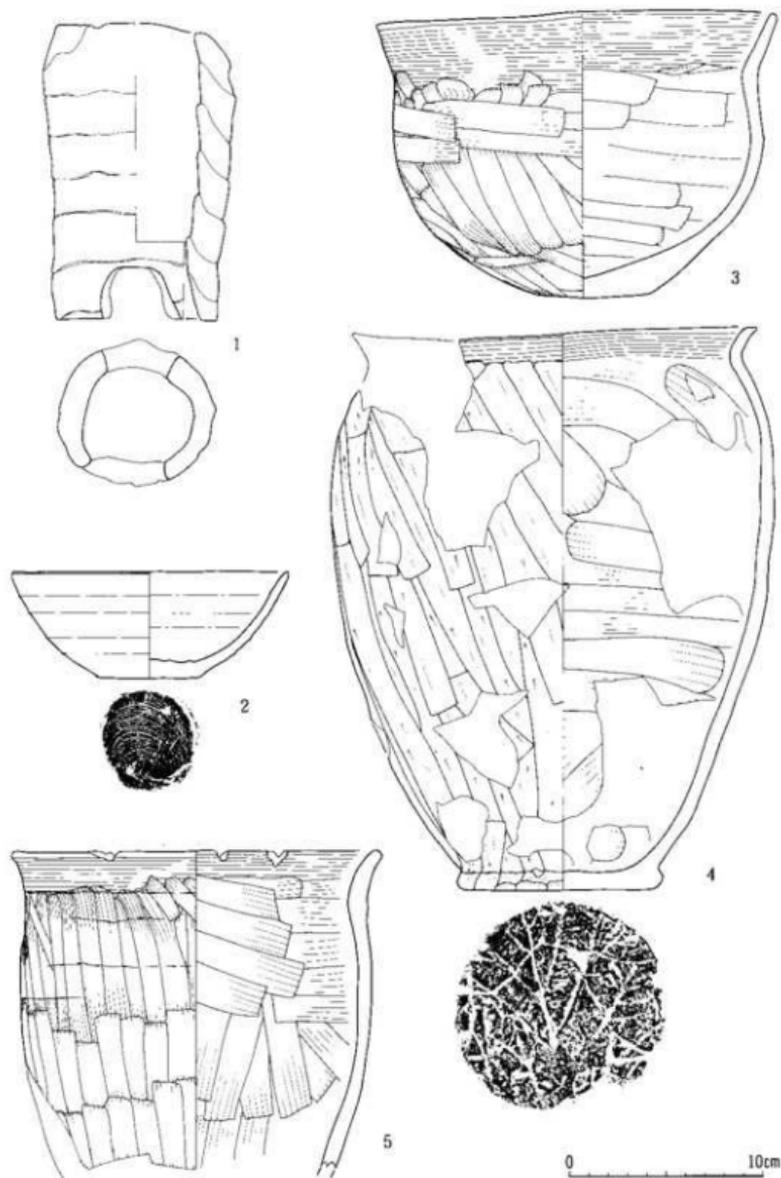
第21図 第7号住居跡(1)



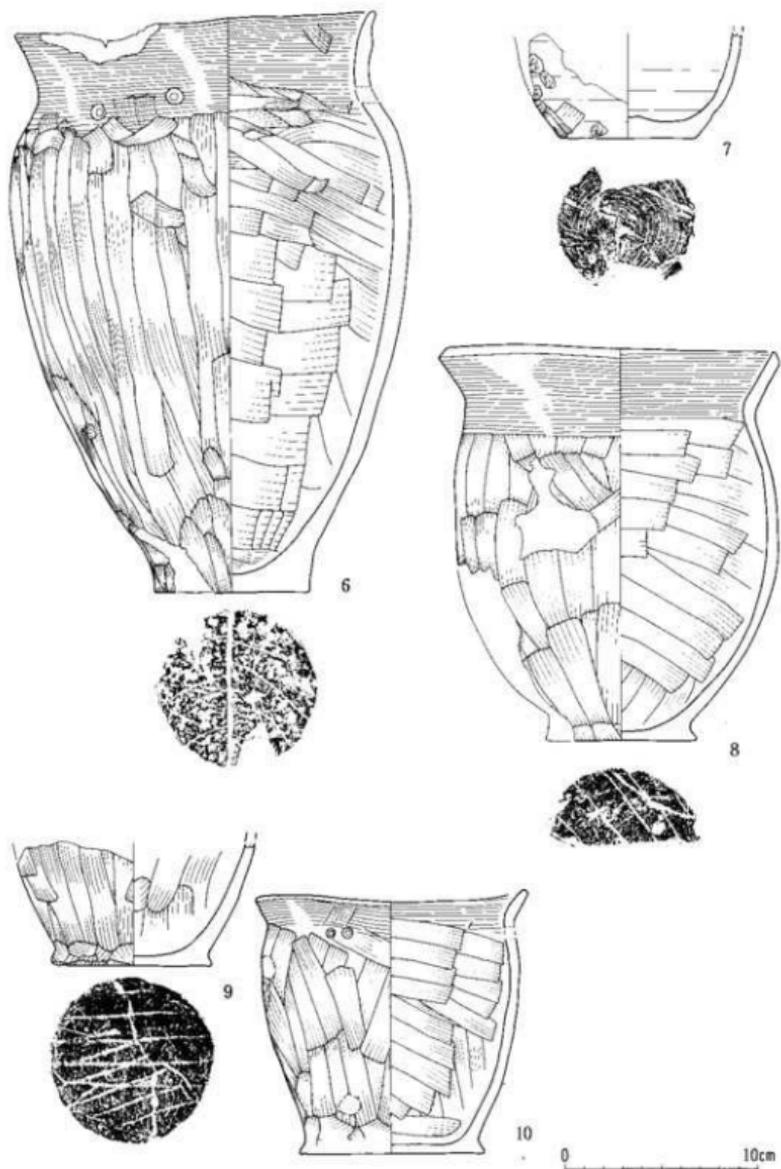
第7号 住居跡カマド土層注記

第1層	黒褐色土	10YR 7/5	2センチ大の焼上ブロック多量、ローム粒多量。
第2層	暗褐色土	7.5YR 3/4	炭化物少量、5ミリ大のローム粒多量。
第3層	褐色土	10YR 5/4	2センチ大の焼上ブロック多量、ローム粒子多量。
第4層	暗赤褐色土	5YR 3/4	焼上ブロック多量。
第5層	褐色土	10YR 5/4	焼上ブロック多量。
第6層	暗褐色土	10YR 3/5	ローム粒少量。
第7層	褐色土	10YR 5/4	5ミリ大のローム粒少量、火山灰(白色)少量。
第8層	暗褐色土	10YR 3/5	ローム粒少量。
第9層	褐色土	10YR 5/4	焼上粒少量、1センチ大のローム粒多量、火山灰(白色)少量。
第10層	明黄褐色土	10YR 5/6	褐色土とロームの焼上層。
第11層	黄褐色土	10YR 7/6	褐色土少量。
第12層	ぶい 黄褐色土	10YR 7/6	5~6センチ大のLB混入。
第13層	暗褐色土	10YR 3/5	焼上ブロック少量、1~2センチ大のLB少量。
第14層	黒褐色土	10YR 3/4	ローム粒少量。
第15層	灰黄褐色土	10YR 5/6	焼上ブロック少量、火山灰(白色)多量。
第16層	暗褐色土	10YR 3/5	焼上粒少量、ローム粒少量。
第17層	暗褐色土	10YR 3/5	ローム粒多量。
第18層	黒褐色土	10YR 3/4	2~3センチ大のLB少量。
第19層	赤褐色土	5YR 5/6	礫底部。
第20層	褐色土	7.5YR 4/6	やや燃焼を受けている。
第21層	褐色土	10YR 5/4	3~5ミリ大のローム粒少量。
第22層	暗褐色土	10YR 3/5	5~15ミリ大の焼上粒多量。5ミリ大のローム粒少量。
第23層	褐色土	10YR 5/4	褐色土混入。

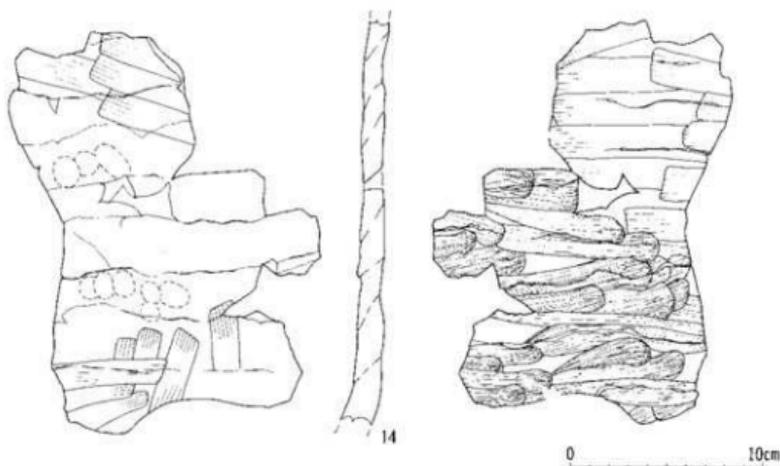
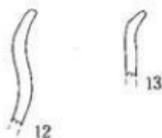
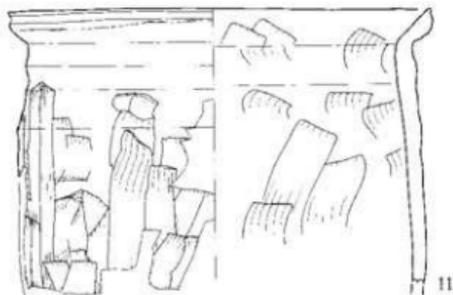
第22図 第7号住居跡(2)



第23图 第7号住居跡(3)



第24图 第7号住居跡(4)



第7号住居跡 土師器観察表

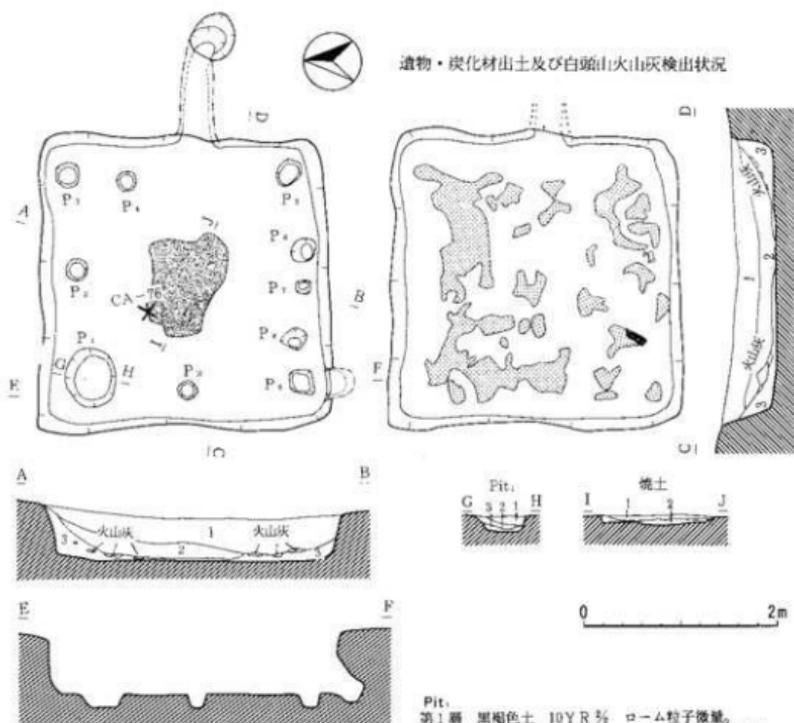
番号	出土層位	器種	部位	器高			内 面		底 部	分類	備 考
				口径	底径	器高	外	内			
第25図 2	1st 4	鉢	底形	7.3	5.2	6.5	ロクロ	—	凹縁, 糸切り	0	
3	焼通部	鉢	底形	20.6	7.2	14.8	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ		
4	1st 4	壺	底形	21.0	10.8	29.2	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	木突脚	1b	
5	カマド	—	口縁部	9.5	—	—	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	—		
第26図 6	カマド	—	底形	18.5	8.0	30.2	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	木突脚	1b	
7	1st 4	—	底部	—	7.0	—	ロクロ・ヘラナデ	—	凹縁, 糸切り		
8	カマド	壺	底形	17.6	8.0	20.6	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	木突脚	2b	
9	1st 4	壺	底形	—	8.2	—	ヘラナデ	ヘラナデ	—		
10	カマド	—	底形	14.1	9.6	13.8	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	—		横溝孔
第25図 11	カマド	—	口縁部	21.6	—	—	ロクロ・ヘラナデ	ヘラナデ	—	1a	
12	カマド	—	—	—	—	—	ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ	—		
13	床面	—	—	—	—	—	ヘラナデ	ヘラナデ	—		
14	カマド	灰皿	底形	—	—	—	ヘラナデ・指アツ	ヘラナデ・指アツ	—		

第7号住居跡 土製支脚観察表

番号	出土層位	外面測量		内面測量		外径	内径	残存高
		長さ	幅	長さ	幅			
第25図 1	カマド	—	—	—	—	9.6	6.7	15.1

第25図 第7号住居跡(5)

遺物・炭化材山土及び白頭山火山灰検出状況



- 第8号 住居跡
 第1層 黒褐色土 10YR 7/5 毛根多量。
 第2層 黒色土 10YR 7/5
 第3層 暗褐色土 10YR 7/5 ローム粒微量、火山灰微量。
 B 白頭山火山灰ブロック。

- Pit.
 第1層 黒褐色土 10YR 7/5 ローム粒微量。
 第2層 黒褐色土 10YR 7/5 5ミリ大ローム粒少量。
 第3層 黄褐色土 10YR 7/5 LB・ローム粒少量。
- 焼土
 第1層 明褐色焼土 7.5YR 7/5
 第2層 黄褐色焼土 7.5YR 7/5 10YR 7/5暗褐色土少量。

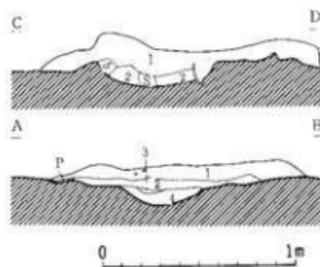
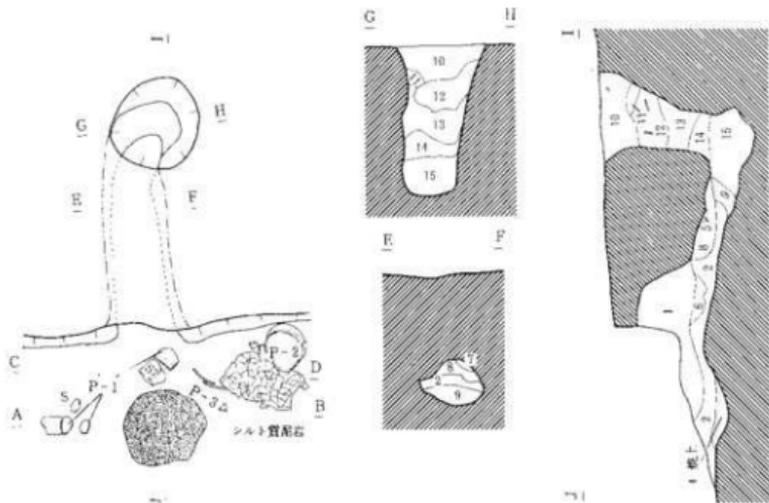
第8号住居跡 土師器観察表

第8号住居跡 土師器観察表												(単位: cm)	
番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	高さ	外	内	面	底形	分類	備考	
第27回	1	カマド	壁	口縁部	23.4								
第28回	2	カマド	"	底形	21.0	8.6	35.0	ヘラナダ・指アツ	ココナダ・ヘラナダ				
3	カマド	"	口縁部	27.0			ヘラナダ・ヘラケスリ	ココナダ・ヘラナダ		木製板	1b.		
4	床面	"	底形				指ナダ・ヘラナダ	ココナダ・ヘラナダ					
5	床面	"	底形				ヘラナダ	ヘラナダ					
							ヘラナダ	不明					

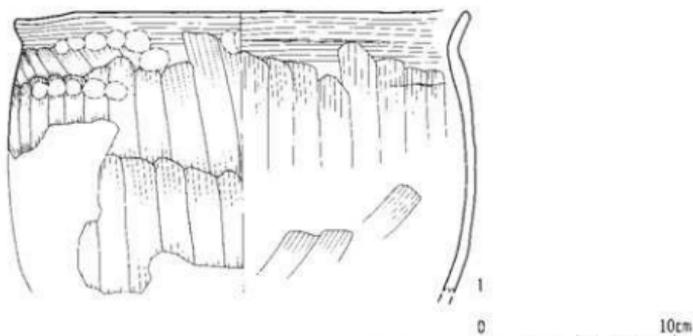
第8号住居跡 石器等観察表

第8号住居跡 石器等観察表										(mm)	
番号	出土層位	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石質	備考				
第28回	6	燻土	35	27	10	9.6	持置良 不定形				
7	カマド	143	113		96	2205	泰山岩 すり石(支脚)				

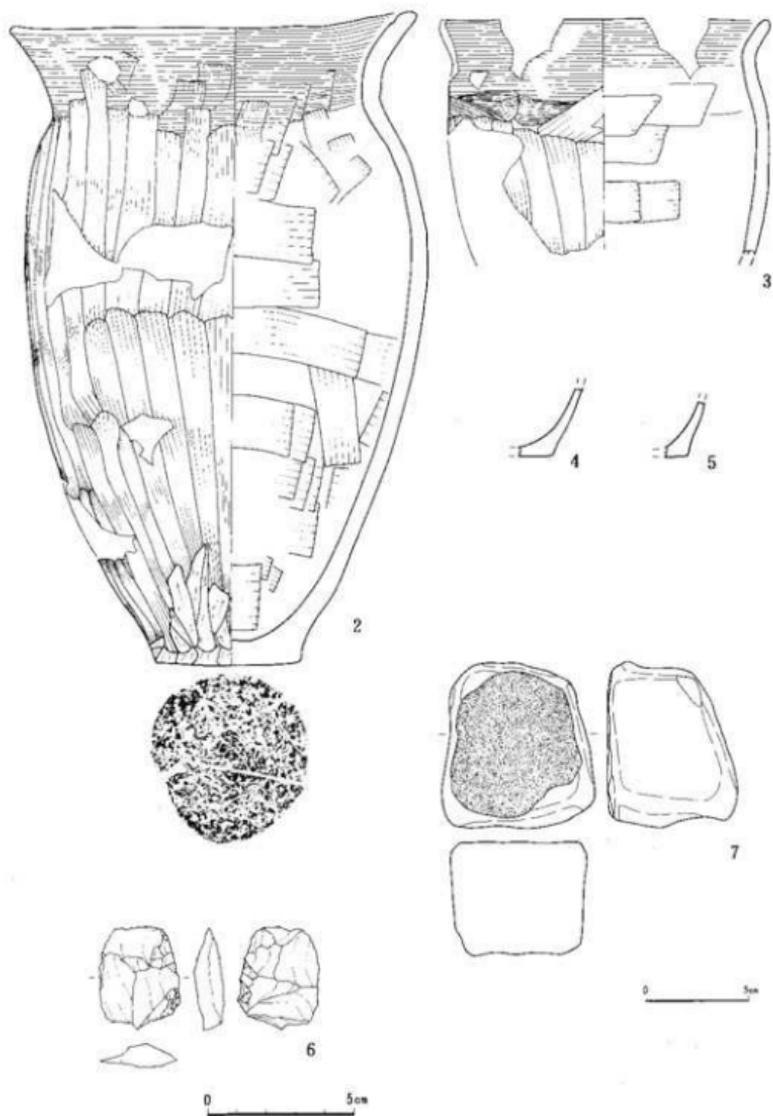
第26図 第8号住居跡(1)



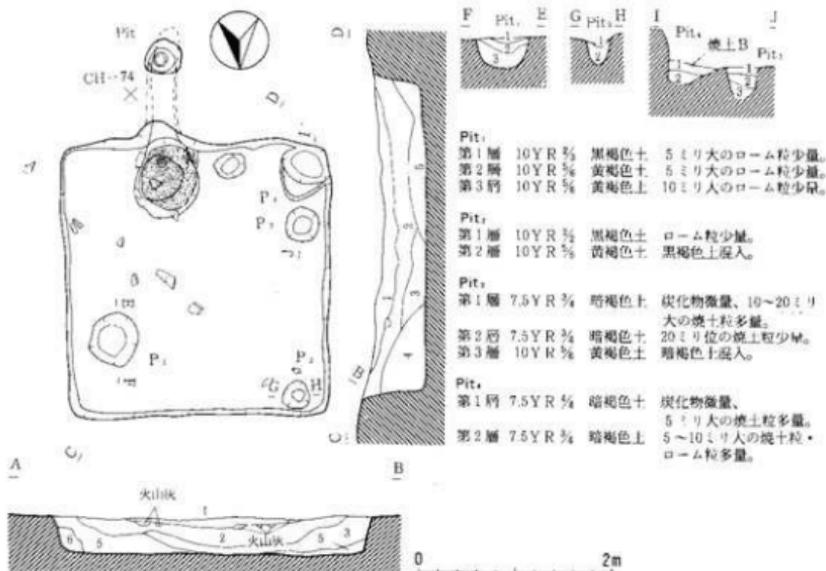
- | | | | |
|------|---------|---------|-----|
| 第8号 | カマド土層注記 | | |
| 第1層 | 明褐色土 | 10 Y R | 2/5 |
| 第2層 | 褐色土 | 10 Y R | 3/4 |
| 第3層 | 明褐色土 | 7.5 Y R | 3/5 |
| 第4層 | 明褐色土 | 5 Y R | 3/5 |
| 第5層 | 明褐色土 | 7.5 Y R | 5/6 |
| 第6層 | 赤褐色土 | 5 Y R | 5/6 |
| 第7層 | 赤褐色土 | 5 Y R | 3/5 |
| 第8層 | 黒褐色土 | 10 Y R | 3/5 |
| 第9層 | 褐色土 | 10 Y R | 4/5 |
| 第10層 | 暗褐色土 | 10 Y R | 4/5 |
| 第11層 | 赤褐色土 | 5 Y R | 4/5 |
| 第12層 | 黄褐色土 | 10 Y R | 3/5 |
| 第13層 | 褐色土 | 10 Y R | 3/5 |
| 第14層 | 暗褐色土 | 10 Y R | 3/5 |
| 第15層 | 黒褐色土 | 10 Y R | 3/5 |
- 白頭山火山灰少量、焼土粒少量。
焼土粒中量。
若干焼成を受けている。
焼土多量。
天井部の熱による変成焼土。
焼土粒少量。
焼十粒・ローム粒微量。
焼十粒・ローム粒微量。
炭化物多量。
5~10ミリ大の焼土粒。
焼土ブロック。
5ミリ大の焼土粒。
炭化物中量。
ローム粒微量。
ローム粒微量。



第27図 第8号住居跡(2)

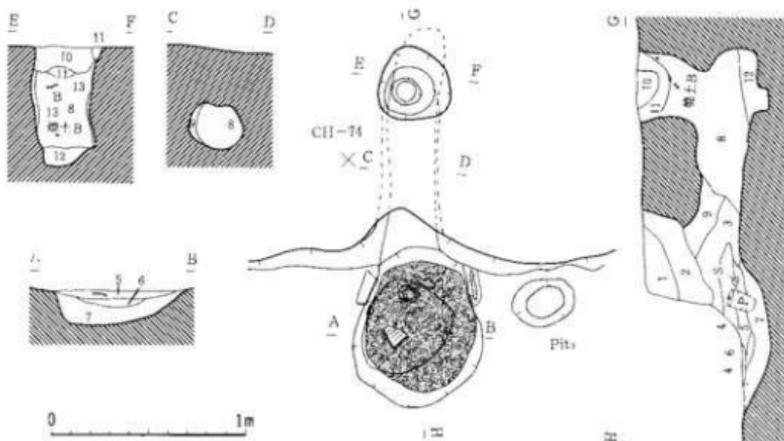


第28図 第8号住居跡(3)



第9号 住居跡土層注記

- | | | | |
|-----|-----------|------|---------------------------------------|
| 第1層 | 10Y R 5/2 | 黒褐色土 | 5ミリのローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 3/4 | 褐色土 | 上部に白砂山火山灰。5~20ミリの焼土粒少量。5~10ミリのローム粒多量。 |
| 第3層 | 10Y R 3/4 | 暗褐色土 | 灰白色の火山灰、ローム粒少量。 |
| 第4層 | 10Y R 3/4 | 暗褐色土 | 黒褐色土混入、十和田a火山灰少量、10ミリのローム粒多量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/2 | 暗褐色土 | 十和田a火山灰、ローム粒少量。 |
| 第6層 | 10Y R 5/2 | 黒褐色土 | ローム粒微量。 |



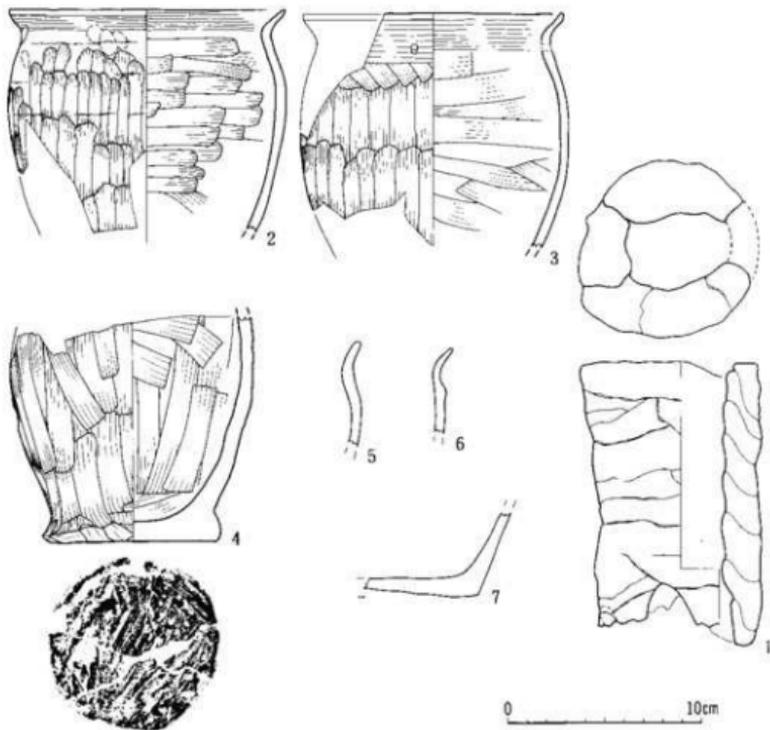
第29図 第9号住居跡(1)

第9号住居跡 土層注記カマド

- 第1層 10YR 4/6 褐色土
 第2層 10YR 4/6 暗褐色土
 第3層 10YR 4/6 褐色土
 第4層 10YR 4/6 褐色土
 第5層 7.5YR 4/6 褐色土
 第6層 5YR 4/6 暗褐色土
 第7層 2.5YR 4/6 赤褐色土

3ミリ大の焼土粒多量。
 褐色土混入、火山灰微量、焼土粒少量。
 5YR明赤褐色の焼土粒子・B多量。
 5~10ミリ大の焼土粒多量。
 炭化物微量、2~3ミリ大の焼土粒少量。

- 第8層 7.5YR 4/6 暗褐色土
 第9層 5YR 4/6 暗赤褐色土
 第10層 7.5YR 4/6 暗褐色土
 第11層 10YR 4/6 暗褐色土
 第12層 10YR 4/6 暗褐色土
 第13層 5YR 4/6 赤褐色土
- 焼土粒少量。
 焼土化した天井部崩落上。
 10~20ミリの焼土粒
 暗褐色土少量。
 暗褐色土少量。
 焼土粒少量。
 焼土化した壁部。



第9号住居跡 土師器観察表

(単位: cm)

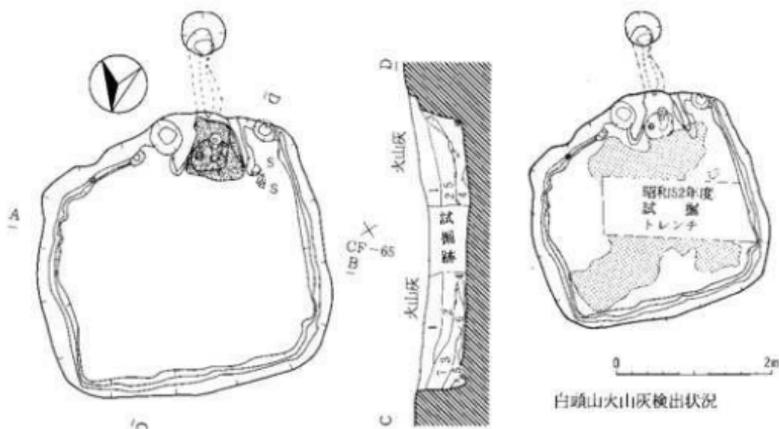
番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	高さ	外	内	内	底	面	分類	備考
第30図1	カマド	甕	口縁部	14.2			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ					
2	覆土	"	口縁部	13.4			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ					増体孔
3	カマド	"	胴部		9.9		ヘラナデ	ヘラナデ				ヘラナデリ	
4	カマド	"	口縁部				ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ					
5	覆土	"	"				ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ					
6	覆土	"	"				ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ					
7	覆土	"	底部				ヘラナデ	ヘラナデ				ヘラナデ?	

第9号住居跡 土製支脚観察表

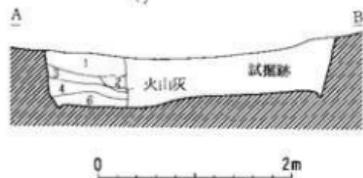
(cm)

番号	出土層位	外面調査	内面調査	外径	内径	残存高
第30図1				9.3	5.4	14.8

第30図 第9号住居跡(2)

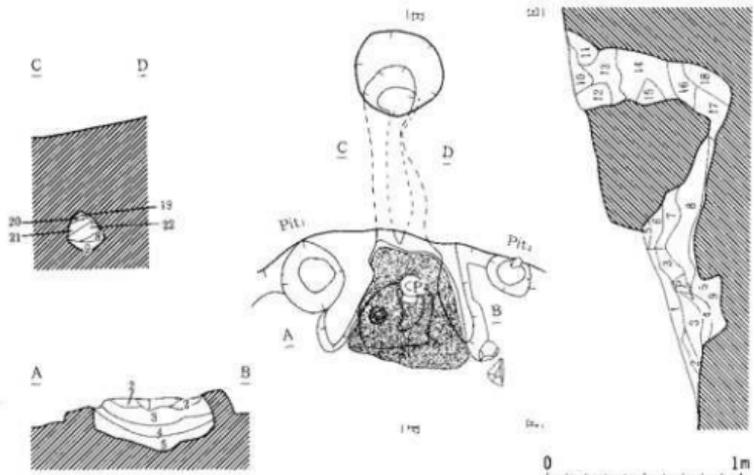


白頭山火山灰検出状況



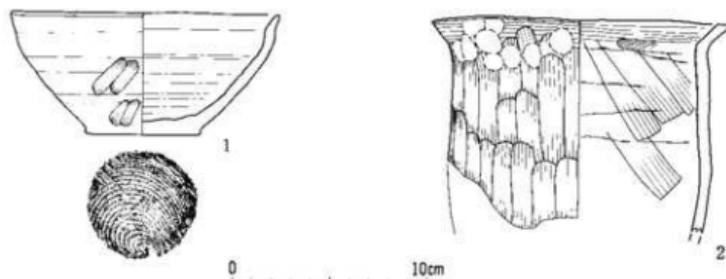
第10号 住居跡土層注記

- | | | | |
|-----|------|-----------|---------------------|
| 第1層 | 黒褐色土 | 10Y R 7/6 | 毛根多量、砂少量。 |
| 第2層 | 黒色土 | 10Y R 5/2 | ローム粒子少量。 |
| 第3層 | 黒褐色土 | 10Y R 5/2 | ローム粒子少量。 |
| 第4層 | 黒褐色土 | 10Y R 5/2 | 3ミリのローム粒少量、ローム粒子多量。 |
| 第5層 | 黒褐色土 | 10Y R 5/2 | ローム粒少量。 |
| 第6層 | 黒褐色土 | 10Y R 5/2 | L B多量。 |
| 第7層 | 黄褐色土 | 10Y R 6/6 | 黒色土少量。 |



第31図 第10号住居跡(1)

第10号	住居跡カマド土層注記				
第1層	黒褐色土 10 Y R 5/6	焼土粒少量。	第12層	におい 黄褐色土 10 Y R 5/6	1~2センチ大の焼土B多量。
第2層	褐色土 7.5 Y R 5/6	5~10ミリの焼土B少量。	第13層	暗褐色土 10 Y R 5/6	5~20ミリのLB少量。
第3層	におい 赤褐色焼土 5 Y R 5/6	2センチ大の焼土B多量、炭化物少量。	第14層	暗褐色土 10 Y R 5/6	ローム粒多量。
第4層	暗褐色焼土 5 Y R 5/6	下部はしまり強く焼土化している。	第15層	黒褐色土 10 Y R 5/6	ローム粒少量。
第5層	暗赤褐色土 5 Y R 5/6	黒色土微量。	第16層	黒褐色土 10 Y R 5/6	焼土B少量。
第6層	褐色土 10 Y R 5/6	焼土粒多量、炭化物少量。	第17層	暗褐色土 10 Y R 5/6	ローム粒少量。
第7層	褐色土 7.5 Y R 5/6	焼土粒微量。	第18層	暗褐色土 10 Y R 5/6	ローム粒少量。黒色土粒少量。
第8層	赤褐色土 5 Y R 5/6	炭化物少量、褐色土微量。	第19層	暗赤褐色土 5 Y R 5/6	焼土粒多量、炭化物微量。
第9層	暗赤褐色土 10 Y R 5/6	黒色土をのり状。	第20層	暗褐色土 10 Y R 5/6	焼土粒多量。
第10層	暗褐色土 10 Y R 5/6	ローム粒多量。	第21層	暗褐色土 10 Y R 5/6	5~10ミリの焼土粒多量。
第11層	褐色土 10 Y R 5/6	焼土粒多量。	第22層	暗褐色土 10 Y R 5/6	2ミリの焼土粒多量。



第10号住居跡 土師器観察表

(単位: cm)

番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	高さ	外 面	内 面	底部	分類	考
第32図1	カマド	鉢	底部	13.8	5.6	5.3	ロクロ・ヘラナデ		回転削り	I	
2	床面	盤	口縁面	15.0			ヘラナデ・指アブ	ヨコナデ・ヘラナデ			12日層土と接合

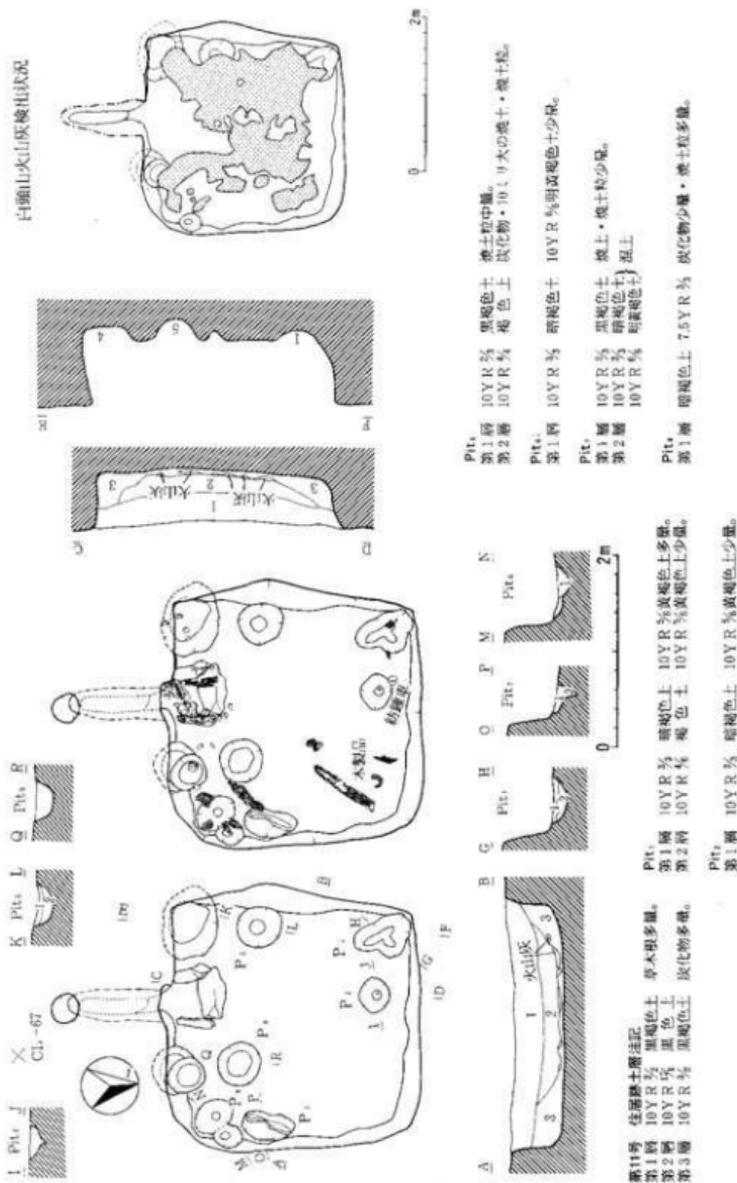
第32図 第10号住居跡(2)

ために住居跡周辺を調査した際に、十和田a火山灰が大量に堆積しているのが認められた。

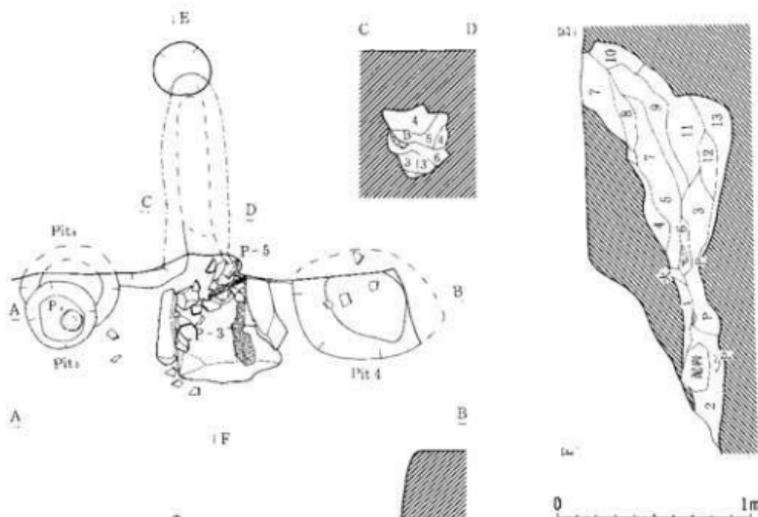
【出土遺物】 図示得た土師器の個体数は2個体である。坏はカマド内出土で、倒立させて支脚として用いたと思われる。床面から出土した甕は12号住居跡覆土中のもものと接合した。

【時期】 住居跡周辺に十和田a火山灰が多量に自然堆積しているにも係わらず、住居跡覆土中には白頭山火山灰しか検出されなかったことから、十和田a火山灰降下後に構築され、白頭山火山灰降下前に廃絶されたものと思われる。

白頭山火山灰堆積状況



第33図 第11号住居跡(1)

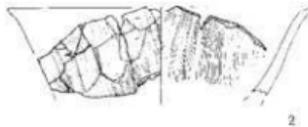


Pit.
 第1層 暗褐色土 10YR 5/2 焼土粒微量。
 第2層 明黄褐色土 10YR 5/6 焼土粒・炭化物微量。
 第3層 暗褐色土 10YR 5/2 10ミリの焼土粒、炭化物少量。

Pit.
 第1層 褐色土 7.5YR 5/4 10ミリの焼土粒微量。
 第2層 暗褐色土 10YR 5/4 炭化物・焼土粒微量。

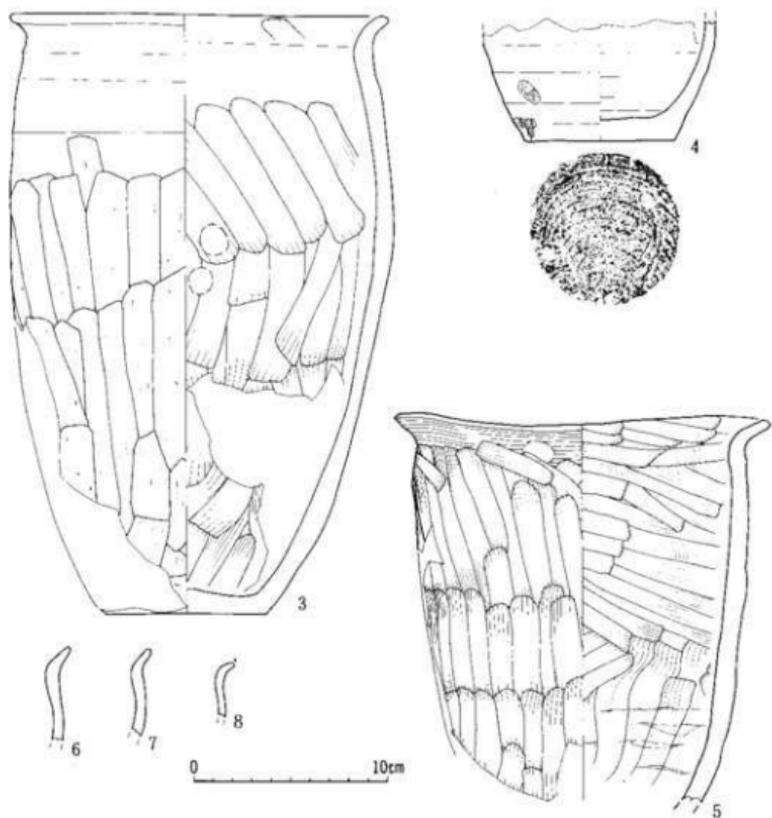
第11号 住居跡カマド土層注記

第1層	黒褐色土 10YR 3/2	層+3層相当。
第2層	暗褐色土 10YR 5/2	1ミリの焼土粒少量。
第3層	褐色土 10YR 5/4	3~5ミリの焼土粒中量。
第4層	褐色土 7.5YR 5/4	黒褐色土混入
第5層	褐色土 7.5YR 5/4	黒褐色土混入
第6層	暗褐色土 5YR 5/2	
第7層	黒褐色土 10YR 3/2	1ミリの炭化粒・焼土粒微量。
第8層	暗褐色土 7.5YR 5/2	10ミリの焼土粒微量。
第9層	暗褐色土 7.5YR 5/2	10ミリの焼土粒中量。
第10層	褐色土 7.5YR 5/4	焼土粒・ローム粒多量。
第11層	黒褐色土 10YR 3/2	焼土粒少量。
第12層	暗褐色土 5YR 5/2	焼土粒多量。
第13層	黒色土 10YR 3/1	焼土粒微量。
第14層	暗褐色土 5YR 5/2	



0 10cm

第34図 第11号住居跡(2)



第11号住居跡 土器器観察表

(単位: cm)

層	出土層位	器種	形状	口径	底径	器高	肩	胴	底	底面	底部分類	備考
第35段5	カマド	竈	定形	19.5	8.6	31.2	ロクロ・ヘラツタテ	ヘラツタテ			回転系切刃	1a
4	覆土	〃	底形		8.0		ロクロ・指アツ	ヘラツタテ				
5	カマド	〃	1層部	19.4			ロクロ・ヘラツタテ	ヘラツタテ				
6	覆土	〃	口縁部				ロクロ	ロクロ				
7	〃	〃	頸部					ヘラツタテ				スズ鉄炭化物
8	〃	〃	頸部				ロクロ	ロクロ				濃褐色28と同一致

第11号住居跡 土製品観察表

(cm)

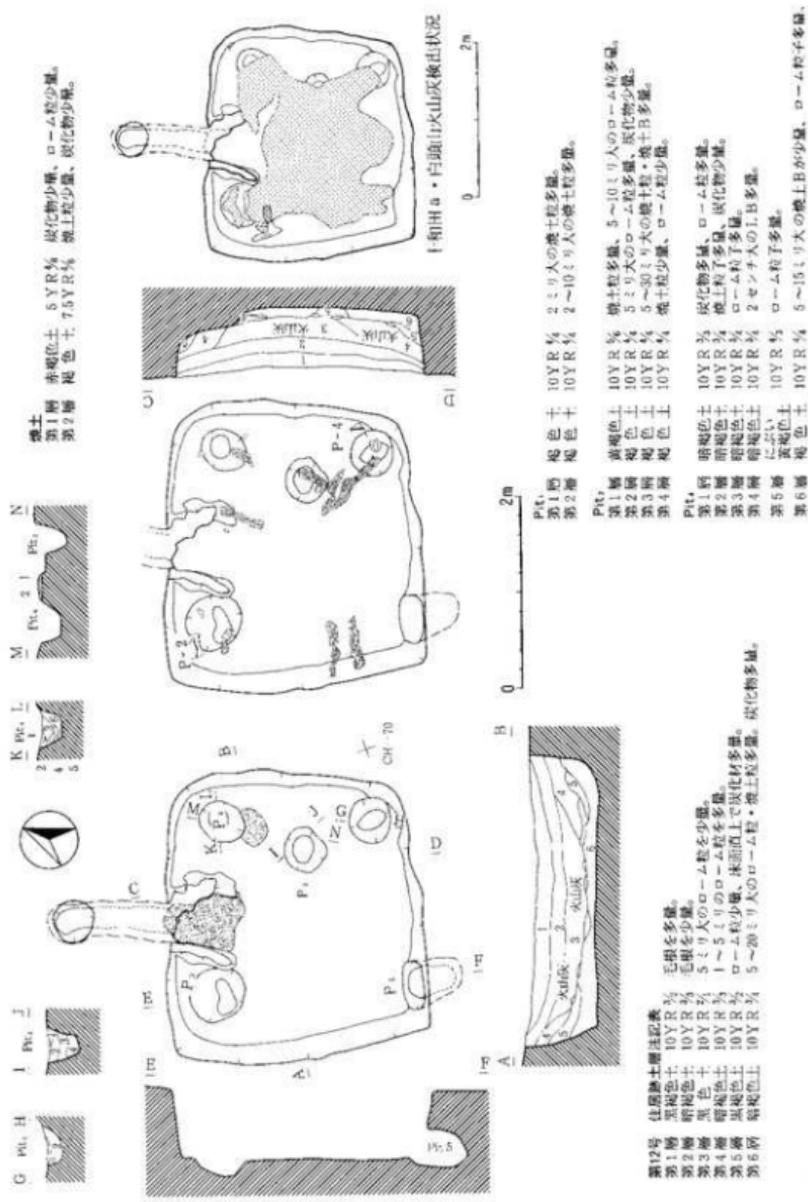
層	出土層位	形状	軸	厚さ	種類	備考
第34段1	灰面	6.6		2.5	紡錘車	

第11号住居跡 木製品観察表

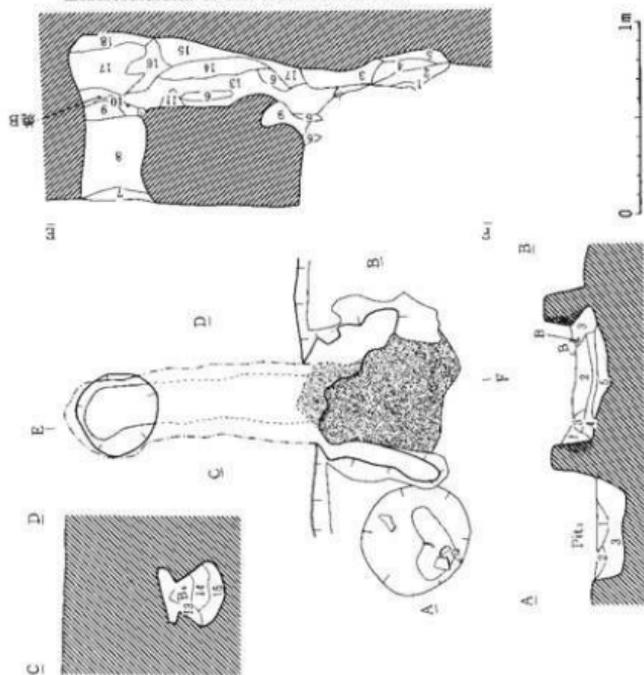
(cm)

層	出土層位	形状	軸	厚さ	種類	備考
第34段2	灰面				板	

第35図 第11号住居跡(3)

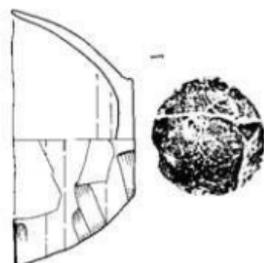


第36図 第12号住居跡(1)



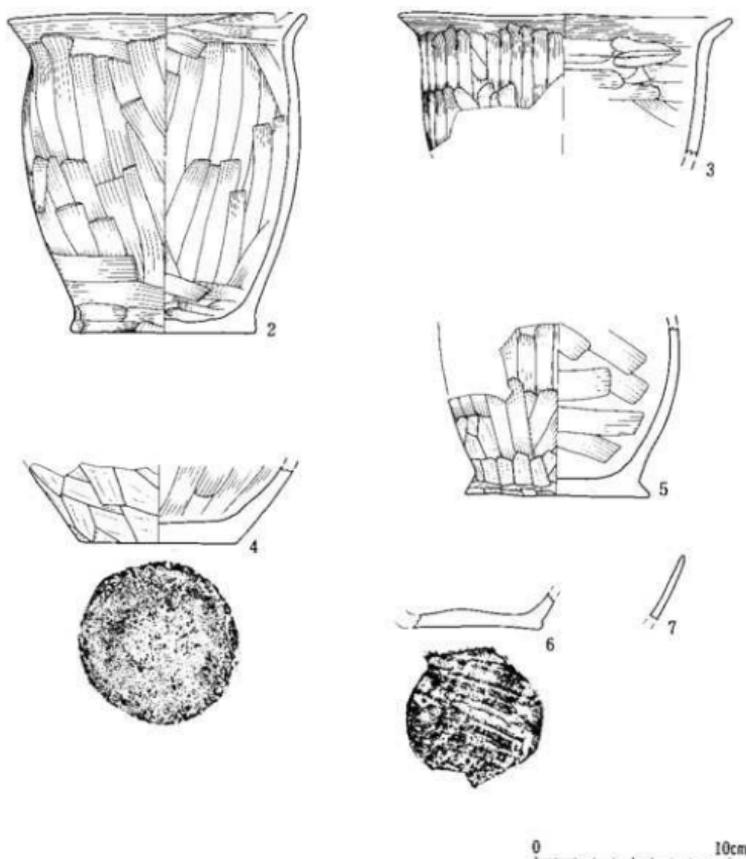
第37図 第12号住居跡(2)

- 第9号 住居跡カマド土器注記
- 第1層 褐色土 7.5YR 6/4 1~5ミリの焼土粒多量。
 - 第2層 褐色土 10YR 5/4 5~10ミリの焼土粒多量。
 - 第3層 褐色土 10YR 5/4 5~10ミリの焼土粒少量。
 - 第4層 赤褐色土 5YR 5/4 焼土層(天井部崩落)。
 - 第5層 赤褐色土 2.5YR 5/4 焼土層(天井部崩落)。
 - 第6層 赤褐色土 5YR 5/4 焼土層(天井部崩落)。
 - 第7層 暗褐色土 10YR 5/4 1~3ミリの焼土粒少量。
 - 第8層 暗褐色土 10YR 5/4 5ミリの焼土粒少量、ローム粒多量。
 - 第9層 真褐色土 10YR 6/4 焼土プロック少量、褐色土とロームの混多量。
 - 第10層 真褐色土 10YR 6/4 2センチメートルの焼土プロック少量、ローム粒少量。
 - 第11層 暗褐色土 10YR 5/4 褐色土多量。
 - 第12層 赤褐色土 5YR 5/4 1ミリの黒色土多量。
 - 第13層 暗褐色土 10YR 5/4 1ミリのローム粒多量。
 - 第14層 暗褐色土 10YR 5/4 1~3ミリの焼土プロック多量。
 - 第15層 暗褐色土 10YR 5/4 焼土プロック多量。
 - 第16層 真褐色土 10YR 6/4 褐色土とロームの混多量。
 - 第17層 暗褐色土 10YR 5/4 焼土プロック多量、ローム粒多量。
 - 第18層 暗褐色土 10YR 5/4 焼土プロック多量、ローム粒多量。



0 10cm

- Pit:
- 第1層 黒褐色土 10YR 5/4 炭化物少量、5~10ミリのローム粒多量。
 - 第2層 黒褐色土 10YR 5/4 1~2センチメートルの焼土プロック多量、炭化物少量。
 - 第3層 褐色土 7.5YR 6/4 焼土粒多量、1センチメートルの炭化物少量。

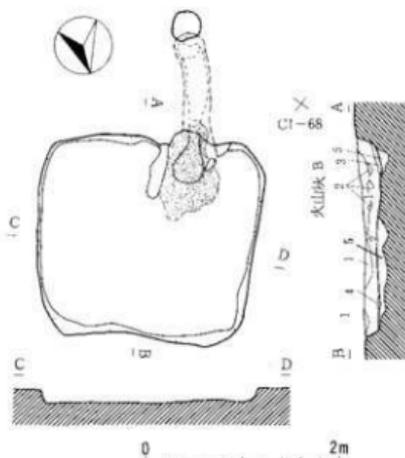


第12号住居跡 土師器観察表

(単位: cm)

番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	高さ	外	内	底	厚	分類	備考
第 1 号	112.2	鉢	穴部	13.9	6.0	6.2	ロクロ・ヨコナデ				底面未切り	1
第 2 号	鉢面	壺	穴部	15.4	9.6	16.7	ヨコナデ・ヘラナデ	ヘラナデ			底	
3	鉢面	壺	口縁部	16.0			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ			底	
4	覆土	=	底面		8.0		ヘラナデ・ヘラケズリ	ヘラナデ			底	
5	鉢面	壺	底面		9.6		ヘラナデ・ヘラケズリ	ヘラナデ			ヘラナデ	
6	鉢面	=	底面				ヘラナデ	ヘラナデ			ヘラナデ	
7	"	坏	口縁部				ロクロ	ヘラナデ				

第38図 第12号住居跡(3)

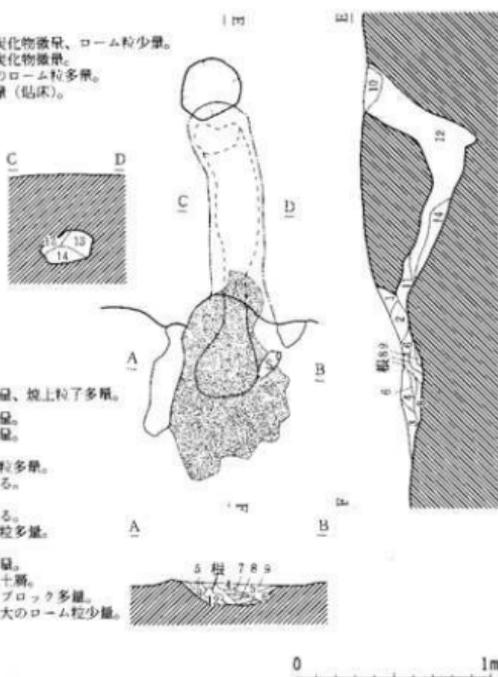


第13号 住居跡土層注記

- | | | | |
|-----|------|----------|---------------------|
| 第1層 | 黒色土 | 10YR 5/1 | 混入物なし。 |
| 第2層 | 明褐色土 | 10YR 5/6 | 火山灰層。 |
| 第3層 | 黒褐色土 | 10YR 5/2 | 焼土粒微量、炭化物微量、ローム粒少量。 |
| 第4層 | 黒褐色土 | 10YR 5/2 | 焼土粒微量、炭化物微量。 |
| 第5層 | 褐色土 | 10YR 5/3 | 1~5ミリ大のローム粒多量。 |
| 第6層 | 暗褐色土 | 10YR 5/4 | 褐色ローム多量(貼床)。 |

第13号 住居跡カマド土層注記

- | | | | |
|------|------|-----------|--------------------|
| 第1層 | 赤褐色土 | 5YR 5/6 | 焼土粒多量。 |
| 第2層 | にぶい | 5YR 5/4 | 3ミリ大の焼土粒少量、焼土粒多量。 |
| 第3層 | 暗褐色土 | 10YR 5/2 | 2ミリ大の焼土粒多量。 |
| 第4層 | 褐色土 | 7.5YR 5/4 | 5ミリ大の焼土粒多量。 |
| 第5層 | 赤褐色土 | 5YR 5/6 | 焼土層。 |
| 第6層 | 褐色土 | 7.5YR 5/4 | 2~5ミリ大の焼土粒多量。 |
| 第7層 | 明褐色土 | 7.5YR 5/6 | 軽く焼焼を受けている。 |
| 第8層 | 明褐色土 | 5YR 5/6 | 焼土層。 |
| 第9層 | 褐色土 | 7.5YR 5/4 | 軽く焼焼を受けている。 |
| 第10層 | 褐色土 | 10YR 5/4 | 焼土粒少量、ローム粒多量。 |
| 第11層 | 赤褐色土 | 5YR 5/6 | 焼土粒子多量。 |
| 第12層 | 暗褐色土 | 7.5YR 5/4 | 5ミリ大の焼土粒多量。 |
| 第13層 | 黄褐色土 | 10YR 5/6 | 褐色土とロームの混土層。 |
| 第14層 | 褐色土 | 7.5YR 5/4 | 5~10ミリ大の焼土ブロック多量。 |
| 第15層 | 褐色土 | 10YR 5/4 | 炭化物少量、3ミリ大のローム粒少量。 |



第39図 第13号住居跡

土坑観察表

土坑 番号	図版番号	グリッド	規 模 cm		平面形	出土遺物		石の 有無	備 考
			上 端	下 端		上 器	石 器		
1	第40図	BQ-74	170×110	150×100	楕円形		○		
2	第41図	BP・BQ-74	160×130	134×115	不整形	○	○		
3	第41図	BP・BQ-74	95×95	85×85	円形			○	
4	第42図	BO・BP-74	135×105	121×82	不整形			○	
5	第42図	BP-74	105×85	85×70	不整形			○	
6	第42図	BP-73・74	205×185	180×160	不整形		○	○	
7	第42図	BP-74	115×80	60×55	不整形				7>27
8	第43図	BQ-75	130×115	100×85	不整形		○	○	
9	第43図	BO・BP-78	190×180	170×165	不整形		○	○	
10	第43図	BP・BQ-73	280×240	250×180	不整形		○	○	
11	第44図	BP-72	155×100	85×70	楕円形			○	11.1と13.1切合不明
12	第44図	BP-72	140×85	125×70	不整形				
13	第44図	BP-72	155×135	140×120	不整形			○	
14	第44図	BQ-72	170×150	125×100	不整形			○	
15	第46図	BM-60	170×(160)	100×100	(不整形)	○	○		15<掘品
16	第46図	BP-77・78	170×65	82×20	不整形		○		

土坑 番号	図版番号	ゲリット	規 模 α			平面形	出土遺物		石の 有無	備 考
			上 端	下 端	深さ		土 器	石 器		
17	第 47 図	BR-78	110×90	90×70	35	不整形				
18	第 47 図	BP-67・68	160×125	125×75	35	不整形凹形	○			円盤状土製品
19	第 48 図	BO・BP-67	190×182	175×150	65	不整形	○	○		
20	第 47 図	BP-67	215×210	190×185	55	不整形	○	○		20>21
21	第 47 図	BP-67	130×(不明)							21土<20土 21土と21土は不明
22	第 50 図	BP-67	95×75	85×55	35	不整形	○			
23	第 50 図	BP-67	130×105	105×92	45	不整形				
24	第 50 図	BJ-67	160×(140)	130×(不明)	113	不整形				24土と28土との初合不明。底面にピット・放射状溝
25	第 50 図	BJ・K-72	156×116	46×34	60	不整形凹形				
26	第 51 図	AM-89・90	194×190	180×178	114	不整形				底面に十字状溝・ピット
27	第 42 図	BP-74	73×(不明)	50×(不明)	14	不明				27<7
28	第 50 図	BJ-67	153×(不明)	100×(不明)	113	不明				24と初合不明
29	第 51 図	BK-56	(215)×122	不明×105	20	不整形凹形	○	○		
30	第 52 図	BL-56	95×95	90×72	45	不整形				剥片の出土
31	第 52 図	BM・BN-58	130×130	110×103	45	不整形	○			
32	第 52 図	BP-60・61	135×130	120×110	23	不整形				
33	第 52 図	BR-57	135×115	68×55	40	不整形	○			

34	第53図	BR-57・58	260×(260)	245×(245)	30 (円形)	○	○	蓋付き上器出土
35	第54図	BP-56	150×150	70×62	30 不整形			
36	第54図	BL・BM-51	140×140	105×100	20 不整形			
37	第55図	BI-51	115×85	40×40	43 不整形円形			チップ出土 37土>38土
38	第55図	BL-51	115×110	100×80	25 不整形円形			チップ出土 38土<37土
39	第55図	BI-51	115×110	95×75	23 不整形	○		
40	第55図	BM・BN-49	200×185	187×150	20 不整形	○		
41	第55図	BK・BI-53	190×166	78×66	44 不整形	○		チップ出土 41土>42土
42	第55図	BK・BL-53	138×52	82×不明	32 不明			チップ出土 42土>41土
43	第56図	BH-49	180×174	180×168	143 円形		○	底面に十字状溝 43土>44土
44	第56図	BI1-49	140×不明	98×不明	60 不明			44土<43土
45	第57図	BI-49	155×126	100×85	50 不整形			
46	第57図	BI-50	90×90	70×65	50 不整形	○		46土>3H 土器片遺
47	第57図	BQ-66	250×205	225×170	53 不整形円形		○	47土<48土 底面にビット
48	第57図	BQ-66	165×(140)	135×不明	23 不整形円形			48土>47土
49	第58図	BI-65・66	150×不明	不明	25 不明			49土<50土
50	第58図	BI-65・66	190×170	145×不明	30 不整形		○	
51	第58図	BI-67・68	150×不明	不明	28 不明	○	○	フレーク出土 51土>52土
52	第58図	BI1-67・68	260×不明	185×不明	70 不明	○	○	51土>52土<53土

土坑 番号	図版番号	グリッド	規 模 cm			平面形	出土遺物		石の有無	備 考
			上 端	下 端	深 さ		土 器	石 器		
53	第 58 図	BH-67・68	260×不明	225×不明	55	不明	○		53土>52土<53土 土器破片多量出土	
54	第 60 図	BD-64	125×108	72×60	35	不整形		○		
55	第 60 図	BE-62	136×118	100×68	35	不整形円形	○			
56	第 60 図	BF-66	200×110	145×80	35	不整形円形	○		56土>67土	
57	第 60 図	BF-66	250×不明	不 明	35	不明	○		56土>57土<58土	
58	第 60 図	BF-66	160×140	95×80	30	不整形	○		58土>59土	
59	第 61 図	BC・BD-63	205×165	135×105	115	不整形円形		○		
60	第 61 図	BE・BF-62	145×125	105×100	30	不整形				
61	第 61 図	BD-64	180×165	145×140	135	不整形			底面にピット	
62	第 62 図	BK-60	175×90	150×70	30	不整形円形				
63	第 62 図	BF・BG-61	162×150	88×70	25	不整形	○			

土坑内出土土器観察表

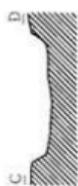
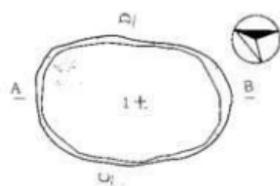
土坑番号	図版番号	層	部位	施文文様		時期
				施文	文様	
2号	第41図2	フク	略完形	口縁部に3条の横位の撫糸疋痕文(LR・RL)重複縄文		表館Ⅹ群
15号	第46図3	フク	胴部	ビッチリ縄文		縄文前期初頭
18号	第47図1	フク	胴部	縄文(LR)		早稲田5類
19号	第48図1	9層	略完形	縄文(LR・RL)		表館Ⅹ群
19号	第48図2	フク	口縁部	横位の撫糸疋痕文(LR) 縄文(LR)		表館Ⅹ群
20号	第47図3	フク	胴部	沈線		時期不明
20号	第47図4	フク	胴部	撫糸文		縄文早期～前期
29号	第51図3	1層	口縁部	結節羽状縄文		早稲田6類
29号	第51図4	1層	口縁部	縦に結節羽状縄文		早稲田6類
31号	第52図1	1層	底部	条痕		縄文早期
33号	第52図2	フク	完形	口唇部に双頭突起 縄文(LR)平行・弧状(磨消縄文)		十腰内Ⅳ式
34号	第53図1	フク	蓋	楕円状の沈線文		十腰内Ⅰ式
34号	第53図2	フク	略完形	波状口縁 平行沈線 長楕円状(磨消縄文)		沖附式
34号	第53図3	フク	略完形	折り返し口縁折り返し部(L)胴部・底部(R)		沖附式
34号	第53図4	フク	略完形	折り返し口縁縄文口縁(LR)胴部(RL)平行・長楕円(沈線文)		沖附式
34号	第53図5	フク	略完形	縄文(LR)底面に木葉痕		縄文後期
39号	第55図1	フク	胴部	縄文(RL)		縄文
41号	第55図2	フク	胴部	縄文(LR)		早稲田5類
46号	第57図2	フク	胴部	重複縄文(LR)		早稲田5類
51号	第59図1	フク	胴部	綾杉状縄文		早稲田5類
51号	第59図2	フク	胴部	綾杉状縄文		早稲田5類
51号	第59図3	フク	底部	綾杉状縄文		早稲田5類
51号	第59図4	フク	胴部	綾杉縄文		早稲田5類
52号	第59図5	フク	胴部	縄文(RL)		早稲田5類
52号	第59図6	フク	底部	縄文(LR)		早稲田5類
52号	第59図7	フク	口縁部	縄文		早稲田5類
52号	第59図8	フク	底部	縄文(LR)		早稲田5類
52号	第59図9	フク	口縁部	綾杉状縄文		早稲田5類
53号	第59図10	フク	胴部	縄文(LR)		早稲田5類
53号	第59図11	フク	底部	縄文		早稲田5類
56号	第60図1	フク	底部	縄文(LR)		早稲田5類
56号	第60図2	フク	胴部	綾杉状縄文		早稲田5類
57号	第60図3	フク	胴部	無文		白浜式
58号	第60図4	フク	口縁部	爪状の刺突文		白浜式
58号	第60図5	フク	口縁部	結節羽状縄文		早稲田6類
63号	第62図1	フク	胴部	沈線文・貝殻腹線文		物見台?

土坑内出土土製品観察表

土坑番号	図版番号	層	分類	最大計測値(mm)				外面施文	備考
				長さ	幅	厚さ	重さ		
18号	第47図2	フク	円盤状土製品	49	44	10	35	縄文	早稲田5類
46号	第57図1	フク	土器片鏝	6.7	(3.5)	0.9	(27.5)	結節羽状縄文	破損 早稲田6類

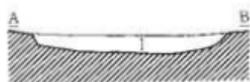
土坑内出土石器観察表

土坑番 号	図番 版号	層 分 類	最 大 計 測 値				石 分 類	備 考
			長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)		
1号	第40図1	1層 石鏃	42	19.5	6.5	3.6	珪頁	平基無茎鏃
1号	第40図2	1層 石鏃	(43)	21	5	4.7	珪頁	平基無茎鏃
1号	第40図3	1層 石鏃	5.65	23	6.5	8.0	珪頁	平基無茎鏃
1号	第40図4	1層 石鏃	52	21	7	5.4	珪頁	平基無茎鏃
1号	第40図5	1層 石鏃	5.5	24	6	7.6	珪頁	
1号	第40図6	1層 石匙	86	18	8	11.3	珪頁	縦型
1号	第40図7	1層 石匙	72.5	22.5	10	9.1	珪頁	縦型
2号	第41図1	フク 石匙	46	18.5	18.5	4.5	珪頁	縦型
6号	第42図1	1層 石匙	109	29	9	19.3	珪頁	縦型
6号	第42図2	1層 石鏃	18	11.5	2.5	0.4	珪頁	平基無茎鏃
6号	第42図3	1層 石鏃	70	33	13	28.6	珪頁	
8号	第43図1	フク 敲磨器	342	113	52	2740	安山	台石 スリ+タタキ
9号	第43図2	2層 敲磨器	117	70	44	540	安山	スリ+タタキ
14号	第44図1	フク 打製石斧	148	114	34	800	閃緑	
14号	第45図2	フク 石鏃	34	15	9	3.4	珪頁	凸基有茎鏃
14号	第45図3	フク 石鏃	(26)	(20.5)	5	(1.6)	珪頁	平基無茎鏃
14号	第45図4	フク 石匙	(48.0)	23.5	6	(6.3)	珪頁	折損
14号	第45図5	フク 不定形石器	66	49	15	44.8	珪頁	
14号	第45図6	フク 不定形製品	31.5	22.5	9	3	珪頁	
14号	第45図7	フク 不定形石器	30.5	28	7	6.6	珪頁	
14号	第45図8	フク 不定形石器	28	22.5	6	5	珪頁	
14号	第45図9	フク 不定形石器	33	27	8.5	8.8	珪頁	
15号	第46図1	フク 不定形石器	53	36.5	8	(14.3)	チャ	
15号	第46図2	フク 不定形石器	33.5	23	9	7	珪頁	
16号	第46図4	1層 磨製石斧	89	53	16	104	輝凝	
19号	第48図3	9層 敲磨器	155	101	51	840	安山	スリ
19号	第49図4	9層 敲磨器	148	69	59	880	安山	スリ+タタキ
19号	第49図5	9層 台石	326	83	38	1400	安山	
19号	第49図6	フク 石鏃	39	9	4	0.9	珪頁	平基無茎鏃
19号	第49図7	フク 石鏃	31	11	7	11	珪頁	先端折損 尖基鏃
19号	第49図8	フク 不定形石器	42	18	4	2.7	珪頁	
19号	第49図9	9層 不定形石器	56	31.5	11	20.3	珪頁	
20号	第47図5	フク 敲磨器	112	80	40	530	安山	スリ+タタキ
22号	第50図1	底面 敲磨器	145	80	57	940	凝灰	スリ
29号	第51図1	フク 敲磨器	58	97	46	350	凝灰	凹石
29号	第51図2	1層 打製石斧	68	43	24	110	閃緑	
30号	第52図3	1層 不定形石器	35	16	8	3	赤碧玉	
40号	第55図3	1層 不定形石器	41	24	8	8.7	珪頁	



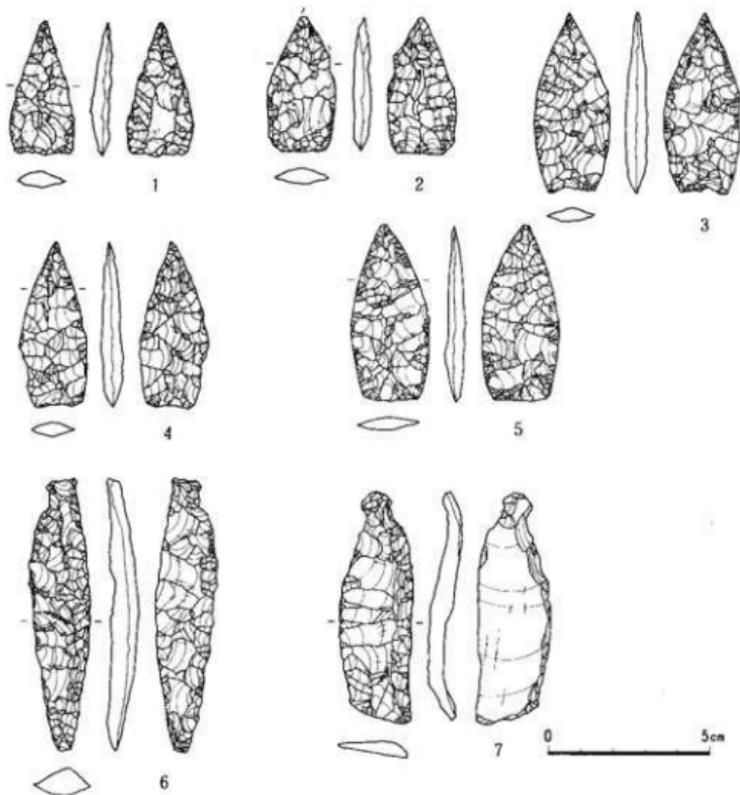
第1号 土坑土層注記
 第1层 10YR 5/4 褐色土。□—△ 粒子少量。

0 2m

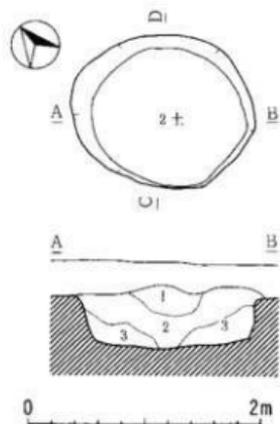


BR-74

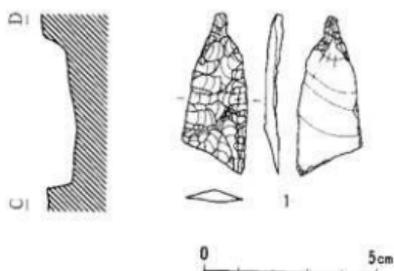
第1号土坑



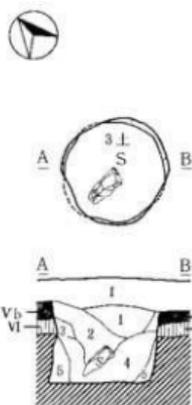
第40图 第1号土坑



第2号土坑



第2号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黒色土 炭化物微量、ローム粒子少量。
 第2層 10YR 5/6 黒褐色土 ローム粒少量。
 第3層 10YR 5/6 褐色土



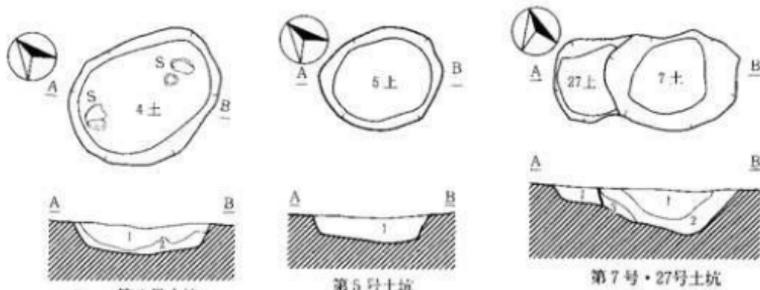
第3号土坑



第2号土坑

第3号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黒褐色土 炭化物微量、5ミリ大のL.B、ローム粒子少量。
 第2層 10YR 5/6 黒褐色土 ローム粒少量。
 第3層 10YR 5/6 褐色土 ローム粒微量。
 第4層 10YR 5/6 褐色土 ローム粒少量。
 第5層 10YR 5/6 明黄褐色土

第41図 第2・3号土坑



第4号土坑

第5号土坑

第7号・27号土坑



第6号土坑

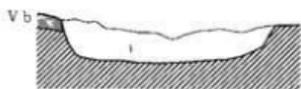
第4号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 褐色土 1~2ミリ大のローム粒まばらに多量。
 第2層 10YR 5/6 灰褐色土

第5号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黄褐色土 2~3ミリ大のローム粒子少量。

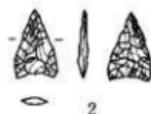
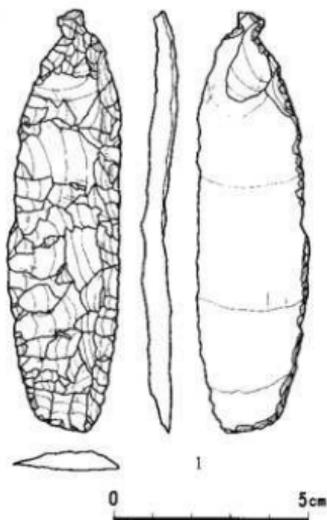
第6号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 褐色土 10~20ミリ大のLBをまばらに少量。

第7号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 暗褐色土 炭化物微量、10ミリ大のLB少量。
 第2層 10YR 5/6 褐色土 炭化物微量、5ミリ大のローム粒少量。
 第3層 10YR 5/6 明黄褐色土 5ミリ大のローム粒少量。

第27号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 暗褐色土 炭化物微量、10ミリ大のLB少量。

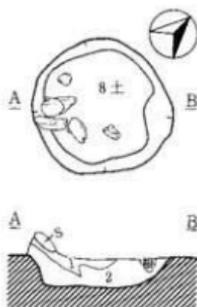


0 2m

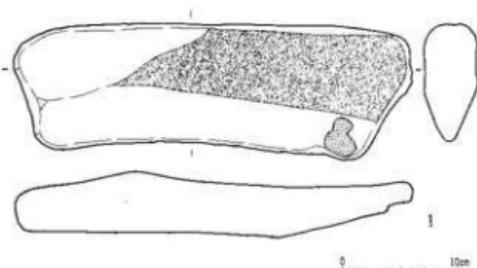


第6号土坑

第42図 第4~7・24号土坑



第8号土坑

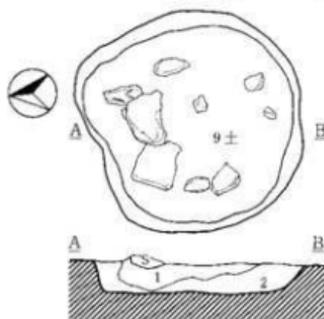


第8号 土坑土層注記

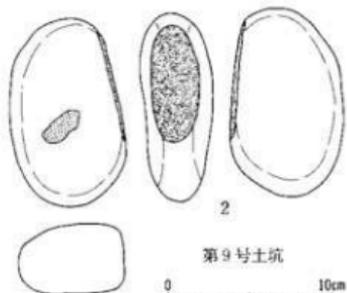
第1層 10YR 5/2 暗褐色土 黒色土多量、ローム粒子少量。

第2層 10YR 4/2 黄褐色土 黒色土少量、10~20ミリのLB少量。

第8号土坑



第9号土坑



第9号土坑

第9号 土坑土層注記

第1層 10YR 5/2 黒褐色土 LB少量、ローム粒子少量。

第2層 10YR 4/2 褐色土 10~30ミリのLB少量、ローム粒微量。

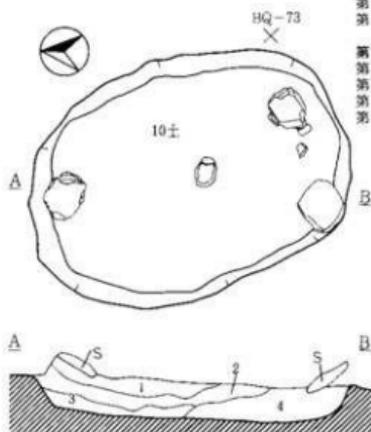
第10号 土坑土層注記

第1層 10YR 5/2 黒褐色土 ローム粒少量。

第2層 10YR 5/2 暗褐色土 黒色土多量、5~10ミリのLB・ローム粒子少量。

第3層 10YR 4/2 褐色土 2~5ミリのLB少量。

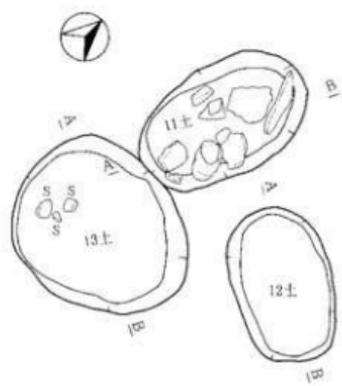
第4層 10YR 4/2 褐色土 LB少量。



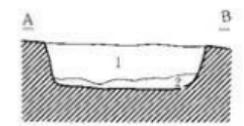
第10号土坑



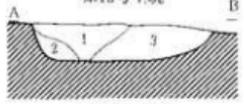
第43図 第8~10号土坑



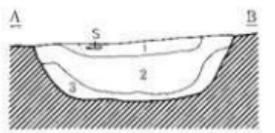
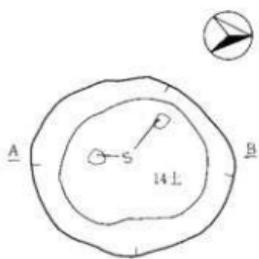
第11号土坑



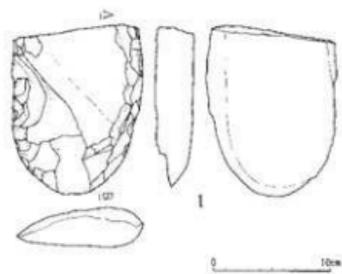
第12号土坑



第13号土坑



第14号土坑



第11号 土坑土層注記

- 第1層 10 Y R 5% 暗褐色土 ロームとの混入、シルト質。
- 第2層 10 Y R 5% 黄褐色土 ローム主体の層に黒色土混入。

第12号 土坑土層注記

- 第1層 10 Y R 5% 暗褐色土 黒色土主体の層に1~50ミリ大のL.B多量。
- 第2層 10 Y R 5% 黄褐色土 ローム主体層に黒色土混入、L.B少量。

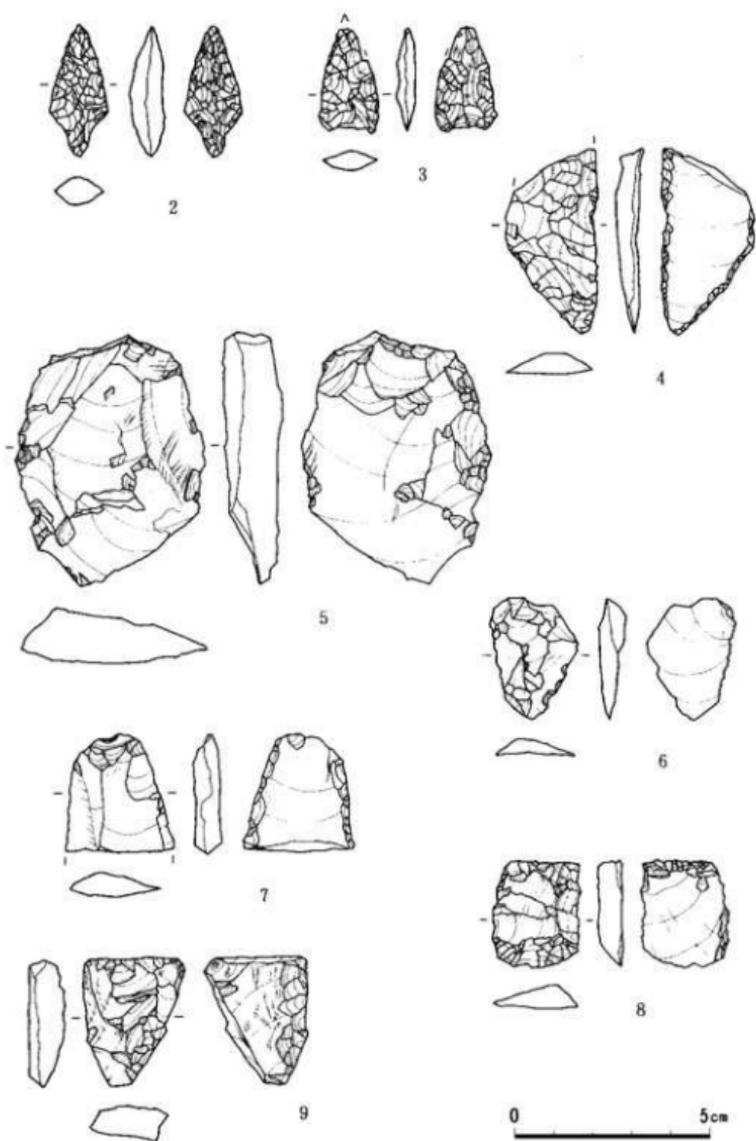
第13号 土坑土層注記

- 第1層 10 Y R 5% 暗褐色土 黒色土主体の層にローム微量。
- 第2層 10 Y R 5% 褐色土 ローム主体層に黒色土少量。
- 第3層 10 Y R 5% によい黄褐色土 L.B、ローム粒微塵。

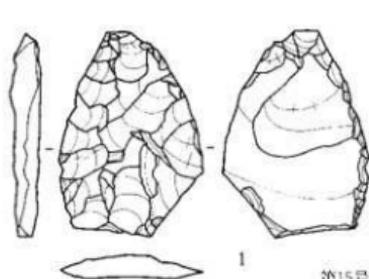
第14号 土坑土層注記

- 第1層 10 Y R 5% 暗褐色土 シルト質、黒色土層に5~10ミリ大のローム混入。
- 第2層 10 Y R 5% 黄褐色土 崩れたローム層に腐植土が全体的に混入。
(腐植土が強い箇所はやわらかい。)
- 第3層 10 Y R 5% 黄褐色土 崩れたローム層でやわらかい。

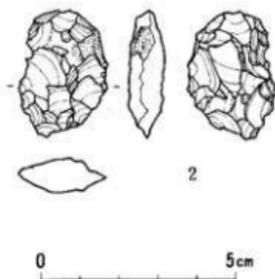
第44図 第11~14号土坑



第45图 第14号土坑

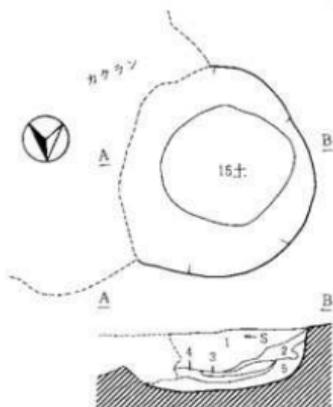


第15号土坑

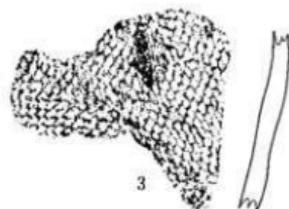


2

0 5cm



第15号土坑



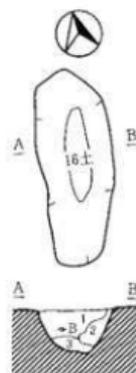
3

0 5cm

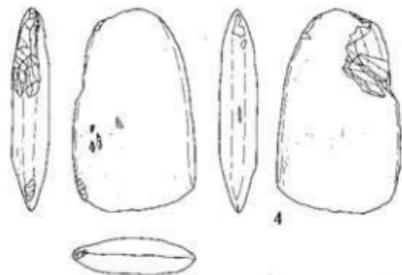
0 2m

第15号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|------------|-------|------------------------|
| 第1層 | 10 Y R 5/5 | 黒褐色土 | 5~10ミリのローム粒少量、ローム粒子多量。 |
| 第2層 | 10 Y R 5/5 | 黒褐色土 | ローム粒子中量。 |
| 第3層 | 5 Y R 5/5 | 暗赤褐色土 | 炭化している箇所有。ローム粒子多量。 |
| 第4層 | 10 Y R 5/5 | 黒褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第5層 | 10 Y R 5/5 | 暗褐色土 | L B混入。 |



第16号土坑



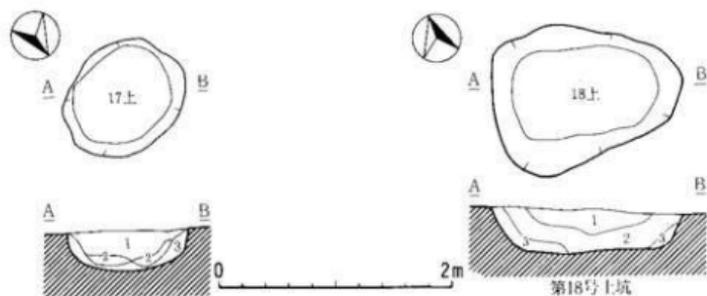
4

0 5cm

第16号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|------------|------|----------|
| 第1層 | 10 Y R 5/5 | 黒褐色土 | ローム粒子多量。 |
| 第2層 | 10 Y R 5/5 | 暗褐色土 | ローム粒多量。 |
| 第3層 | 10 Y R 5/5 | 黒色土 | ローム粒子少量 |

第46図 第15~16号土坑



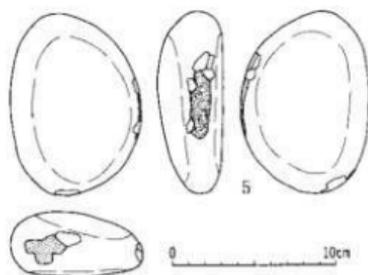
第17号土坑

第17号 土坑土層注記

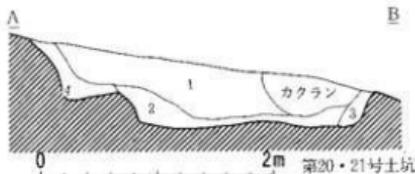
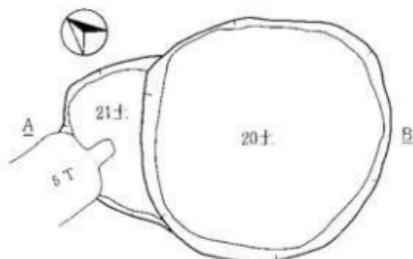
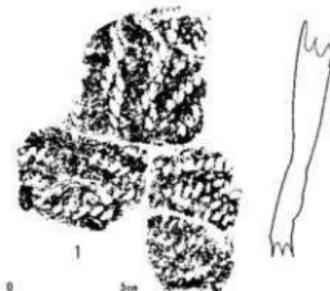
- | | | | |
|-----|----------|-------|--------------|
| 第1層 | 10Y R 5% | 黒褐色土 | ローム粒多量。 |
| 第2層 | 10Y R 5% | 暗褐色土 | 10ミリのL B少量。 |
| 第3層 | 10Y R 5% | 明黄褐色土 | ローム主体層に2割混入。 |

第18号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|----------|------|-------------|
| 第1層 | 10Y R 5% | 黒褐色土 | 5ミリのローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5% | 暗褐色土 | 5ミリのローム粒少量。 |
| 第3層 | 10Y R 5% | 黄褐色土 | ローム主体。 |



第20号土坑



第20・21号土坑



第18号土坑

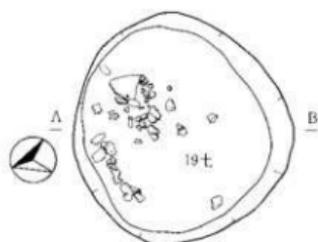


第20号土坑

第20・21号 土坑土層注記

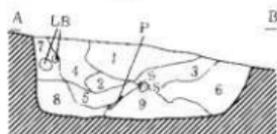
- | | | |
|-----|----------|-----------|
| 第1層 | 10Y R 5% | 黒褐色土(20土) |
| 第2層 | 10Y R 5% | 褐色土(20土) |
| 第3層 | 10Y R 5% | 暗褐色土(20土) |
| 第4層 | 10Y R 5% | 褐色土(21土) |

第47図 第17・18・20号土坑



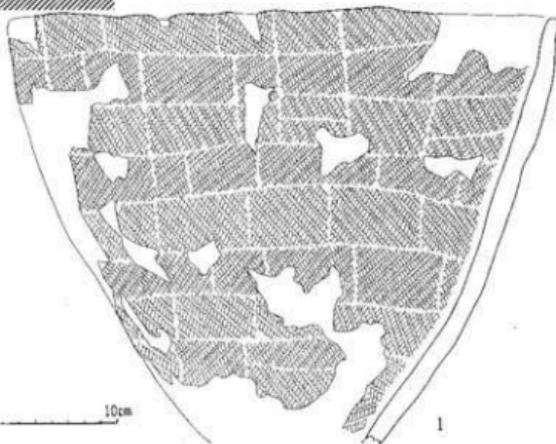
第19号 土坑土層注記

第1層	10Y R 5%	黑褐色土	□-△粒少量。
第2層	10Y R 4%	暗褐色土	黃褐色土混入。
第3層	10Y R 4%	暗褐色土	□-△粒少量。
第4層	10Y R 4%	灰褐色土	□-△粒少量。
第5層	10Y R 5%	黃褐色土	L.B.・□-△粒少量。
第6層	10Y R 4%	褐色土	□-△粒少量。
第7層	10Y R 4%	黑褐色土	暗褐色土混入、□-△粒少量。
第8層	10Y R 4%	暗褐色土	黃褐色土混入、□-△粒少量。
第9層	10Y R 5%	明褐色土	褐色土混入。

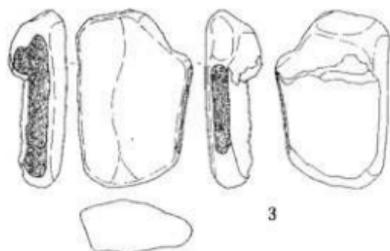


0 2m

第19号土坑



0 10cm

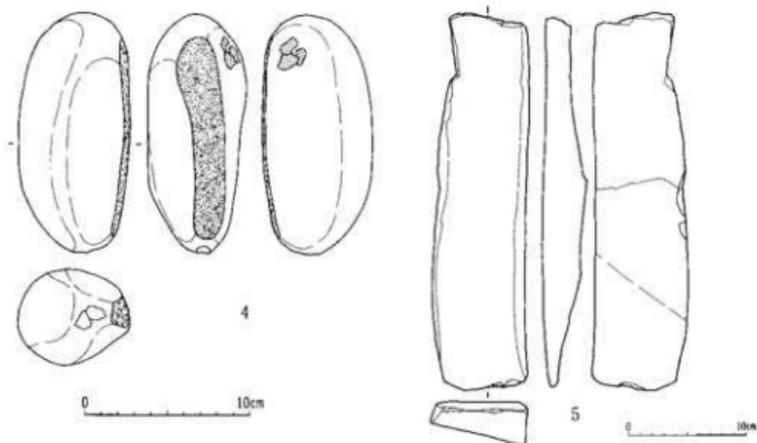


0 10cm

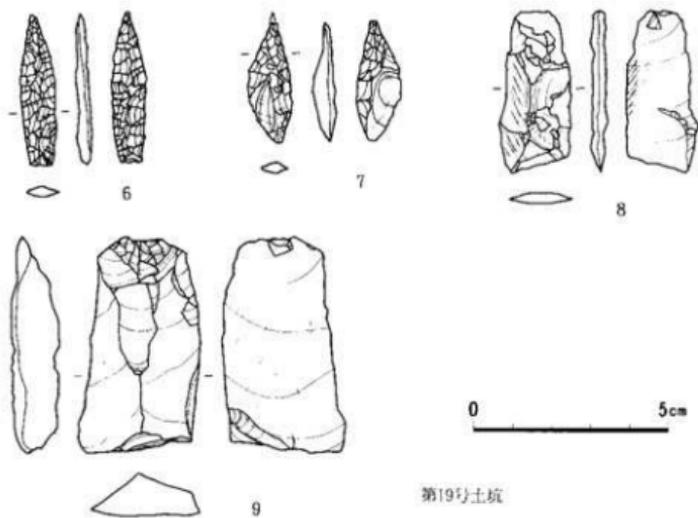


0 5cm

第48图 第19号土坑

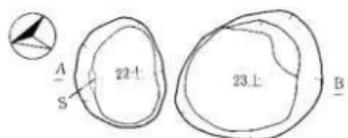


第19号土坑



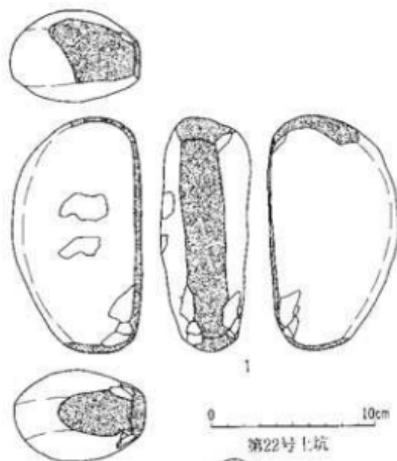
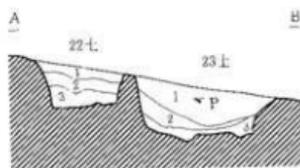
第19号土坑

第49图 第19号土坑

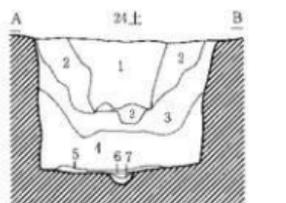
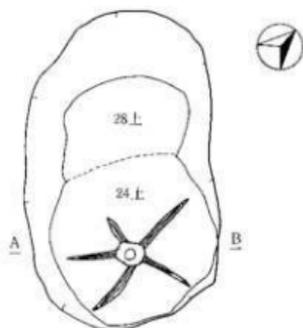


第22号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黒褐色土
 第2層 10YR 5/6 黒褐色土
 第3層 10YR 5/6 暗褐色土 褐色土多量。

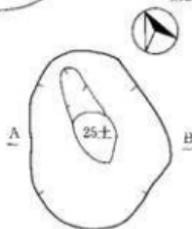
第23号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黒褐色土 暗褐色土少量。
 第2層 10YR 5/6 暗褐色土 褐色土多量。
 第3層 10YR 5/6 褐色土



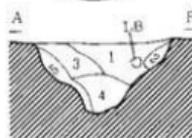
第22号土坑



第24号土坑



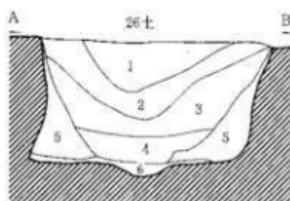
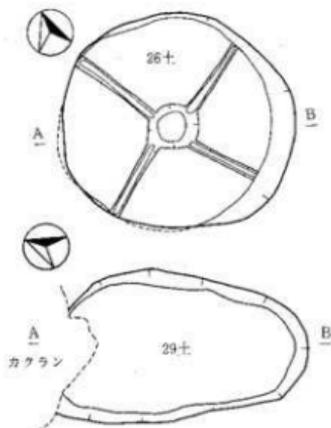
第24号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 黒褐色土 1ミリ大のローム粒少量。
 第2層 10YR 4/6 褐色土 ローム粒多量。
 第3層 10YR 5/6 明黄褐色土 10YR 5/6 黒褐色土混入。
 第4層 10YR 5/6 黄褐色土
 第5層 10YR 5/6 黒褐色土 4層(10YR 5/6)混入。
 第6層 10YR 5/6 明黄褐色土
 第7層 10YR 4/6 褐色土 6層(10YR 5/6)混入。



第25号土坑

第25号 土坑土層注記
 第1層 10YR 5/6 炭化物微塵、ローム粒子少量。
 第2層 10YR 5/6 5~10ミリのLB多量。
 第3層 10YR 5/6 黒色土とロームの混土。炭化物微塵。
 第4層 10YR 5/6 3ミリ大のローム粒少量。
 第5層 10YR 5/6 ローム主体層に黒色土混入。

第50図 第22~25・28号土坑



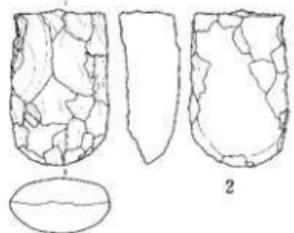
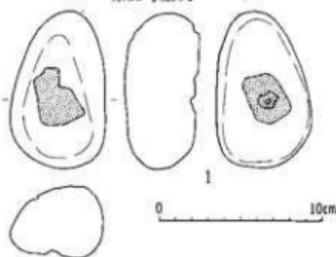
第26号土坑

- 第26号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|------------|------|----------------|
| 第1層 | 10 Y R 5/5 | 黒色土 | ローム粒子微量。 |
| 第2層 | 10 Y R 5/5 | 黒褐色土 | 1層を主体に3層との混入。 |
| 第3層 | 10 Y R 5/5 | 褐色土 | 黒色土がしみ状に混入。 |
| 第4層 | 10 Y R 5/5 | 褐色土 | 砂質。3ミリのローム粒少量。 |
| 第5層 | 10 Y R 5/5 | 黄褐色土 | 褐色土混入。 |
| 第6層 | 10 Y R 5/5 | 暗褐色土 | 炭化物微塵。ローム粒子少量。 |



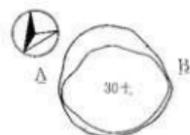
第29号土坑

- 第29号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|------------|------|---------|
| 第1層 | 10 Y R 5/5 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
|-----|------------|------|---------|

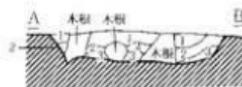
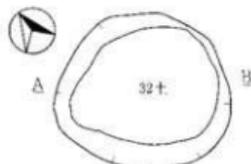


第29号土坑

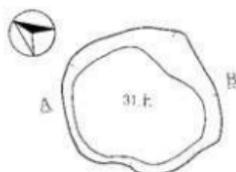
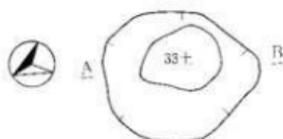
第51図 第26・29号土坑



第30号土坑



第32号土坑



第31号土坑

- 第30号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|------|-------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 褐色土中量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 褐色土微量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 暗褐色土中量。 |
| 第6層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 暗褐色土中量。 |
| 第7層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 褐色土L.B.、中量。 |

- 第31号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|---------|---------------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 灰黄褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒がブロック状に混入。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | にじみ黄褐色土 | 20:1リ大のL.B.、ローム粒多量。 |

- 第32号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|------|---------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黄褐色土 | 暗褐色土中量。 |

- 第33号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|---------|--------------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒中量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 灰黄褐色土 | 炭化物・ローム粒多量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 炭化物・ローム粒多量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | にじみ黄褐色土 | 炭化物微量、L.B.・ローム粒多量。 |

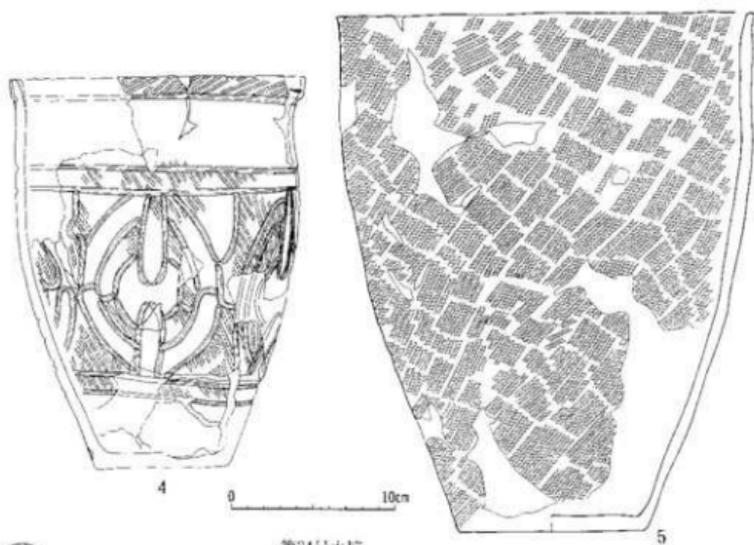


第33号土坑

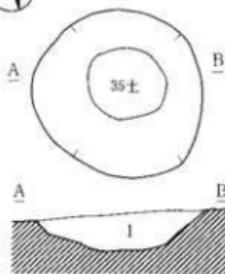
0 2m

2 0 5m

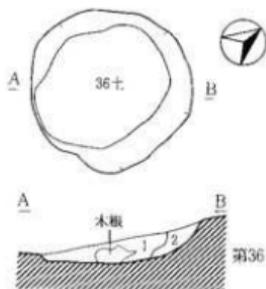
第52図 第30~33号土坑



第34号土坑



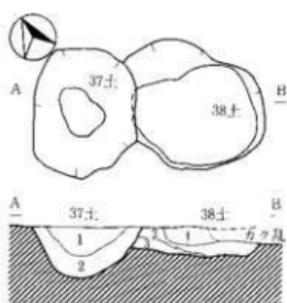
第35号土坑



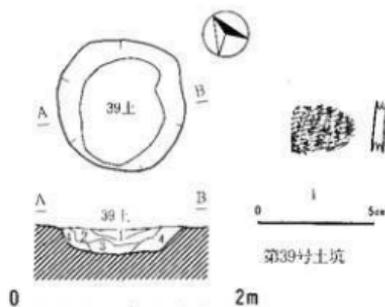
第36号土坑

- 第35号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 にふい 炭化物中量、ローム粒多量。
 黄褐色土
- 第36号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 暗褐色土 黄褐色土混入。
 第2層 10Y R 9/4 暗褐色土 混入物なし。

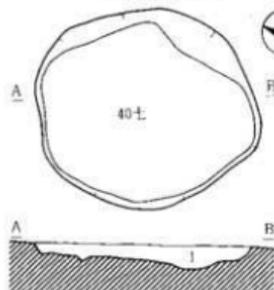
第54図 第34~36号土坑



第37号・38号土坑



第39号土坑



第40号土坑



- 第37号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黑褐色土、ローム粒子微量。
 第2層 10Y R 5/4 暗褐色土、ローム混入。

- 第38号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黑褐色土、ローム粒少量。
 第2層 10Y R 5/6 暗褐色土、ローム粒少量。
 第3層 10Y R 5/4 褐色土、暗褐色土微量。

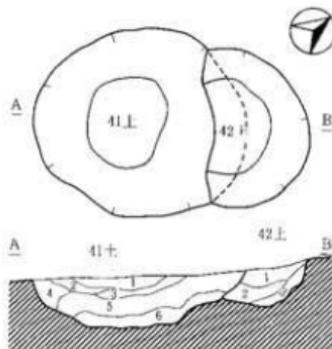
- 第39号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黑褐色土、混入物なし。
 第2層 10Y R 5/6 暗褐色土、黑褐色土少量。
 第3層 10Y R 5/4 暗褐色土、炭化物少量。
 第4層 10Y R 5/6 暗褐色土、黄褐色土混入。

- 第40号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黑褐色土、炭化物微量、ローム粒・I.B中量。

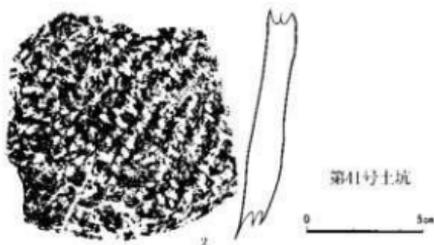
- 第41号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黑褐色土、炭化物、燒土粒・ローム粒微量。
 第2層 10Y R 5/6 暗褐色土、炭化物微量、ローム粒中量。
 第3層 10Y R 5/6 暗褐色土、燒土粒、ローム粒少量。

- 第4層 10Y R 5/6 にない、ローム粒・I.B多量。
 第5層 10Y R 5/6 暗褐色土、炭化物少量、燒土粒・ローム粒少量。
 第6層 10Y R 5/4 褐色土、炭化物・燒土粒微量、I.B、ローム粒多量。

- 第42号 土坑土層注記
 第1層 10Y R 5/6 黄褐色土、炭化物中量、ローム粒多量。
 第2層 10Y R 5/6 黑褐色土、炭化物、ローム粒中量。
 第3層 10Y R 5/4 にない、炭化物少量、ローム粒多量。

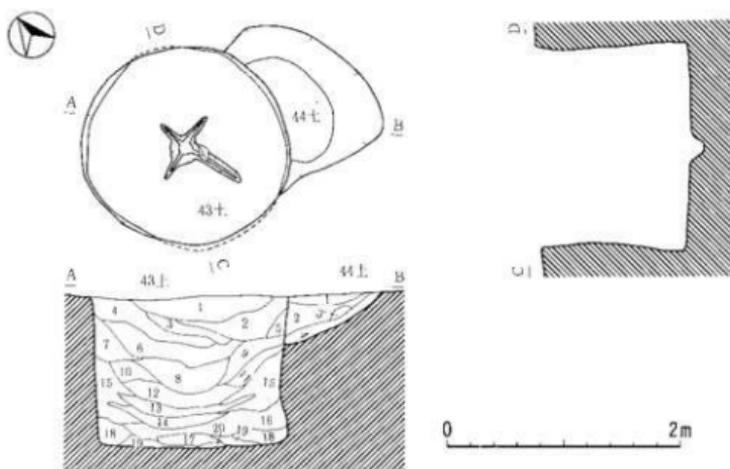


第41号・42号土坑



第41号土坑

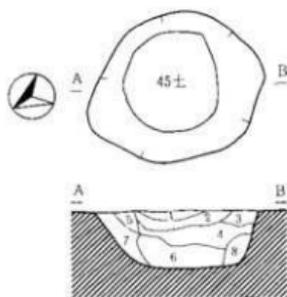
第55図 第37~42号土坑



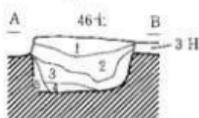
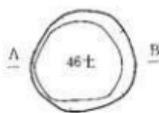
第43号・44号土坑

第43号 土坑土層注記			
第1層	10YR 7/4	黒色土	1~5ミリ大のローム粒微量。
第2層	10YR 7/5	黒褐色土	黒色土混入、2~3ミリ大のローム粒多量。
第3層	10YR 7/5	暗褐色土	L B多量。
第4層	10YR 7/5	暗褐色土	黒褐色土混入、5ミリ大のローム粒少量。
第5層	10YR 7/5	暗褐色土	2~3ミリ大のローム粒微量。
第6層	10YR 7/5	黒褐色土	炭化物、10ミリ大のローム粒微量。
第7層	10YR 7/4	褐色土	黒色土混入、炭化物、2~3ミリ大のローム粒微量。
第8層	10YR 7/4	暗褐色土	炭化物微量、5~10ミリ大のローム粒少量。
第9層	10YR 7/4	褐色土	暗褐色土混入、ローム粒微量。
第10層	10YR 7/5	黒褐色土	炭化物、ローム粒微量。
第11層	10YR 7/4	褐色土	炭化物、ローム粒微量。
第12層	10YR 7/5	黒褐色土	炭化物微量、ローム粒少量。
第13層	10YR 7/4	褐色土	暗褐色土混入、ローム粒少量。
第14層	10YR 7/5	暗褐色土	黄褐色土混入、炭化物微量、ローム粒少量。
第15層	10YR 7/5	黄褐色土	褐色土まばらに混入。
第16層	10YR 7/4	暗褐色土	黄褐色土混入、ローム粒多量。
第17層	10YR 7/5	黄褐色土	暗褐色土微量。
第18層	10YR 7/5	黄褐色土	混入物なし。
第19層	10YR 7/4	褐色土	暗褐色土混入、炭化物微量、ローム粒少量。
第20層	10YR 7/5	暗褐色土	炭化物微量、5ミリ大のローム粒少量。
第44号 土坑土層注記			
第1層	10YR 7/5	暗褐色土	ローム粒微量。
第2層	10YR 7/4	暗褐色土	ローム粒少量。
第3層	10YR 7/4	黒褐色土	ローム粒微量。
第4層	10YR 7/4	黒褐色土	黒褐色土混入、ローム粒微量。

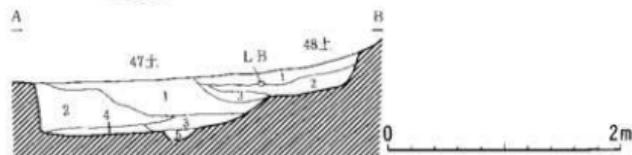
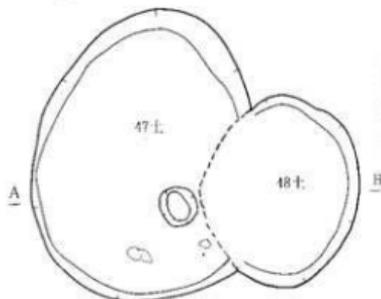
第56図 第43・44号土坑



第45号土坑



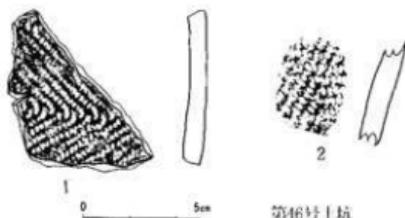
第46号土坑



第47号・48号土坑

第45号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|-----------|------|---------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 10ミリのローム粒微量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 混入物なし。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | L・B・ローム粒少量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 黄褐色土混入。 |
| 第6層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 褐色土混入、ローム粒少量。 |
| 第7層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 混入物なし。 |
| 第8層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 暗褐色土少量。 |



第46号土坑

第46号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|-----------|------|--------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒子少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒、ローム粒微量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 黄褐色土 | 黒褐色土中層混入。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 黄褐色土中層混入。 |

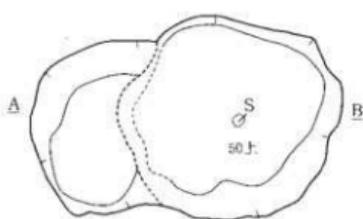
第47号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|-----------|------|----------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 炭化物微量、ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 黄褐色土混入、ローム粒微量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 黄褐色土混入。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 黒色土 | 10ミリのローム粒少量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | ローム粒微量。 |

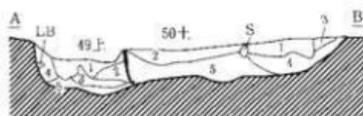
第48号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|-----------|------|---------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 黄褐色土混入。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黄褐色土 | 褐色土混入。 |

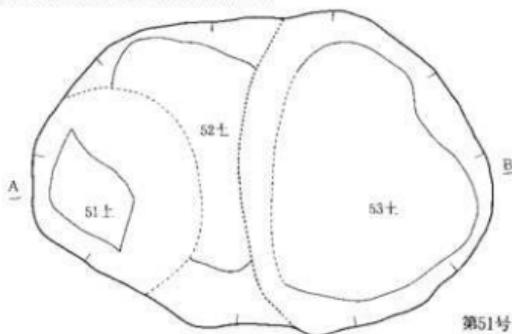
第57図 第45～48号土坑



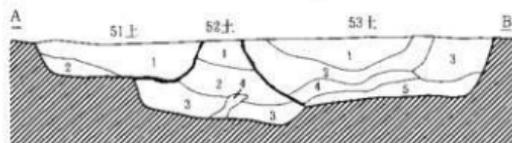
- 第49号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|------|---------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒中量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 1~2ミリのローム粒多量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 70ミリのL.B.混入。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 4割、ローム混入。 |
- 第50号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|------|--------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | にふい | ローム粒多量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黄褐色土 | ローム粒少量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | L.B.、ローム粒多量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | にふい | 褐色土とロームの混入。 |



第49・50号土坑



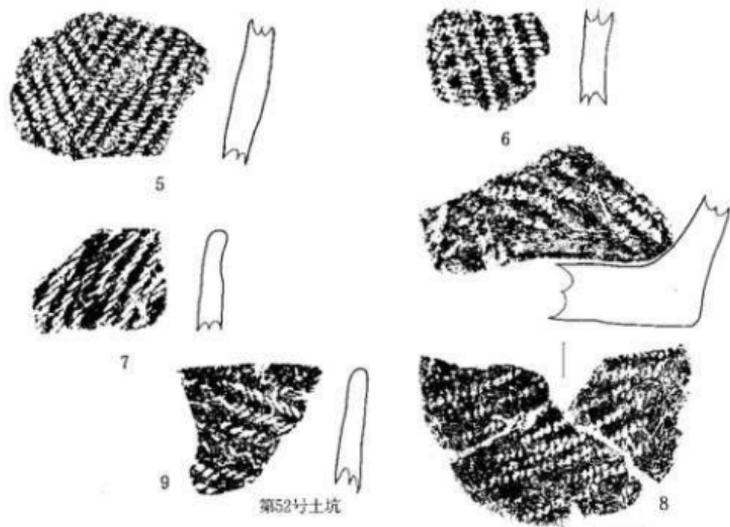
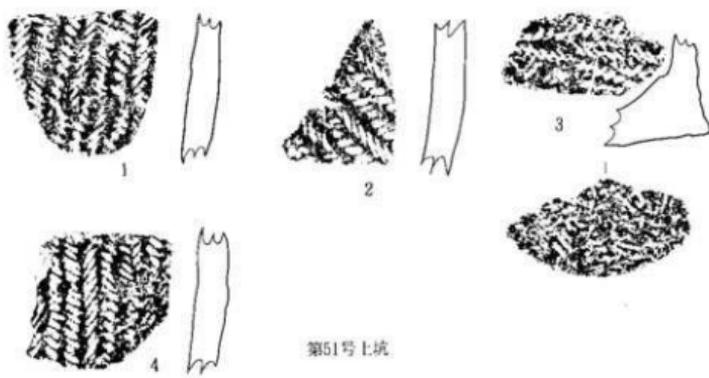
第51号・52号・53号土坑



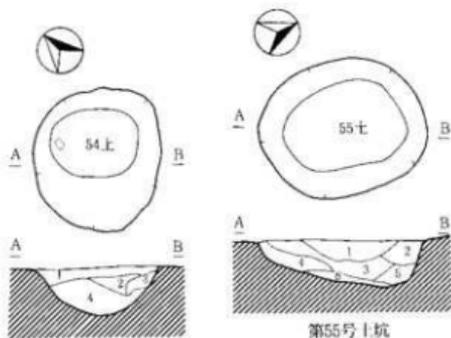
- 第51号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|-------|--------------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 炭化物・ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 灰黄褐色土 | 炭化物微量、L.B.、ローム粒中量。 |
- 第52号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|-------|---------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 炭化物少量、ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 炭化物少量、ローム粒中量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | L.B.、ローム粒中量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 灰黄褐色土 | ローム粒多量。 |
- 第53号 土坑土層注記
- | | | | |
|-----|-----------|-------|--------------------|
| 第1層 | 10Y R 5/6 | 暗褐色土 | 炭化物、ローム粒少量。 |
| 第2層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 炭化物、ローム粒中量。 |
| 第3層 | 10Y R 5/6 | 黒褐色土 | 炭化物、ローム粒中量。 |
| 第4層 | 10Y R 5/6 | 灰黄褐色土 | 炭化物少量、ローム粒多量。 |
| 第5層 | 10Y R 5/6 | 褐色土 | 炭化物少量、L.B.・ローム粒多量。 |

0 2m

第58図 第49~53号土坑

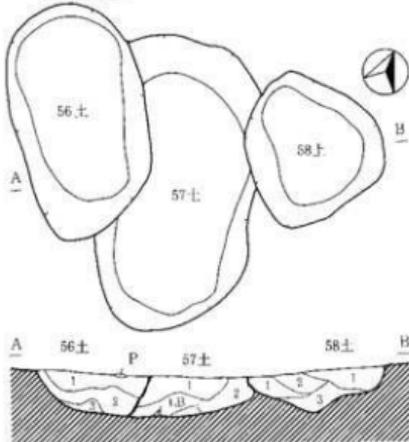


第59图 第51~53号土坑



第54号土坑

第55号土坑



第56号・57号・58号土坑

第56号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R 5/6 暗褐色土 炭化物、ローム粒少量。
 第2層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物微量、ローム粒中量。
 第3層 10Y R 5/6 褐色土 炭化物、ローム粒中量。

第57号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R 5/4 暗褐色土 炭化物微量、ローム粒少量。
 第2層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物少量、5ミリ人のローム粒。

第58号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物少量、10ミリ人のL.B。
 第2層 10Y R 5/6 暗褐色土 炭化物、ローム粒中量。
 第3層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物、L.B、ローム粒少量。

0 5cm



5

第60図 第54～58号土坑

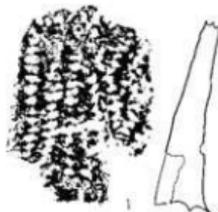
0 2m

第54号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R 5/6 混入物なし。
 第2層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物少量、10～20ミリ人のローム粒少量。
 第3層 10Y R 5/6 黄褐色土 炭化物少量、ローム粒多量。
 第4層 10Y R 5/6 黄褐色土 黒色土混入、ローム粒多量。

第55号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R 5/6 暗褐色土 ローム粒少量。
 第2層 10Y R 5/6 暗褐色土 褐色土混入、ローム粒少量。
 第3層 10Y R 5/6 暗褐色土 ローム粒中量。
 第4層 10Y R 5/6 暗褐色土 黄褐色土多量。
 第5層 10Y R 5/6 褐色土 黄褐色土中量。
 第6層 10Y R 5/6 暗褐色土 黄褐色土混入。



1



2

第56号土坑

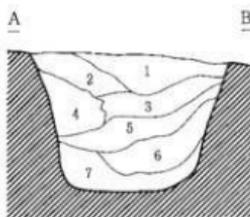
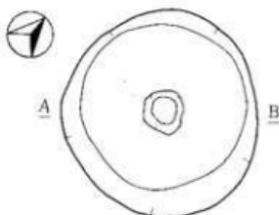
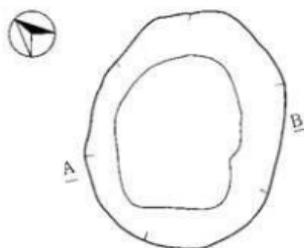


3

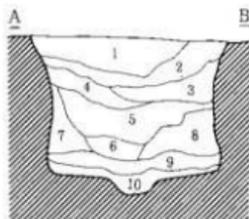
第57号土坑



第58号土坑



第59号土坑



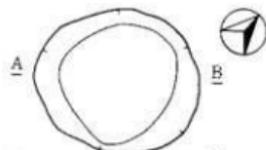
第61号土坑

第59号 土坑土層注記

- | | | | |
|-----|----------|------|--|
| 第1層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | ローム粒子少量。 |
| 第2層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | ローム粒子微量。 |
| 第3層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | ローム粒微量、ローム粒子少量。 |
| 第4層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | 10YR 7/4 (黄褐色土)・10YR 7/4 (褐色土) 少量。ローム粒子微量。 |
| 第5層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | 10YR 7/4 中量、ローム粒、ローム粒子微量。 |
| 第6層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | 10YR 7/4 (褐色土)、10YR 7/4 中量。ローム粒子微量。 |
| 第7層 | 10YR 7/4 | 黄褐色土 | 10YR 7/4 少量。 |

第61号 土坑土層注記

- | | | | |
|------|----------|------|-----------------------------|
| 第1層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | ローム粒子中量。 |
| 第2層 | 10YR 7/4 | 褐色土 | 炭化物、ローム粒微量。 |
| 第3層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | 10YR 7/4 (黄褐色土) 少量。 |
| 第4層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | 10YR 7/4 (黄褐色土) 少量。ローム粒子微量。 |
| 第5層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | ローム粒、ローム粒子微量。 |
| 第6層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | ローム粒子多量。 |
| 第7層 | 10YR 7/4 | 黄褐色土 | 10YR 7/4 (黒褐色土) 変状に少量。 |
| 第8層 | 10YR 7/4 | 黄褐色土 | |
| 第9層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | |
| 第10層 | 10YR 7/4 | 黄褐色土 | |



第60号 土坑土層注記

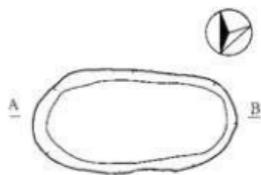
- | | | | |
|-----|----------|------|-----------------------|
| 第1層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | ローム粒微量。 |
| 第2層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | ローム粒微量。 |
| 第3層 | 10YR 7/4 | 黒褐色土 | ローム粒多量。 |
| 第4層 | 10YR 7/4 | 暗褐色土 | 30cm 以上のL.B少量、ローム粒多量。 |



第60号土坑

0 2m

第61図 第59~61号土坑

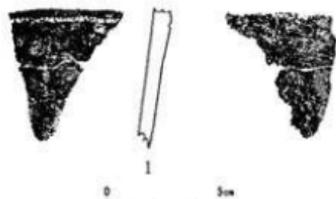
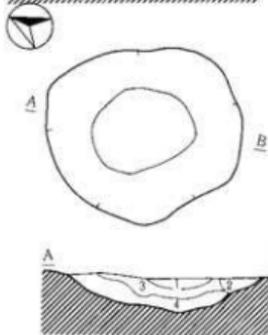


第62号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R $\frac{3}{4}$ 黒褐色土 固くしまった土、炭化物混入。
 第2層 10Y R $\frac{3}{4}$ 暗褐色土 固くしまった土、炭化物混入。
 第3層 2.5Y R $\frac{3}{4}$ 紫灰藍色土 炭化物、ローム粒多量。
 第4層 10Y R $\frac{3}{4}$ 灰黄褐色土 固くしまった土、炭化物混入。



第62号土坑



第63号土坑

第63号 土坑土層注記

- 第1層 10Y R $\frac{3}{4}$ 黄褐色土
 第2層 10Y R $\frac{3}{4}$ 褐色土
 第3層 10Y R $\frac{3}{4}$ 黒褐色土
 第4層 10Y R $\frac{3}{4}$ 黒褐色土



第62図 第62・63号土坑

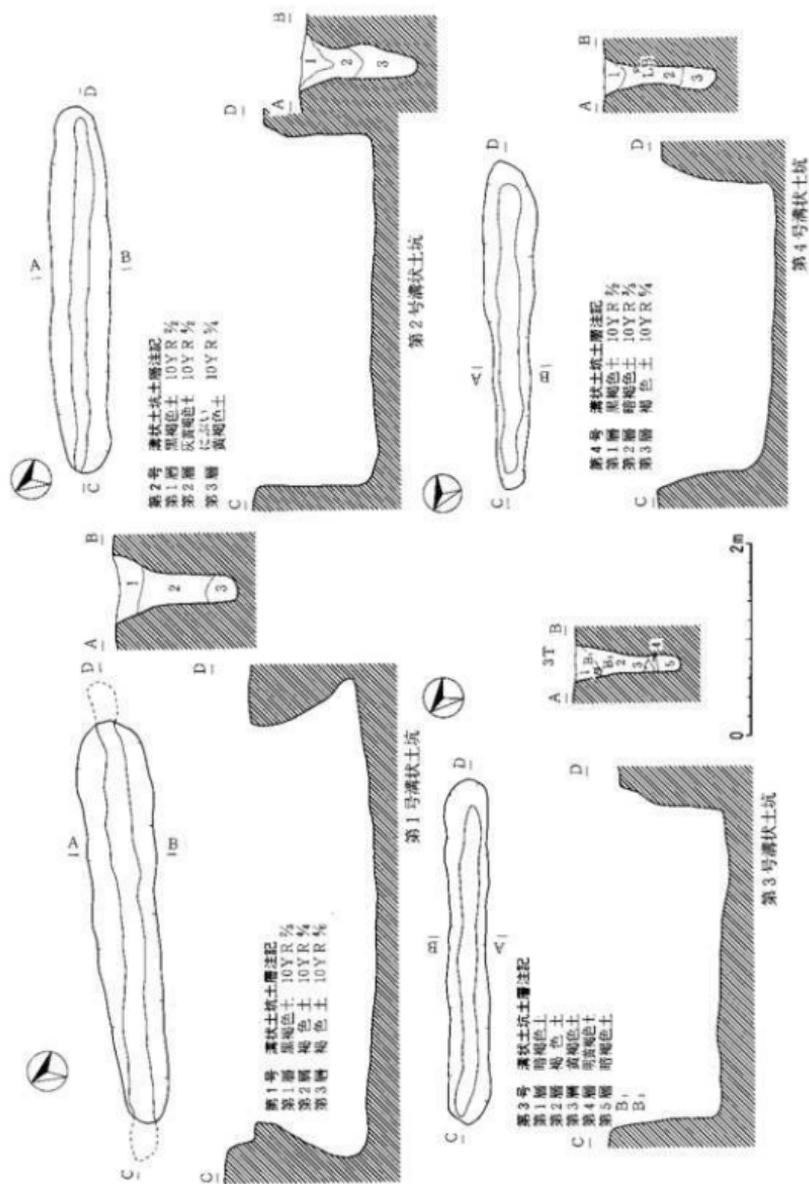
(3) 溝状土坑

溝状土坑は、平成4、平成5年の調査で10基検出した。溝状土坑については、溝状土坑観察に一括して記載する。

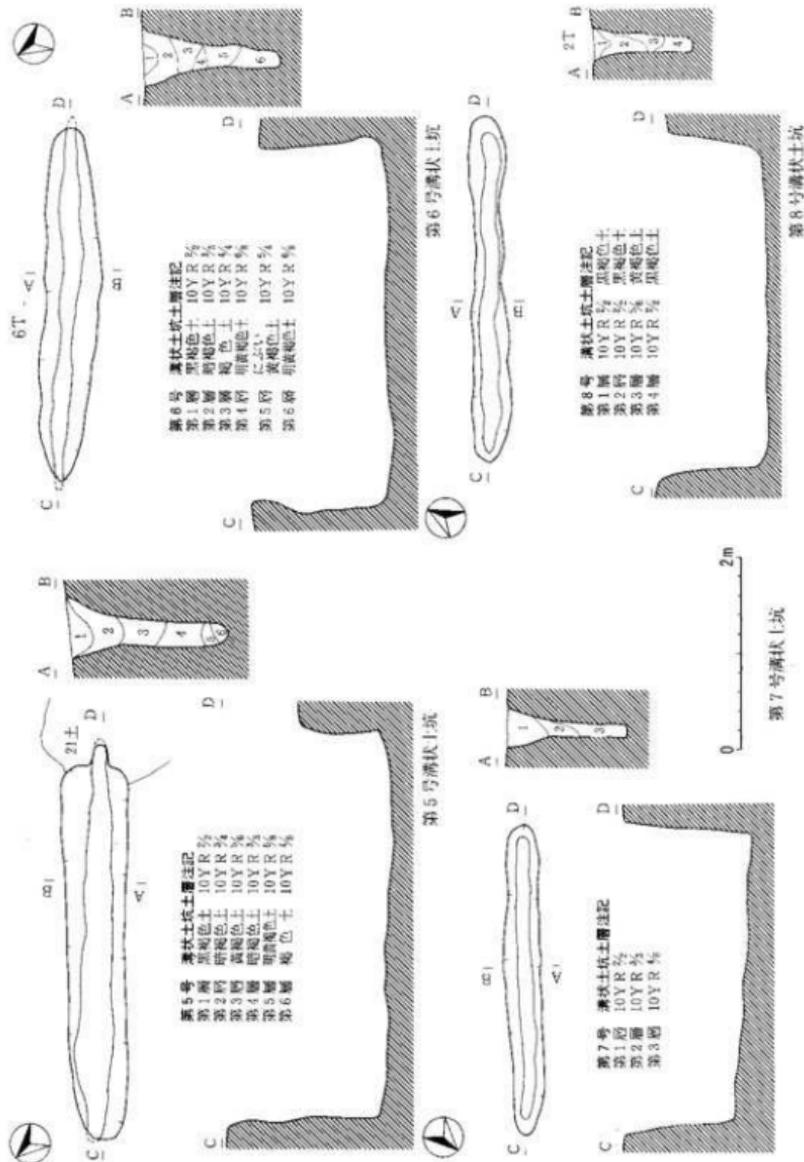
(大湯 卓二)

溝状土坑観察表

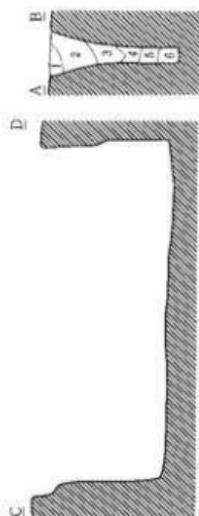
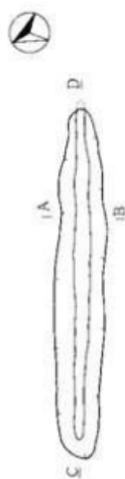
溝状土坑番号	図版	グリッド	規 模			平面形	長軸方向	備 考
			上 端	下 端	深 さ			
1	第63図	B N - 79	425×65	500×23	120	長楕円形	N-55°-W	
2	第63図	B N - 59	380×60	370×20	110	長楕円形	N-48°-W	
3	第63図	B O - 71	355×50	325×20	108	長楕円形	N-37°-W	
4	第63図	B R - 74	340×50	300×20	110	長楕円形	N-25°-W	
5	第64図	B O - 67	408×60	415×18	160	長楕円形	N-42°-W	21上との切合不明
6	第64図	B J - 69	365×55	390×20	140	長楕円形	N-47°-W	
7	第64図	C N - 62	320×40	290×15	125	長楕円形	N-48°-W	
8	第64図	C G - 72	360×33	330×18	110	長楕円形	N-62°-W	
9	第65図	B F - 65	370×45	365×15	135	長楕円形	N-64°-W	
10	第65図	B K - 63	360×50	350×20	135	長楕円形	N-57°-W	



第63圖 第1~4号溝状土坑

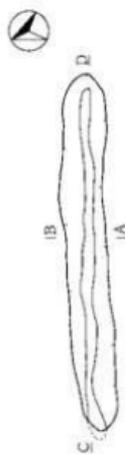


第64图 第5~8号清状土坑



第10号溝状土坑

- 第10号 溝状土坑
 第1層 10YR 7/4 灰褐色土
 第2層 10YR 7/4 灰褐色土
 第3層 10YR 7/4 灰褐色土
 第4層 7.5YR 8/4 暗褐色土
 第5層 10YR 7/4 灰褐色土
 第6層 7.5YR 8/4 暗褐色土

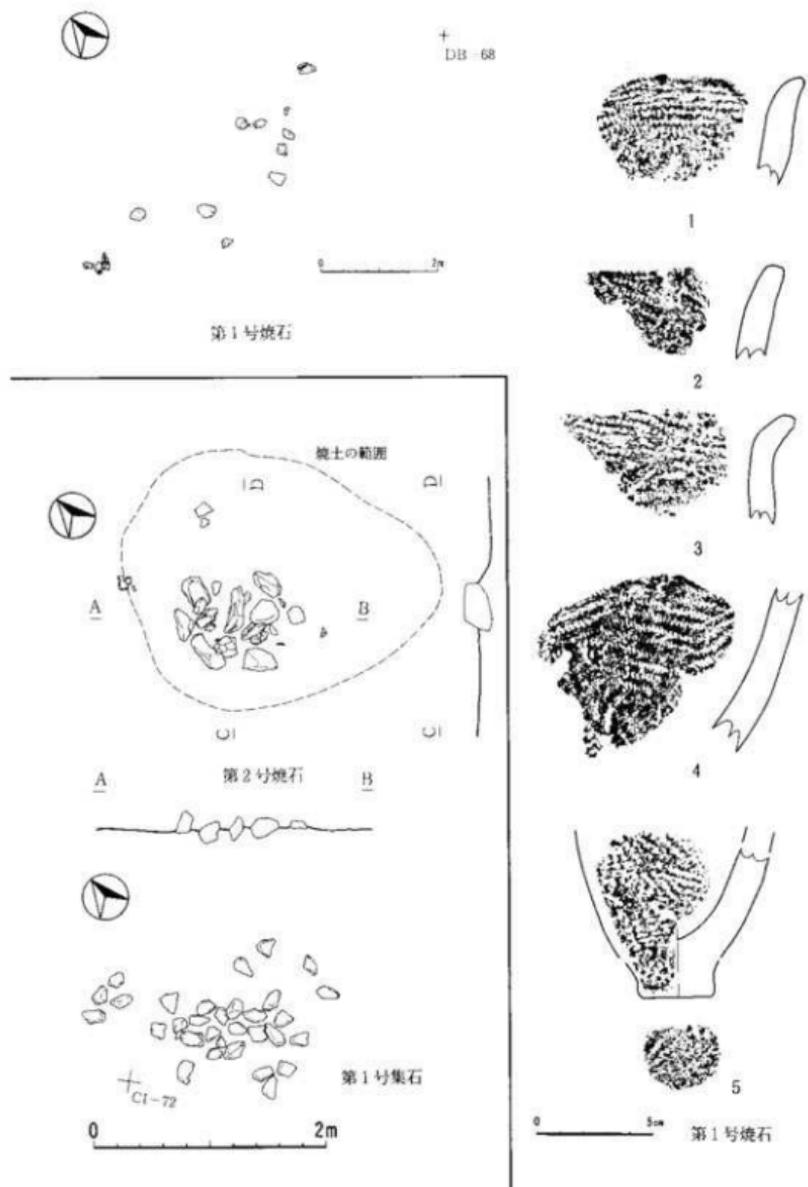


第9号溝状土坑

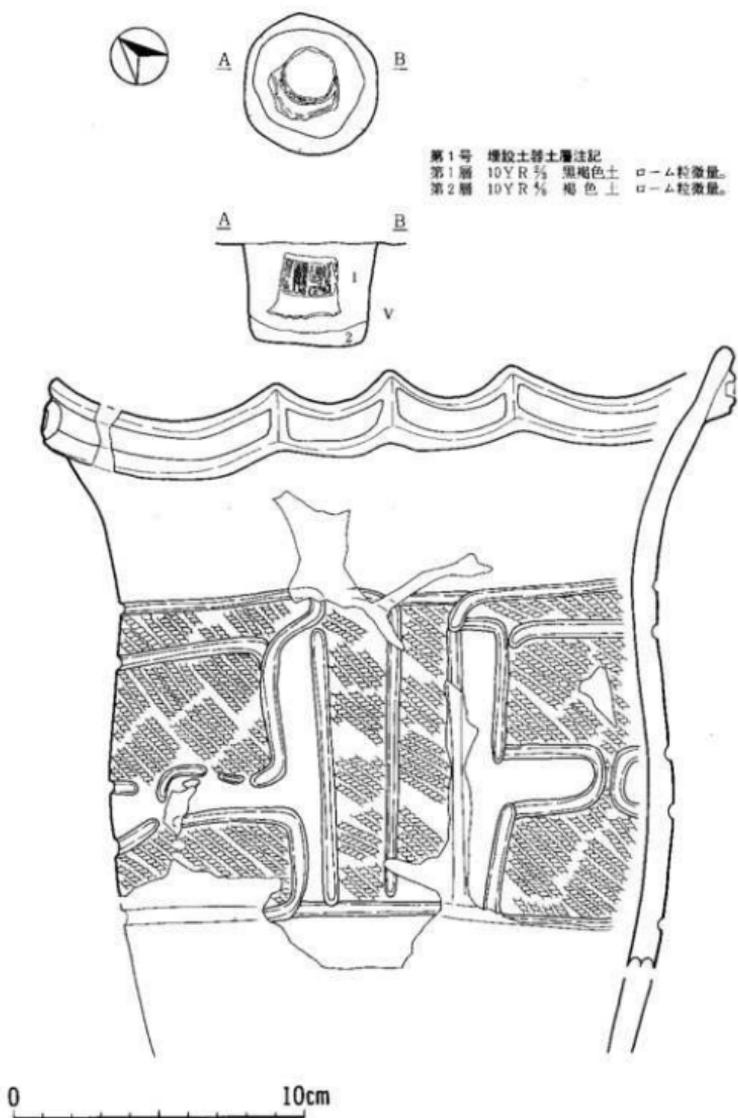
- 第9号 溝状土坑
 第1層 10YR 7/4 灰褐色土
 第2層 10YR 7/4 灰褐色土
 第3層 10YR 7/4 灰褐色土
 第4層 10YR 7/4 灰褐色土



第65图 第9~10号溝状土坑



第66図 第1号焼石・集石遺構



第67图 第1号埋設土器

遺構外出土第1群～第X群土器観察表

図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面	調整	分類	備考	整理番号
第68図	1	BG-50	I	胴部下平	条痕文		条痕		I群1類		339
	2	B P-61	V	口縁部	貝殻連続圧痕文、刻み(口唇部)		ナデ		I群2類		144
	3	B P-59	V	胴部	貝殻連続波状圧痕文		ナデ		I群2類		353
	4	B P-61	V	底部	貝殻連続圧痕文、及び連続波状圧痕文、乳房状突起		条痕		I群2類		127
	5	B O-45	IV	口縁部	貝殻連続圧痕文、沈線文、貝殻腹縁による刻み(口唇上部)		細かい条痕		I群3類		350
	6	B L-50	IV	口縁部	貝殻腹縁圧痕文、沈線文、刺突文、貝殻腹縁による刻み(内面上部)		細かい条痕		I群3類		359
7	B H-48	IV	口縁部	細かい条痕文、貝殻腹縁圧痕文(口唇部)		ナデ		I類3群	珪酸体混入	351	
8	B J-47	V	口縁部	貝殻腹縁圧痕文、沈線文、刺突文、貝殻腹縁による刻み(口唇部)		ナデ		I群3類	珪酸体混入	355	
9	B I-51	V	胴部	貝殻腹縁圧痕文、沈線文、刺突文		細かい条痕		I群3類		364	
10	C L-60	IV	胴部	貝殻腹縁圧痕文、沈線文		条痕		I群3類	珪酸体混入	356	
第69図	11	C K-62	V	体部上半	斜行縄文(0段多状LR)		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維・珪酸体混入	285
	12	B Z-75	V	口縁部	斜行縄文、口唇部共に(0段多状LR)		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維混入	186
	13	C N-61	V	口縁部	斜行縄文(0段多状LR)		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維混入	313
	14	C E-75	IV	口縁部	斜行縄文(LR)、口唇部縄文(LR)		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維混入	127
	15	B O-60	V	口縁部	斜行縄文(LR)		オサエ		I群4類	植物繊維混入	94
	16	B G-60	V	口縁部	斜行縄文(LR)、口唇部縄文の先端による刺突		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維・珪酸体混入	101
	17	B F-62	V	口縁部	斜行縄文(LR)、口唇部縄文の先端による刺突		オサエ、ナデ		I群4類	植物繊維・珪酸体混入	100
	18	C R-60	V	口縁部	交差縄文(LR)		オサエ		I群4類	植物繊維混入、福修孔	159
	19	B F-62	V	胴部	斜行縄文(0段多状LR)		オサエ		I群4類	繊維・珪酸体混入、赤色顔料付着	95

図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
20	B J -61	V	胴部	斜行縄文 (0 段多伏LR)、開いた繩端の回転文			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	328
21	B K -65	V	胴部	斜行縄文 (L R)			オサエ、縄文 (L R)	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	324
22	B I -68	I	胴部	指頭圧痕、斜行縄文 (L R)			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	175
第70図	B M -59	V	口縁部	斜行縄文 (R)、口唇部繩の先端による刺突			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	123
24	B F -61	V	口縁部	地文、口唇部共に附加縄文			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	96
25	B G -64	V	胴部	異段の繩の廻り合わせによる羽状縄文			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	130
26	B G -62	V	胴部	直前段合漣			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	98
27	B J -47	I	口縁部	縲紗状縄文、口唇部同一原形			ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入、細穿孔	329
28	B L -47	V	口縁部	縲紗状縄文、口唇部同一原形			ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	337
29	B H -72	V	胴部	縲紗状縄文			ナデ	I 群 4 類	植物縲維混入	322
30	B M -49	V	胴部	縲紗状縄文			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	321
31	B L -69	V	胴部	縲紗状縄文			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	103
32	B G -61	V	口縁部	側面圧痕文 (L R)			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	137
33	B B -76	I	口縁部	側面圧痕文 (R L)、斜行縄文 (R L)、口唇部縄文 (R L)			ナデ	I 群 4 類	植物縲維混入	319
34	B H -73	V	胴部	側面圧痕文 (R L)			ナデ、縄文 (L R)	I 群 4 類	植物縲維混入	327
35	B M -67	V	口縁部	側面圧痕文 (L R)、斜行縄文 (L R)			オサエ、縄文 (L R)	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入、細穿孔	119、133
第71図	B B M -68	V	胴部	縄文 (L R) を橋位に段状施文する羽状縄文			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維混入	立62
37	B N -59	IV	口縁部	結束第1種 (R L と L R)、口唇部縄文 (R L)			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	118
38	B L -66	I	底部	縄文 (R L)、底部縄文 (L R)			オサエ、ナデ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	128
39	B M -67	V	底部	剥落著しく、不明			オサエ	I 群 4 類	植物縲維・珪酸体混入	120

第72図	40	B P - 59	V	胴部	単軸綫糸体回転による羽状文 (R と L)	オサエ、ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維混入	366
	41	C M - 62	V	胴部	単軸綫糸体回転による羽状文 (R と L)	ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	363 - A
	42	C M - 62	V	胴部	単軸綫糸体回転による羽状文 (R と L)	ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	363 - C
	43	C M - 62	V	胴部下半	単軸綫糸体回転による羽状文 (第1類、R と L)	オサエ、ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体共に混入	363 - D
	44	C M - 62	V	胴部	単軸綫糸体回転による羽状文 (第1類、R と L)	ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	363 - B
	45	C A - 72	Ⅳ	口縁部	斜行縷文 (L R L)	ナデ	V群1類	注酸体混入	216 - a
	46	C A - 72	Ⅳ	口縁部	斜行縷文 (L R L)	ナデ	V群1類	注酸体混入	216 - b
	47	B L - 66	I	口縁部	単軸綫糸体回転文 (第1類、R)	条痕	Ⅱ群1類	植物纖維混入	129
	48	C O - 76	V	胴部	単軸綫糸体回転文 (第1類、f)	ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体混入	167
	49	B F - 62	V	口縁部	単軸綫糸体回転文 (第1類、L)	オサエ	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	89、92
	50	B G - 62	V	胴部	単軸綫糸体回転文 (第1類、f)	オサエ、ナデ	Ⅱ群1類	植物纖維混入	90
	51	B L - 65	V	胴部	単軸綫糸体回転文 (第1類、R)	ナデ	Ⅱ群1類	注酸体混入	318
	52	B H - 71	V	口縁部	単軸綫糸体回転による羽状文 (第1類、R と L)、口唇部 単軸綫糸体回転文 (第1類、L)	条痕	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	111
	53	B H - 71	V	胴部	単軸綫糸体回転による羽状文 (第1類、R と L)	条痕	Ⅱ群1類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	113
	54	B I - 71	V	胴部	直前段反摺 (R R)	オサエ、ナデ	Ⅱ群2類	注酸体混入	325
	55	表面採集	口縁部	直前段反摺 (L L)	オサエ	オサエ	Ⅱ群2類	植物纖維・注酸体混入	173
	56	B J - 70	V	胴部	直前段反摺 (R R)	オサエ、ナデ	Ⅱ群2類	植物纖維・注酸体混入	650
第73図	57	B H - 73	V	口縁部	斜行縷文 (R L)、口唇部刺突	平滑なナデ	Ⅱ群6類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	126
	58	B I - 46	V	口縁部	斜行縷文 (L R)	ナデ	Ⅱ群5類	植物纖維・注酸体 (微量) 混入	332
	59	B L - 66	Ⅳ	口縁部	斜行縷文 (L R)	ナデ	Ⅱ群6類	植物纖維混入、補修孔あり	330
	60	C B - 83	V	口縁部	直前段台摺	ナデ	Ⅱ群6類	植物纖維混入	132

81	表面採集	胴部下半	胴部0段多条Lと0段多条RLによる羽状織文、底部0段多条RL	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	168
第76図	BF-49	IV	沈織文、押し引き沈織文、刺突文、結束第1種(RLとL)	ナテ	植物纖維混入	450-D
83	BN-59	IV	沈織文、刺突文、結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	154
84	BF-49	IV	沈織文、結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	451-B
85	BH-49	I	沈織文、刺突文、結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	451-A
86	BH-49	V	沈織文、押し引き沈織文、刺突文、ループ文(RL)	ナテ	植物纖維混入	447
87	BE-65	V	沈織文、刺突文、結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維混入	142
88	BM-55	I	沈織文、刺突文	ナテ	植物纖維混入	449
89	BJ-54	IV	押し引き沈織文、刺突文	平滑なナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	448
90	BL-48	V	押し引き沈織文、刺突文	ナテ	植物纖維・柱状体混入	444
91	BM-60	V	押し引き沈織文、刺突文	平滑なナテ	植物纖維混入	145
第77図	BH-52	V	沈織文、ループ文(RL)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	436
93	BK-50	V	沈織文、結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	445
94	BM-50	V	沈織文、刺突文	ナテ	植物纖維混入	227
95	BQ-70	V	押し引き沈織文	平滑なナテ	植物纖維混入	13
96	BM-58	V	結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	300
97	BL-65	V	結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維混入	148
98	BP-60	V	結束第1種(LRとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	138
99	BN-59	IV	結束第1種(RLとLR)	ナテ	植物纖維・柱状体(微量)混入	301
第78図100	BK-43	V	結節回転織文(RL)、斜行織文(RL)	平滑なナテ	植物纖維混入	443
101	CM-63	IV	結節回転織文(0段多条RL)、結束回転織文(L)	ナテ	植物纖維・柱状体混入	169

図番号	グリップド	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
102	C L-57	IVb	口縁部	結節回転文(0段多条RL)			ナデ	皿群3類	植物纖維・珪酸体混入	168
103	C V-67	V	口縁部	他条によって縄端を結束した文様、斜行縄文(RL)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入、補修孔	88
104	C I-63	V	口縁部	結節回転文(RL)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入	172
105	B I-63	V	口縁部	交差縄文(RL)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入	218
106	C M-63	V	胴部	羽状縄文(LRLとRLR)、LRLの縄端圧痕			オサス、ナデ	皿群3類	植物纖維混入	317
107	B K-45	I	口縁部	アール文(LR)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入	438
108	C P-64	V	体部上半	結節回転文(L)			オサス、ナデ	皿群3類	植物纖維混入	立7
109	B I-46	V	口縁部	アール文(LR)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入	228
第79図	B K-65	V	口縁部	押し引き状刺突列			ナデ	皿群4類		155
111	B I-69	V	口縁部	刺突列、口唇部刺突			ナデ	皿群4類		224
112	B J-72	V	口縁部	刺突列、口唇部刺突			ナデ	皿群4類		143
113	B F-66	V	胴部	刺突列			ナデ	皿群4類		231
114	B F-66	V	胴部	刺突列			ナデ	皿群4類		221
115	B K-62	V	口縁部	刺突列、口唇部刺突			ナデ	皿群4類	植物纖維混入	225
116	C G-63	V	胴部	刺突列			ナデ	皿群4類		220
117	B L-68	V	胴部	刺突列			ナデ	皿群4類		239
118	C M-66	V	胴部下半	刺突列、縄文			ナデ	皿群4類	植物纖維・珪酸体混入	153-a
119	C M-66	V	胴部下半	刺突列			ナデ	皿群4類	植物纖維・珪酸体混入	153-b
120	C M-60	V	体部上半	縄文(0段多条RL)			ナデ	皿群3類	植物纖維混入	立24
第80図	C G-72	V	口縁部	表面ループ文、口縁部瓜形文			ナデ	皿群5類	植物纖維混入	241-b

122	C G - 72	V	口縁部	側面ループ文、口端部爪形文	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入、補修孔	241 - a
123	C G - 72	V	胴部	ループ文の一種	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	241 - c
124	C G - 72	V	胴部下半	側面ループ文	ナデ	皿群 5 類	植物纖維・珪酸体共に 微量混入	230
125	B I - 46	V	体部上半	総括縄文、口唇部指頭丘痕	ナデ	皿群 5 類	植物纖維・珪酸体混入	240
126	C R - 65	IV	体部上半	総括縄文、口端部爪形文	ナデ	皿群 5 類	植物纖維・珪酸体(微量) 混入	242
第81図127	B M - 44	I	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (RLとLR)	ナデ	皿群 5 類	植物纖維・珪酸体混入	235
128	B M - 60	V	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (RとL)、口唇部縦位刻み	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	141
129	B P - 45	V	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (RLとLR)、口唇部縦位刻み	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	238
130	B M - 50	I	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (RとL)、口唇部指頭丘痕・横位刻み	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	233
131	B L - 45	I	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (RLとLR)、口唇部指頭丘痕	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	237
132	B L - 43	V	口縁部	刻み、結束第 1 種 (RとR)、口唇部横位刻み	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	181
133	B F - 66	V	口縁部	結束第 1 種 (LRとLR)、口唇部指頭丘痕	ナデ	皿群 5 類	植物纖維・珪酸体混入	161
134	B G - 64	V	口縁部	総括縄文	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	222
135	C O - 62	V	口縁部	爪形文、結束第 1 種 (LRとLR)、他条によって端部を 結束した文様、口唇部指頭丘痕? ?	オサエ、ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	223
136	B M - 44	V	口縁部	斜行縄文 (RL)	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	234
137	B L - 44	I	口縁部	斜行縄文 (RL)	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	229
138	B H - 63	V	口縁部	総括縄文	ナデ	皿群 5 類		147
139	B J - 60	V	口縁部	(図体不明)	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入	158
140	B J - 60	V	口縁部	総括縄文	ナデ	皿群 5 類	植物纖維混入、補修孔	149
141	B H - 52	V	底部	斜行縄文 (0 段多条 RL)	ナデ	皿群 6 類	植物纖維・珪酸体(微量) 混入	442
142	B M - 50	I	底部	押し引き状斜突文、斜行縄文 (0 段多条 RL)	ナデ	皿群 6 類	植物纖維・珪酸体混入	440

図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
143	B I - 69	V	底部	押し引き沈線文			ナデ	Ⅲ群2類	植物纖維・珪酸体混入	441
144	B M - 49	V	口縁部	隆帯			ナデ	Ⅳ群1類		345
145	B M - 49	V	胴部	隆帯、斜行縄文(原体不明)			ナデ	Ⅳ群1類		341
146	B M - 49	V	胴部	隆帯、斜行縄文(原体不明)			ナデ	Ⅳ群1類		346
147	C O - 75	Ⅳ	体部下半	沈線文、磨消縄文(RL)			ナデ	Ⅳ群2類		立48
第82図148	C M - 55	V	口縁部	隆帯、刺突文、沈線文、縄文(RL)			ナデ	V群1類		263
149	B J - 51	V	口縁部	隆帯、沈線文、縄文(RL)			平滑なナデ	V群1類		276
150	B J - 51	V	胴部	隆帯、沈線文、縄文(RL)			平滑なナデ	V群1類		267
151	B S - 71	V	口縁部	隆帯、縄文(原体不明)			平滑なナデ	V群1類		71
152	B U - 70	V	口縁部	隆帯、鱗状詰り付け、縄文(原体不明)			平滑なナデ	V群1類	珪酸体微量混入	22
153	B U - 70	V	口縁部	隆帯、縄文(原体不明)			平滑なナデ	V群1類	珪酸体微量混入	24
154	C A - 73	I	口縁部	ギタン状貼り付け、側面圧痕文(L)、斜行縄文(R)			ナデ	V群2類		264
155	C A - 73	I	口縁部	ギタン状貼り付け、側面圧痕文(L)、斜行縄文(R)			ナデ	V群2類		274
156	C A - 73	I	口縁部	(ギタン状貼り付け)、側面圧痕文(L)、斜行縄文(R)			ナデ	V群2類		271
157	B L - 66	I	略完形	折り返し伏口縁、沈線文、磨消縄文(RL)、結節回転文(R)			平滑なナデ	V群3類		立4
158	B P - 56	V	体部上半	折り返し伏口縁、刺突文、沈線文、磨消縄文(RL)			平滑なナデ	V群3類	補修孔	73
159	B M - 45	V	口縁部	刺突文、沈線文、縄文(RL)			平滑なナデ	V群3類		279
第83図160	C G - 73	V	略完形	折り返し伏口縁、沈線文、縄文(LR)			平滑なナデ	V群4類		立15
161	C L - 80	I	口縁部	沈線文、斜行縄文(RL)			平滑なナデ	V群4類		28
162	C L - 80	I	口縁部	沈線文、磨消縄文(RL)			平滑なナデ	V群4類		16

163	C S - 61	V	体部上半	6単位の液状口縁、折り返し口縁、刺突文、沈線文、沈線文、編文 (R L)	平滑なナデ	V群3類	柱状体微量型人	270
第84図164	C K - 72	V	略元形	4単位の液状口縁、沈線文、編文 (R L)、底面編文?	平滑なナデ	V群5類		278
165	C N - 78	V	口縁部	沈線文、磨消編文 (L R)、底面編文??	平滑なナデ	V群5類		294
166	B J - 51	V	胴部	沈線文、斜行編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		273
167	B P - 75	IV	体部上半	8単位の液状口縁、沈線文、磨消編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		271
168	B J - 44	V	体部上半	口縁液面部にボタン状貼り付け・直上口縁に刺突文、沈線文、編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		265、278
第85図169	C N - 65	V	略元形	4単位の口縁突起、沈線文、磨消編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		273
170	C K - 71	V	口縁部	沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群5類		295
171	C H - 65	V	口縁部	沈線文、磨消編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		63
172	表面採集		口縁部	沈線文、斜行編文 (照体不明)	平滑なナデ	V群5類		70
173	C K - 72	V	口縁部	沈線文、磨消編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		66
174	C N - 78	V	胴部	沈線文、磨消編文 (L R)	平滑なナデ	V群5類		14
175	B P - 75	IV	胴部	沈線文、斜行編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		30
176	C H - 63	IV	口縁部	沈線文、磨消編文 (R L)	平滑なナデ	V群5類		75
第86図177	C N - 76	V	口縁部	沈線文、斜行編文 (R L)	平滑なナデ	V群6類		302
178	C N - 76	V	口縁部	沈線文、斜行編文 (R L)	平滑なナデ	V群6類		304
179	B L - 67	V	口縁部	隆帯、沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群6類		82-1
180	B L - 67	V	胴部	隆帯、沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群6類		82-5
181	B L - 67	V	口縁部	隆帯、突起、沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群6類		283-A
182	B L - 67	V	胴部	隆帯、ボタン状貼り付け、沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群6類		284
183	B L - 67	V	胴部	沈線文、斜行編文 (L R)	平滑なナデ	V群6類		82-4

図番号	ドリッド	層位	部位	外面	施文様	内面調整	分類	備考	整理番号
184	B L-67	V	胴部	隆帯、沈線文、斜行縄文(LR)		平滑なナデ	V群6類		283-B
185	B L-67	V	胴部	隆帯、沈線文、斜行縄文(LR)		平滑なナデ	V群6類		82-3
186	B L-67	V	胴部	隆帯、沈線文、斜行縄文(LR)		平滑なナデ	V群6類		82-6
187	C R-65	IV	体部上半	連続短沈線文、沈線文、斜行縄文(RL)		平滑なナデ	V群7類	珪酸体混入	277
第87図188	C L-57	V	体部上半	6単位の波状口縁、沈線文		平滑なナデ	V群8類		立46
189	C J-76	IV	体部上半	沈線文		平滑なナデ	V群8類		立14
190	C I-61	IV	口縁部	8の字状貼り付け、連続刺突、沈線文		平滑なナデ	V群8類		270
191	B Q-75	IV	口縁部	隆帯、沈線文		ナデ	V群8類		19
192	B Q-57	V	口縁部	沈線文、磨消縄文(LR)		平滑なナデ	V群8類		207
193	B P-57	V	口縁部	折り返し状口縁、沈線文		平滑なナデ	V群8類		215
194	C S-61	V	略完形	貫通孔のある突起、沈線文、底面穿孔、世の葉の庄紋文?		平滑なナデ	V群8類	底面外面から穿孔、外面赤色顔料	立42
195	B I-50	IV	胴部	突起、沈線文		平滑なナデ	V群8類	珪酸体混入	258、262
第88図196	C S-61	V	体部下半	貫通孔のある突起、沈線文		平滑なナデ	V群8類	外面に赤色顔料付着	立21
197	C E-73	V	胴部	沈線文		平滑なナデ	V群8類	珪酸体混入	76
198	B K-52	I	胴部	沈線文、縄文(LR)		平滑なナデ	V群9類		194
199	B K-52	I	胴部	沈線文、縄文(LR)、RL?		平滑なナデ	V群9類		272
200	C H-65	V	口縁部	焼成前の貫通孔、沈線文、磨消縄文(RL)		平滑なナデ	V群10類		83-2
201	C H-65	V	口縁部	焼成前の貫通孔、沈線文、磨消縄文(RL)		平滑なナデ	V群10類		83-1
202	C P-69	V	口縁部	把手、刺突文、沈線文、磨消縄文(LR)		平滑なナデ	V群10類		74
第89図203	C I-72	V	体部上半	側面庄紋文(L)、斜行縄文(L)		ナデ	V群11類	珪酸体混入	立49

204	B L - 43	V	口縁部	側面圧痕文 (L)、斜行縄文 (L?)	平滑なナデ	V群11類	珪酸体混入	258
205	B V - 78	IV	口縁部	側面圧痕文 (L)、斜行縄文 (L R)	平滑なナデ	V群11類	珪酸体微量混入	256
206	C L - 80	I	口縁部	側面圧痕文 (L)、斜行縄文 (L)	ナデ	V群11類	珪酸体混入	125
207	C I - 71	V	口縁部	側面圧痕文 (L)、斜行縄文 (L)	ナデ	V群11類	珪酸体微量混入	72, 248
208	B G - 64	V	口縁部	折り返し口縁、斜行縄文 (L R)	平滑なナデ	V群11類	珪酸体微量混入	266
209	C G - 63	IV	口縁部	折り返し口縁、斜行縄文 (R L)	平滑なナデ	V群11類		39
210	B O - 44	I	口縁部	折り返し口縁、単軸絡条体回転文 (第5類、L)	平滑なナデ	V群11類		184
211	C M - 68	IV	口縁部	単軸絡条体回転文 (第5類、L)	平滑なナデ	V群11類		179
212	C M - 72	IV	口縁部	単軸絡条体回転文 (第5類、R)	平滑なナデ	V群11類	珪酸体微量混入	59
213	B Q - 75	IV	胴部	単軸絡条体回転文 (第5類、R)	平滑なナデ	V群11類		52
214	B J - 51	IV	口縁部	斜行縄文 (L)	平滑なナデ	V群11類	珪酸体微量混入	251
215	B J - 51	I	口縁部	斜行縄文 (L)	平滑なナデ	V群11類		243
216	表面採集		口縁部	磨消縄文 (L)	平滑なナデ	V群11類		255
217	B N - 44	I	口縁部	交差縄文 (0度条L R)	ナデ	Ⅲ群3類	植物繊維混入	250
218	C H - 63	IV	口縁部	斜行縄文 (R L)	平滑なナデ	V群11類		43
219	B T - 73	V	口縁部	斜行縄文 (R L)	平滑なナデ	V群11類		11
第90図220	C M - 63	IV	略定形	閉じた縄端の回転圧痕、斜行縄文 (R L)	平滑なナデ	V群11類		立38
221	C L - 80	I	口縁部	閉じた縄端の回転圧痕、斜行縄文 (R L)	平滑なナデ	V群11類		64
222	B P - 79	IV	体部上半	単軸絡条体回転文 (第5類、r)、斜行縄文 (L R)	ナデ	V群11類	珪酸体微量混入	261
223	C M - 72	IV	口縁部	閉じた縄端の回転圧痕、斜行縄文 (L R)	平滑なナデ	V群11類		51
224	C G - 68	V	口縁部	斜行縄文 (異ったL 2本によるR L)	平滑なナデ	V群11類		17

図番号	ドリッド	階位	階位	外面	施文様	内面調整	分類	備考	整理番号
225	C K-63	IV	体部上半	4 単位の波状門縁、斜行縄文 (L R)		平滑なナデ	V 群11類		立35
226	C E-76	IV	体部上半	斜行縄文 (異条による L R)		平滑なナデ	V 群11類		立34
227	B R-70	V	口縁部	斜行縄文 (L R)		平滑なナデ	V 群11類	注酸体混入	1
228	B P-72	V	口縁部	斜行縄文 (L)		平滑なナデ	V 群11類		249
229	C J-60	IV	口縁部	斜行縄文 (L R)		平滑なナデ	V 群11類		296
230	B R-78	IV	口縁部	斜行縄文 (L R)		ナデ	V 群11類		2
231	C N-77	I	口縁部	斜行縄文 (L)		平滑なナデ	V 群11類		32
第91図232	C M-79	I	口縁部	斜行縄文 (L R)		平滑なナデ	V 群11類	注酸体混入	49
233	B Q-78	V	口縁部	斜行縄文 (L R)		オサエ、ナデ	V 群11類	注酸体混入、補修孔	9
234	C I-70	V	口縁部	斜行縄文 (L R)、口唇部横位沈線		平滑なナデ	V 群11類		47
235	C M-60	V	口縁部	斜行縄文 (L)		平滑なナデ	V 群11類	注酸体混入	254
236	C M-59	V	口縁部	斜行縄文 (L)、口唇部縄文 (L)		平滑なナデ	V 群11類	注酸体混入	252
237	B Q-70	V	口縁部	斜行縄文 (R L R)		平滑なナデ	Ⅲ群3類	植物繊維、注酸体混入	12
238	C Q-82	IV	体部上半	沈線文 (X 字文、連続短沈線)		平滑なナデ	VI 群1類	磨滅著しい	361
239	C P-63	IVb	略完形	刻み、沈線文 (雲形文)、縄文 (L R)		ミガキ	VI 群2類	内外面に赤色顔料付着	362
第92図240	B R-84	?	略完形	平行沈線文、結晶沈線文、縦走縄文 (R L)、口唇部指頭片縁		ナデ	Ⅷ群1類		立61
第93図241	C N-60	IV	略完形	平行・鋸歯状沈線文→縦縄文・斜行縄文・口唇部 (R L)		ナデ	Ⅷ群了1類	注酸体混入	立26
242	B K-48	IVb	略完形	平行・鋸歯状沈線文、縦位刻み、地文・口唇部 (R L)		平滑なナデ	Ⅷ群了1類	注酸体混入	367
第94図243	B F-74	IV	略完形	平行沈線文、6 単位の小突起縦位押止、縦縄文・口唇部 (R L)		ヘタナデ	Ⅷ群了1類	注酸体混入	立58
244	B H-49	IV	略完形	平行沈線文、鋸歯状文、貼り付け状突起縦位刻み、地文・口唇部 (R L)		ミガキ	Ⅷ群了1類		309、310

第95図245	B 1-49	IV	略完形	地文縄文→平行・コ字状、ハ字状沈線文→矢筈縄文(RL)、新加多縄文、口縁部指頭旺盛、内面縄文(RL)	ナデ、ヘラケ ヌリ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立30
246	B S-74	IV	略完形	地文縄文(RL)→平行・破状、山形沈線文、体部下半平 部の縄文先填(RL)、4単位の小突起、口 縁部縦位刻み	ヘラナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立8
第96図247	D A-74	IV	体部上半	口縁部、胴部下半地文(RL)→平行・扇歯状、T字状、 三角状沈線文、列点文、扇歯状→胴部先填縄文(RL)、小突起縦 位刻み、突起下に小貫通孔あり、口縁部指頭縄文(RL)	ヘラナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体微量混入	立29
248	B S-74	IV	体部上半	平行沈線文、連風文、列点文、扇歯状(RL)、口縁部縦 位刻み、口唇部横位のヘラケ状刻み	ヘラナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立53、508
249	C R-82	IV	体部上半	口縁部、胴部下半地文(RL)→連風文、ブーメラナ状文 →先填縄文(RL)、口唇部指頭旺盛	ヘラナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立60
第97図250	C T-65	IV	略完形	地文縄文(RL)→平行・扇歯状・扇歯状沈線文 竹管様工具による刺突文、扇歯状・平行沈線文、地文・口 唇部附加縄文、小突起縦位磨庄	ヘラナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立13
251	B H-50	IV	体部上半	地文縄文(RL)→平行・山形状・圓状沈線文	刷毛目?	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	立51
252	C I-84	IV	体部上半	地文刷毛目文→平行・風状沈線文、刺突文、小突起縦位押 片	ナデ	Ⅷ群ア3類		立54
第98図253	C M-66	IV	略完形	地文扇縄文(RL)→縦位刻み、口唇部指頭旺盛、口縁部 内面縄文(RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類	注酸体混入	立19
254	C L-57	IV	略完形	縦走縄文(RL)、口唇部縦位刻み	平滑なナデ	Ⅷ群ア4類	注酸体混入	立25
255	B K-46	IV	略完形	地文縦走縄文・口唇部縄文(RL)、4単位の小突起内指 頭片	刷毛目?	Ⅷ群ア4類	注酸体混入	立44
第99図256	B G-48	I	略完形	平行・扇歯状沈線文、地文縦走縄文、口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ1類	注酸体微量混入	立28
257	C O-68	IV	略完形	異状縄文(RL)、口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ3類	注酸体混入	立11
258	C K-65	IV	略完形	地文縄文(RL)、口唇部つまみ出しによる小波状口縁	ナデ	Ⅷ群イ3類	注酸体混入	立33
第100図259	B T-74	IV	略完形	平行・扇歯状沈線文→口縁部、胴部先填縄文(RL)、口 唇部、口縁部内面縄文(RL)→平行引き沈線2条	平滑なナデ	Ⅷ群イ2類	縄文部分に赤色顔料付 着(内外面先)	215
260	C O-65	IV	体部上半	2組一組の突起が3単位、刺突文、平行沈線文、交互刺突 文、斜行縄文(LR)	ナデ	Ⅷ群ウ1類	注酸体微量混入	305~308
261	C Q-63	IV	体部上半・ 底部	地文縦走縄文(RL)→交互刺突文、連風刺突文、風がまえ状、重山 形状、平行風の沈線文、口唇部2条の群列、口唇部内面縄文(RL)	ナデ	Ⅷ群ウ1類	注酸体混入	立12、434
第102図262	C L-56	IV	体部上半・ 底部	地文縦走縄文(RL)→平行・三角磨庄・波状沈線文、浮 線波状文、交互刺突文→先填縄文(RL)、口唇部刺突文	ナデ	Ⅷ群ウ1類	注酸体混入	立17
第102図263	C L-56	IV	略完形	胴部下半縦走縄文(RL)→平行・扇歯状・風がまえ状・ ハ字状沈線文→先填縄文(RL)	ヘラナデ	Ⅷ群ウ2類	注酸体微量混入	625
第103図264	C N-68	IV	胴部					

図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
265	C R -68	IV	胴部	地文縦走縄文(RL)→平行・鋸歯状沈線文			ナデ	Ⅷ群ウ2類		立47
266	B T -74	IV	体部上半	地文縦走縄文・口縁部(RL)、口頸部縦走回紋文、口頸部縦走刻み内を指頭注線		口唇	ナデ	Ⅷ群ウ2類		立32
第104図267	C O -67	IV	体部上半	地文縦走縄文(RL)→押し引き状平行・鋸歯状沈線文、口頸部指頭注線		口唇	ナデ	Ⅷ群ア2類		185
268	B I -46	I	体部上半	地文縦走縄文(RL)→平行沈線文、口唇部縄文(LR)		口	ナデ	Ⅷ群ア1類		192
269	B H -50	IV	体部上半	地文縦走縄文(RL)→平行沈線文、口唇部縦走刻み、口頸部(RL)		口	ナデ	Ⅷ群ア1類		186
270	C N -60	IV	胴部	地文縄文(RL)→押し引き状平行沈線文			ナデ	Ⅷ群ア1類		610
271	D B -66	IV	口縁部	地文縄文(RL)、単・平行沈線文			ナデ	Ⅷ群ア1類		406-B
272	B K -56	I	口縁部	地文縦走縄文(RL)、平行沈線文→口縁部縦走刻み			ナデ	Ⅷ群ア1類		459
273	B K -47	IVb	口縁部	地文縦走縄文(RL)→平行・鋸歯状沈線文、口頸部縦走刻み		口縁部縦走	ナデ	Ⅷ群ア1類	注線体混入	636
274	D B -66	IV	口縁部	地文縦走縄文(RL)→平行波状沈線文、口端部縦走刻み、口縁部内面平行波状沈線文			ナデ	Ⅷ群ア1類		530
275	D B -66	IV	口縁部	地文縦走縄文(RL)→平行波状沈線文、口端部縦走刻み、口縁部内面平行波状沈線文、縦走刻み			ナデ	Ⅷ群ア1類		529
276	B H -48	IV	胴部	最下部地文縦走縄文(RL)→平行・鋸歯状沈線文→沈線区画内充縄文(RL)			ナデ	Ⅷ群ア1類		205
277	B H -48	IV	胴部	最下部地文縦走縄文(RL)→平行・鋸歯状沈線文→沈線区画内充縄文(RL)			ナデ	Ⅷ群ア1類		603
278	C P -66	IV	胴部	平行・鋸歯状沈線文			ナデ	Ⅷ群ア1類		204
279	B T -74	IV	胴部	平行沈線文→縄文(RL)			ナデ	Ⅷ群ア1類	注線体混入	196
第105図280	B J -47	I	体部上半	口縁部斜行縄文(RL)→平行・重山形状沈線文→充縄縄文(RL)			ナデ	Ⅷ群ア2類		260-B
281	B J -47	I	胴部	口縁部・胴部下半斜行縄文(RL)→平行・重山形状沈線文→充縄縄文(RL)			ナデ	Ⅷ群ア2類		260-A
282	B J -47	I	胴部下半	胴部下半斜行縄文(RL)→平行・重山形状沈線文			ナデ	Ⅷ群ア2類		260-C
283	B P -56	IV	口縁部	鋸歯状沈線文→充縄縄文(RL)口縁部小突起縦走刻み			ナデ	Ⅷ群ア2類		622-A
284	B P -56	IV	口縁部	鋸歯状沈線文→充縄縄文(RL)口縁部小突起縦走刻み			ナデ	Ⅷ群ア2類		622-B

285	B P - 56	IV	胴部	眼線状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		622-C
286	C L - 56	IV	口縁部	縁走縄文 (RL?)、単・弧状沈線文 口唇部縄文 (RL?) 縦位刻み	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	478
287	B H - 50	IV	口縁部	平行・縦位沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	635
288	B K - 47	IV	口縁部	地文縁走縄文 (RL) → 平行・縦位沈線文 内面沈線文・斜行縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		210
289	C N	IV	口縁部	地文縁走縄文 (RL) → 平行・縦位沈線文、口唇部刻み	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	475
290	C Q - 87	IV	口縁部	地文縁走縄文 (RL) → 平行沈線文→弧状沈線文 口唇部縦位押注	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体混入	504
291	C V - 84	IV	口縁部	折り返し口縁、横位沈線文、縦位刻み、地文・口唇部縄文	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体混入	606
第1068回	B I - 49	IV	口縁部	平行・弧状沈線文→充填縄文 (RL) 口唇部2回の指頭 圧痕による連続圧痕 口唇部 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		633
293	B K - 48	I	口縁部	平行・重山形状沈線文、地文縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		629-A
294	B K - 48	I	胴部	重山形状沈線文	ナテ	Ⅷ群了2類		629-B
295	D B - 66	IV	口縁部	平行・鋸歯状沈線文、斜行縄文 (RL)、口端部縦位刻み	ナテ	Ⅷ群了2類		406-E
296	D B - 66	IV	胴部	平行・重山形状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		406-A
297	C N - 62	IV	口縁部	縁走縄文 (RL)、平行沈線文、口唇部縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	補修孔	618-A
298	B H - 50	IV	胴部	平行・重山形状・連続状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		187
299	B J - 50	?	胴部	弧状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体混入	390
300	B H - 50	IV	胴部	平行・重山形状・連続状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		479
301	C O - 60	IV	胴部	地文斜行縄文 (RL) → 平行沈線文	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	642-A
302	B G - 48	I	胴部	菱形状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	621-A
303	B I - 46	I	胴部	菱形状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	621-C
304	B H - 48	IV	胴部	菱形状沈線文→充填縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類	注酸体微量混入	621-B
305	B G - 48	I	胴部	地文縁走縄文 (RL) → 菱形・山形・重山形・重山形 行縄文 (RL)	ナテ	Ⅷ群了2類		377

図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
306	BH-50	IV	胴部	下半斜行縄文(RL)、平行・重弧状沈線文→充満縄文(RL)	平行・重弧状・重絶溝状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		193
307	BK-48	IV	胴部	平行・重弧状沈線文、刻み列	平行・重弧状沈線文、刻み列		ナデ	Ⅷ群ア2類		623-A
308	BK-48	IV	胴部	平行・絶溝状沈線文、刻み列、地文斜行縄文	平行・絶溝状沈線文、刻み列、地文斜行縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		623-B
第107図309	CM-68	IV	口縁部	地文縄文	(RL) → 平行・絶溝状沈線文 口端部刻み列		ナデ	Ⅷ群ア2類		653
310	表面採集		胴部	連続二角状沈線文→充満縄文(RL)	連続二角状沈線文→充満縄文(RL)		平滑なナデ	Ⅷ群orV群		200
311	BT-76	IV	胴部	平行・重絶溝状沈線文→充満縄文(RL)	平行・重絶溝状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		206
312	DA-74	IV	胴部	平行・絶溝状沈線文→充満縄文(RL)	平行・絶溝状沈線文、充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		493
313	CQ-85	IV	胴部	平行・絶溝状・山形状沈線文、状文	(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		456
314	CN-62	IV	胴部	重菱形状沈線文→充満縄文(RL)	重菱形状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		618-C
315	CN-62	IV	胴部	重菱形状沈線文→充満縄文(RL)	重菱形状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		618-B
316	CM-63	IV	胴部	胴部下半附加縄文→平行・絶溝状沈線文→充満縄文(RL)	胴部下半附加縄文→平行・絶溝状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類		618-E
317	CA-76	IV	胴部下半	地文縦走縄文(RL) → 平行・弧状沈線文	地文縦走縄文(RL) → 平行・弧状沈線文		ナデ	Ⅷ群ア2類		404
318	DB-67	IV	胴部下半	下半縦走縄文(RL)、平行・絶溝状・弧状沈線文→充満縄文(RL)	下半縦走縄文(RL)、平行・絶溝状・弧状沈線文→充満縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	620-A
319	BH-50	IV	胴部下半	下半縦縄文(RL) → 平行・絶溝状沈線文	下半縦縄文(RL) → 平行・絶溝状沈線文		ナデ	Ⅷ群ア2類		453
320	BH-49	I	胴部下半	平行・重形状沈線文、地文縦走縄文(附加条縄文?)	平行・重形状沈線文、地文縦走縄文(附加条縄文?)		ナデ	Ⅷ群ア2類	注酸体混入	371
321	BS-74	IV	胴部上半	口端部粘土貼り付け→指頭圧痕、地文縄文(RL) 口唇部指頭圧痕	口端部粘土貼り付け→指頭圧痕、地文縄文(RL) 口唇部指頭圧痕		ナデ	Ⅷ群ア4類	注酸体混入	501
322	BI-50	IV	口縁部	折り返し口縁→指頭圧痕、地文口唇部縄文(RL)	折り返し口縁→指頭圧痕、地文口唇部縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア4類		531
323	BH-50	I	口縁部	折り返し口縁→指頭圧痕、帯・斜行縄文(RL)	折り返し口縁→指頭圧痕、帯・斜行縄文(RL)		ナデ	Ⅷ群ア4類	注酸体混入	405-A
第106図324	BI-46	I	口縁部	口端部粘土貼り付け→斜行縄文(LR) → 指頭圧痕 口唇部指頭圧痕	口端部粘土貼り付け→斜行縄文(LR) → 指頭圧痕 口唇部指頭圧痕		ナデ	Ⅷ群ア4類		630
325	CH-65	IV	口縁部	地文・口唇部縄文(RL) → 口端部縦位刻み	地文・口唇部縄文(RL) → 口端部縦位刻み		ナデ	Ⅷ群ア4類		507

326	C S-84	IV	口縁部	地文斜縄文 (RL) → 口端部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群ア4類		513
327	B K-45	IV	口縁部	縦縄文・斜行縄文 (RL)、口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群ア4類		468、470
328	B K-48	IVb	口縁部	地文縦走縄文・口唇部縄文 (RL)、口唇部折頭山痕によつて小突起作出	ナデ	Ⅷ群ア4類		188
329	B N-58	IV	口縁部	地文・口縁部内面附加縄文、小突起縦位印瓦	刷毛目?	Ⅷ群ア4類		502
330	C U-64	I	口縁部	地文・口唇部縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		190
331	C S-84	IV	口縁部	縦縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類	柱状体混入	505
332	C J-65	IVb	口縁部	地文縦走縄文・口唇部縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		407-A
333	C S-84	IV	口縁部	斜行縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類	柱状体数量混入	506
第109図334	C M-64	IVb	口縁部	地文縦縄文・口唇部縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		27-B
335	B K-48	IV	口縁部	地文縦走縄文・口唇部縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		189
336	B K-47	IVb	体部上半	地文斜行縄文・口唇部縄文 (LR)	オサエ、ナデ	Ⅷ群ア4類	柱状体混入	立50
337	C S-63	IV	胴部	縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		393
338	C S-84	IV	胴部	縄文 (上半原形体不明、下半LR)	刷毛目?	Ⅷ群ア4類		473
339	C J-65	IVb	胴部下半	縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア4類		407-B
340	C Q-68	IV	口縁部	刷毛目?、口唇部縦位刻み	刷毛目?	Ⅷ群ア5類		517
第110図341	C O-62	IV	口縁部	ナデ、口唇部折頭片痕	ナデ	Ⅷ群ア5類		457
342	C K-67	I	口縁部	ナデ、口唇部縄文 (LR)	ヘラナデ	Ⅷ群ア5類		62
343	B K-46	IVb	体部上半	ヘラナデ、(焼成前の貫通孔2個)	ヘラナデ	Ⅷ群ア5類	柱状体混入	625
344	C M-64	IVb	体部下半	縦走・横走縄文 (RL)、下部斜行縄文・調整痕	ナデ	Ⅷ群ア6類		27-A
345	D A-73	IV	体部下半	平行沈線文、上半ヨコナデ、下半輪縄文 (RL)	刷毛目?	Ⅷ群ア6類	柱状体混入	646
346	D A-74	IV	体部下半	縦走縄文 (RL)	ナデ	Ⅷ群ア6類		645

図番号	グリップ	階位	部位	外面施文様	内面調整	分類	備考	整理番号
第11180347	C S - 63	IV	口縁部	地文斜行・縁走繩文 (R L) → 平行沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類		197
348	C K - 62	IV	口縁部	斜行繩文 (L R) → 平行・鋸歯状沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体混入	482
349	B J - 47	I	口縁部	波状口縁 斜行繩文 (L) → 沈線文	平滑なナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体微量混入	488
350	B N - 63	IV	口縁部	平行沈線文・鋸歯文・口唇部繩文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ1類		466
351	B S - 74	IV	口縁部	平行沈線文→縞繩文 (R L) 口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体混入	514
352	B H - 49	IV	口縁部	地縄文 (R L) → 平行沈線文 口唇部繩文 (原形不明) 波状口縁	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体微量混入	494
353	C V - 63	IV	口縁部	地文縁走・口唇部繩文 (R L) → 平行・結束沈線文 口縁部小突起縁位押圧	ナデ	Ⅷ群イ1類		602
354	B S - 74	IV	口縁部	地文縁走・口唇部繩文 (R L) → 平行・鋸歯状沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類		525
355	B I - 44	IV	口縁部	口唇部縦位沈線文→口唇部縦位刻み→平行沈線文 縞走繩文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体混入	471
356	C A - 75	IV	口縁部	縁走繩文 (R L) → 平行沈線文・口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ1類		492
357	C M - 62	?	口縁部	鋸歯状・甲・菱形鋸歯状沈線文 口唇部沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体混入	400
358	C N - 62	IV	口縁部	鋸歯状・甲沈線文 口唇部沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類	珪酸体混入	499
359	B Q - 57	IV	口縁部	甲・鋸歯状沈線文 口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ1類		515
360	C A - 66	IV	口縁部	地文縁走繩文 (R L) → 平行・鋸歯状沈線文 口唇部 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ1類		643
361	B J - 59	IV	口縁部	縞走繩文 (R L)・平行・鋸歯状沈線文	ナデ	Ⅷ群イ1類		369
第11280352	C I - 95	IV	口縁部	斜行繩文 (R L) → 平行沈線文→山形沈線文	ナデ	Ⅷ群イ2類		512
363	B L - 45	I	口縁部	地文斜行繩文 (L R) → 平行沈線文→連続斜次文 口縁部小突起	ナデ	Ⅷ群イ2類		411
364	C B - 76	I	口縁部	地文縁走繩文 (R L) → 重山形沈線文 口唇部繩文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		516
365	B K - 48	I	口縁部	平行沈線文→光澤繩文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		469
366	B K - 65	IV	口縁部	斜行繩文 (R L) → 平行沈線文	ナデ	Ⅷ群イ2類	珪酸体混入	490

367	D B-67	IV	口縁部	口縁部縦位刻み目、縦溝状・重環状沈線文	ナデ	Ⅷ群イ2類	注線体混入	620-B
368	C F-93	IV	口縁部	口縁部貼付・斜位刻み目・平行・重山形状沈線文、刺突列、斜行縄文 (R L)、小突起縦位刺柱	ナデ	Ⅷ群イ2類	注線体混入	527
369	C H-65	IV	口縁部	平行沈線文	ナデ	Ⅷ群イ2類	注線体混入	79
370	C O-65	IVb	体部上半	平行沈線文→縦位山形状沈線文 縦位貼り付け→横位刻み目	ナデ	Ⅷ群イ2類		184
371	B J-51	IV	体部上半	垂文縄文 (R L) → 平行沈線文 → 連続斜行文 → 山形状沈線文 → 山形文内 縦位沈線文・垂縄文 (R L)、口唇部斜行縄文 (R L)、口唇部小突起	ナデ	Ⅷ群イ2類		207
372	B G-48	I	口縁部	沈線文・充墳縄文・口縁部・口唇部縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		212
373	B H-48	IV	口縁部	沈線文、斜行縄文・口唇部縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		395
374	B K-47	IV	口縁部	縦溝状・平行・弧状沈線文→充墳縄文 (R L) 口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ2類		632
375	B H-48	IV	口縁部	沈線文、斜行縄文・口唇部縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		415
376	D B-66	IV	口縁部	沈線文、口唇部斜行縄文 (L R)、口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ2類		393
377	C O-60	IV	口縁部	平行・縦位沈線文、口縁部・口唇部・沈線区画内縄文 (R L) 口唇部内面沈線文	ナデ	Ⅷ群イ2類		463
378	B H-49	I	胴部	縦溝状沈線文・充墳縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		381
379	B G-49	IV	胴部下半	平行沈線文、縦走縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ2類		419
第11380380	C O-63	IV	体部上半	縦走縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ3類		199
381	C E-75	IV	口縁部	斜行縄文・口唇部縄文 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ3類		208
382	B K-47	IVb	口縁部	縦走縄文 (R L)、口唇部指頭狂環による小突起	ナデ	Ⅷ群イ3類		484
383	C O-65	IVb	口縁部	地文縄文 (R L) → 口縁部側の側面狂環文 口唇部 (R L)	ナデ	Ⅷ群イ3類	注線体混入	474
384	C O-63	IVb	口縁部	地文縦走縄文 (R L)、口唇部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ3類	注線体混入	397
385	B K-47	IVb	口縁部	附加条縄文 口縁部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ3類		489
386	C O-63	IV	口縁部	縦走縄文・口唇部縄文 (R L)、口縁部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ3類		520
387	B H-48	IV	口縁部	縦走縄文・口唇部縄文 (R L)、口縁部縦位刻み	ナデ	Ⅷ群イ3類	注線体数値混入	379

図番号	ドリッド	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
388	B K-50	IV	口縁部	縁走縄文 (R L)、口縁部指頭圧痕による小波状口縁			ナデ	Ⅷ群イ3類	注骸体微量混入	401
389	C S-84	IV	口縁部	縄縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群イ3類	注骸体混入	481
390	C A-75	IV	口縁部	斜行縄文・口唇部縄文 (R L)、口唇部縦位刻み			ナデ	Ⅷ群ウ2類	注骸体混入	503
391	C N-62	IV	口縁部	口縁部刻み付け・粘土の積着とつまみ出しによるブリッジ状仕切り、縁走縄文・口唇部縄文 (R L)			オナメ、ナデ	Ⅷ群ウ2類	層縁片、被感前の孔、401と接合	628
392	C O-62	IV	口縁部	地文縦走縄文・口縁部内面縦走縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類		465
393	B K-47	IVb	口縁部	口縁部刻み付け、口縁部縦位刻み・1条の横位沈線、口唇部平行沈線			ナデ	Ⅷ群ウ3類		627
394	B Z-83	IV	口頸部	沈線文、押し引き沈線文、縁走沈線文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類	体部内面高橋顕著	282
第114図	C R-68	IV	口縁部	平行沈線文、地文斜行縄文・口唇部・口縁部内面縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類		626
396	C R-68	IV	口縁部	平行沈線文、地文斜行縄文・口唇部・口縁部内面縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類		627
397	C O-58	IVb	口縁部	口唇部縄文 (R L) → 平行・鋸歯状沈線文			ナデ	Ⅷ群ウ2類		201
398	D B-66	IV	口縁部	口唇部縦走縄文 (R L)、平行沈線文			ナデ	Ⅷ群ウ2類	注骸体混入	500
399	B J-45	I	口頸部	鋸歯状沈線文、縁走縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類	注骸体混入	370
400	B H-48	IV	口頸部	平行・鋸歯状等沈線文、縁走縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類		391
401	B J-51	IV	口頸部	口唇部縦走縄文 (R L)、平行・弧状沈線文 → 充填斜行縄文 (R L) 壘成前の貫通孔			ナデ	Ⅷ群ウ2類	391と接合	202
402	C O-58	IV	口頸部	弧状・三角鋸歯状沈線文 → 去地縄文 (R L)			ナデ	Ⅷ群ウ2類		519
403	C O-63	IV	胴部上半	地文斜行縄文 (R L) → 平行・鋸歯状・波状沈線文			ナデ	Ⅷ群ウ2類		191
404	C P-82	IV	胴部下半	斜行縄文 (R L)、平行・連弧状・環状沈線文			ナデ	Ⅷ群ウ2類		518
405	C O-85	IV	胴部	垂直弧状沈線文、斜行縄文 (L R)			ナデ	Ⅷ群ウ2類	注骸体微量混入	455
406	C O-85	IV	胴部	垂直弧状沈線文、斜行縄文 (L R)			ナデ	Ⅷ群ウ2類	注骸体微量混入	631
407	B I-49	IV	胴部	平行沈線文、斜行縄文			ナデ	Ⅷ群ア3類	注骸体混入	648

408	BV-78	IV	胴部	縦走縄文 (R.L) → 重三角状文 → 磨滑縄文	ナデ	Ⅷ群ウ2類	注酸体混入、無文地赤色	477
409	BL-45	I	胴部	斜行・横走縄文 (R.L)、弧状沈線文	ナデ	Ⅷ群ウ2類		619-B
410	BL-45	I	胴部	縦縄文・横走縄文 (R.L)、平行・鋸歯状・弧状沈線文	ナデ	Ⅷ群ウ2類		619-C
411	BL-45	I	胴部	縦縄文・横走縄文 (R.L)、平行・鋸歯状・弧状沈線文	ナデ	Ⅷ群ウ2類		619-A
412	BK-49	IV	口頸部	平行・弧状沈線文、縦走縄文 (R.L)、側面庄痕文 (L)	ナデ	Ⅷ群ウ2類	注酸体微量混入	495
413	BK-48	IV ^b	胴部	平行沈線文、側面庄痕文 (L) 斜行縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群ウ2類	注酸体混入	378
414	BM-67	IV	口縁部	平行沈線文、交互刺突文、口端部・口唇部交互に刻み	ナデ	Ⅷ群ウ1類	注酸体混入	607
415	BI-46	IV	胴部	交互刺突文、重環状沈線文	ナデ	Ⅷ群ウ1類	注酸体混入	386
第1158	CS-63	IV	体部上半	口縁部・胴部下半縄文 (R.L) → 平行・重環状文 → 充満縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群エ		412
417	BH-48	IV	口縁部	口縁部刻み付け・縦位刻み → 斜行縄文 (R.L) → 平行沈線文 斜行沈線文 口唇部 (R.L)	ナデ	Ⅷ群エ		408-A
418	BI-49	IV	口縁部	口縁部刻み付け・斜位刻み → 斜行縄文 (R.L) → 平行沈線文 斜行沈線文 斜行沈線文	ナデ	Ⅷ群エ		408-B
419	BK-50	IV	口縁部	縦走縄文 (R.L)、口唇部刻みによる小波状口縁	ナデ	Ⅷ群エ	注酸体混入	399
420	BI-50	IV	胴部	縦走縄文 (R.L)、単・弧状沈線文	ナデ	Ⅷ群エ		414
421	BK-47	IV ^b	体部下半	平行・鋸歯状沈線文、斜行縄文 (R.L)、底部に焼成前の貫通孔	ナデ	Ⅷ群エ	注酸体微量混入	638
422	CO-65	IV	卜端部	外面下端・口唇部にそれぞれ1条の沈線	ナデ	Ⅷ群オ		376
423	BK-46	IV	つまみ部	平行沈線文、焼成前の貫通孔が中心を通る直線上に1対	ナデ	Ⅷ群オ	注酸体混入	ホ
424	BH-49	IV	つまみ部	(無文)	ナデ	Ⅷ群オ	注酸体混入	メ
425	BH-69	IV	底部	斜行縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群カ		641
426	CF-93	IV	底部	斜行縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群カ	注酸体混入	526
427	CS-63	IV	底部	斜行縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群カ		410
428	CA-76	IV	底部	斜行縄文 (R.L)	ナデ	Ⅷ群カ		433

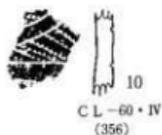
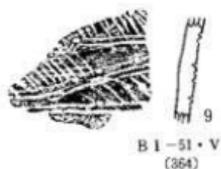
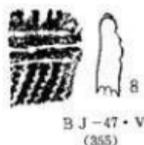
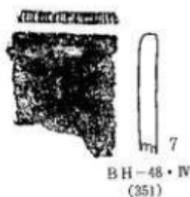
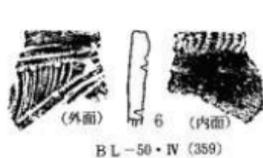
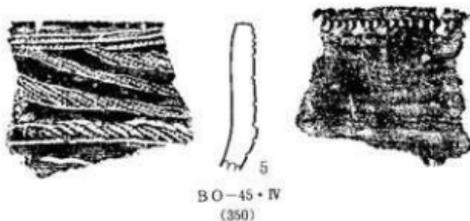
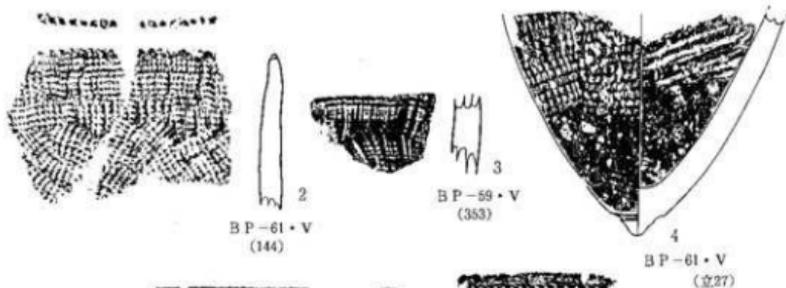
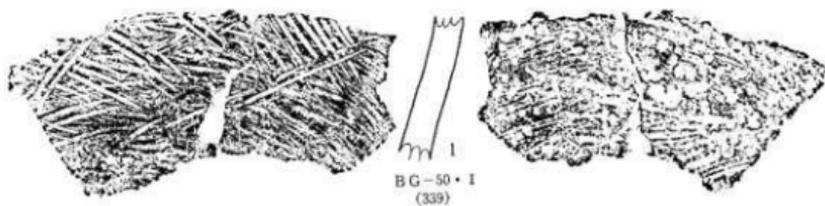
図番号	グリップ	層位	部位	外面	施文	文様	内面調整	分類	備考	整理番号
429	BI-50	IV	底部	縦縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ	注酸体混入	639
430	CN-60	IV	底部	縦走縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ	注酸体混入	422
431	BL-45	IV	底部	縦走縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ		429
432	DB-66	IV	底部	縦走縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ	注酸体混入	424
433	CS-63	IV	底部	単・弧状沈線文 (無文)			ナテ	Ⅷ群カ		409
434	BG-50	IV	底部	斜行縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ	注酸体混入	432
435	BM-50	I	底部	斜行縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群カ		421
436	CZ-73	IV	底部	(無文)			ナテ	Ⅷ群カ	注酸体混入	431
437	CQ-82	IV	底部	斜行縄文 (RL)			ナテ	Ⅷ群オorカ	注酸体混入	425
438	CJ-63	IVb	つまみ部	平行沈線文、横走縄文 (LR)			ナテ	Ⅷ群オ		640
439	BK-48	IVb	底部	(無文)			ナテ	IX群		モ
440	BL-43	V	胴部	結束部1層 (RLとLR)、断面に顕著な縞り			ナテ	IX群	植物繊維、注酸体混入	180

遺構外出土第X群土器・須恵器 (第116・117図 1~47) 観察表

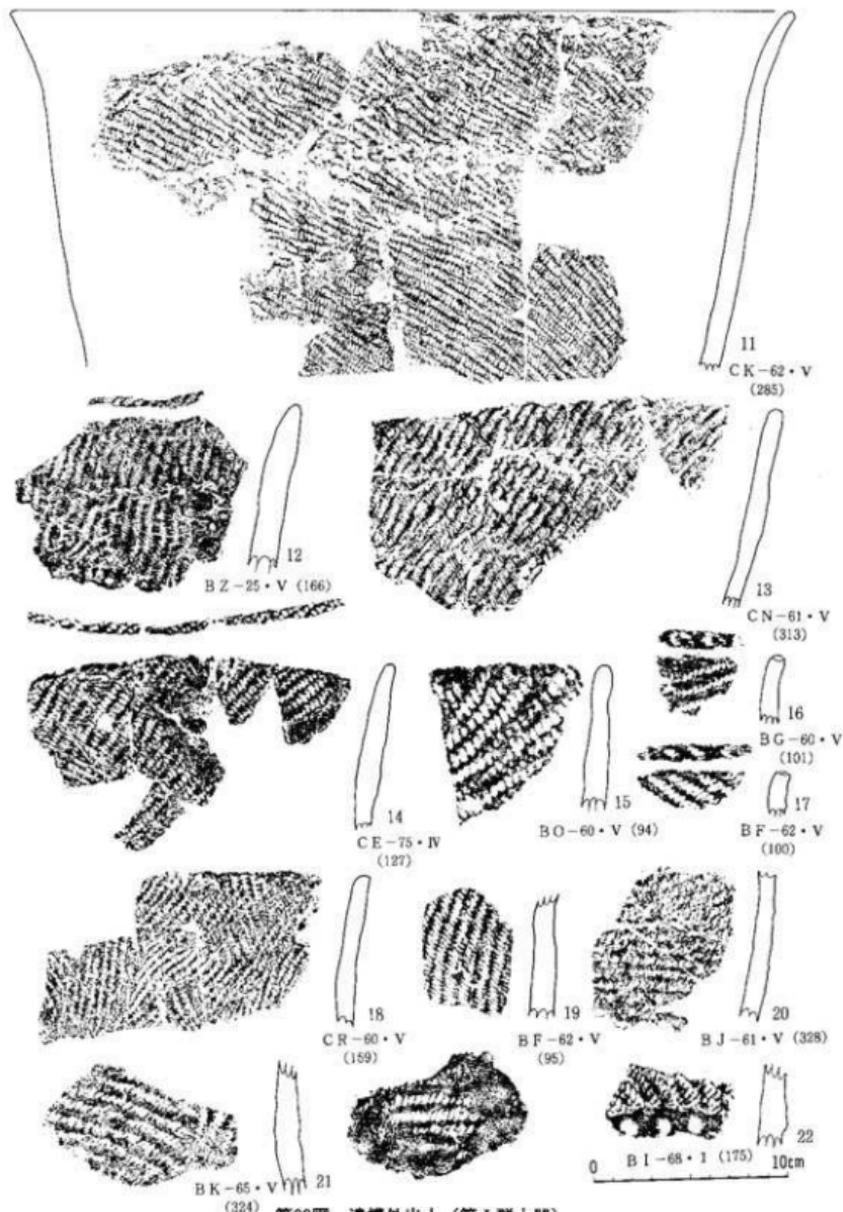
番号	出土地点		計測値 (cm)		器種	部位	外面	内面	底	分類	備考		
	グリッド	層位	口径	底径								器高	
1	CB-76	I	13.4	5.4	5.7	坏	完形	ロクロ・ナデ	ロクロ・ナデ	ロクロ・ナデ	回転糸切	I	土器
2	CH-75	I				"	口縁部	ロクロ・ナデ				I	"
3	CH-79	Ⅲ				"	"	ロクロ・ナデ				I	"
4	CH-75	Ⅲ				"	"	ロクロ				II	"
5	CH-75	I				"	底部	ロクロ			回転糸切		"
6	CH-68	Ⅲ	18.4			斫	口縁部	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ				"
7	CG-77	Ⅲ	21.0			"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ				"
8	CG-77	Ⅲ	16.4			"	"	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ				"
9	CB-72	Ⅲ	17.2			"	"	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ				"
10	CH-68	Ⅲ	22.0			"	"	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ				"
11	CF-76	Ⅲ				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ナデ				"
12	CH-70	I				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ				"
13	CH-75	I				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ				"
14	CK-79	Ⅲ				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ナデ				"
15	BN-68	表採				"	"	ナデ	ナデ				"
16	CF-76	Ⅲ				"	"	ヘラナデ	ナデ				"
17	CK-67	I				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ	ナデ				"
18	CI-77	Ⅲ				"	"	ヨコナデ	ナデ				"

番号	出土地点		計測値(cm)			器種	部位	外 面	内 面	底 部	分 類	備 考
	グリッド	層位	口径	底径	器高							
19	CF-76	Ⅲ				攪	口縁部	ナデ				土師器
20	CH-76	Ⅲ				"	"	ヨコナデ				"
21	CK-79	Ⅲ				"	"	ヨコナデ・ナデ				"
22	CH-70	I				"	"	ヨコナデ・ヘラナデ				"
23	CJ-76	Ⅲ				"	"	ヨコナデ・ナデ				"
24	CR-61	Ⅲ				"	"	ヨコナデ				"
25	BK-63	Ⅲ				"	"	ヨコナデ・ナデ				"
26	CH-70	Ⅲ				"	"	ヨコナデ				"
27	CK-79	Ⅲ				"	"	ロクロ・指ナデ				"
28	CK-64	Ⅲ				"	"	ロクロ				"
29	CF-76	Ⅲ		7.0		"	底部	ヘラナデ	指ナデ・ナデ	木葉痕・ヘラナデ		"
30	CK-65	Ⅲ		5.0		"	"	ナデ	ナデ	砂		"
31	CH-70	I				"	"	ロクロ・ナデ	ナデ	糸切・ヘラナデ		"
32	CG-74	Ⅲ				"	"	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラナデ		"
33	BH-72	Ⅲ				"	"	?	ヘラナデ	木葉痕		"
34	CK-79	Ⅲ				"	"	ヘラナデ	ナデ	木葉痕		"
35	CF-76	Ⅲ				"	"	ヘラナデ	指ナデ	ヘラナデ		"
36	CS-68	Ⅲ				"	"	指ナデ	ナデ	ヘラナデ		"
37	CF-90	Ⅲ				"	"	ナデ	ナデ	ヘラナデ		"

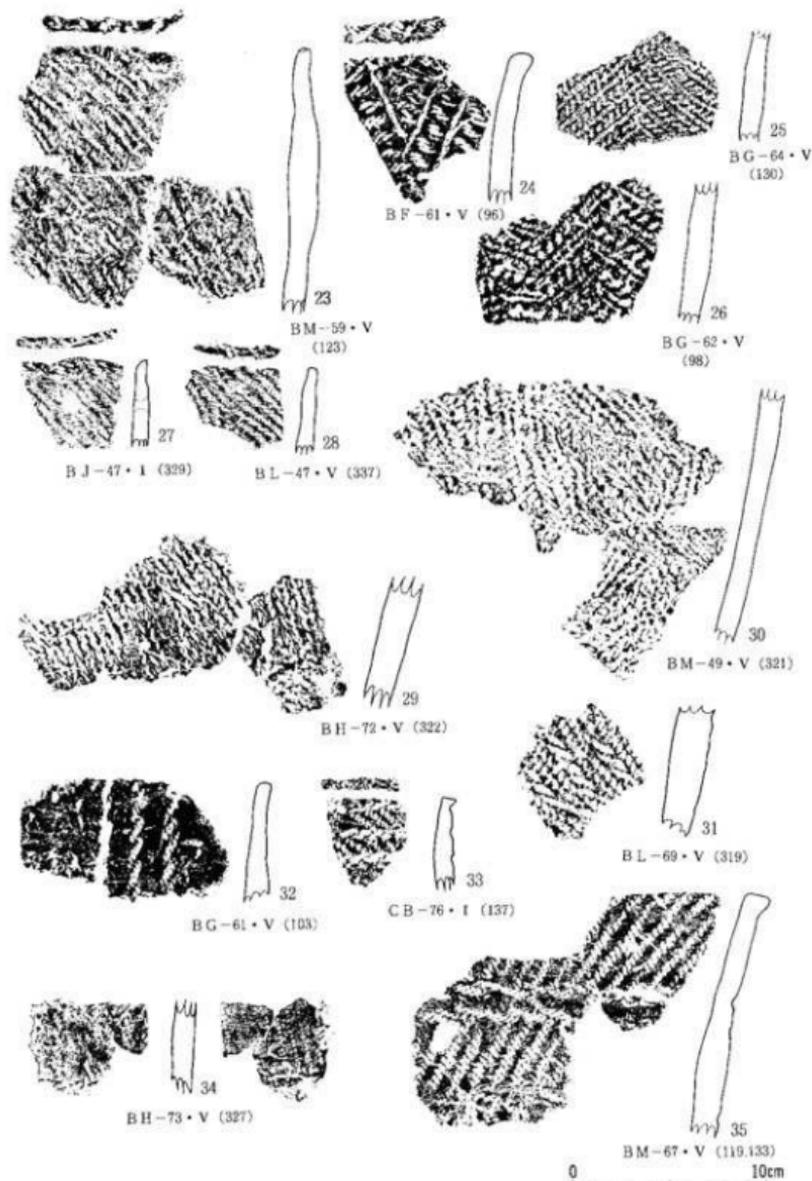
38	BN-68	表採							ヘラナデ		指ナデ	砂		〃
39	CN-77	表採			?	〃	〃	ナデ			ナデ	織維		〃
40	CG-75	Ⅲ	10.8		糞	〃	〃	ヘラナデ			ヘラナデ	木炭灰		〃
41	CG-75	Ⅲ			製塩	口縁部								
42	CG-75	Ⅲ	19.2		〃	底部								
43	CA-72	Ⅱ	19.1		糞	口縁部		タタキメ			アテグ取			須置器
44	CA-72	Ⅱ			〃	胴部		タタキメ						〃 No.43と同一器体
45	BN-59	Ⅲ			〃	〃		自然輪						〃
46	BS-60	表採			〃	〃		タタキメ						〃
47	CM-84	Ⅲ	4.3		?	底部		ロクロ						灰輪陶器



第68圖 遺構外出土 (第I群土器)



第69圖 遠禰外出土(第I群土器)



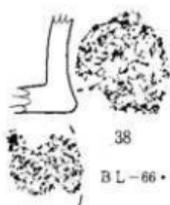
第70圖 遺構外出土（第I群土器）



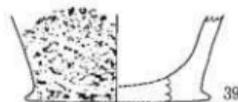
BM-68・V (立82)



BN-69・IV (118)



BL-66・I (128)

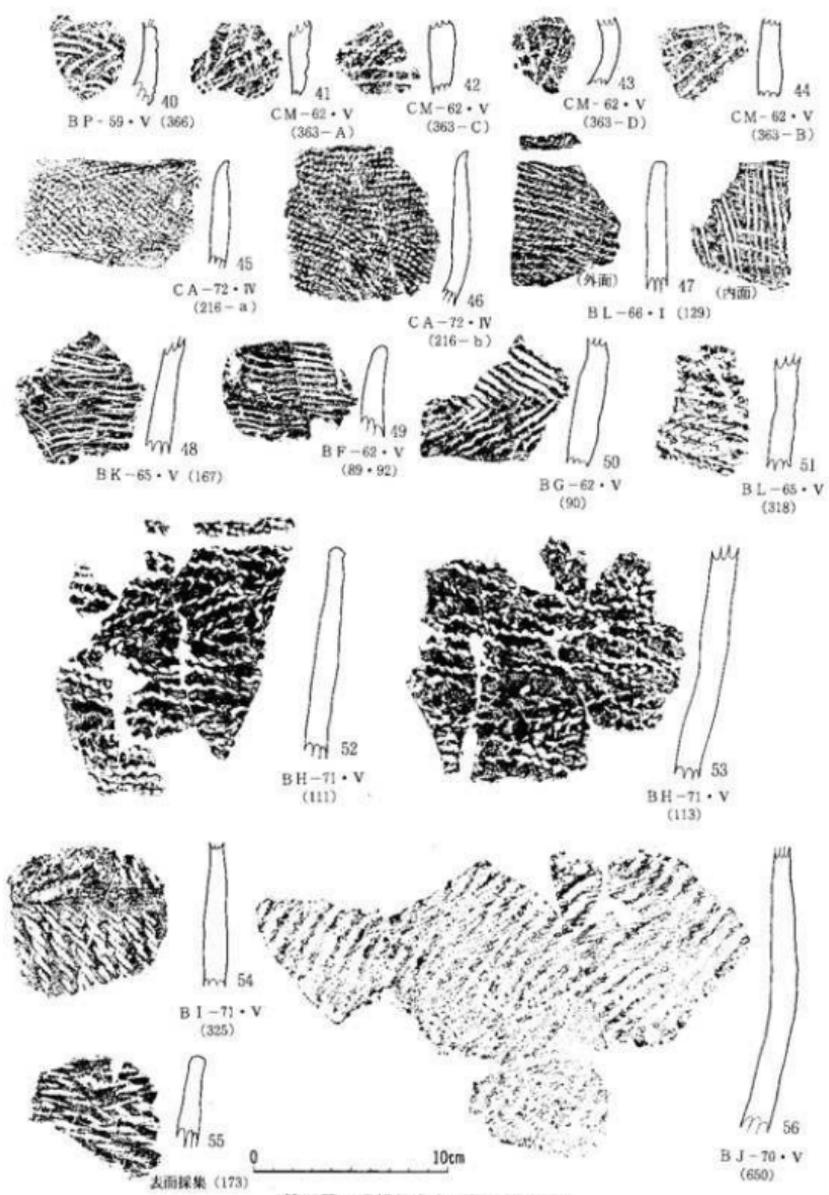


BM-67・V (120)

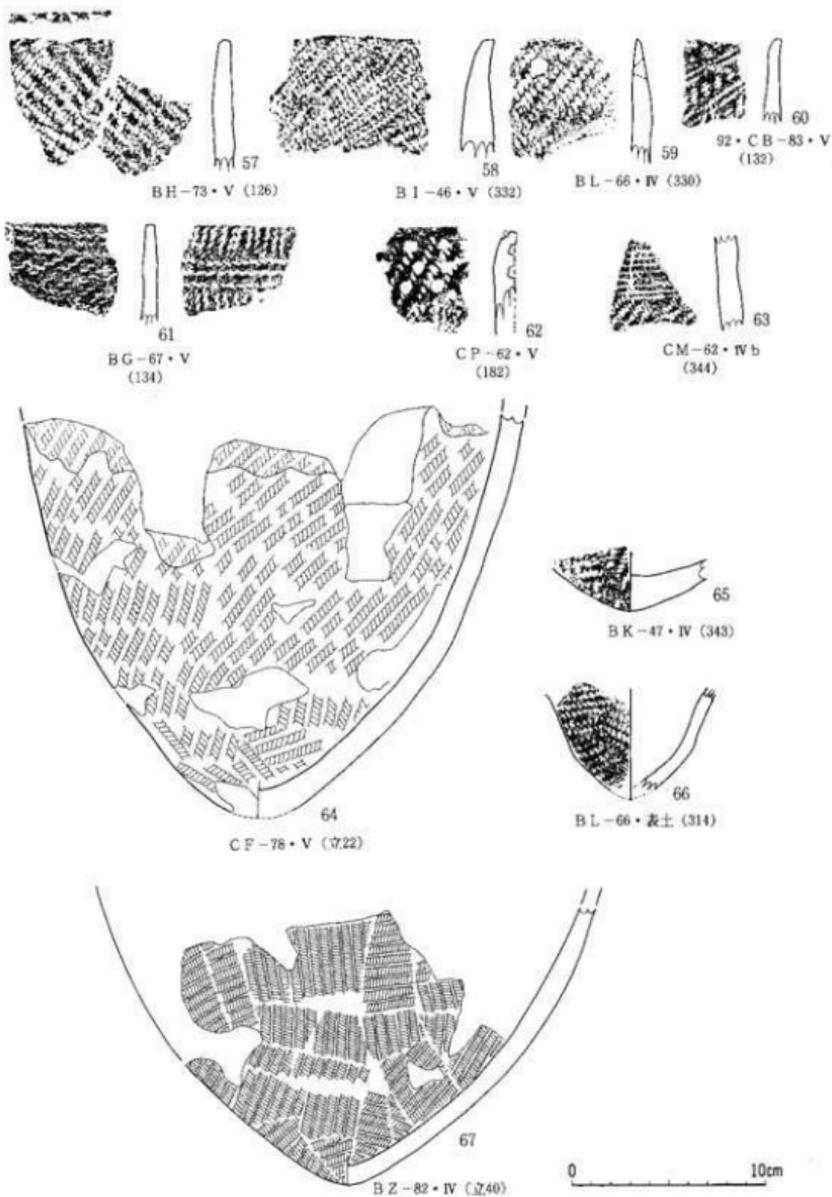


0 10cm

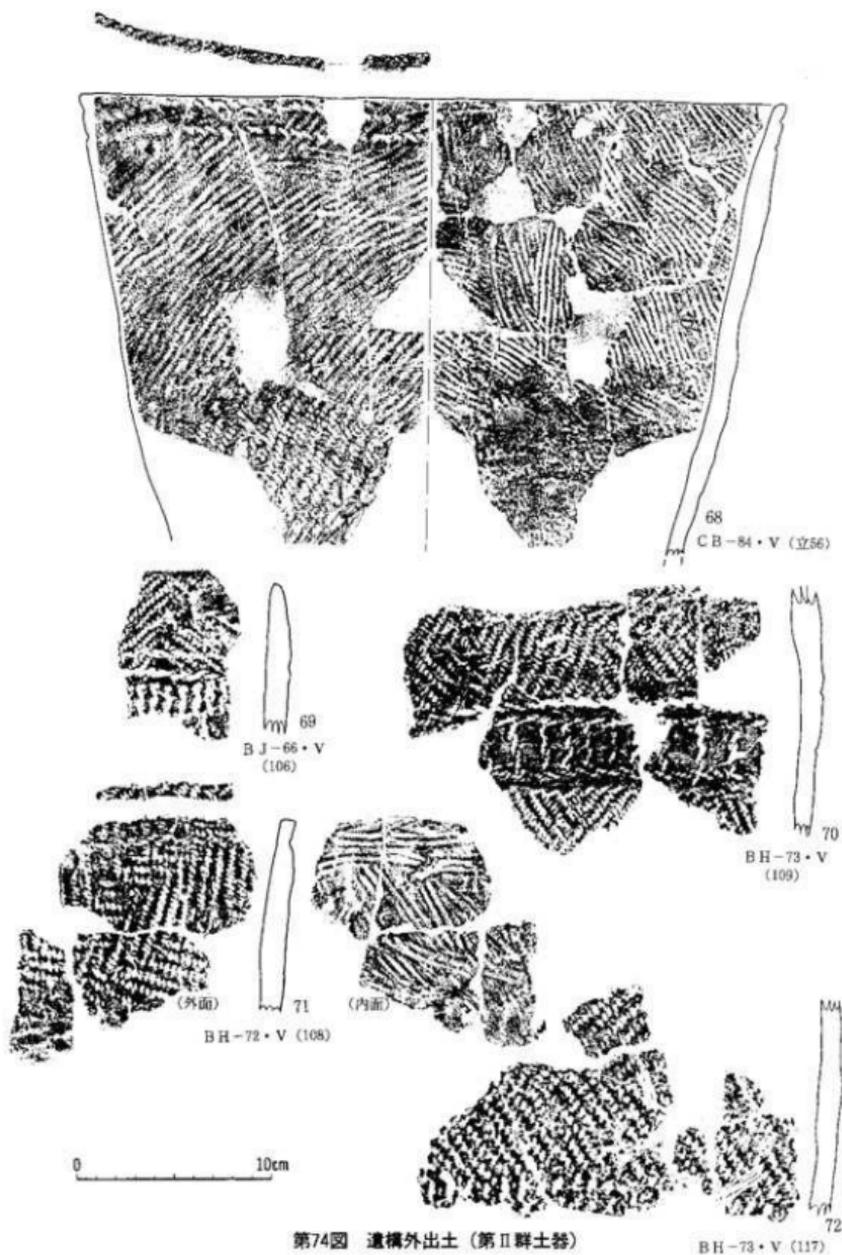
第71圖 遠禰外出土 (第I群土器)



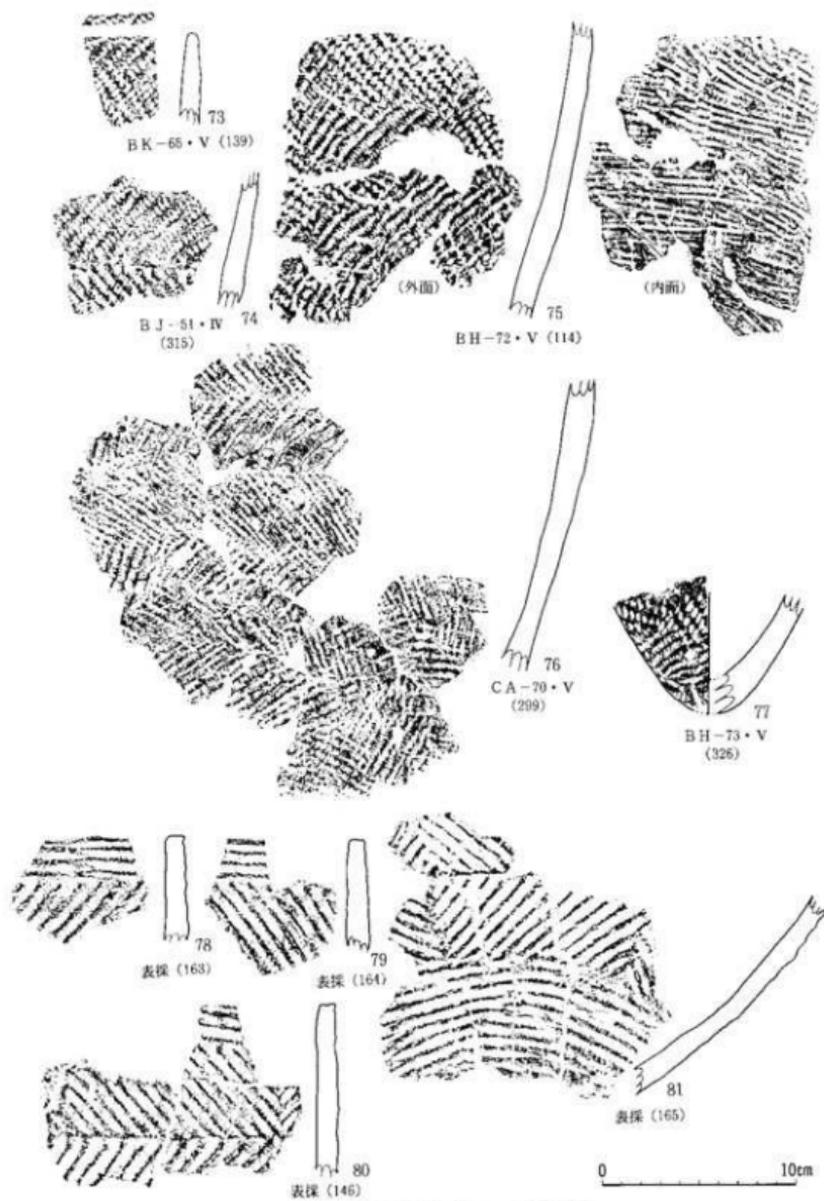
第72圖 遺構外出土 (第II群土器)



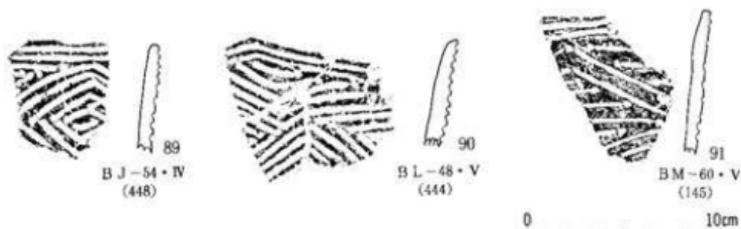
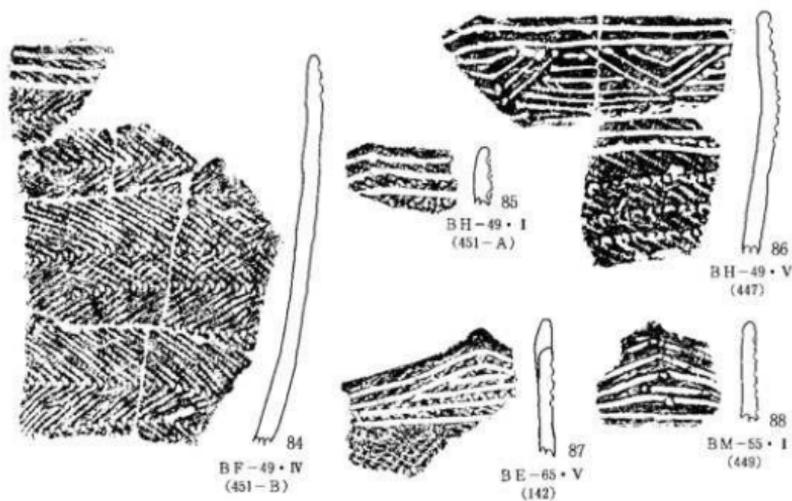
第73圖 遺構外出土(第Ⅱ群土器)



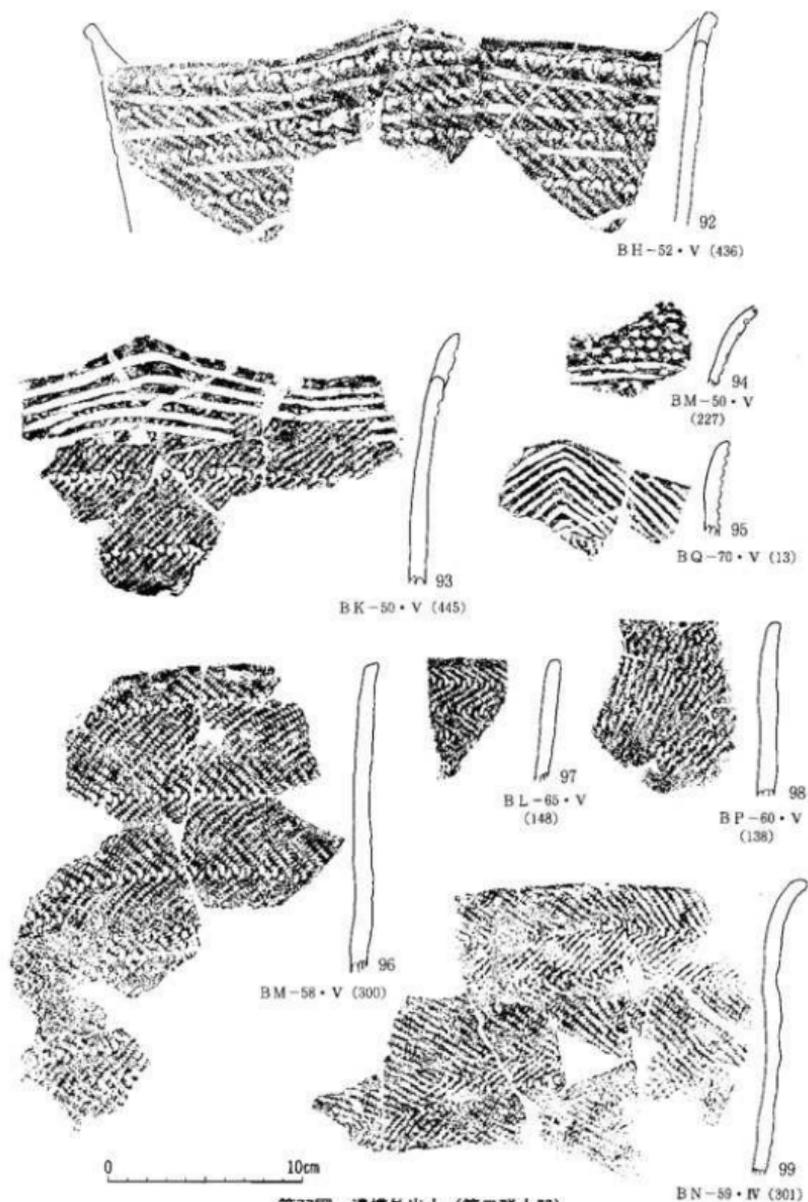
第74図 遠禰外出土 (第Ⅱ群土器)



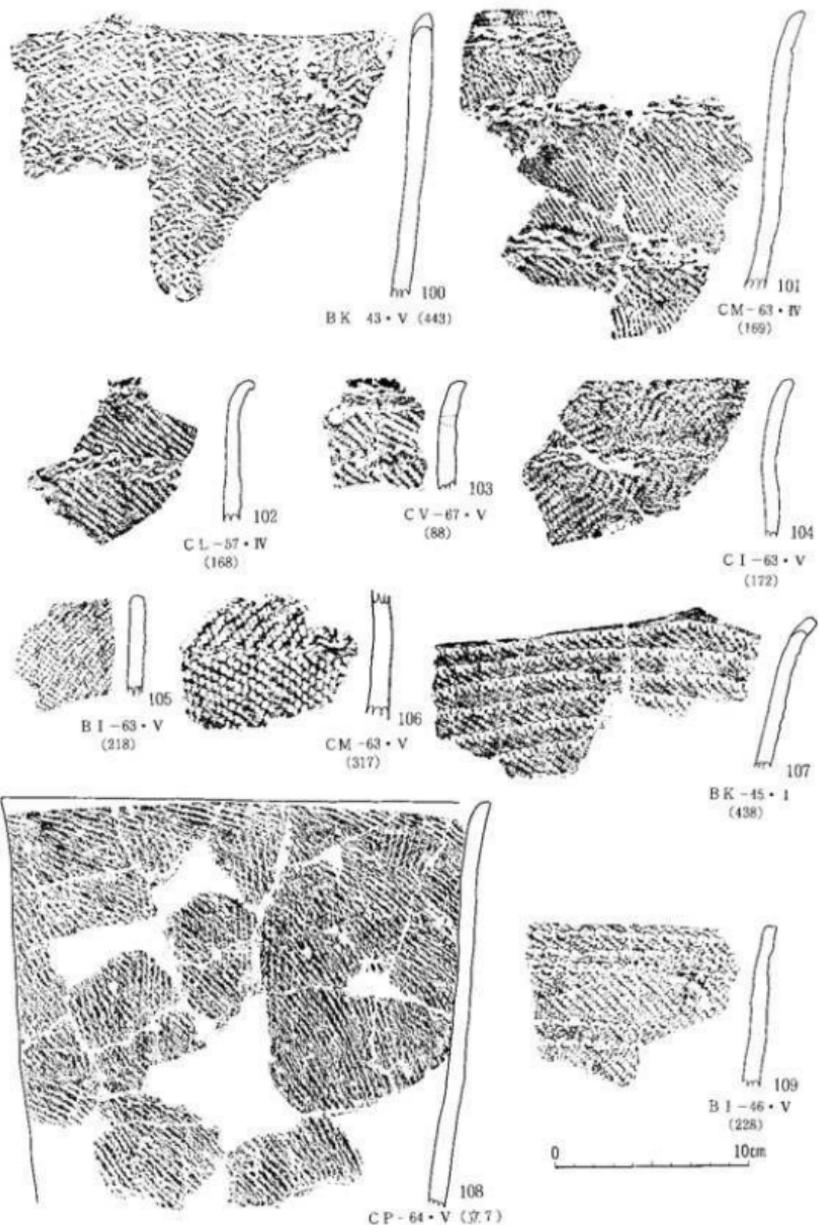
第76圖 遺構外出土 (第Ⅱ・Ⅲ群土器)



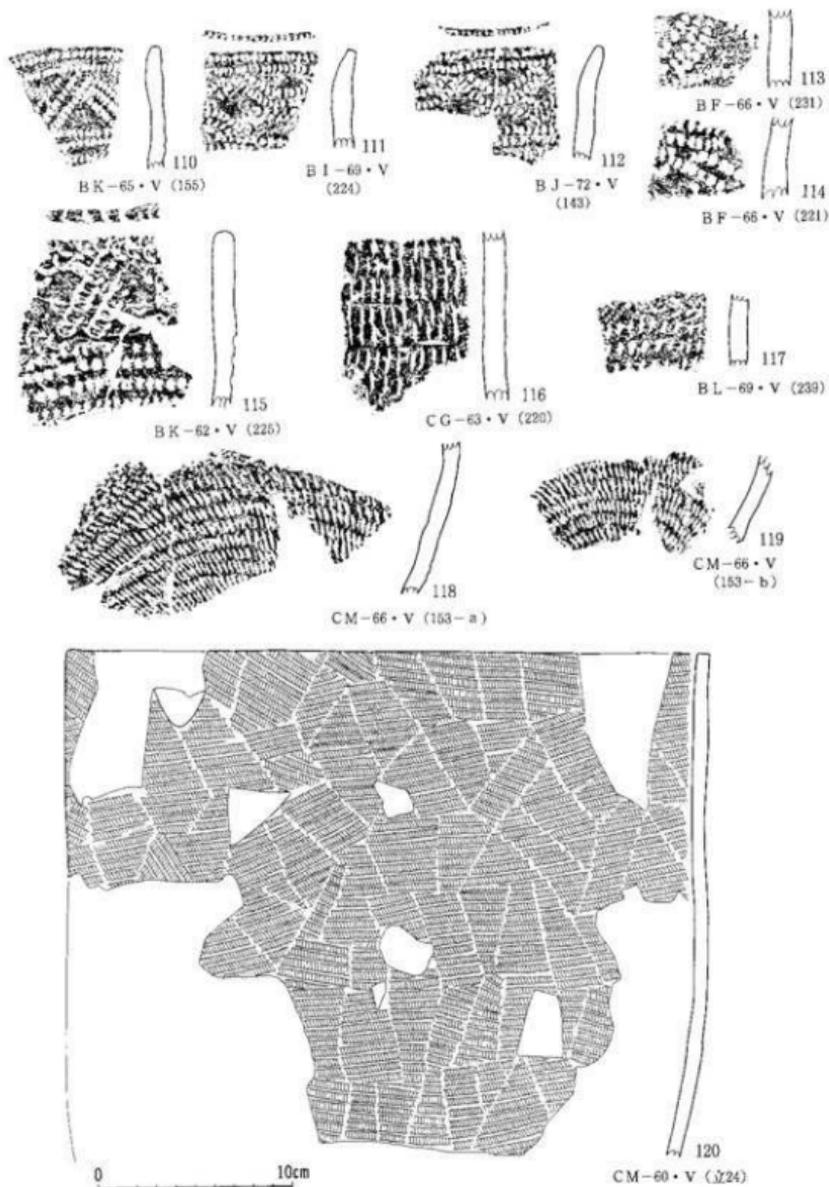
第76圖 遺構外出土（第Ⅲ群土器）



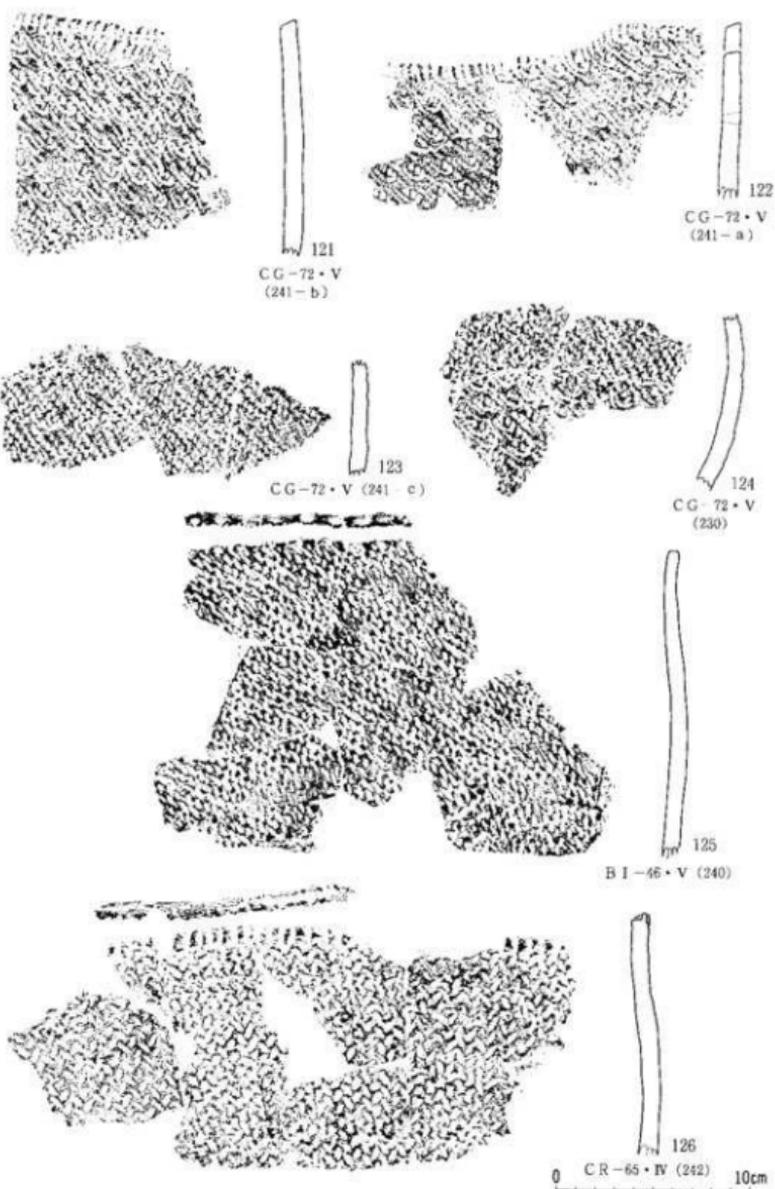
第77圖 遺構外出土 (第Ⅲ群土器)



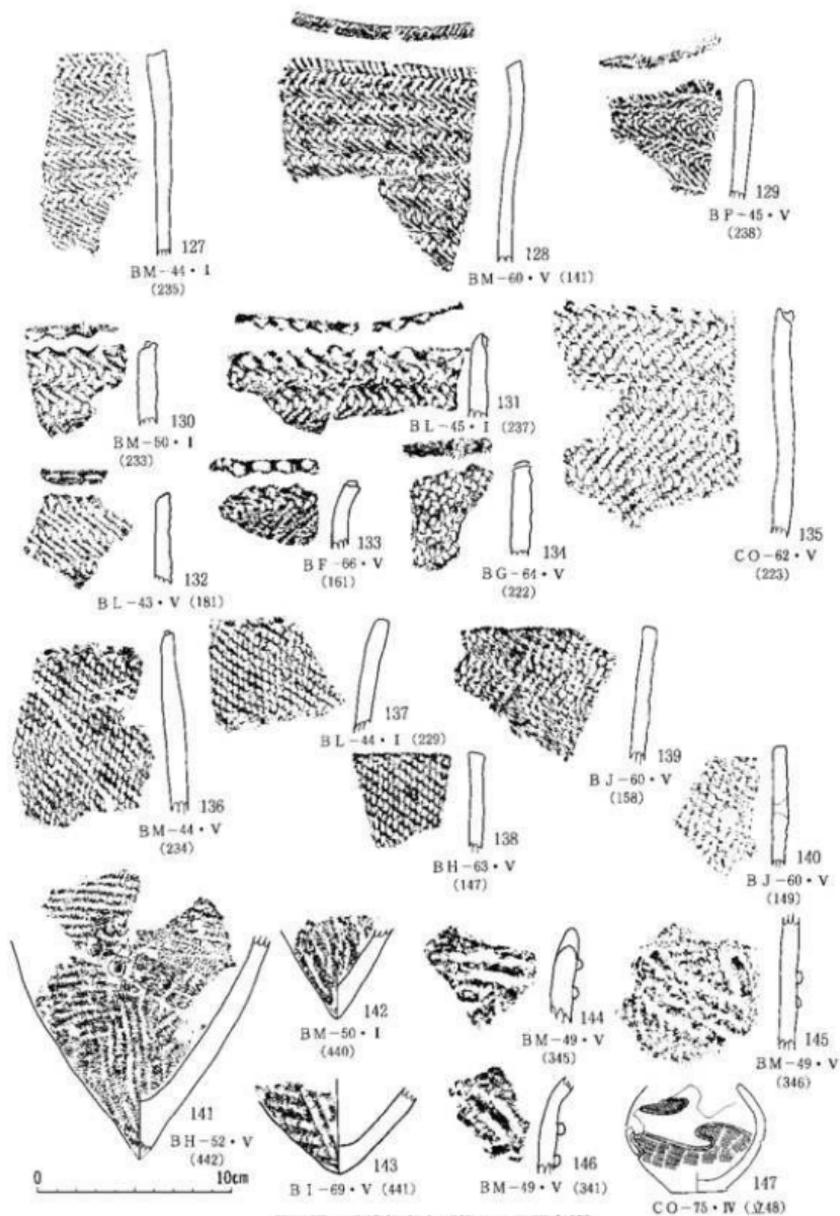
第78圖 遺境外出土 (第三群土器)



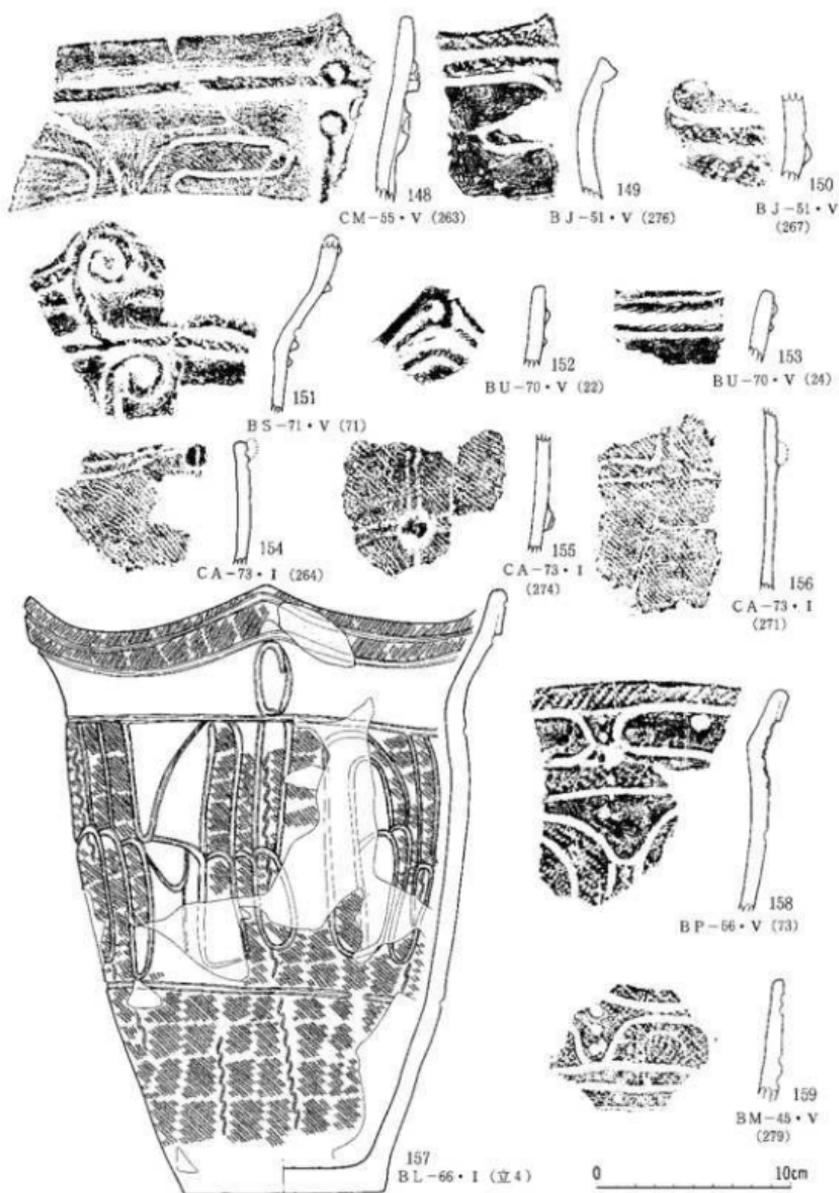
第79図 遺構外出土(第Ⅲ群土器)



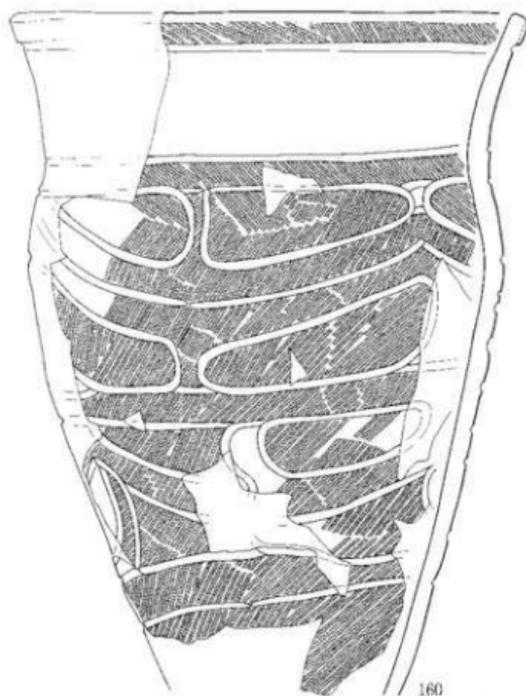
第80圖 遺構外出土（第三群土器）



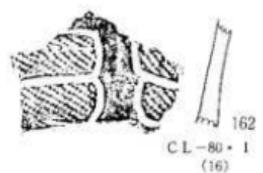
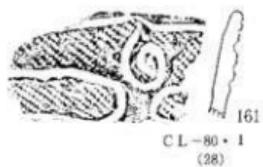
第81圖 遺構外出土 (第三・IV群土器)



第82圖 遺構外出土 (第V群土器)

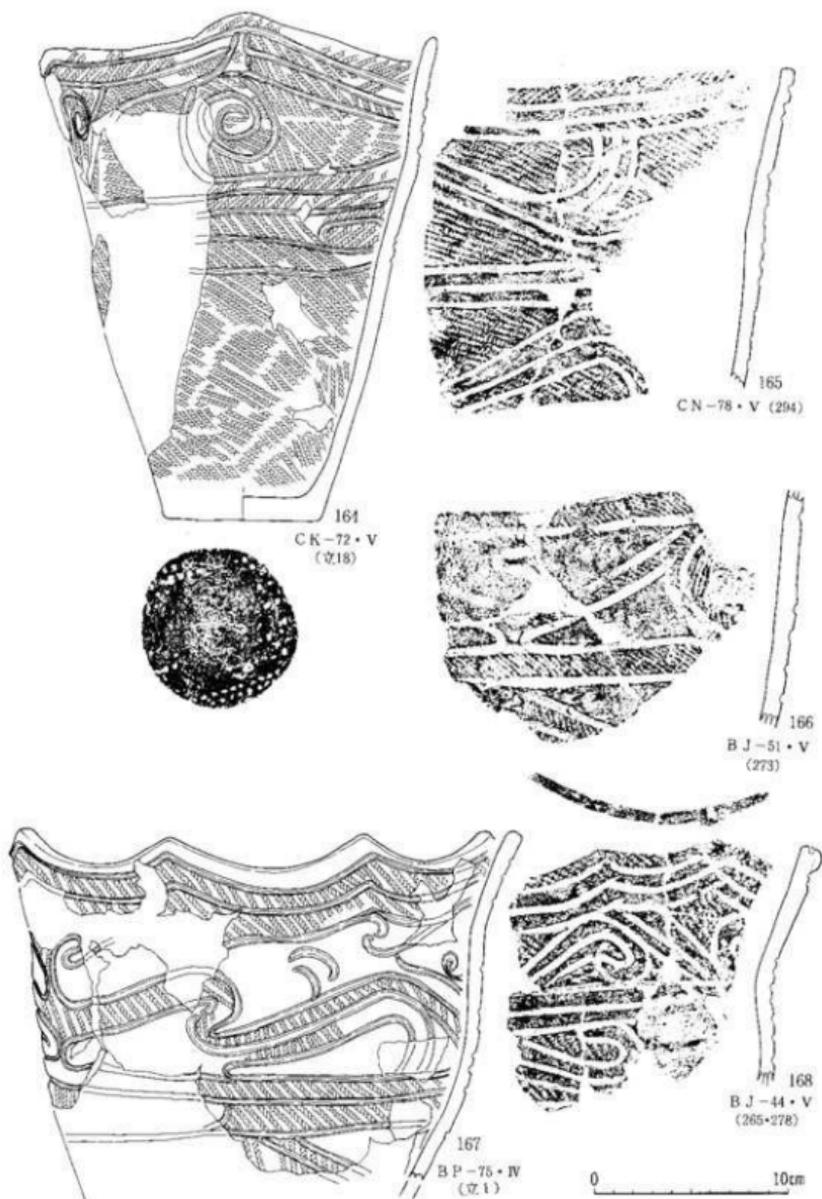


CG-73・V (715)

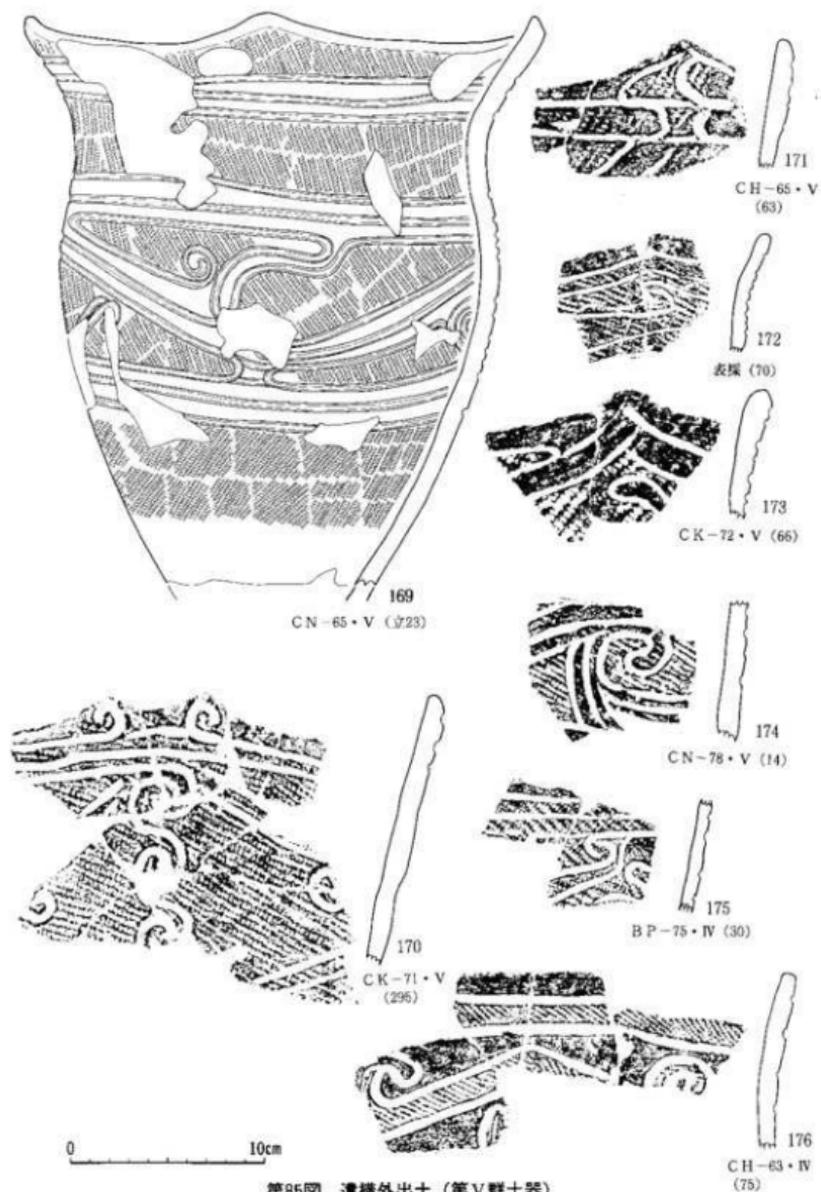


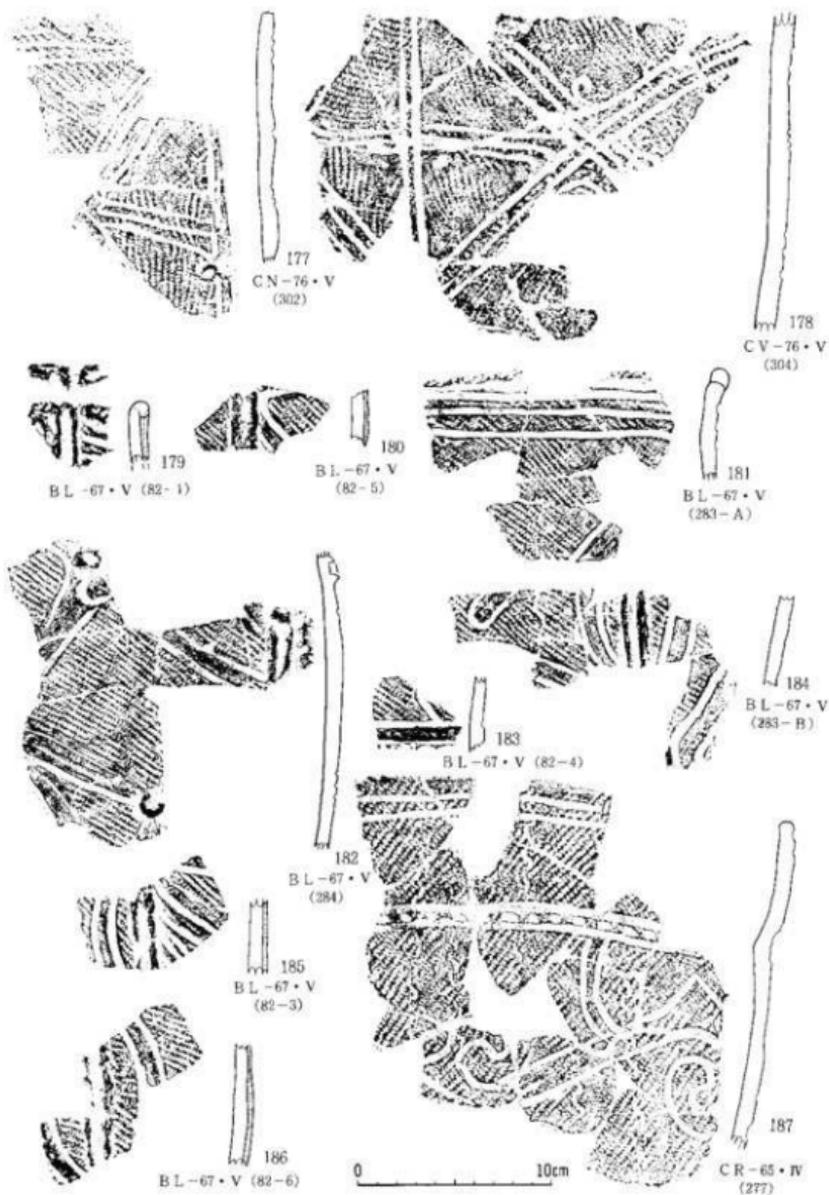
0 10cm

第83圖 遺構外出土(第V群土器)

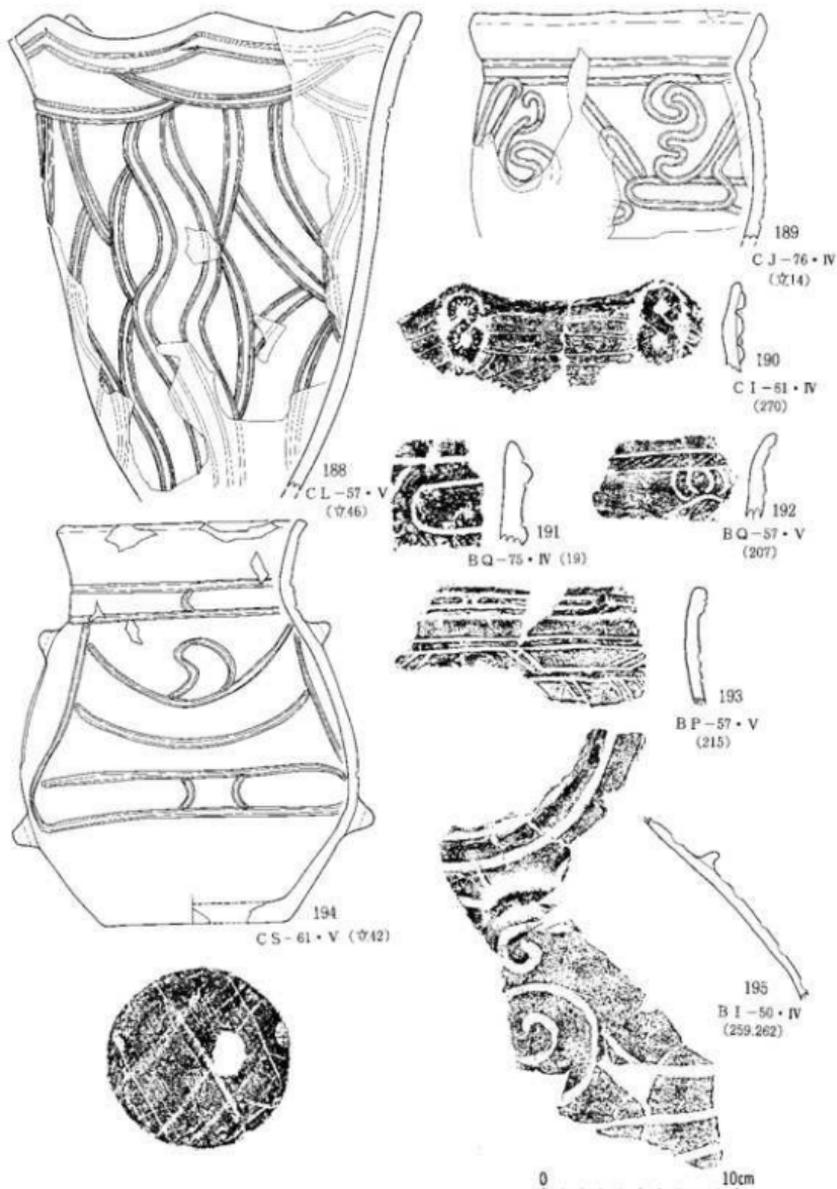


第84図 遺構外出土(第V群土器)





第86図 遺構外出土 (第V群土器)



第87図 遺構外出土（第V群土器）



196
CS-61・V (立21)



197
CE-73・V (76)



198
BK-52・I (194)



199
BK-52・I (272)



200
CH-65・V (83-2)



201
CH-65・V (83-1)

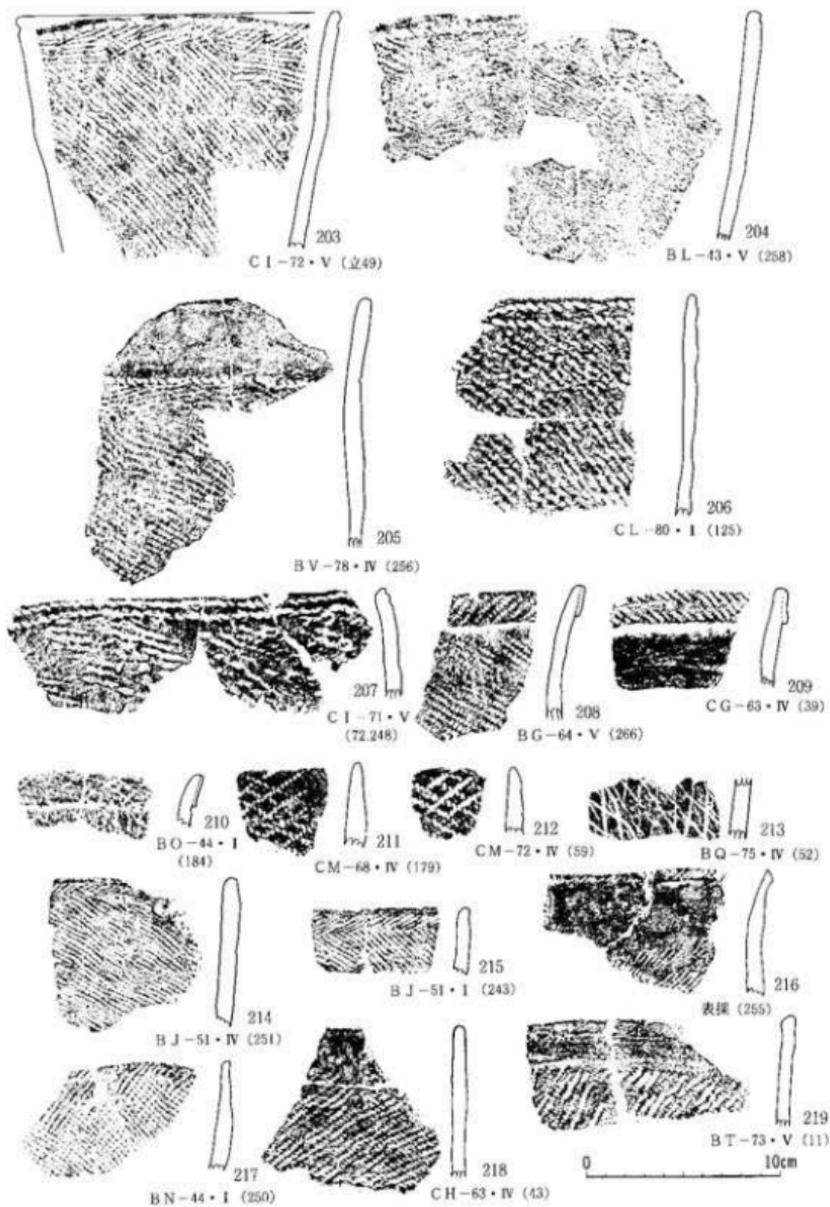


202
CP-69・V (74)

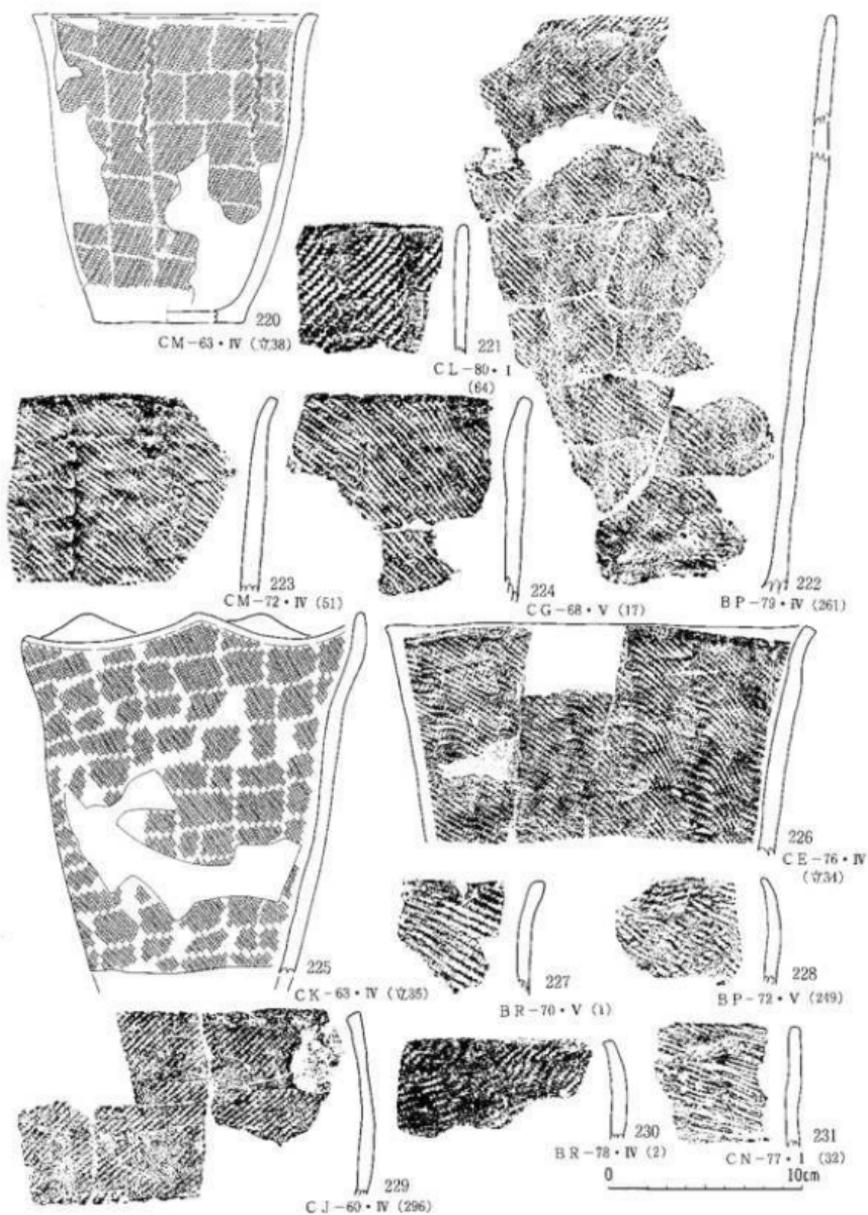


0 10cm

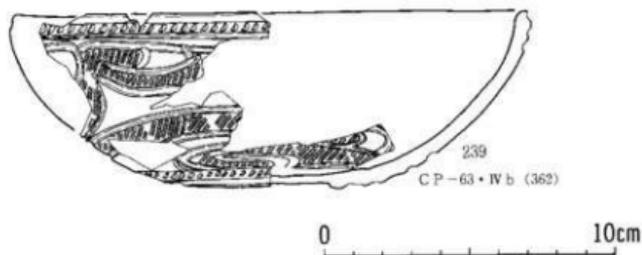
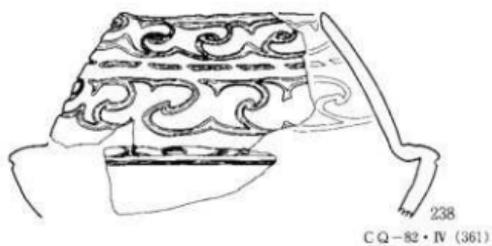
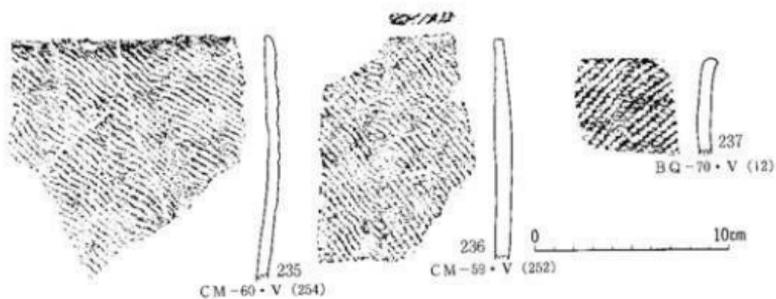
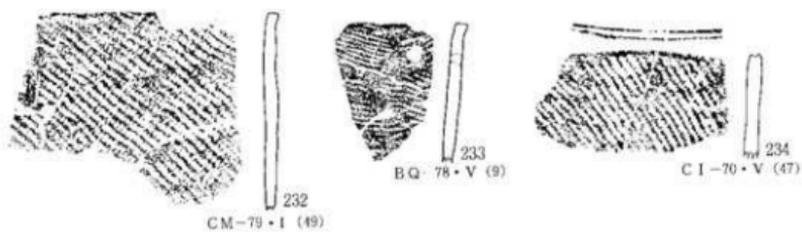
第88圖 遺構外出土 (第V群土器)



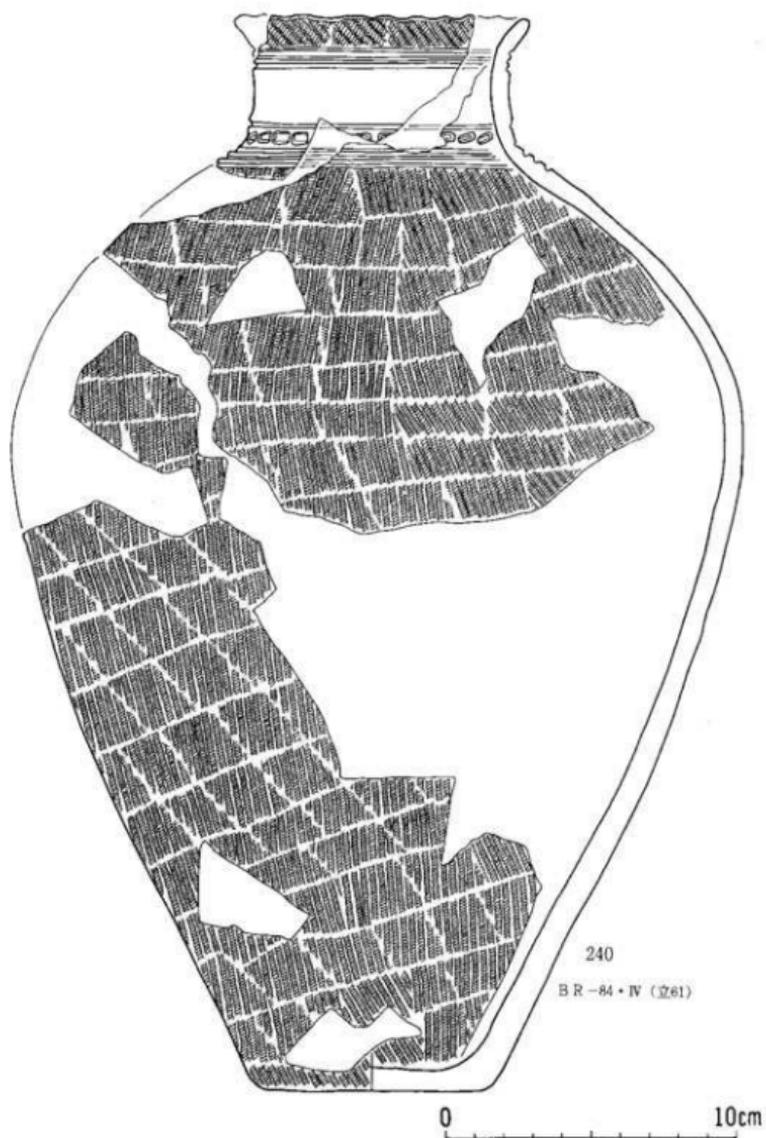
第89圖 遺構外出土 (第V群土器)



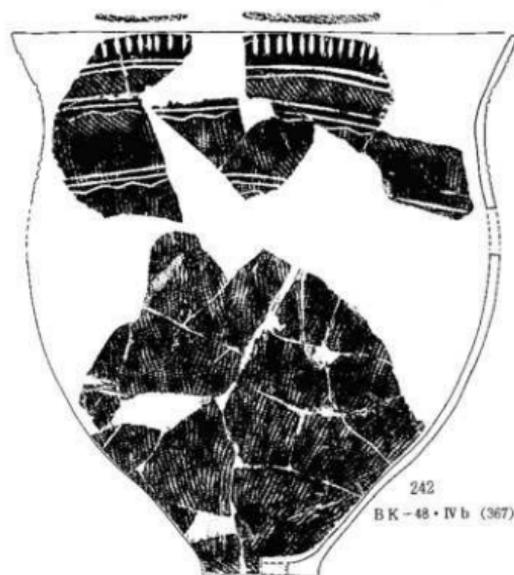
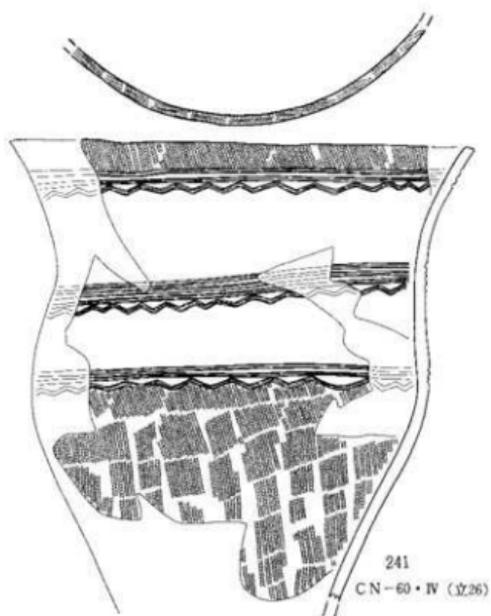
第90圖 遠構外出土 (第V群土器)



第91圖 遺構外出土 (第V・VI群土器)

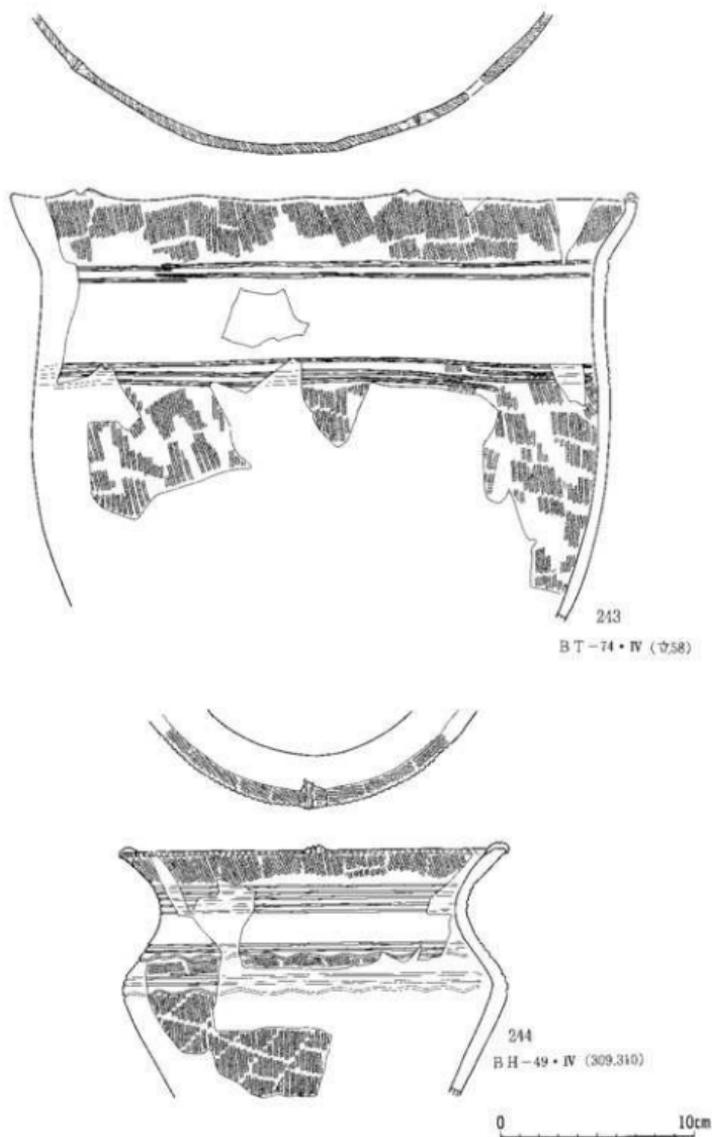


第92図 遺構外出土（第Ⅵ群土器）

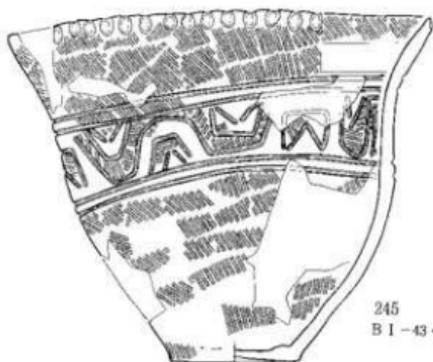


0 10cm

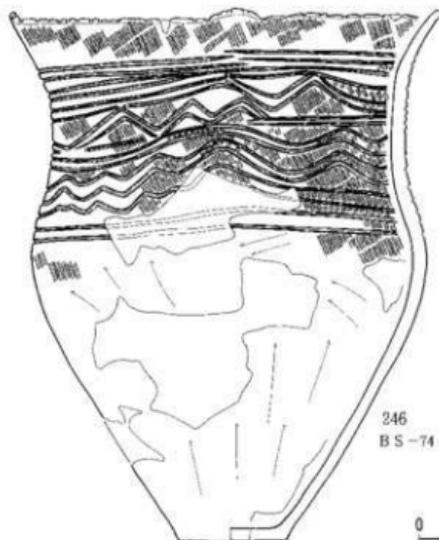
第93図 遺構外出土（第Ⅶ群土器了）



第94図 遺構外出土（第Ⅶ群土器了）



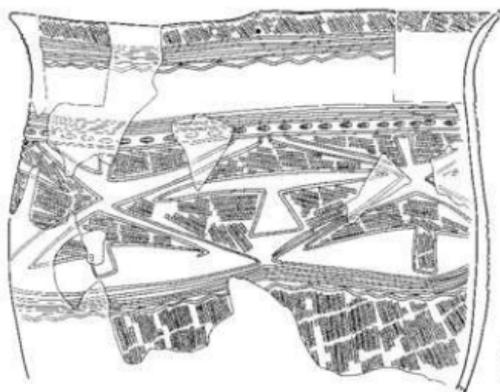
245
B I - 43 · IV (立30)



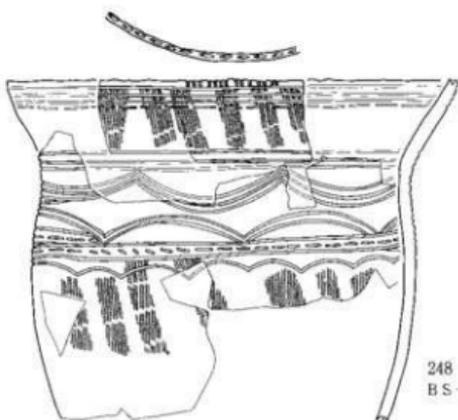
246
B S - 74 · IV (立8)

0 10cm

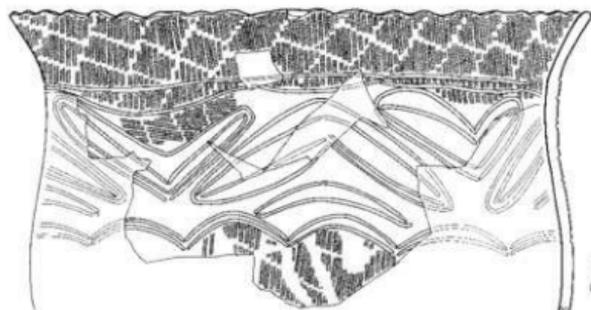
第95図 遺構外出土 (第Ⅷ群土器了)



247
DA-74・IV (立29)



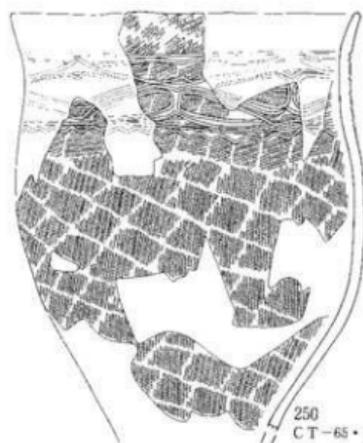
248
BS-74・IV (立53.508)



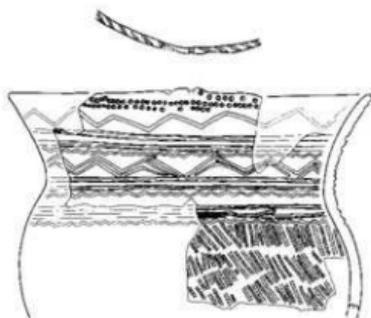
249
CR-82・IV (立60)

0 10cm

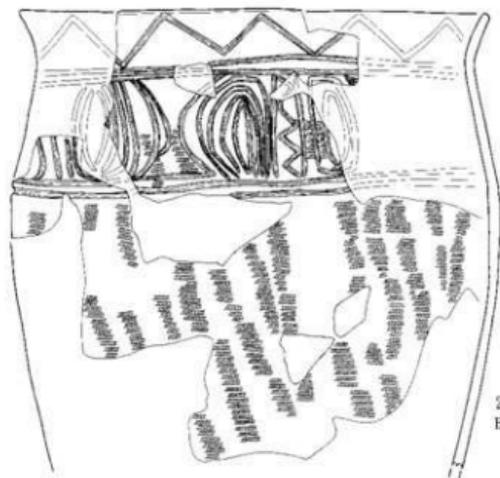
第96図 遺構外出土（第Ⅷ群土器了）



250
CT-65・IV (立18)



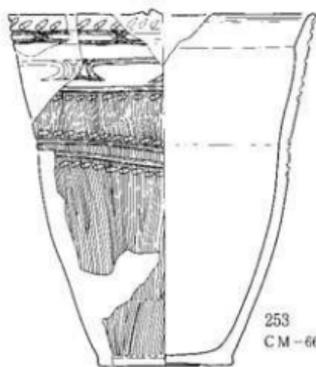
251
BH-50・IV (立51)



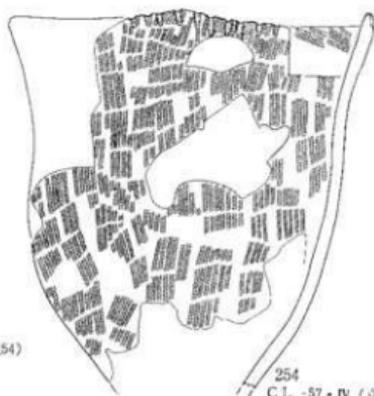
252
BN-58・IV (立36)

0 10cm

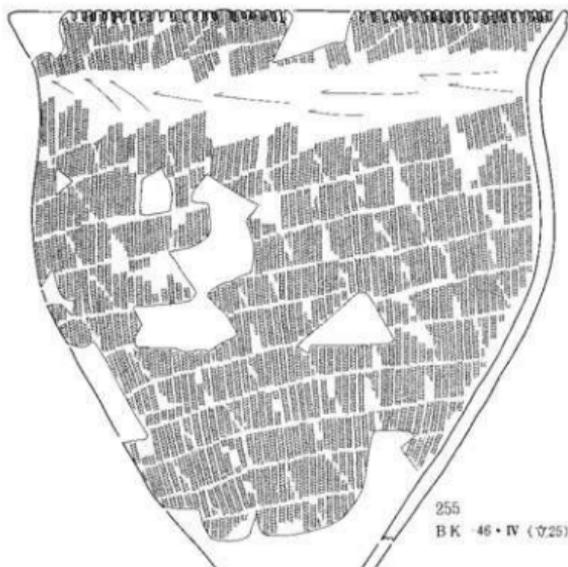
第97図 遺構外出土（第Ⅷ群土器了）



253
CM-66・IV (Φ54)



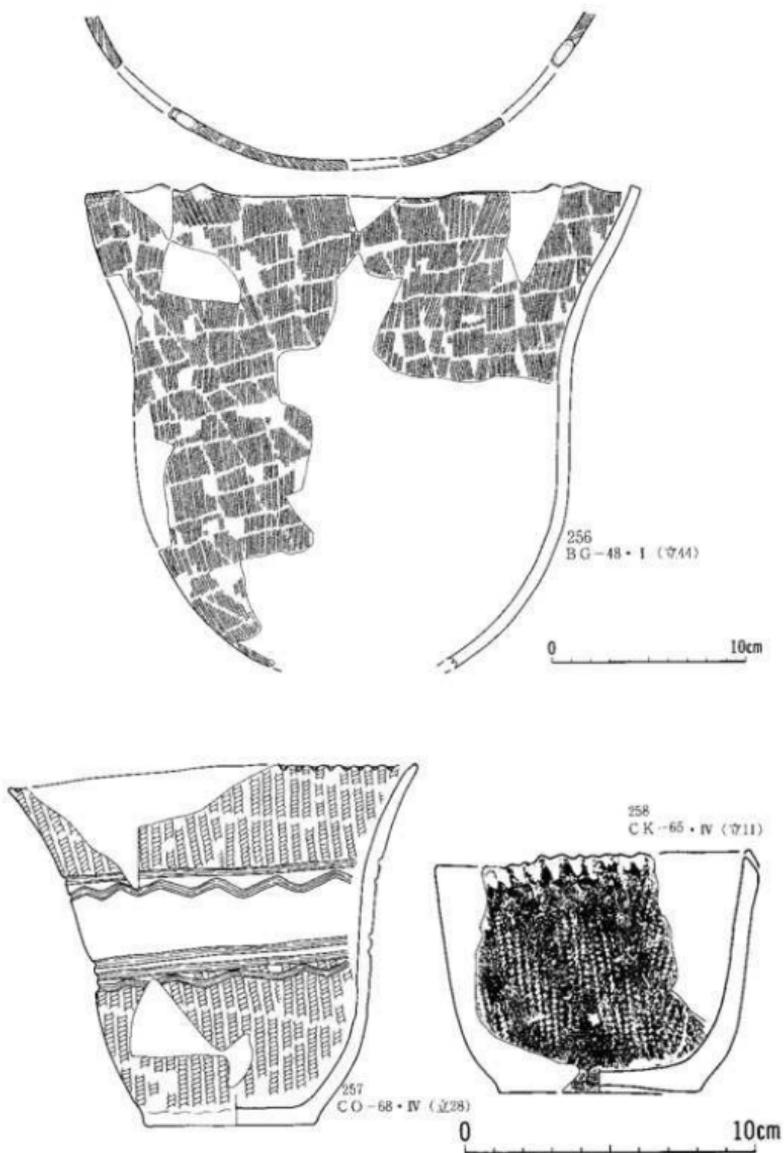
254
CL-57・IV (立19)



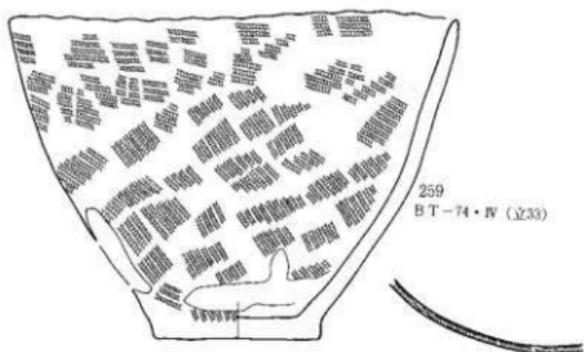
255
BK-46・IV (Φ25)

0 10cm

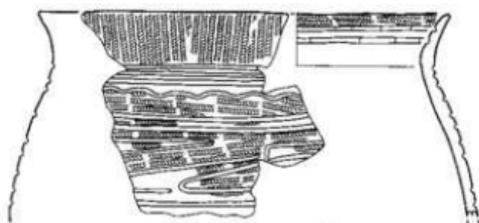
第98図 遺構外出土（第Ⅷ群土器了）



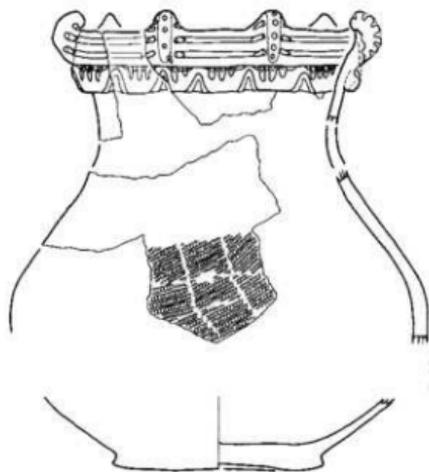
第99図 遺構外出土（第七群土器ア・イ）



259
B T - 74 • IV (立33)



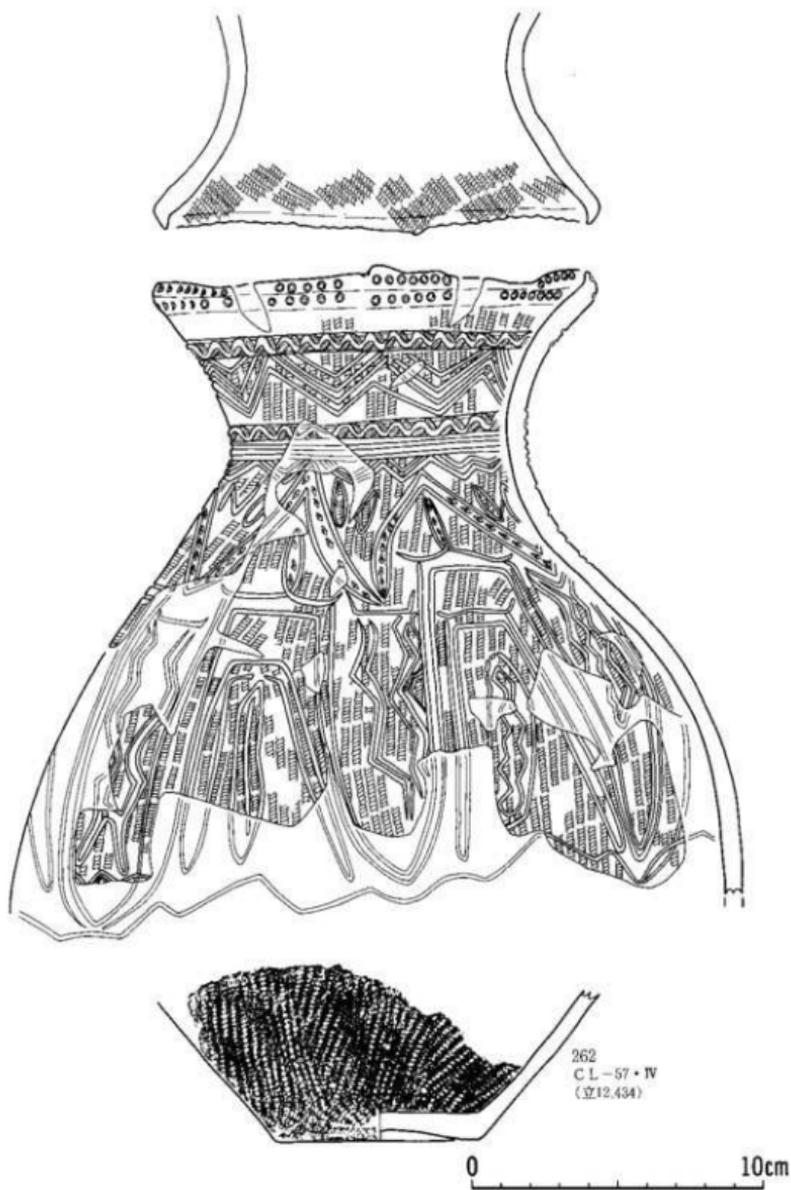
260
C O - 65 • IV (215)



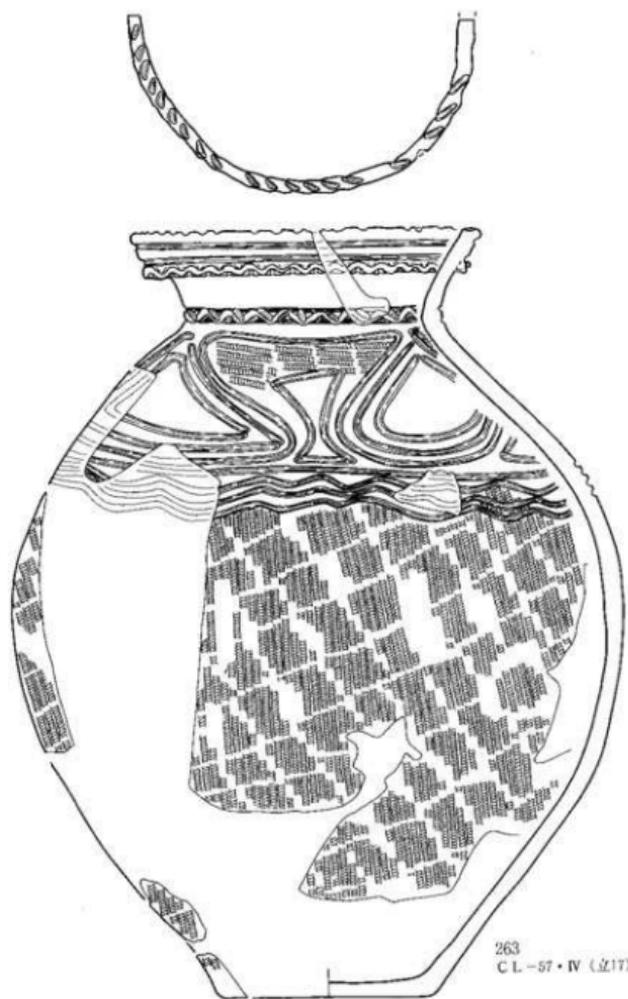
261
C Q - 63 • IV (305~308)

0 10cm

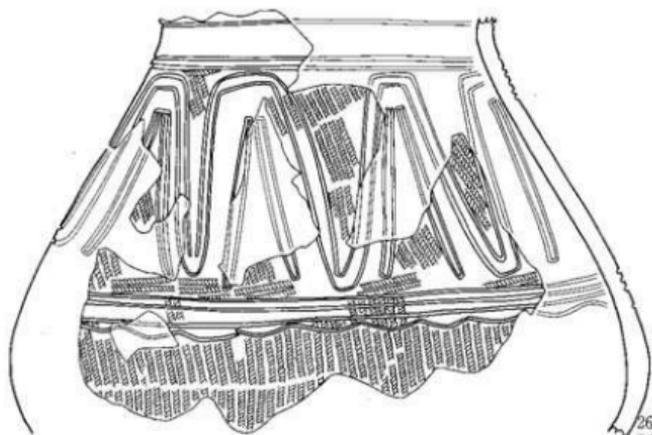
第100図 遺構外出土 (第Ⅶ群土器イ・ウ)



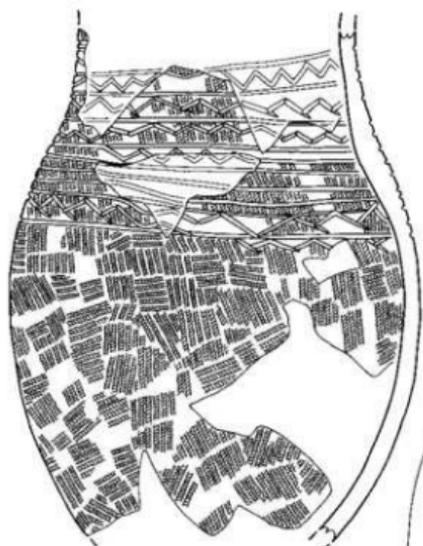
第101図 遺構外出土 (第Ⅷ群土器ウ)



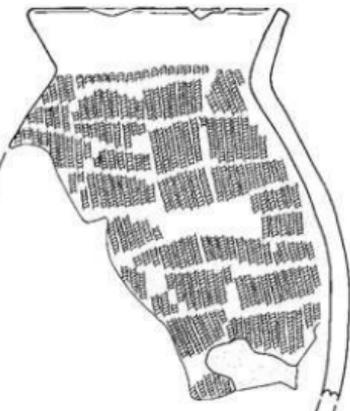
第102図 遺構外出土（第Ⅶ群土器ウ）



264
CN-68・IV (625)



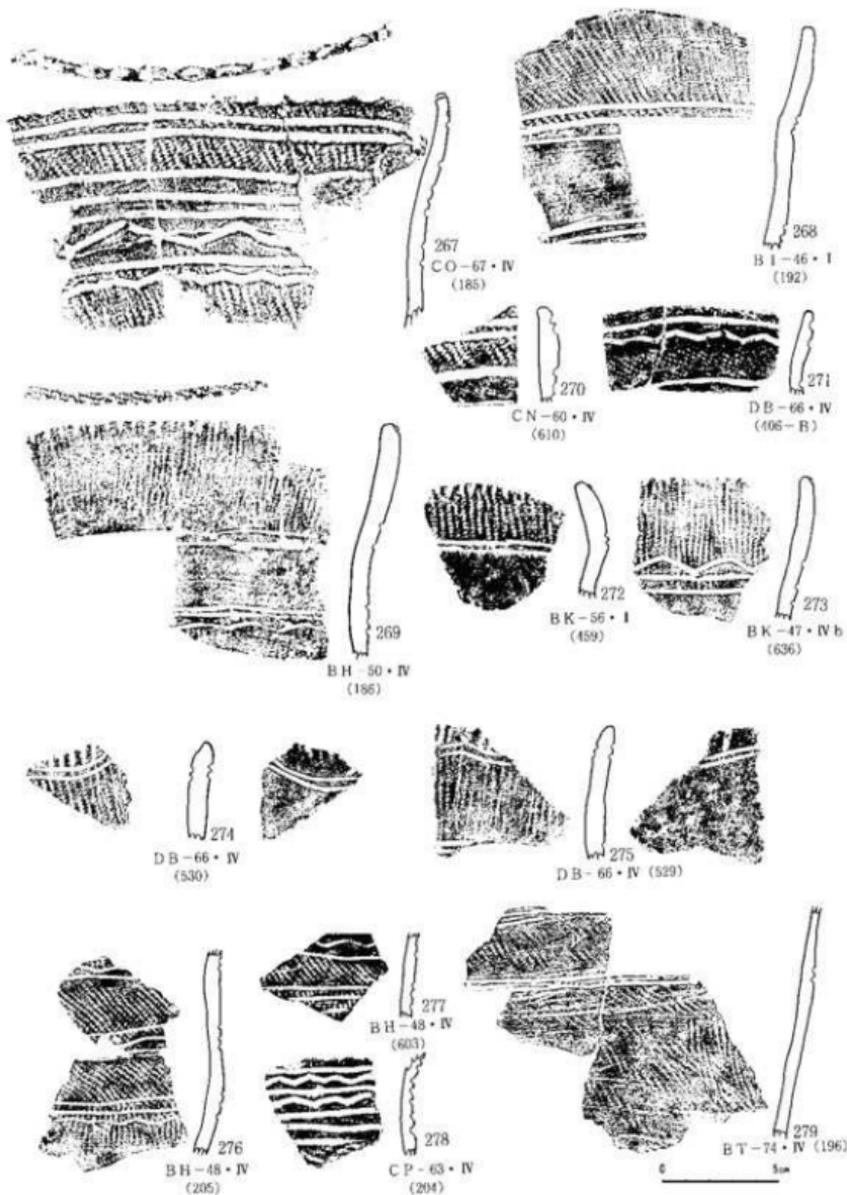
265
CR-68・IV (立47)



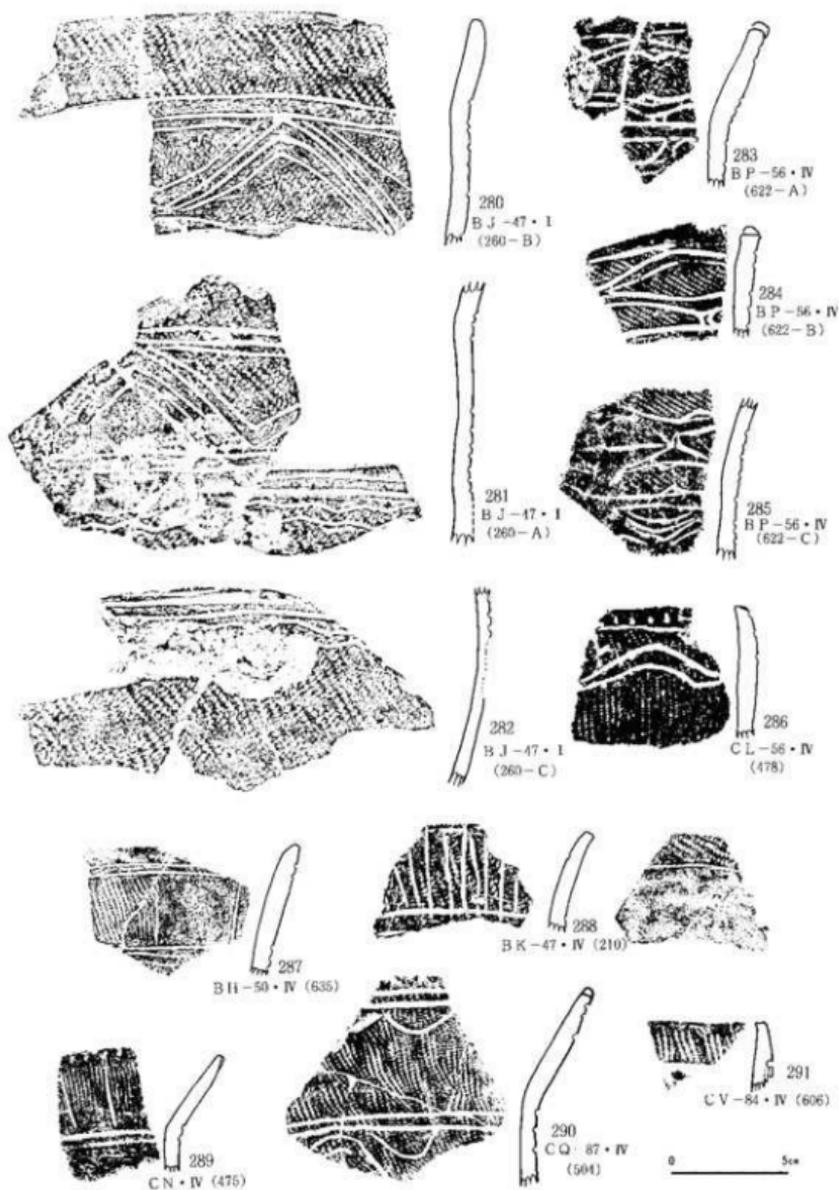
BT-73・IV (立32) 266

0 10cm

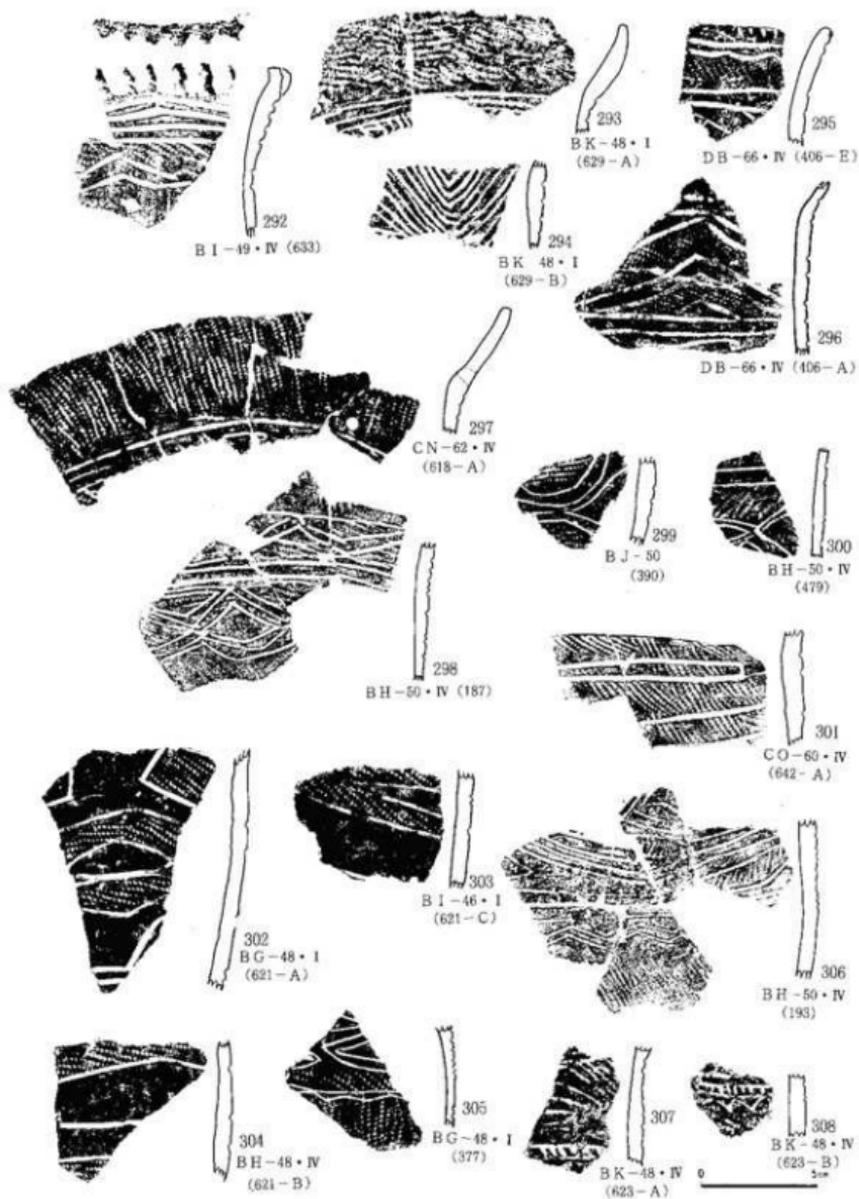
第103図 遺構外出土（第Ⅳ群土器ウ）



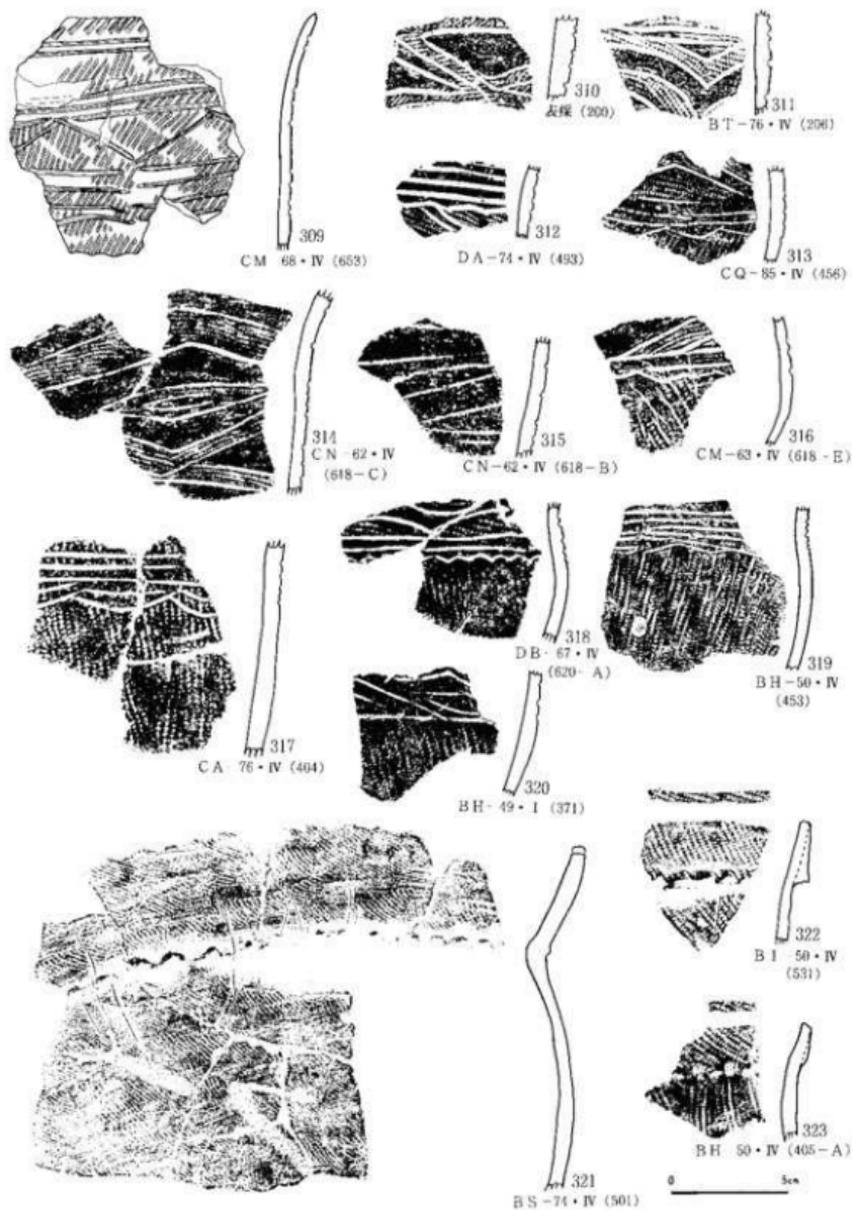
第104圖 遺構外出土（第Ⅶ群土器ア）



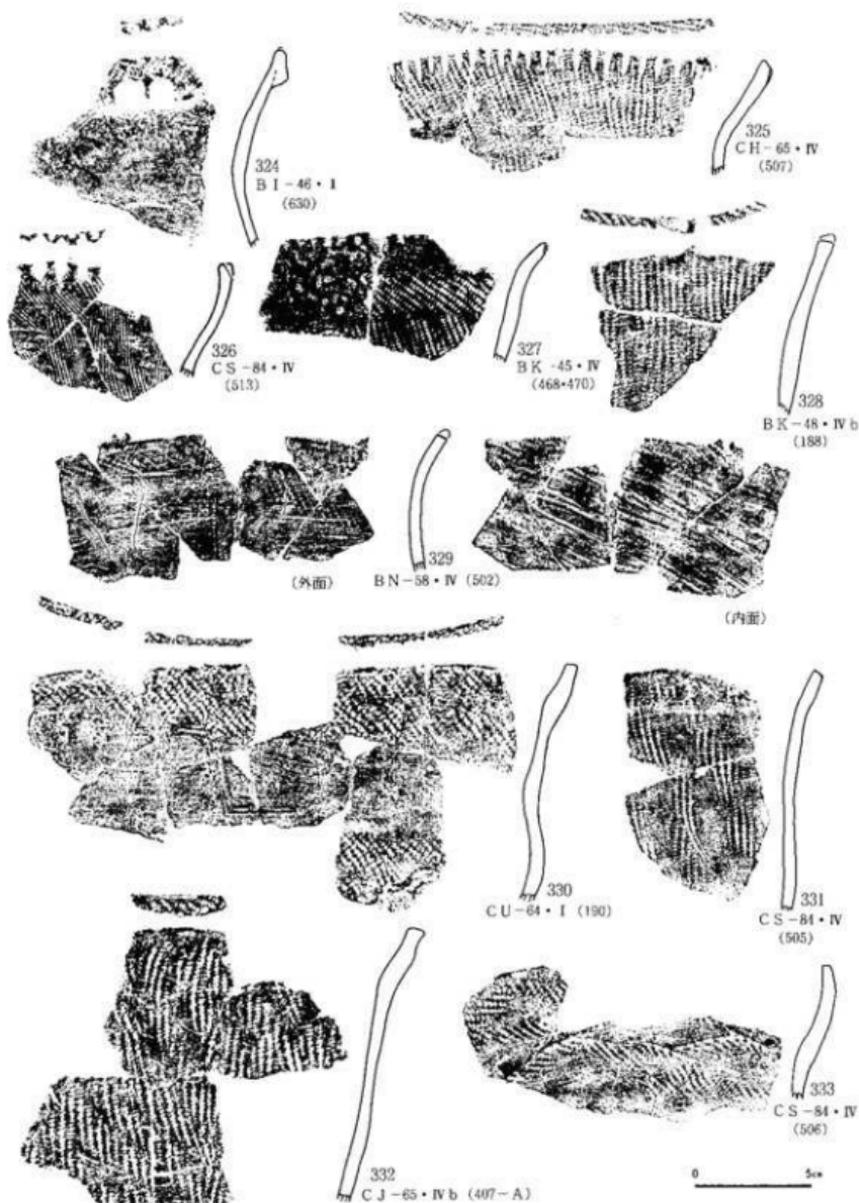
第105圖 遠橋外出土 (第Ⅷ群土器)



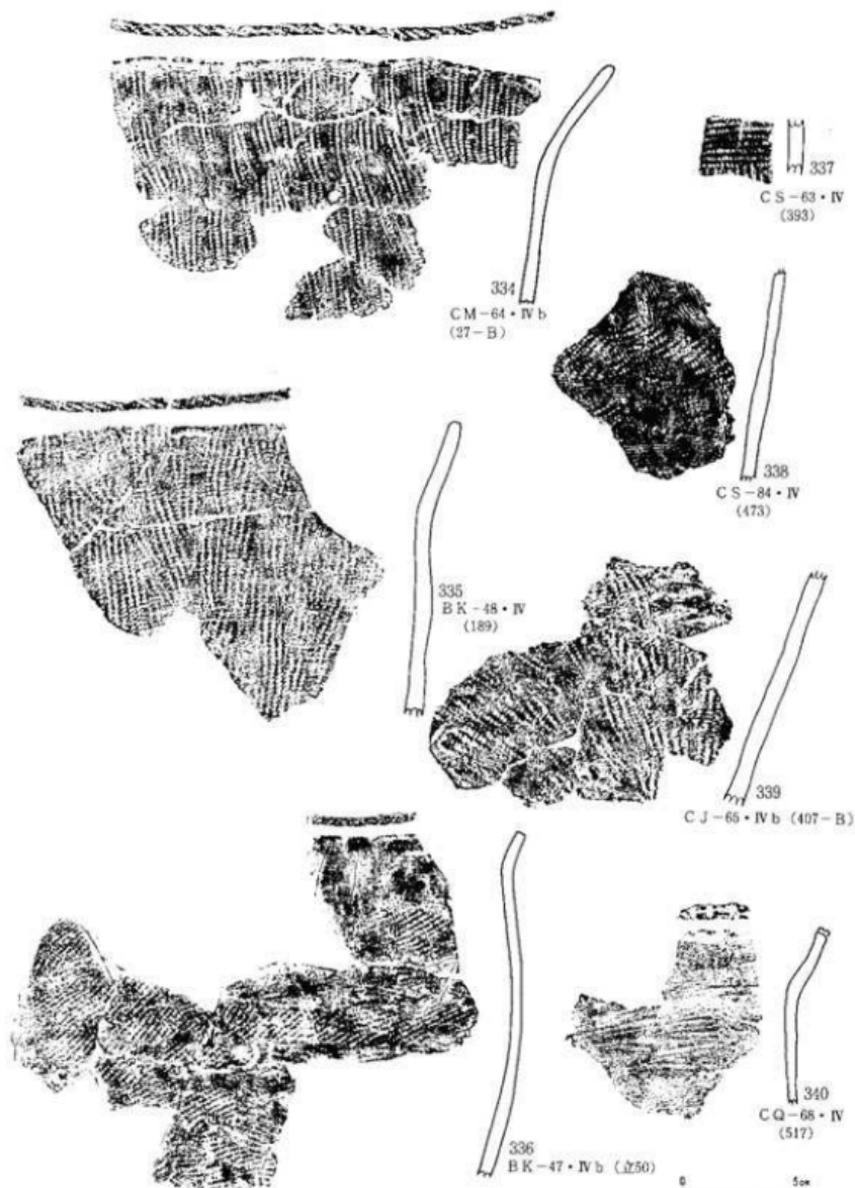
第106圖 遺構外出土 (第Ⅴ群土器了)



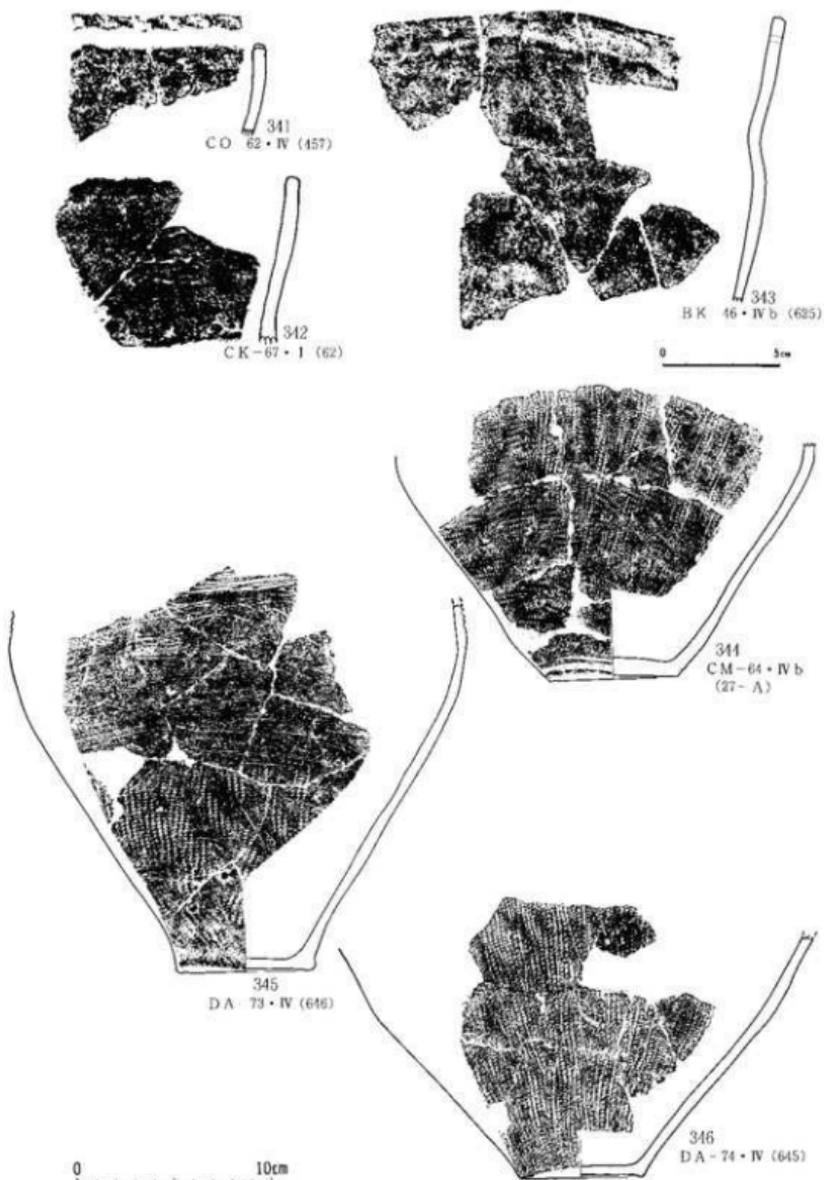
第107圖 遺構外出土 (第Ⅴ群土器)



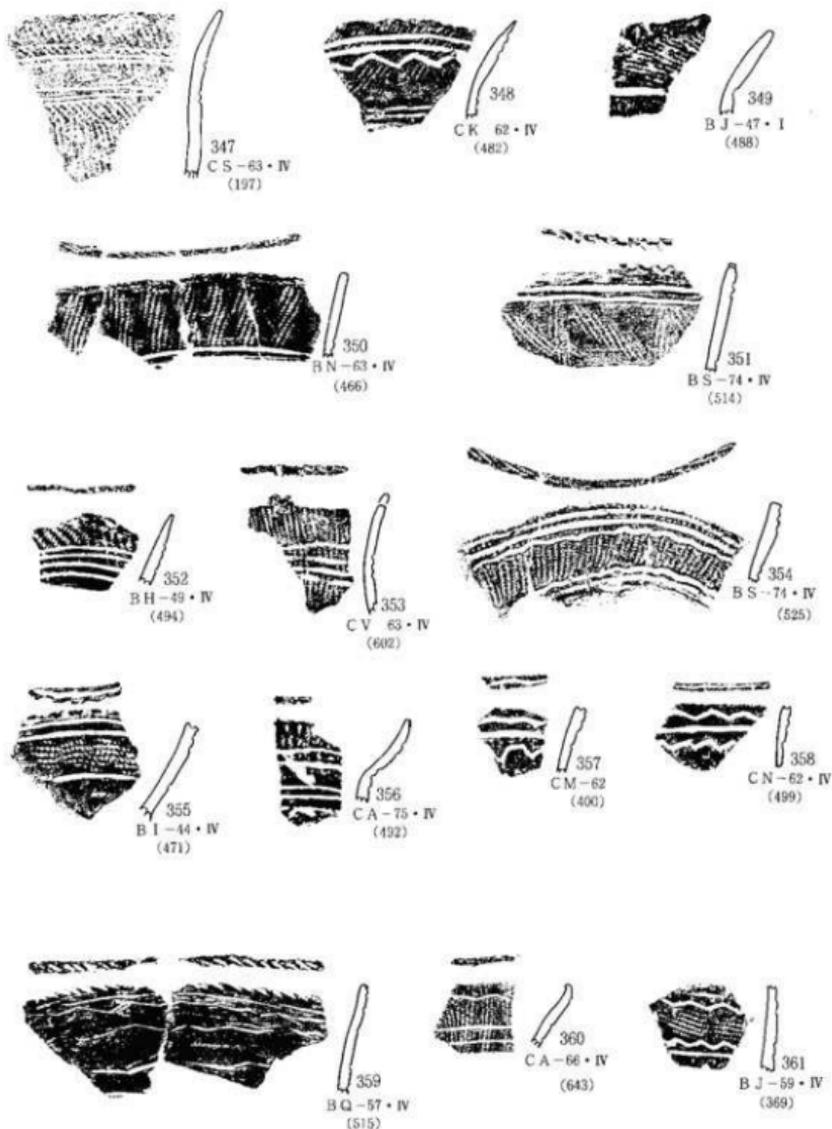
第108圖 遺構外出土 (第Ⅶ群土器了)



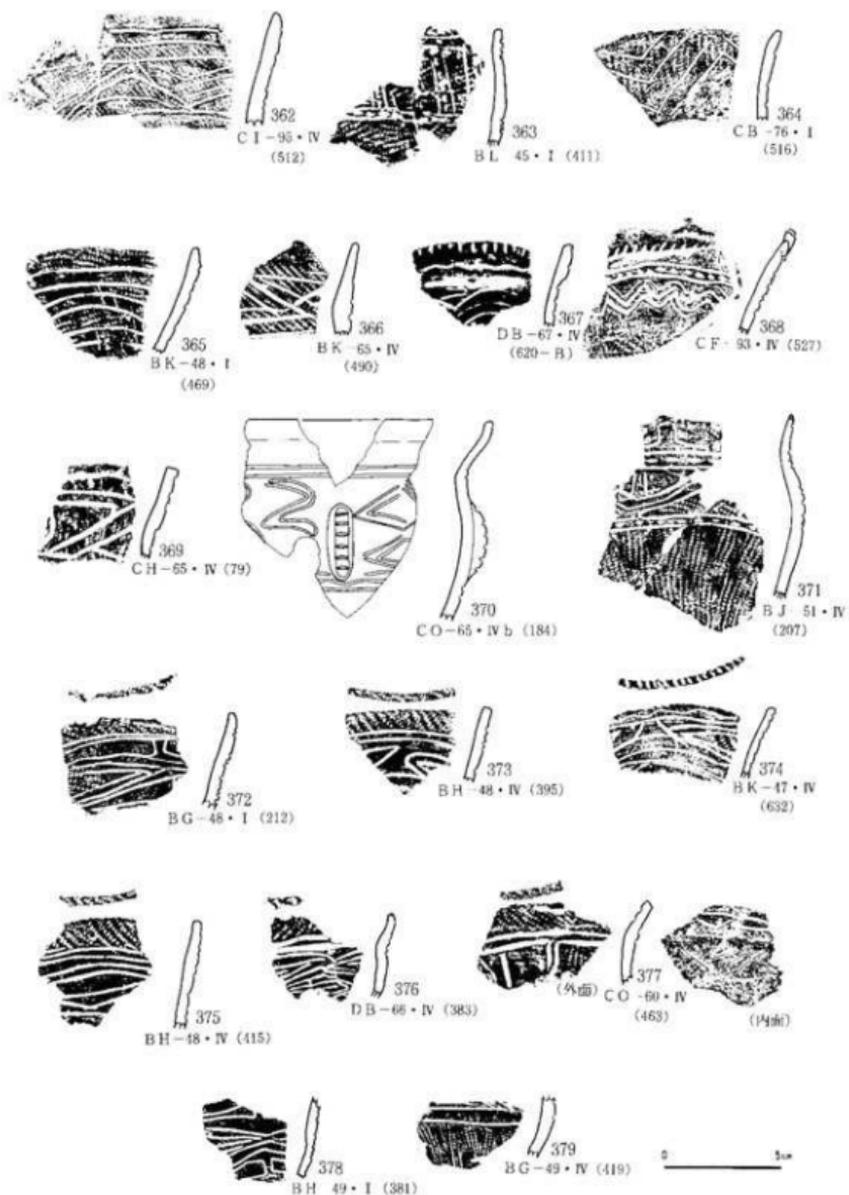
第109圖 遺構外出土 (第Ⅶ群土器ア)



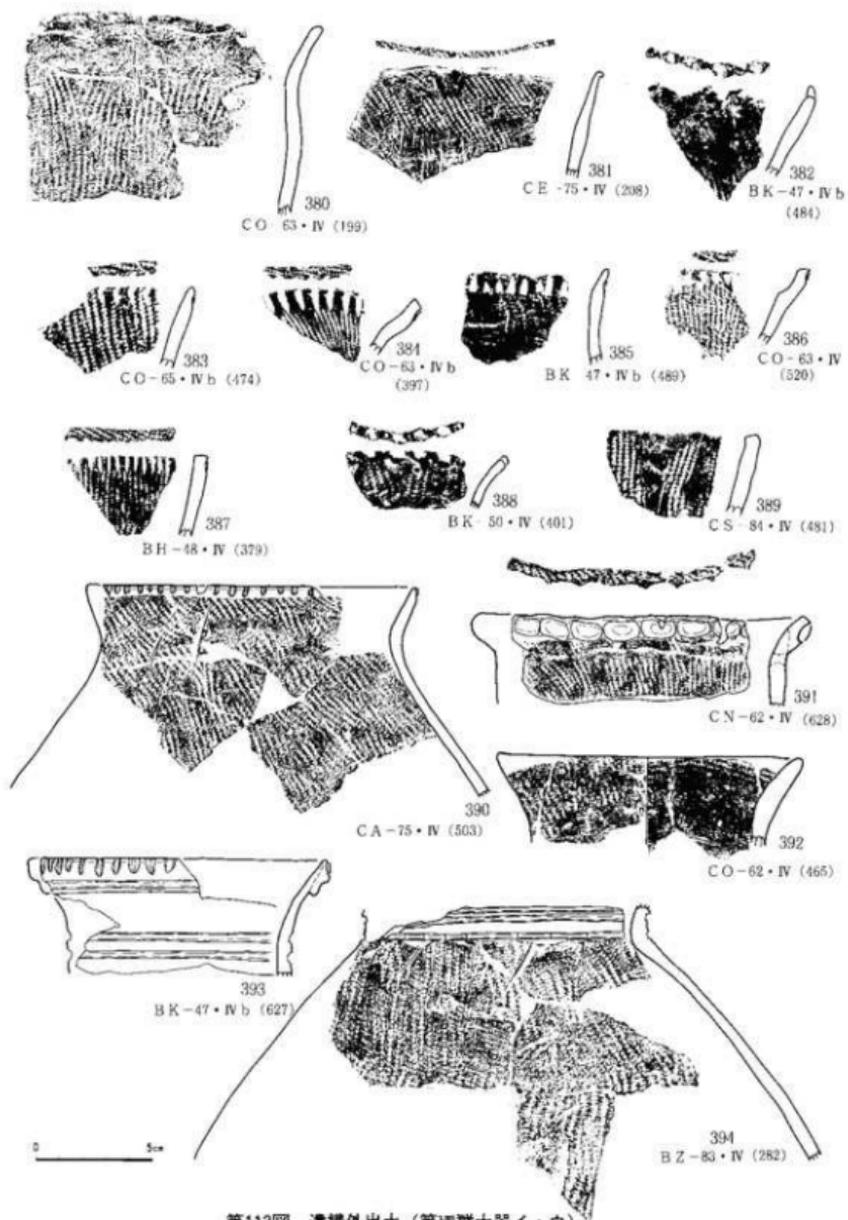
第110圖 遺構外出土（第Ⅷ群土器ア）



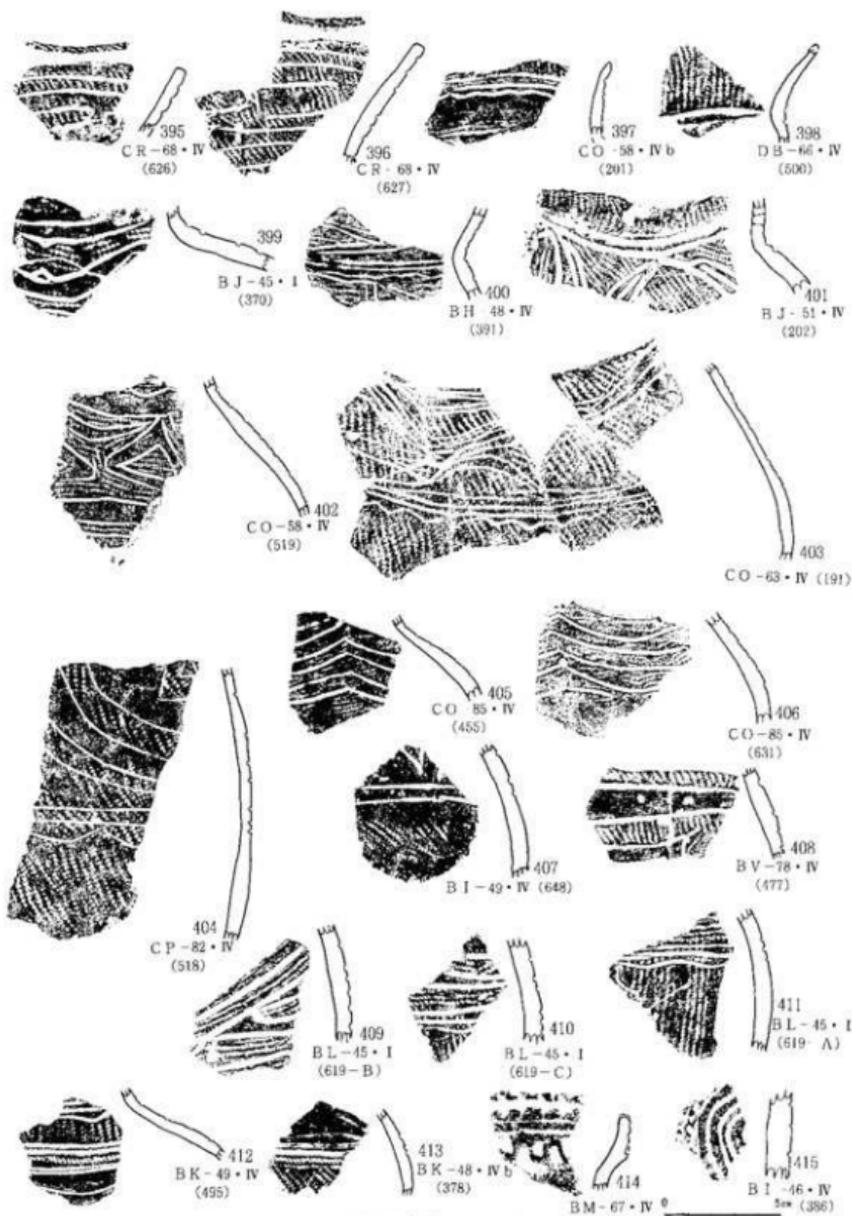
第111図 遺構外出土（第Ⅷ群土器イ）



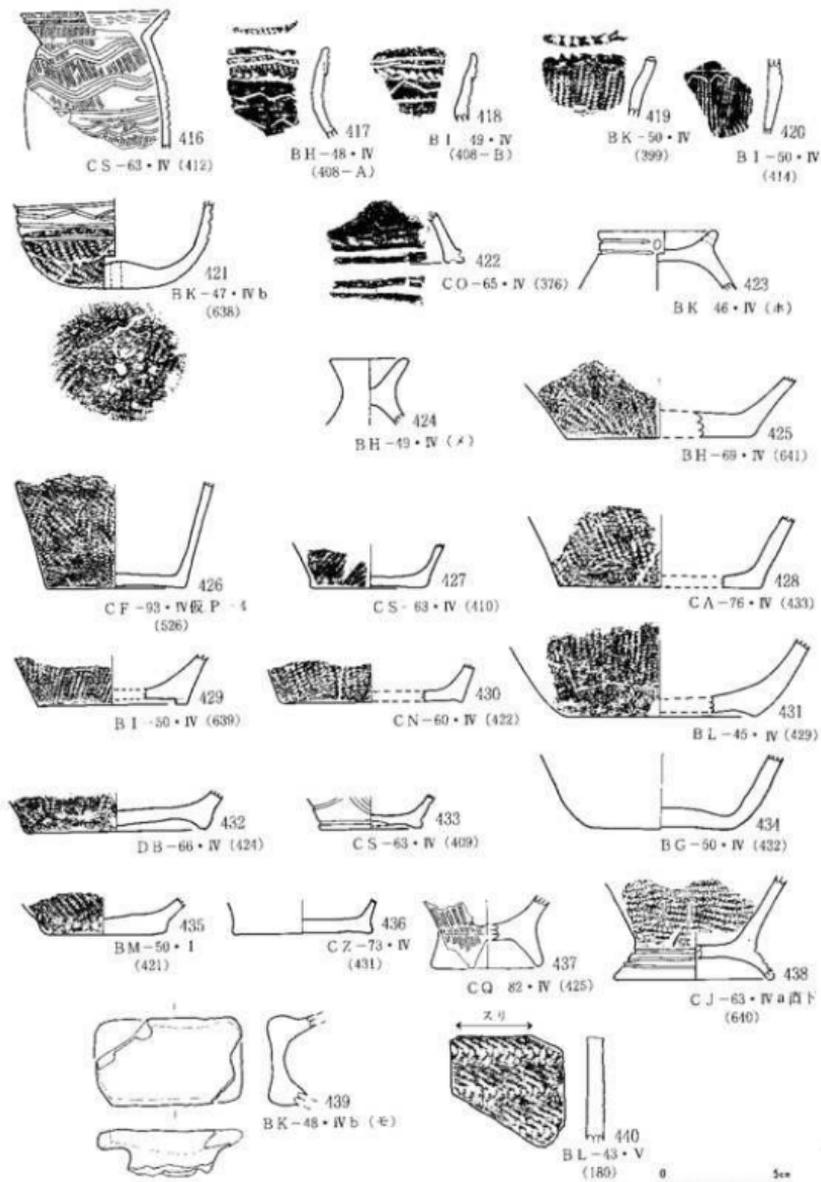
第112図 遺構外出土 (第Ⅷ群土器イ)



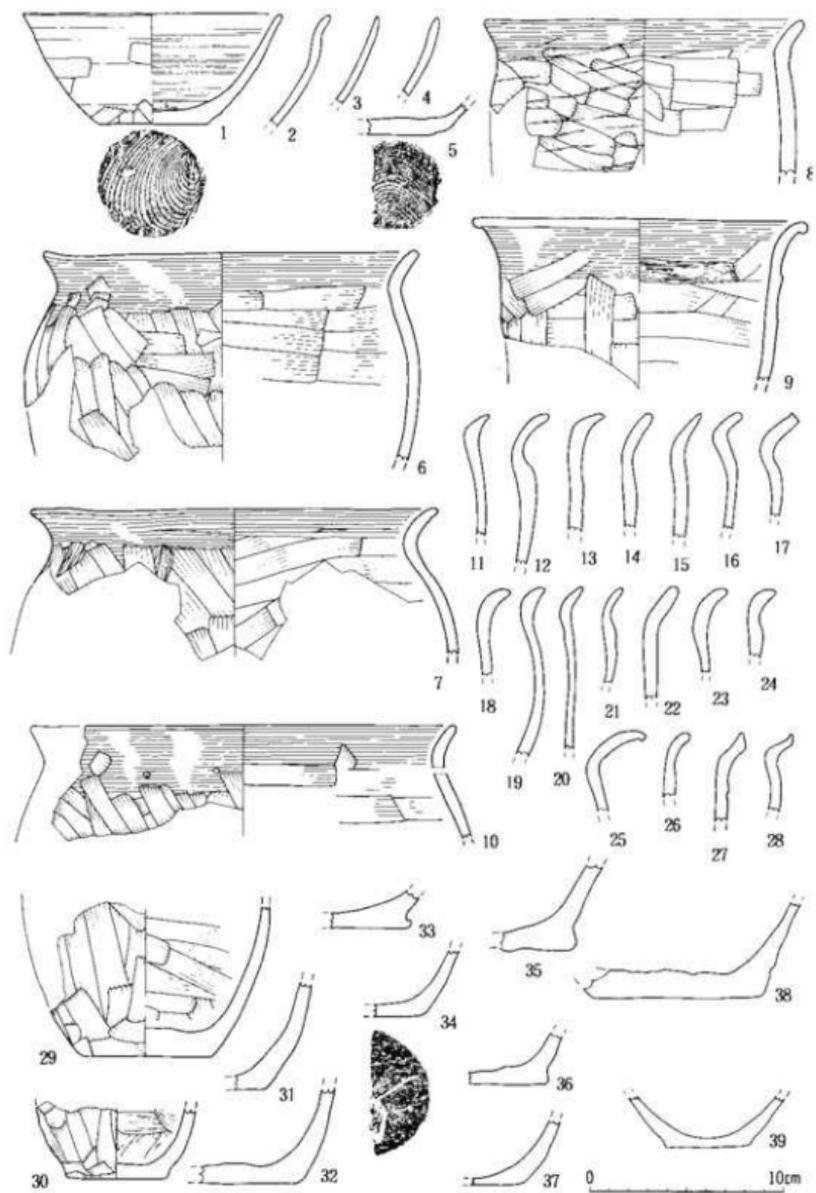
第113図 遺構外出土（第Ⅶ群土器イ・ウ）



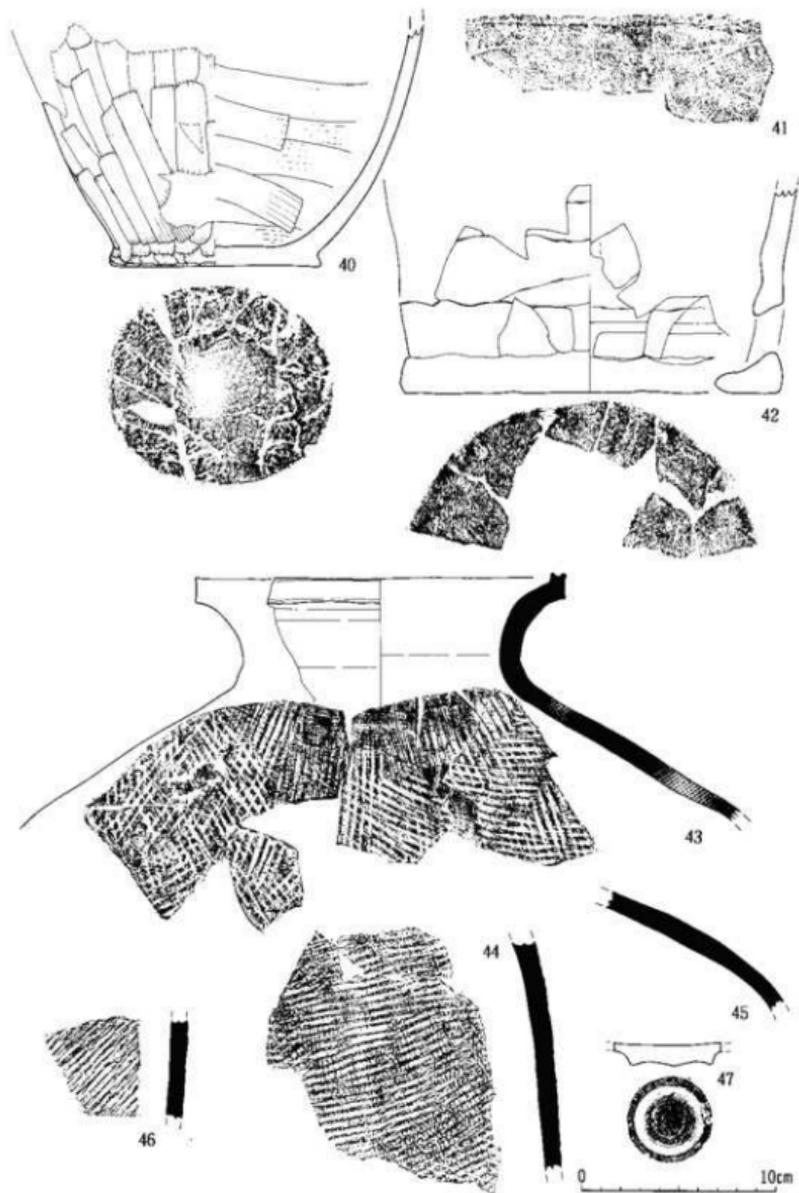
第114圖 遺構外出土(第Ⅳ群土器ウ)



第115図 遺構外出土 (第VIII群エ・オ・カ・第IX群土器)



第116圖 遺構外出土 (第X群土器)



第117圖 遠構外出土（第X群土器）

石器観察表

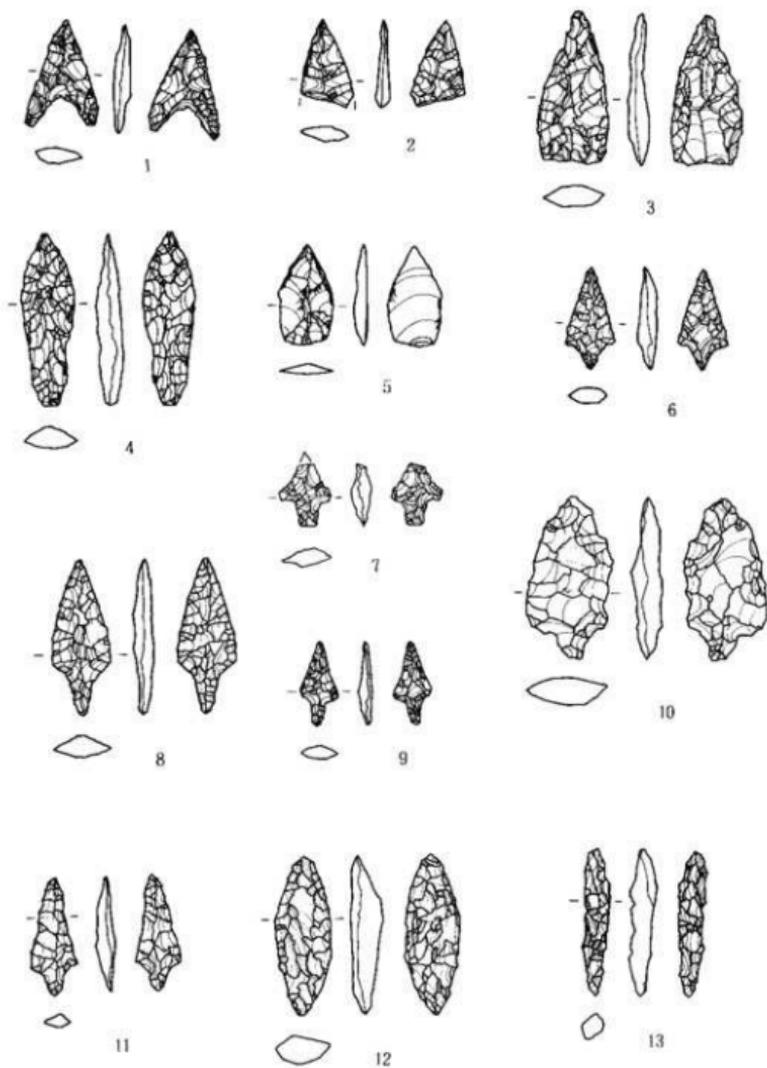
図版番号	器種	出上 グリップ	層	計測値				材質	整理 番号	備考	
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)				
第118図	1	石鏃	CH-78	V	(28.5)	19.0	4.0	(1.3)	珪質	1	
"	2	"	CV-84	IV	22.5	13.5	3.5	0.8	"	2	折損
"	3	"	BN-67	表土	4.0	18.0	6.0	3.9	"	3	
"	4	"	CN-56	V	45.0	14.0	7.0	3.5	"	10	
"	5	"	BH-63	V	26.0	14.5	3.5	1.2	"	8	
"	6	"	BI-46	I	27.0	13.0	4.5	1.0	"	6	
"	7	"	BN-58	IV	12.0	13.0	5.0	0.6	玉髓	4	
"	8	"	CK-86	IV	41.0	15.0	6.0	2.2	"	7	
"	9	"	CH-66	IV	22.0	10.0	4.0	0.4	珪質	12	
"	10	"	BM-56	V	42.0	22.0	7.0	5.5	"	11	
"	11	"	CF-62	IVb	30.0	11.5	5.0	1.0	"	9	
"	12	"	BQ-57	V	42.0	15.0	8.0	4.5	"	5	
"	13	石鏃	BR-69		38.0	7.0	6.5	1.7	玉髓	162	
第119図	14	石槍	BG-61	V	84.0	24.0	8.0	14.2	珪質	76	
"	15	"	BG-64	V	93.0	27.0	13.0	23.4	"	75	
"	16	"	BU-77	表採	91.0	22.0	9.0	15.3	"	73	
"	17	"	BJ-52	V	96.0	31.0	10.0	31.9	"	77	
"	18	"	BH-50	I	90.0	24.0	9.0	17.0	"	79	
"	19	"	BK-50	IV	96.0	33.0	17.0	36.6	"	78	
第120図	20	"	CI-63	V	(142.0)	37.0	17.0	77.0	"	74	
"	21	"	BH-50	IV	(53.0)	25.0	10.0	(12.3)	"	80	折損
"	22	石鏃	CH-78	V	32.0	33.0	6.0	5.3	"	18	
"	23	"	CM-61	V	(49.0)	25.0	5.0	(5.0)	"	27	折損
"	24	"	CE-78	表採	77.0	25.0	7.5	13.0	"	17	
"	25	"		表採	63.0	28.0	11.0	11.9	"	21	
"	26	"	BH-53	V	(65.0)	19.0	10.0	(8.1)	"	35	折損
"	27	"	BH-72	V	63.0	21.5	9.0	10.3	"	14	
"	28	"	BI-59	V	(58.0)	22.0	5.5	(7.8)	"	45	折損
"	29	"	BJ-63	V	56.0	17.0	5.5	4.7	"	51	
第121図	30	"	CL-63	V	54.0	23.0	5.0	7.0	"	29	
"	31	"	BI-48	IV	67.0	13.0	12.0	9.8	"	43	
"	32	"	BG-60	V	83.0	25.0	7.0	14.2	"	41	
"	33	"	CL-61	V	86.0	28.0	12.0	19.8	"	39	
"	34	"	BH-61	V	70.0	29.0	7.0	10.7	"	48	
"	35	"	BI-46	V	68.0	25.0	5.0	8.6	"	37	
"	36	"	BM-56	V	55.0	14.0	14.0	10.1	"	47	
"	37	"	CR-58	V	66.0	27.0	9.0	9.7	"	50	
第122図	38	"	BG-62	V	79.0	15.0	6.0	6.2	"	46	
"	39	"	CB-76	I	71.0	29.0	6.5	11.2	"	16	
"	40	"	BJ-63	V	52.0	26.0	9.0	10.7	珪質	44	
"	41	"	BM-58	V	55.0	25.0	5.0	7.2	"	20	

図版番号	器種	出土 グリッド	層	計測値				石質	整理 番号	備考	
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)				
第122図	42	石匙	BN-56	V	64.0	33.0	8.0	12.2	珪頁	33	
"	43	"	CM-63	V	57.0	23.0	5.0	5.2	"	28	
"	44	"	BJ-48	I	44.0	21.0	8.0	5.0	"	32	
"	45	"	BI-49	<フルト	42.0	23.5	5.0	4.5	"	31	
"	46	"	BJ-51	V	(58.0)	32.0	10.5	(18.0)	"	56	折損
第123図	47	"	CB-82	V	94.0	37.0	6.5	21.0	"	15	
"	48	"	BJ-47	V	(56.0)	20.0	9.0	(7.9)	"	24	折損
"	49	"	BH-72	V	51.0	24.0	4.0	6.9	"	13	
"	50	"	BJ-70	V	48.0	12.0	5.0	4.3	"	26	
"	51	"		表探	69.0	29.0	6.5	9.2	"	22	
"	52	"	BJ-45	I	(55.0)	27.0	10.0	(14.8)	"	25	折損
"	53	"	BF-62	Vb	48.0	24.0	5.0	5.7	"	152	折損
"	54	"	BL-67	V	(51.0)	20.5	6.0	(7.4)	"	19	折損
"	55	"	CI-72	Vb	(46.0)	18.5	4.0	(3.8)	黒曜	23	折損
"	56	"	BG-61	V	(56.0)	25.0	5.0	(8.5)	珪頁	30	折損
第124図	57	石匙	CP-61	V	81.0	19.5	7.0	12.0	"	55	折損
"	58	"	BH-63	V	80.0	35.0	13.0	28.4	"	62	
"	59	"	CK-55	IVb	58.0	27.0	11.5	18.2	"	57	
"	60	"	BL-65	表土	(40.0)	38.0	11.0	(17.9)	"	52	折損
"	61	"	BM-56	V	(39.0)	35.0	11.0	(17.2)	"	53	折損
"	62	"	BQ-57	V	53.0	37.0	9.0	20.7	"	54	
"	63	"	BK-55	V	(50.0)	35.0	14.0	(24.9)	頁岩	60	折損
"	64	"	BH-52	V	(45.0)	42.0	17.0	(20.9)	珪頁	67	折損
第125図	65	"	BM-67	V	75.0	39.0	13.0	42.5	頁岩	72	
"	66	"	BQ-57	V	64.0	45.0	13.0	50.0	砂岩	91	
"	67	"	BK-50	IV	64.0	38.0	9.0	22.2	頁岩	58	
"	68	"	BE-66	V	52.0	39.0	12.0	31.0	珪頁	64	
"	69	"	BL-53	V	65.0	34.0	12.0	27.0	"	65	
"	70	"	BJ-51	V	75.0	48.0	15.0	40.0	頁岩	90	
"	71	"	BJ-51	V	72.0	53.0	15.0	71.5	珪頁	89	
"	72	"	BI-49	V	65.0	37.0	16.0	34.2	"	68	
第126図	73	"	BJ-53	V	88.0	39.0	20.0	55.2	"	70	
"	74	"	BK-53	V	59.0	37.0	16.0	25.3	"	63	
"	75	"	BJ-51	V	58.0	32.0	10.5	18.0	"	56	
"	76	"	CQ-68	V	83.0	49.0	15.0	60.7	頁岩	59	
"	77	"	BH-52	V	60.0	(27.0)	10.0	(15.4)	珪頁	66	折損
"	78	"	BR-58	V	68.0	39.0	13.0	38.6	"	69	
"	79	"	BK-50	V	64.0	42.0	12.0	38.4	輝細	71	
"	80	"	BJ-62	V	(60.0)	32.0	11.0	(22.0)	珪頁	61	折損
第127図	81	不定形石匙	BH-73	V	45.0	26.0	22.0	19.6	"	110	
"	82	"	CD-84	V	32.0	25.0	10.0	7.0	玉珪	111	
"	83	"	BN-59	IV	33.0	23.0	7.0	4.8	"	114	

図版番号	器種	出土 グリッド	形	計測値				材質	整理 番号	備考
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)			
第127図 84	不定形石器	BM-59	V	41.0	27.0	6.0	7.1	珧頁	118	
" 85	"	BN-59	IV	45.0	22.0	10.0	12.3	"	119	
" 86	"	CM-78	V	42.0	19.5	6.5	5.9	"	130	
" 87	"	BG-48	I	38.0	19.0	5.0	2.0	黒曜	161	
" 88	"	BJ-68	V	27.0	22.0	6.5	3.4	珧頁	141	
第128図 89	"	BM-50	V	41.0	38.0	12.0	18.3	"	157	エンドスクレッパー
" 90	"	BH-71	V	46.0	22.0	6.0	5.5	"	121	
" 91	"	CP-63	V	52.0	23.0	10.0	10.2	"	159	
" 92	"	CD-83	V	52.0	21.0	10.0	12.1	"	139	
" 93	"	BJ-56	I	41.0	23.0	5.5	4.9	"	154	
" 94	"	BI-46	V	30.0	22.0	7.5	4.4	"	155	
" 95	"	BN 60	V	37.0	31.0	10.0	11.7	"	116	
" 96	"	BN-59	IV	33.0	33.0	7.0	8.9	"	115	
" 97	"	BM-68	V	43.0	32.0	13.0	15.9	"	117	
" 98	"	BH-72	V	44.0	38.0	11.0	13.7	"	120	
第129図 99	"	BK-50	V	61.0	42.0	16.0	37.4	"	156	
" 100	"	CD-84	V	46.0	48.0	11.0	23.9	"	131	
" 101	"	BH-73	V	48.0	55.0	12.0	28.7	"	134	
" 102	"	BJ-66	表土	61.0	30.0	13.0	22.3	"	132	
" 103	"	BL-65	表土	81.0	47.0	14.0	36.7	"	137	
" 104	"	BJ-60	V	29.0	27.0	7.5	6.5	"	127	
" 105	"	CL-77	V	40.0	49.0	9.0	16.9	"	136	
" 106	"	BL-65	表土	39.0	43.0	12.0	16.3	"	133	
" 107	"	BG-72	V	32.0	38.0	8.5	10.3	"	123	
" 108	"	BM-58	V	69.0	43.0	15.0	52.6	"	135	
第130図 109	"	BH-73	V	46.0	45.0	18.0	35.2	"	138	
" 110	"	CL 80	IV	39.0	37.0	12.0	15.4	"	148	
" 111	"	BL-69	V	41.0	40.0	10.0	16.4	"	128	
" 112	"	BL-66	表土	34.0	34.0	6.0	9.9	"	124	
" 113	"	BH-73	V	30.0	22.5	5.5	4.3	"	112	
" 114	"	BH-73	V	28.0	29.0	8.5	7.1	"	126	
" 115	"	BL-68	V	32.0	38.0	7.0	8.8	"	125	
" 116	"	BG-72	V	29.0	25.0	12.0	6.5	"	113	
" 117	"	BK-65	V	56.0	23.0	15.0	13.3	"	122	
" 118	不定形	BK-75	V	36.0	25.0	8.0	7.2	珧頁	140	
" 119	"	BR-69	V	43.0	34.0	9.5	16.9	"	129	
第131図 120	石核	BI-49	IV	62.0	67.0	50.0	263.0	"	163	
" 121	石斧(磨)	BL-66	表土	93.0	46.0	30.0	187.0	閃緑	101	
" 122	"	CV-84	IV	62.0	32.0	14.0	34.0	安山	99	
" 123	"	BK-50	V	63.0	38.0	15.0	47.5	閃緑	163	
第132図 124	"	BP-59	V	(89.0)	51.0	23.0	(149.0)	緑輝	102	折損
" 125	"	BI-60	V	156.0	73.0	33.0	488.5	安山	105	

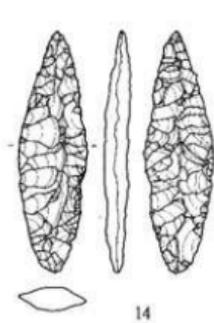
図版番号	器 種	出 土 グリップ	別	計 測 値				石 質	整 理 番 号	備 考
				長径(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)			
第132図126	石斧(磨)	CQ-61	IV	(98.0)	37.0	29.0	(177.5)	緑輝	108	折損
" 127	"	BQ-59	Va	113.0	45.5	30.0	225.0	閃緑	107	
" 128	"	SW-85	表採	(141.0)	50.0	31.0	(374.0)	緑輝	98	折損
" 129	"	BQ-59	Vb	123.0	41.0	27.5	206.0	閃緑	106	
第133図130	"	BM-57	V	(68.0)	59.0	20.0	(101.0)	砂岩	104	折損
" 131	"	BN-67	V	(89.0)	58.0	24.5	(215.0)	輝緑	100	折損
" 132	"	BN-67	V	(86.0)	64.0	21.0	(195.0)	輝緑	97	折損
" 133	石斧(打)	CQ-60	V	116.0	55.0	18.0	120.9	閃緑	94	
" 134	"	BN-63	V	(113.0)	72.0	27.0	(304.2)	輝緑	87	折損
" 135	"	BZ-84	V	107.0	51.0	21.0	157.4	"	82	
第134図136	"	BG-67	V	153.0	75.0	26.0	400.0	閃緑	93	
" 137	"	BG-67	V	135.0	66.0	24.0	298.0	安山	92	
" 138	"	BZ-75	I	101.0	54.0	15.0	112.0	閃緑	95	
" 139	"	BH-73	V	95.0	55.0	14.0	95.0	砂岩	84	
" 140	"	BM-60	V	(90.0)	48.0	15.0	(69.0)	閃緑	85	折損
" 141	"	BJ-61	V	107.0	68.0	21.0	23.0	輝緑	88	
第135図142	"	CH-77	IV	(70.0)	50.0	32.0	(160.8)	閃緑	83	折損
" 143	"	BG-73	V	(67.0)	53.0	15.0	(71.0)	チヤ	86	折損
" 144	敲撃器	BI-46	V	88.0	75.0	70.0	580.0	安山	93-31	スリ
" 145	"	BO-59	IV	52.0	46.0	40.0	123.0	"	92-74	スリ
" 146	"	BL-65	表土	56.0	49.0	43.0	150.0	"	92-73	スリ
" 147	"	BQ-74	IV	54.0	51.0	47.0	173.0	"	92-76	スリ
" 148	"	BK-53	V	57.0	46.0	43.0	170.0	"	93-105	スリ
" 149	"	BK-57	I	63.0	62.0	62.0	325.0	"	93-106	スリ
第136図150	"	DA-73	IV	96.0	79.0	72.0	680.0	"	92-69	スリ
" 151	"	CE-75	IV	70.0	70.0	50.0	344.0	"	92-72	スリ
" 152	"	BL-65	表土	48.0	40.0	34.0	76.0	"	92-75	スリ
" 153	"	CL-58	V	163.0	80.0	54.0	1070.0	閃緑	93-13	スリ
" 154	"	CK-58	IV	160.0	94.0	52.0	1140.0	安山	93-20	スリ
" 155	"	表 採		70.0	58.0	34.0	190.0	チヤ	93-3	スリ
" 156	"	BO-61	V	139.0	65.0	60.0	820.0	安山	93-15	スリ
第137図157	"	CL-58	V	129.0	69.0	65.0	1170.0	安山	93-18	スリ
" 158	"	CG-76	IV	130.0	64.0	47.0	663.0	"	92-80	スリ
" 159	"	BL-53	V	125.0	71.0	62.0	680.0	砂岩	93-14	スリ
" 160	"	BH-50	V	116.0	55.0	47.0	320.0	安山	93-22	スリ
" 161	"	CL-63	V	144.0	78.0	68.0	950.0	"	93-12	スリ
" 162	"	CJ-72	V	96.0	60.0	40.0	266.0	"	92-82	スリ
第138図163	"	表 採		139.0	78.0	52.0	620.0	"	93-11	スリ
" 164	"	BP-56	V	165.0	80.0	69.0	1110.0	"	93-32	スリ
" 165	"	CL-57	V	168.0	82.0	59.0	870.0	"	93-41	スリ
" 166	"	CK-56	V	148.0	84.0	59.0	700.0	"	93-21	スリ
" 167	"	BM-47	I	92.5	57.0	47.0	340.0	"	93-24	スリ

図版番号	器種	出土 グリッド	刷	計測値				石質	整理 番号	備考
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)			
第138図168	最磨器	C K-57	V	(165.0)	80.0	58.5	(970.0)	安山	93-42	折損 スリ
第139図169	"	C G-76	IV	112.0	86.0	51.0	636.0	"	92-81	スリ
" 170	"	D A-74	IV	68.0	48.0	14.0	61.0	"	92-70	スリ
" 171	台石	C G-76	IV	163.0	21.0	50.0	2540.0	凝灰	92-84	
" 172	最磨器	B L-50	IV	80.0	68.0	47.5	370.0	チャ	93-5	タタキ
" 173	"	B R-69	V	87.0	54.0	34.5	244.0	安山	92-83	タタキ
第140図174	"	B U-77	V	10.6	70.0	33.0	344.0	"	92-94	凹
" 175	"	C A-73	V	(73.0)	89.0	30.0	(190.0)	凝灰	93-8	折損 凹
" 176	"	C M-62	V	69.0	78.0	44.0	220.0	安山	93-7	凹
" 177	"	B E-60	V	104.0	(86.0)	82.0	(970.0)	"	93-10	折損 凹
" 178	"	B H-50	IV	139.0	80.0	58.0	781.0	"	93-38	凹+スリ
" 179	"	B H-51	V	98.0	75.0	44.0	410.0	"	93-9	凹+スリ
" 180	"	B Z-77	IV	96.0	86.0	39.0	464.0	"	93-6	凹+スリ
" 181	"	B K-57	I	153.0	54.0	41.0	500.0	"	93-19	スリ・タタキ
第141図182	"	B L-51	V	109.0	66.5	45.0	530.0	"	93-35	スリ・タタキ
" 183	"	B H-51	IV	117.0	90.0	45.0	690.0	"	93-39	スリ・タタキ
" 184	"	B H-50	V	132.0	84.0	60.0	880.0	閃緑	93-17	スリ・タタキ
" 185	"	C L-58	V	135.0	77.0	64.0	1020.0	安山	93-48	スリ・タタキ
" 186	"	B K-50	V	107.0	85.0	45.0	680.0	"	93-30	スリ・タタキ
第142図187	"	C L-59	V	163.0	70.0	55.0	990.0	"	93-47	スリ・タタキ
" 188	"	C Q-63	V	(12.4)	56.0	41.0	(350.0)	"	93-49	折損 スリ
" 189	"	B J-57	I	132.5	73.0	70.0	800.0	砂岩	93-33	スリ・タタキ
" 190	石鏃	B I-60	V	(55.0)	51.0	18.0	(79.0)	"	93-60	折損
" 191	"	B R-58	V	95.0	92.0	24.0	306.0	安山	93-59	
第143図192	"	B P-61	V	92.0	74.0	33.0	334.0	砂岩	93-51	
" 193	"	B Q-56	V	68.0	61.0	27.0	158.0	チャ	93-54	
" 194	"	B Q-57	Va	110.0	91.0	25.0	349.0	砂岩	93-58	
" 195	"	B P-61	V	69.0	49.0	20.0	92.0	斑鐵	93-56	
" 196	"	B P-61	V	88.0	72.0	28.0	252.0	砂岩	93-53	
" 197	"	B P-61	V	83.0	65.0	22.5	169.0	頁岩	93-57	
" 198	"	B H-48	V	83.0	69.0	25.0	203.0	流紋	93-50	
" 199	"	B R-61	V	75.0	(72.0)	39.0	(261.0)	凝灰	93-55	折損
第144図200	"	B R-58	V	64.0	74.0	22.0	152.0	砂岩	93-61	
" 201	"	B K-58	V	77.0	54.0	21.0	127.0	"	93-52	
" 202	石皿	B L-49	V	(198.0)	170.0	75.0	(1500.0)	安山	93-2	折損
" 203	"	C L-56	V	283.0	130.0	39.0	2090.0	砂岩	93-1	

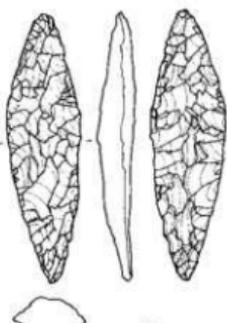


0 5cm

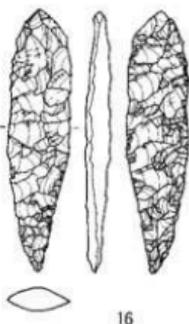
第118図 遺構外出土 石鏃(1~12)・石錐



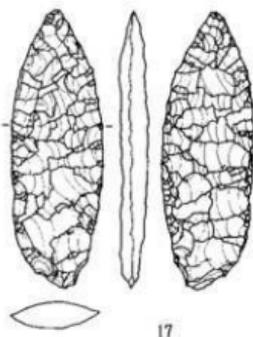
14



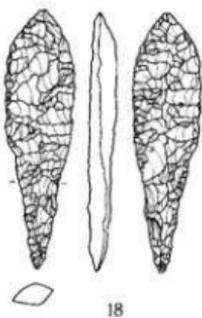
15



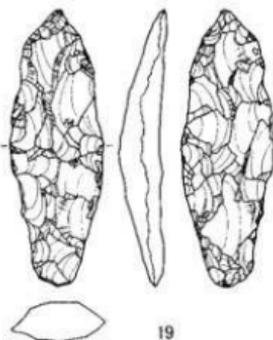
16



17



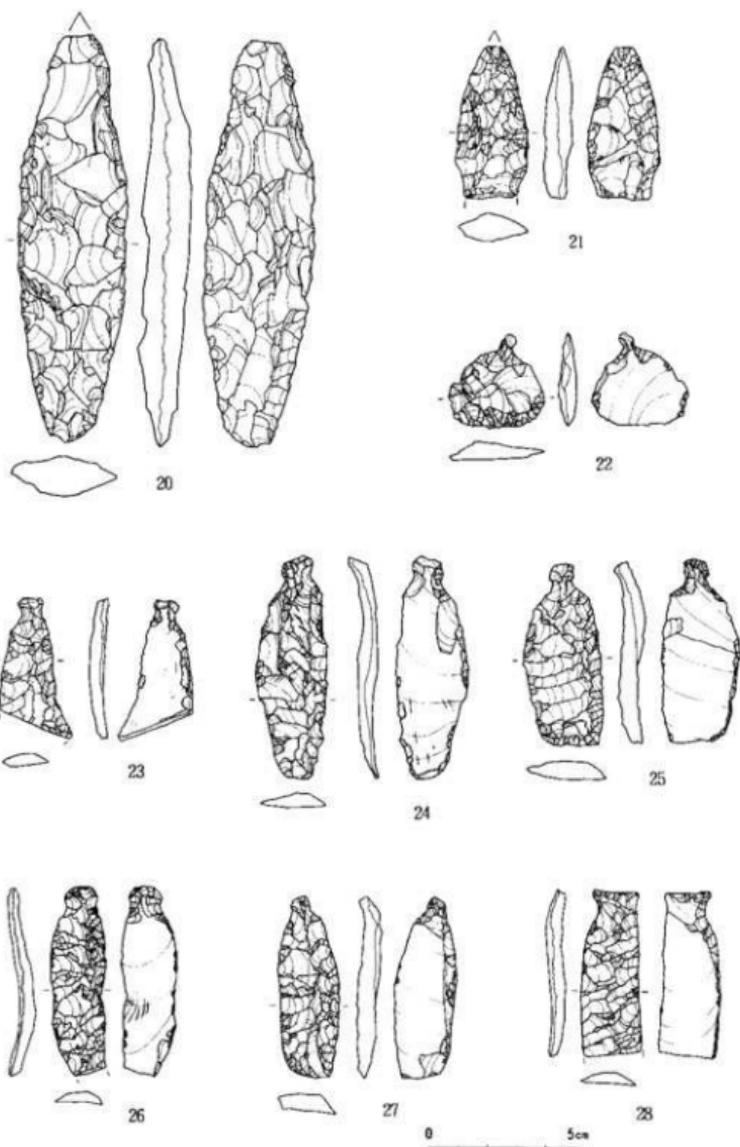
18



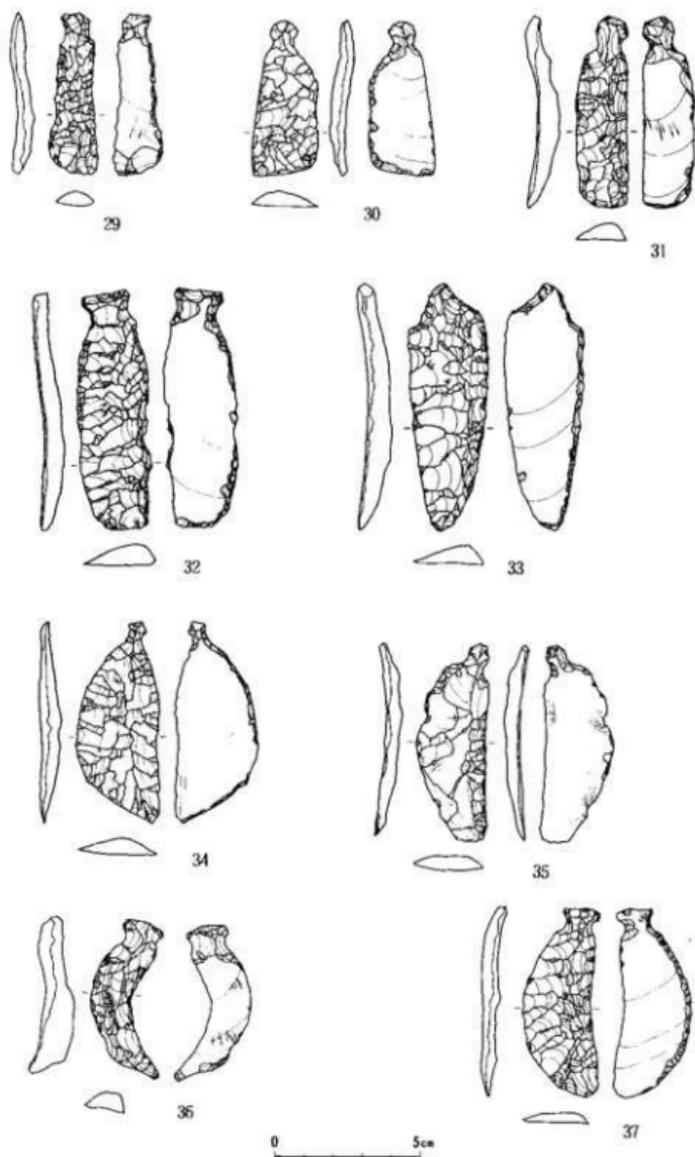
19



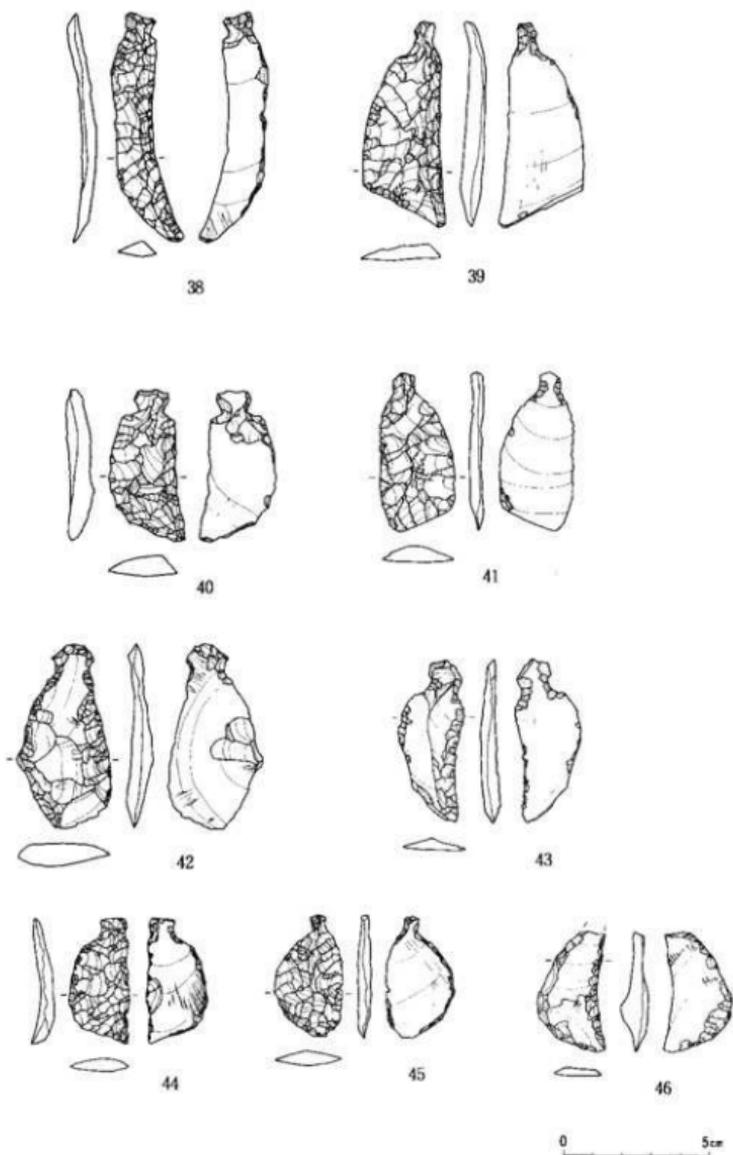
第119圖 遠構外出土 石槍 (14~19)



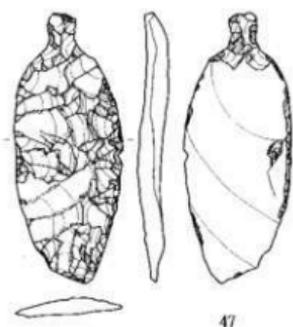
第120図 遠構外出土 石槌 (20~21) 石匙 (22~28)



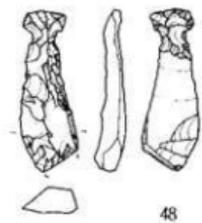
第121圖 遺構外出土 石匙 (29~37)



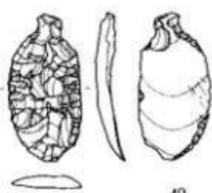
第122図 遺構外出土 (38~46)



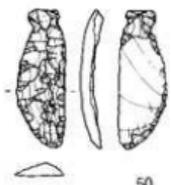
47



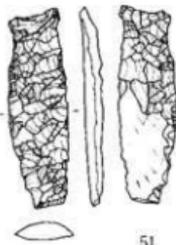
48



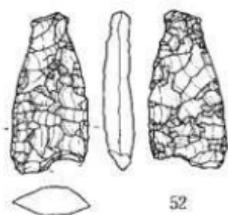
49



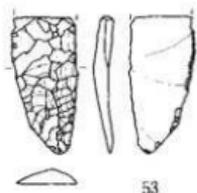
50



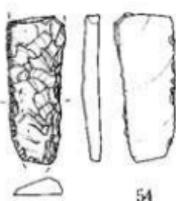
51



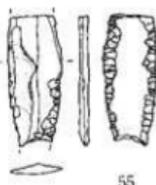
52



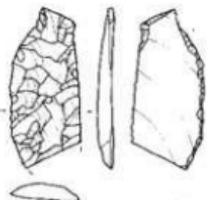
53



54



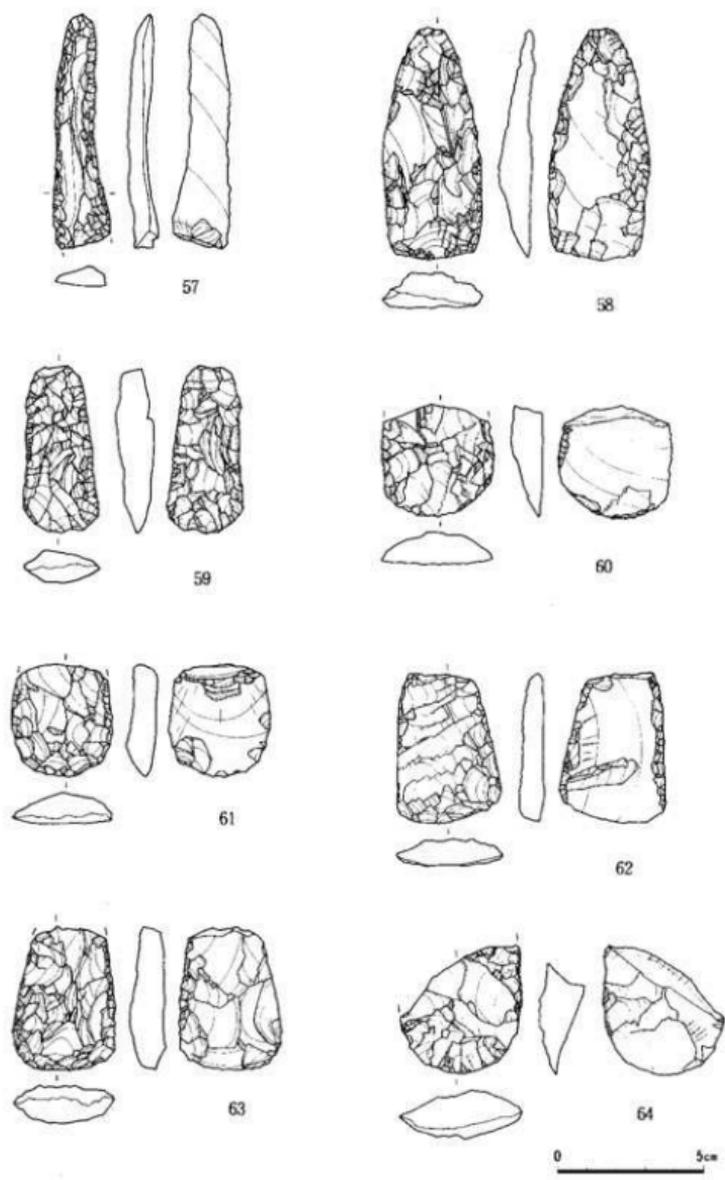
55



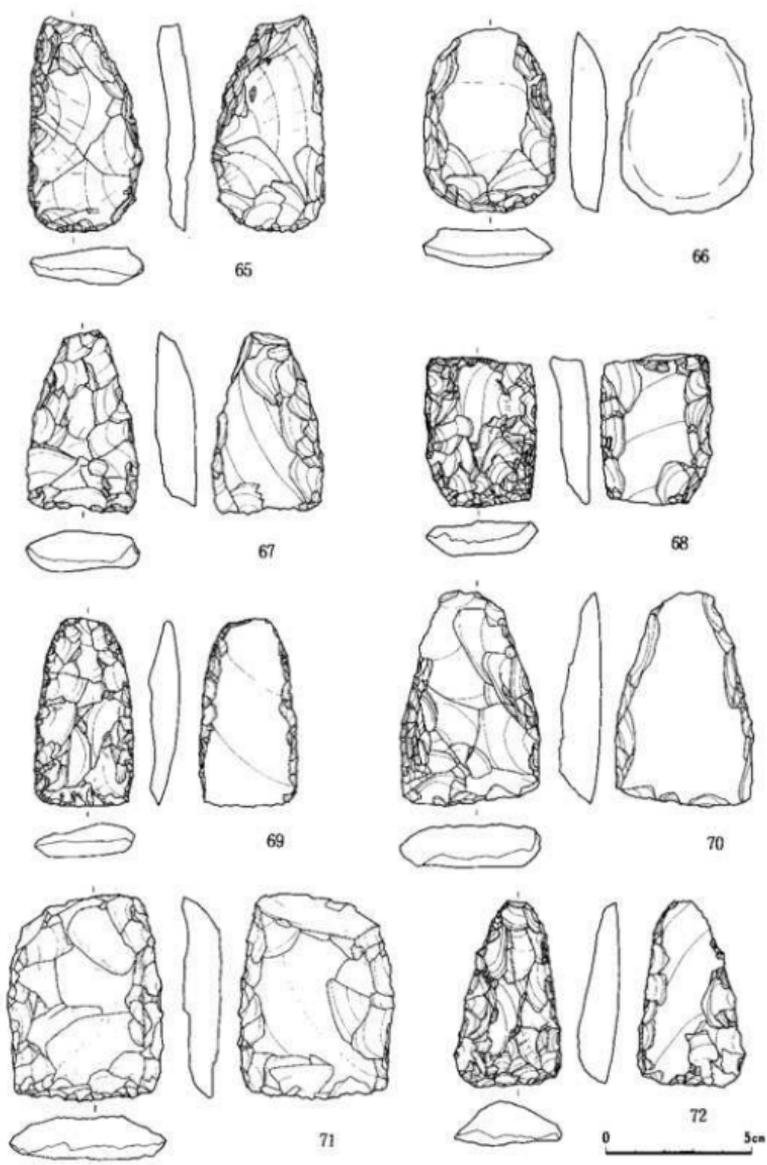
56



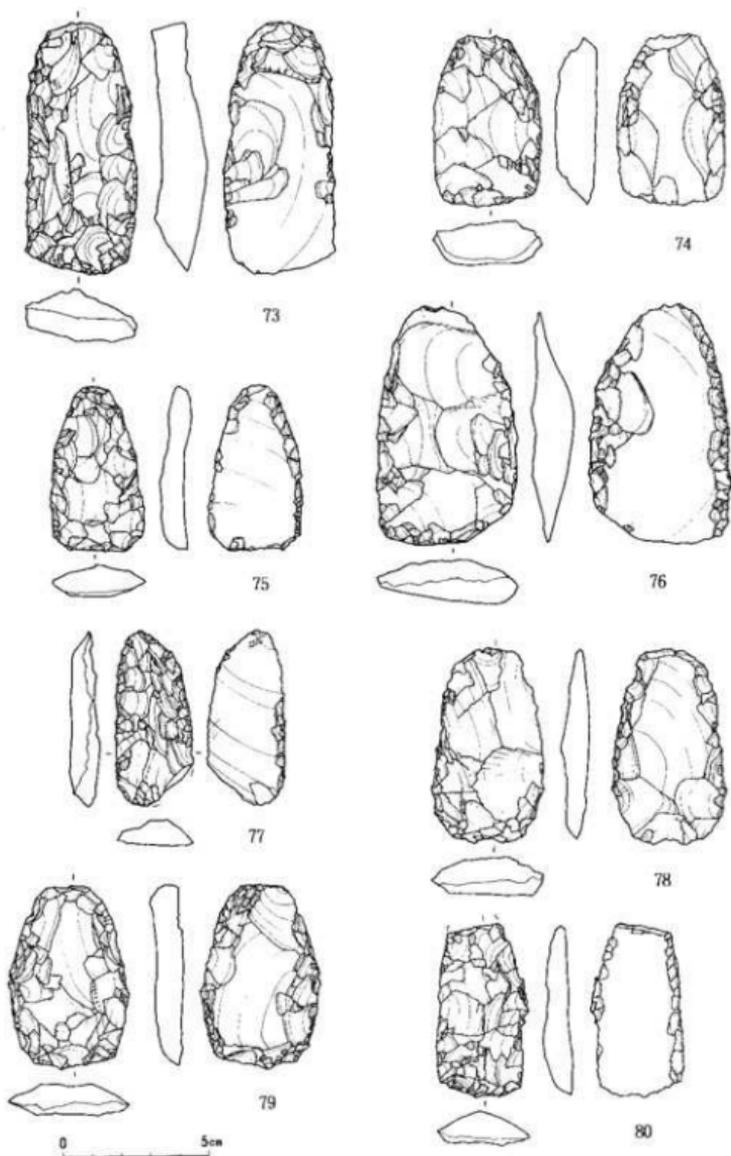
第123圖 遠橋外出土 (47~56)



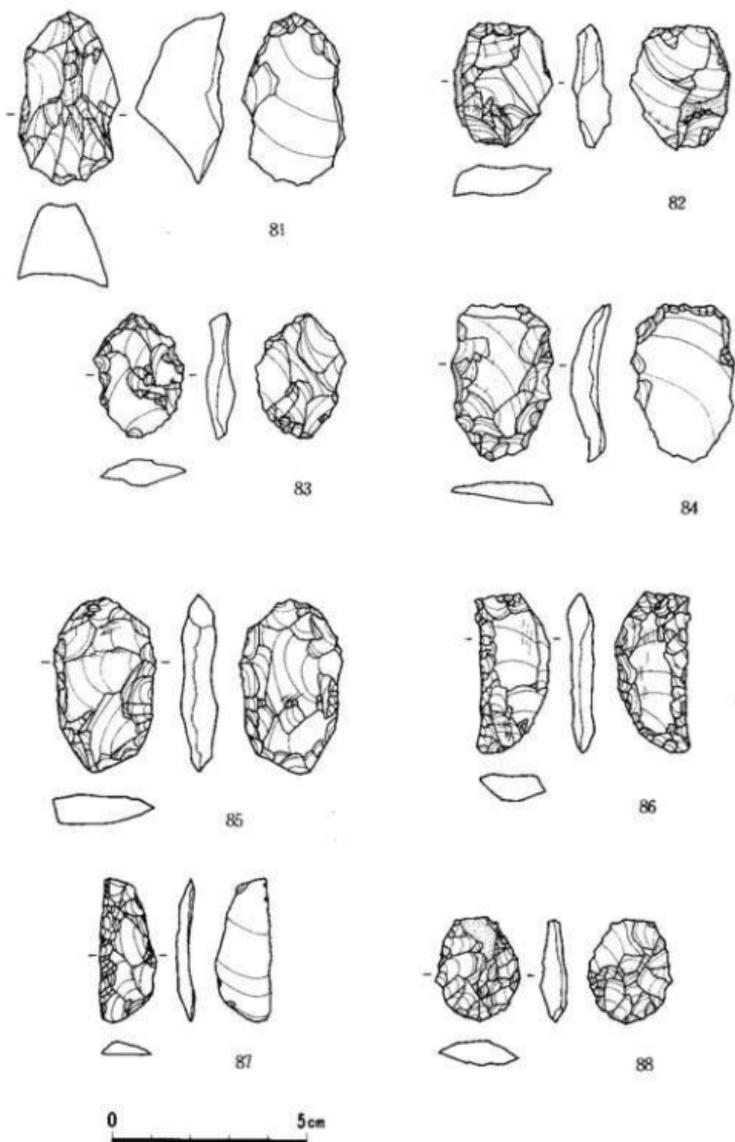
第124図 遠構外出土 石筥 (57~64)



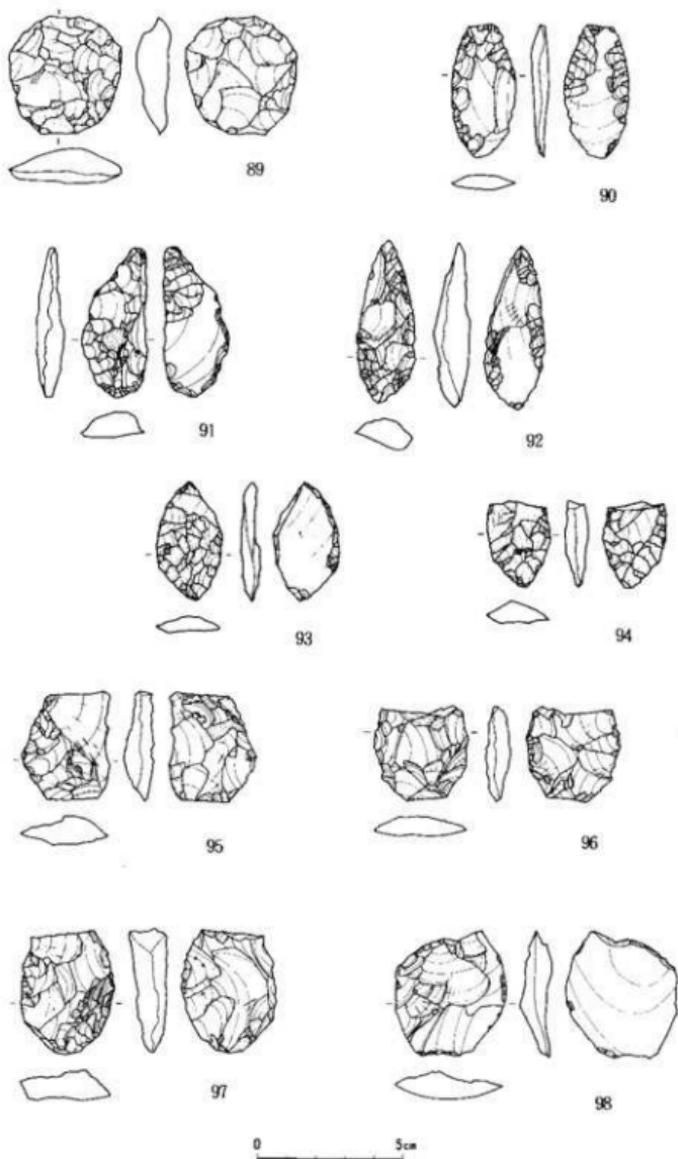
第125圖 遺構外出土 石筥 (65~72)



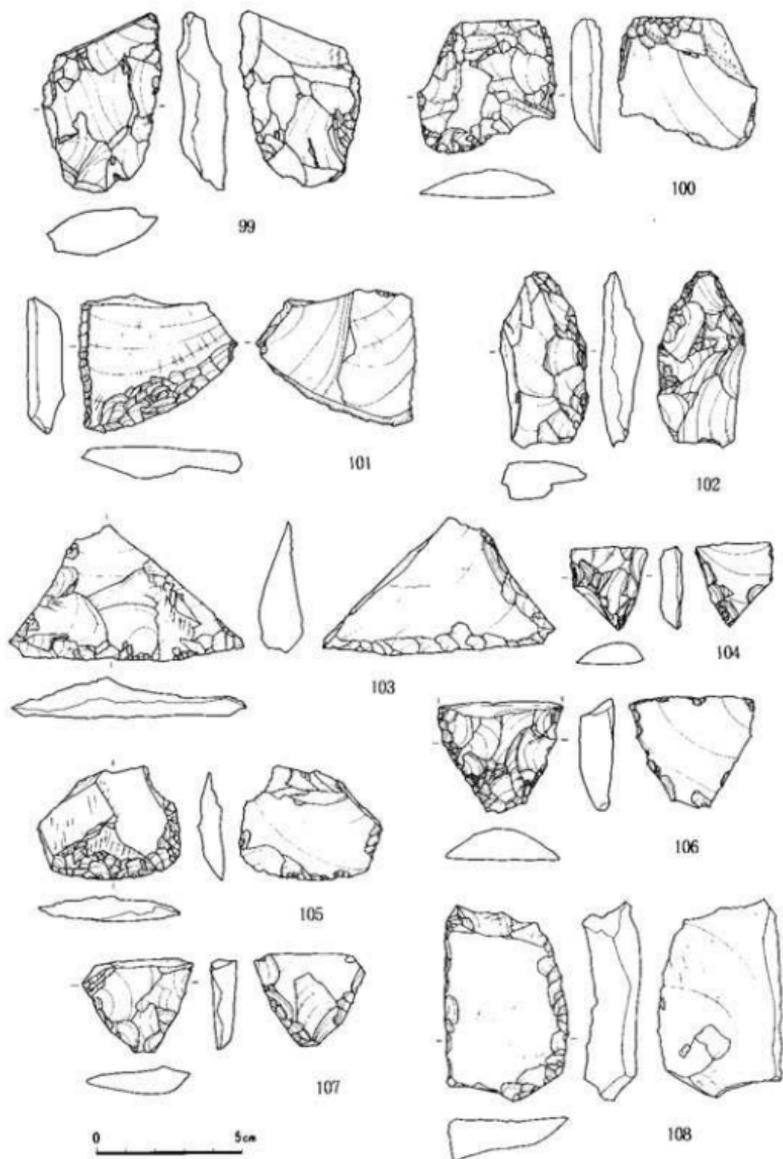
第126圖 遺構外出土 石筥 (73~80)



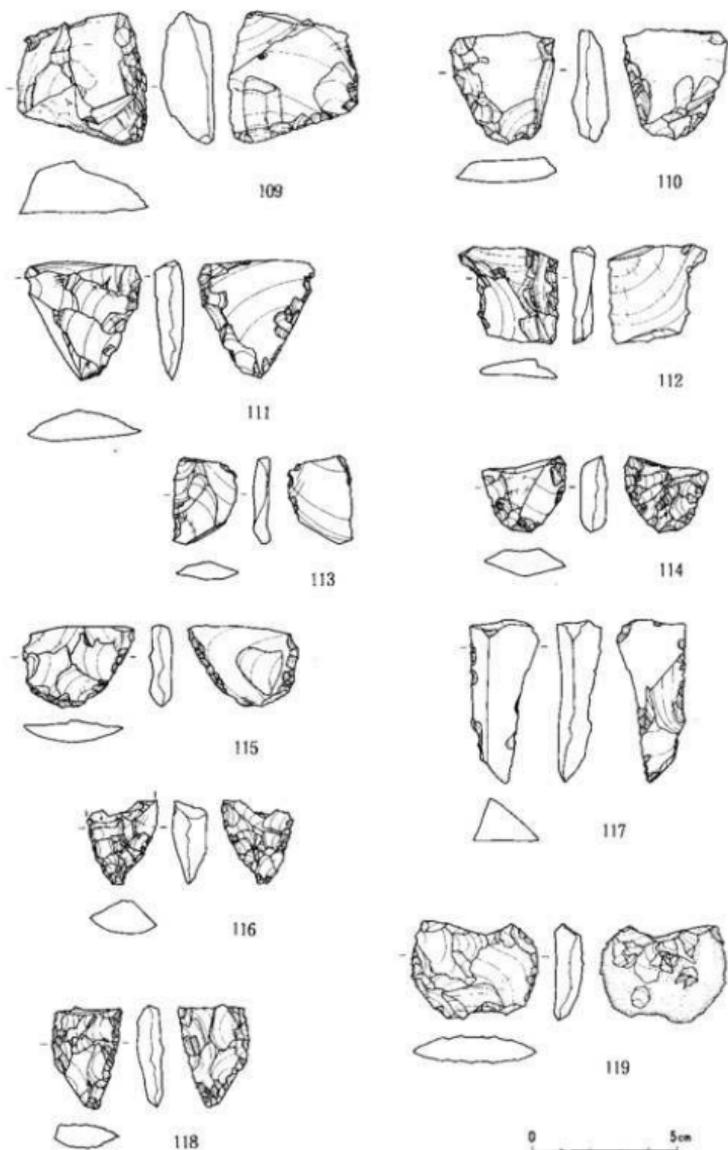
第127図 遺構外出土 不定形石器 (81~88)



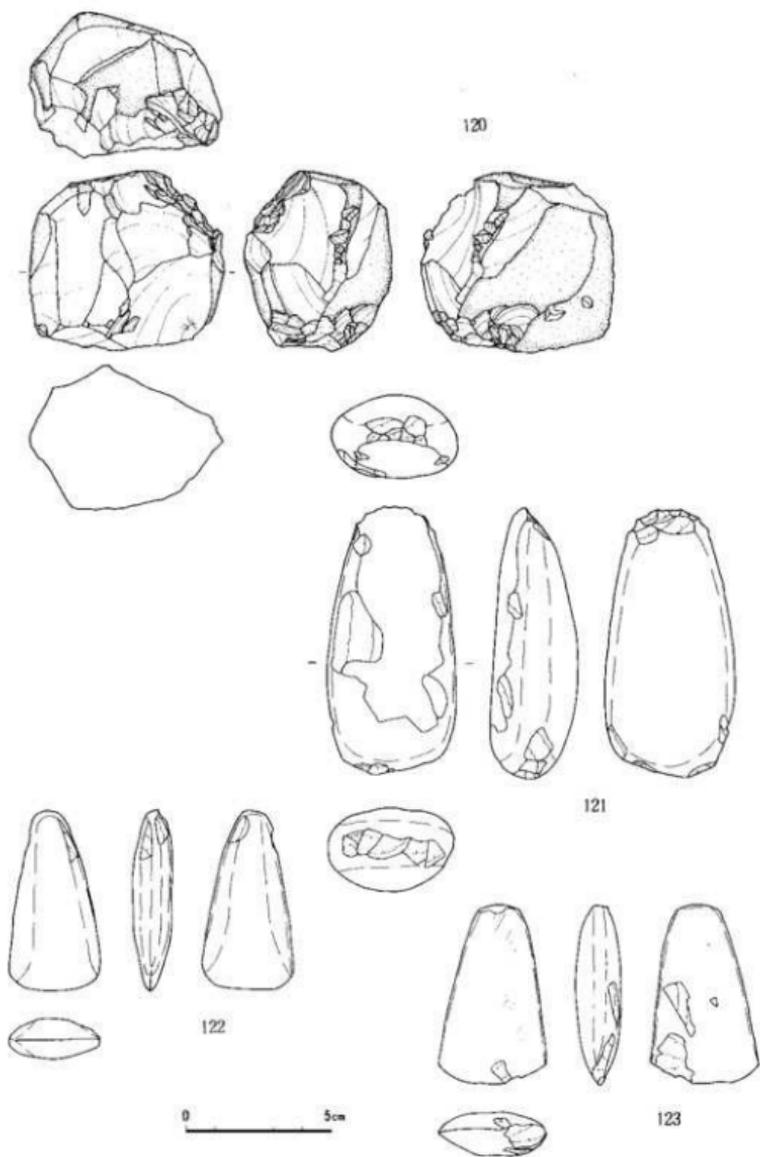
第128図 遺構外出土 不定形石器 (89~98)



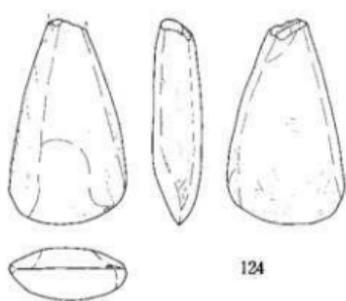
第129圖 遺構外出土 不定形 (99~108)



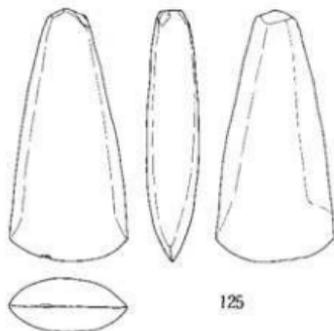
第130圖 遺構外出土 不定形石器 (109~119)



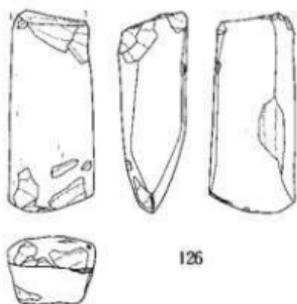
第131圖 遠構外出土 石核 (120)、磨製石斧 (121~123)



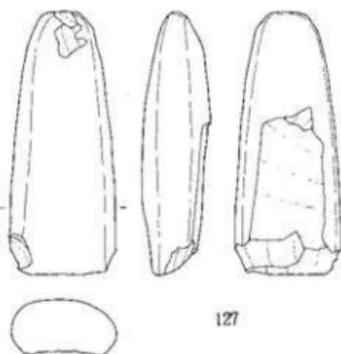
124



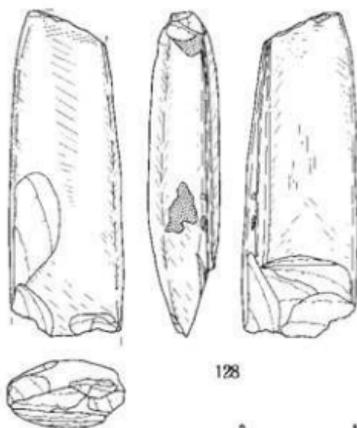
125



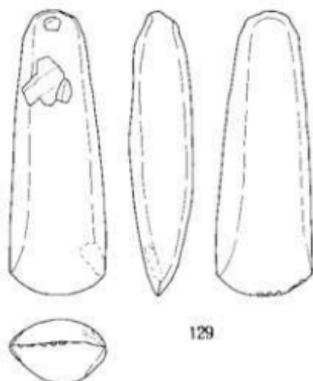
126



127



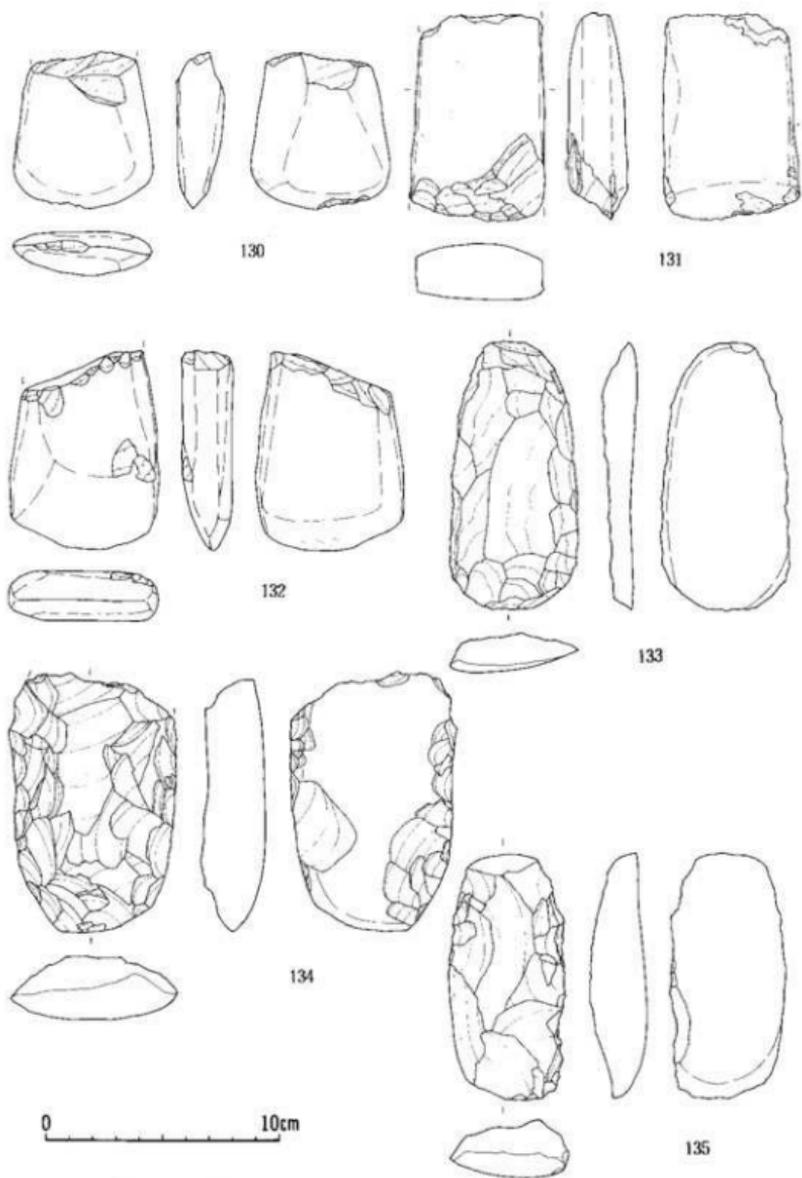
128



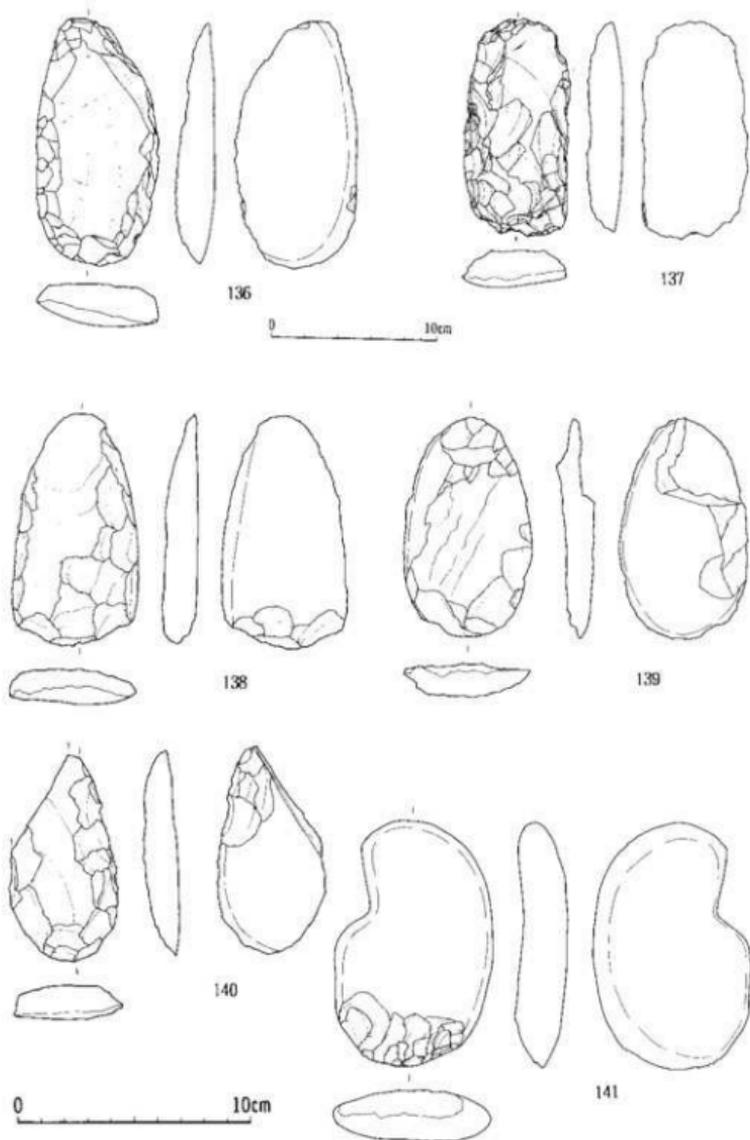
129



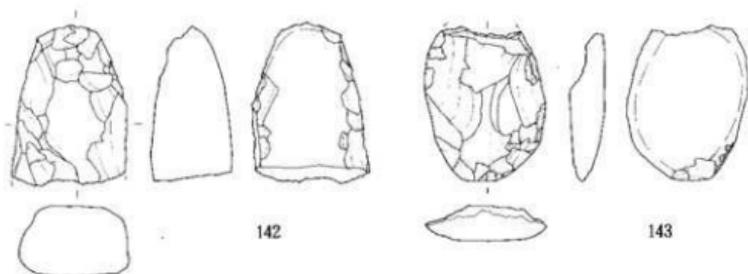
第132図 遺構外出土 磨製石斧 (124~129)



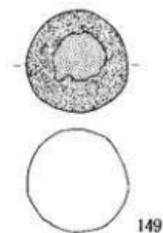
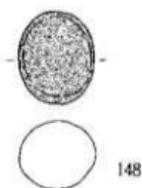
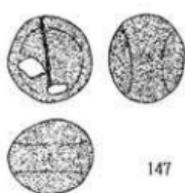
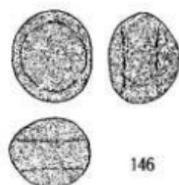
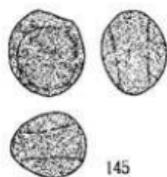
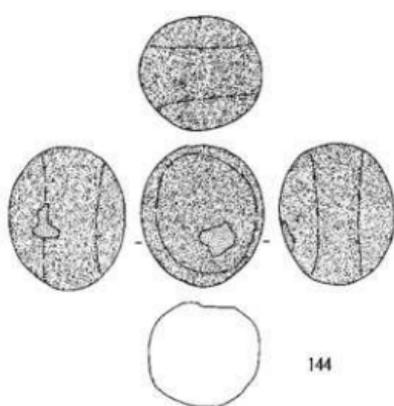
第133圖 遠構外出土 磨製石斧 (130~132)、打製石斧 (133~135)



第134図 遠構外出土 打製石斧 (136~141)

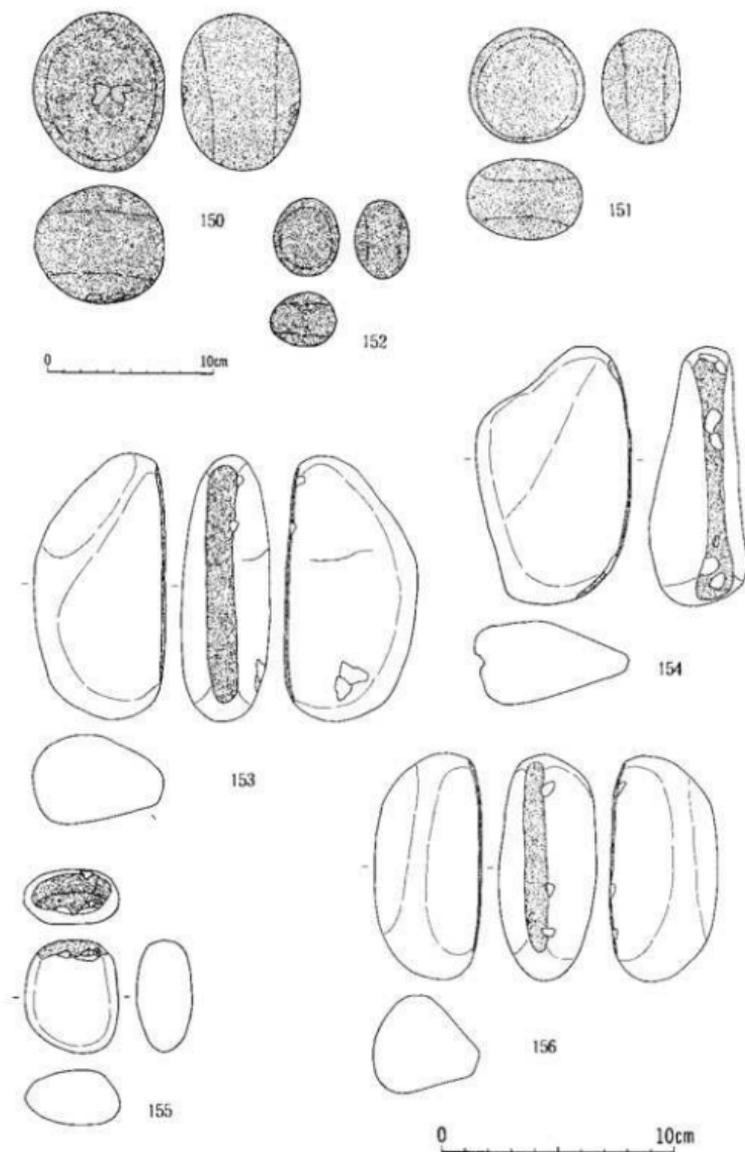


0 10cm

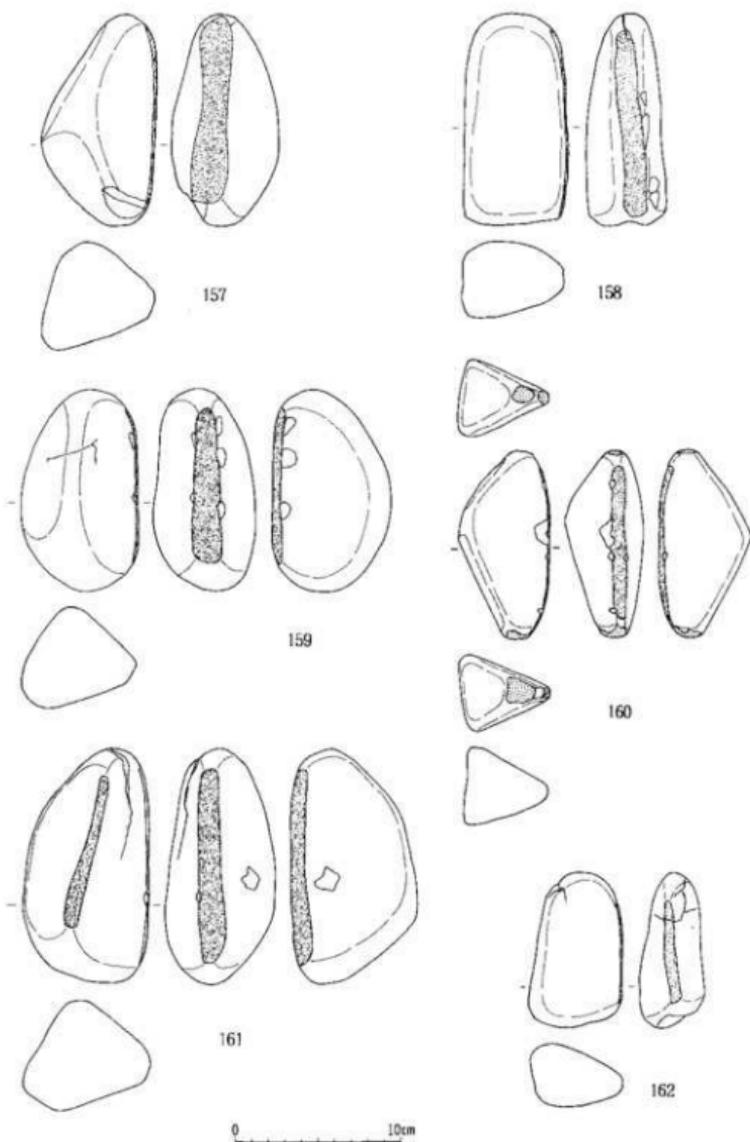


0 10cm

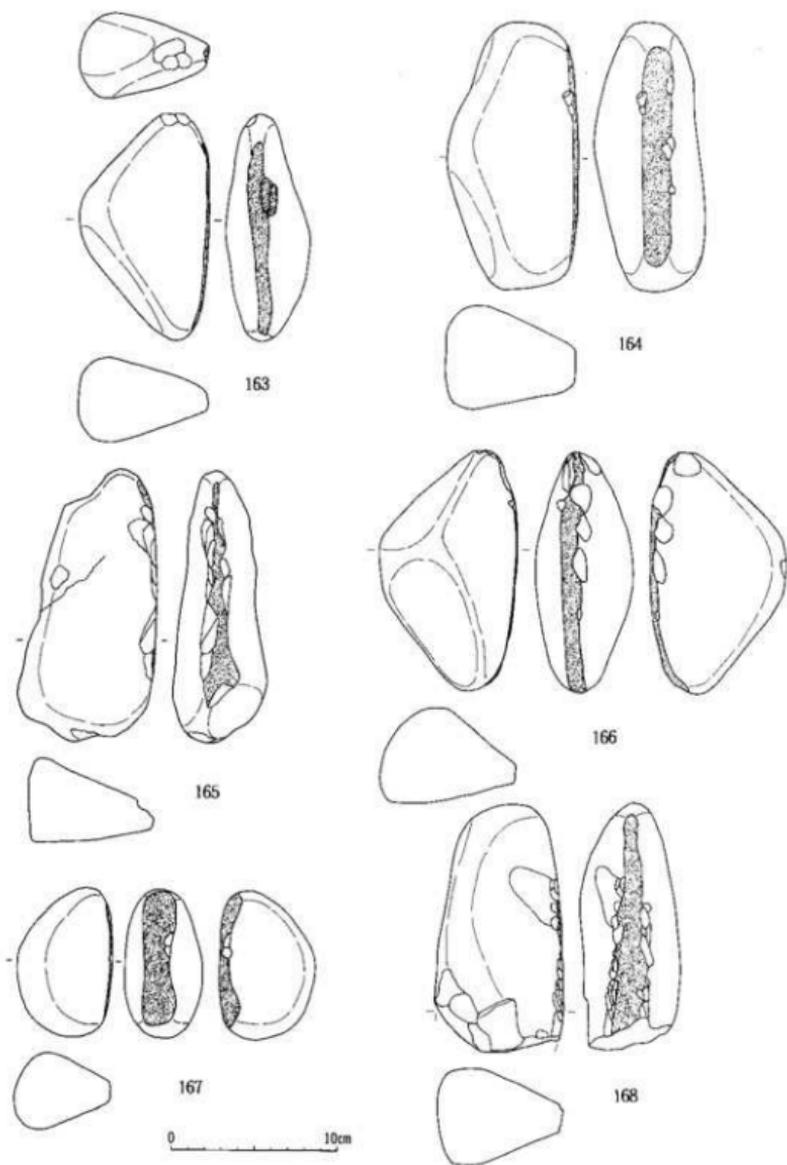
第135圖 遺構外出土 打製石斧(142~143)、敲磨器(144~149)



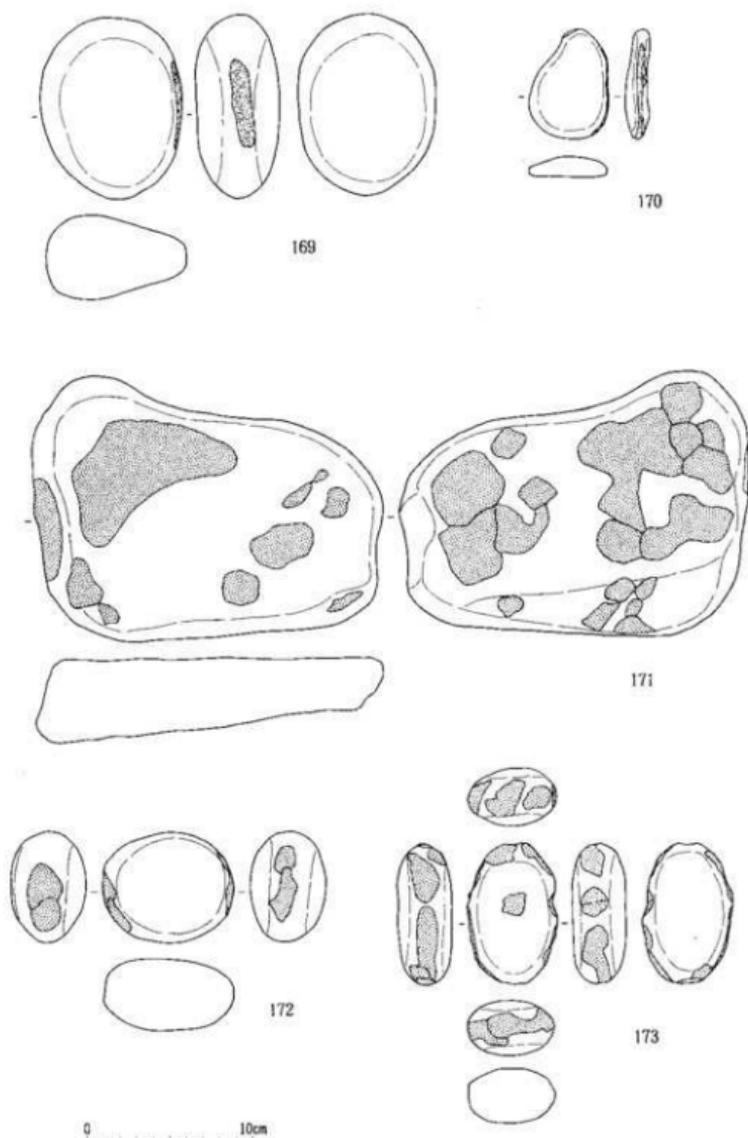
第136圖 遺構外出土 敲磨器 (150~156)



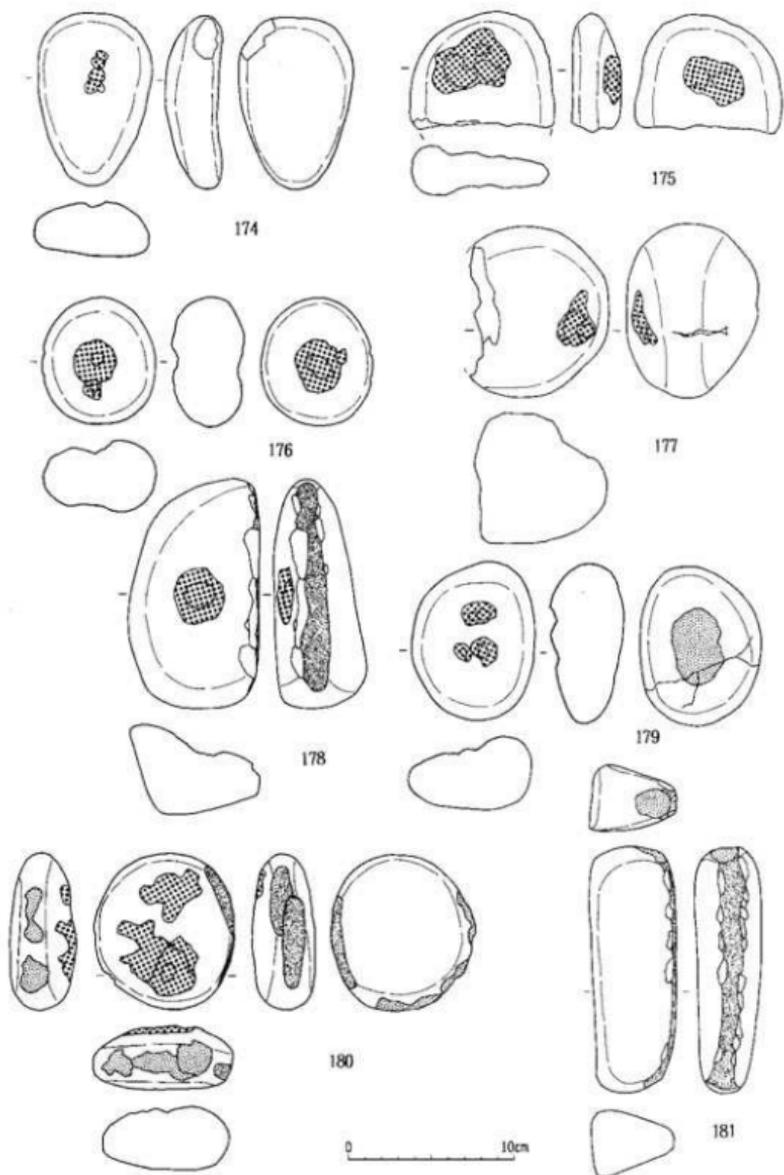
第137图 遠禰外出土 敲磨器 (157~162)



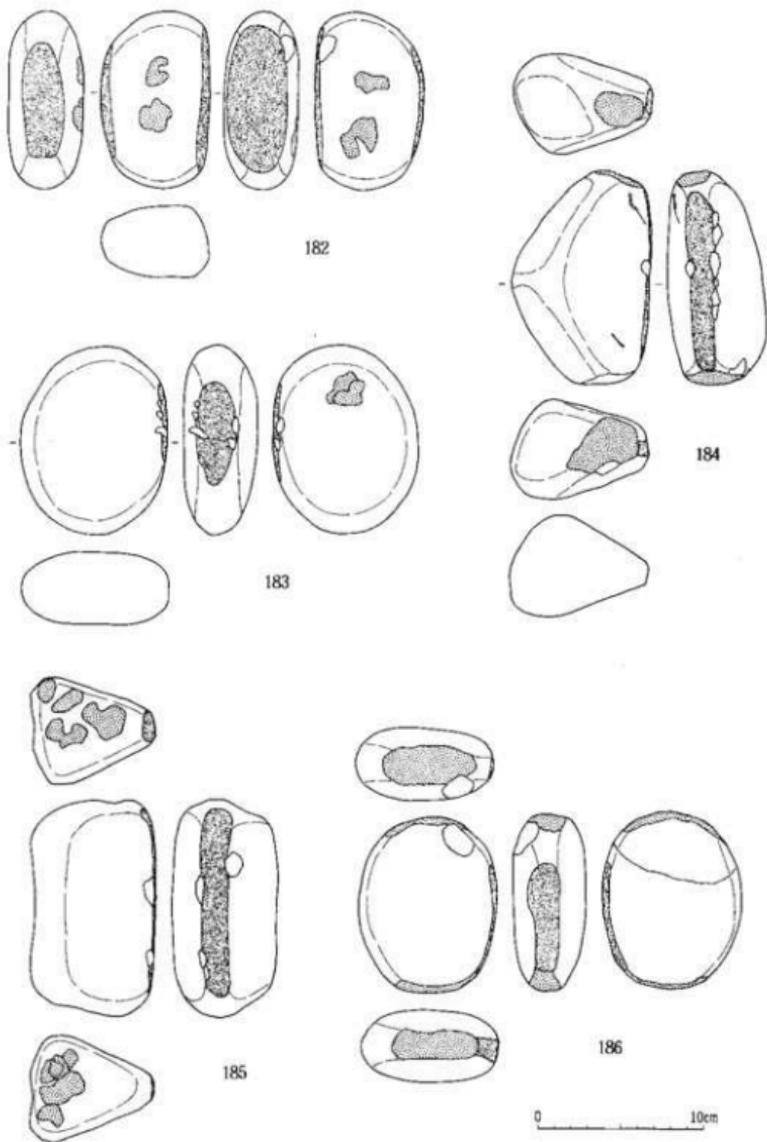
第138圖 遺構外出土 敲磨器 (163~168)



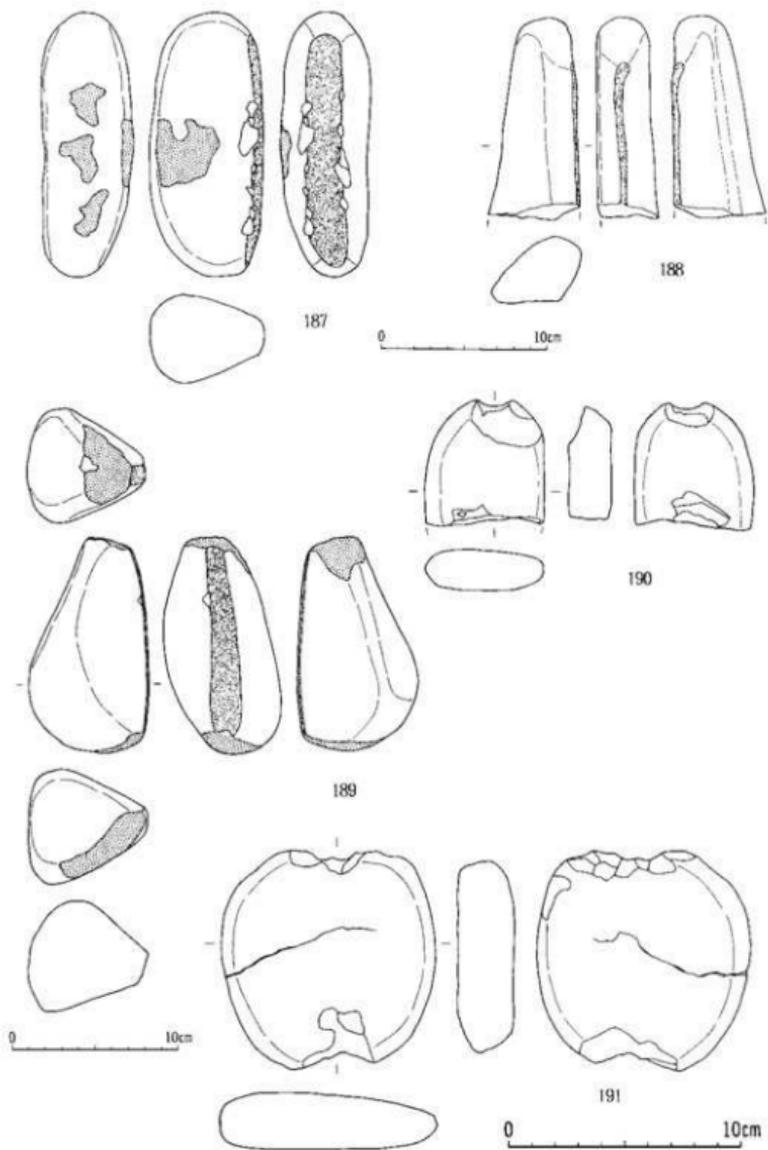
第139圖 遺構外出土 敲磨器 (169~170・172~173)、台石 (171)



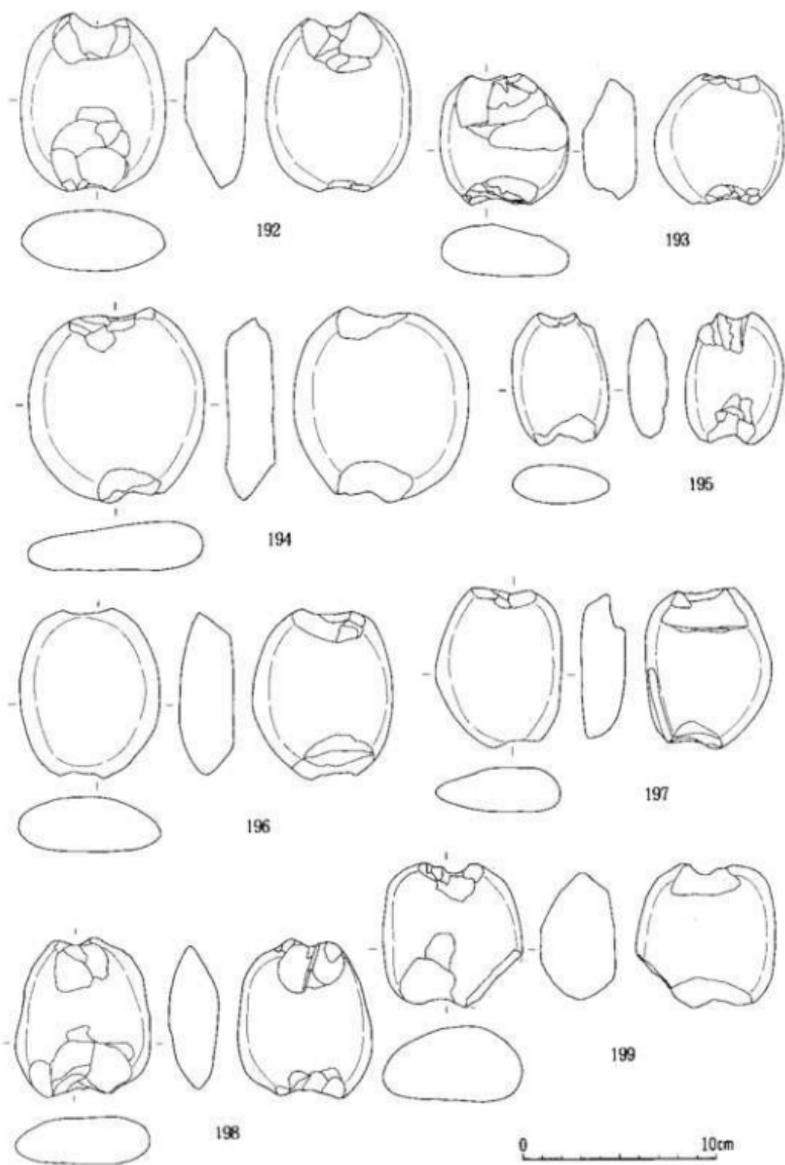
第140圖 遺構外出土 磨器 (174~181)



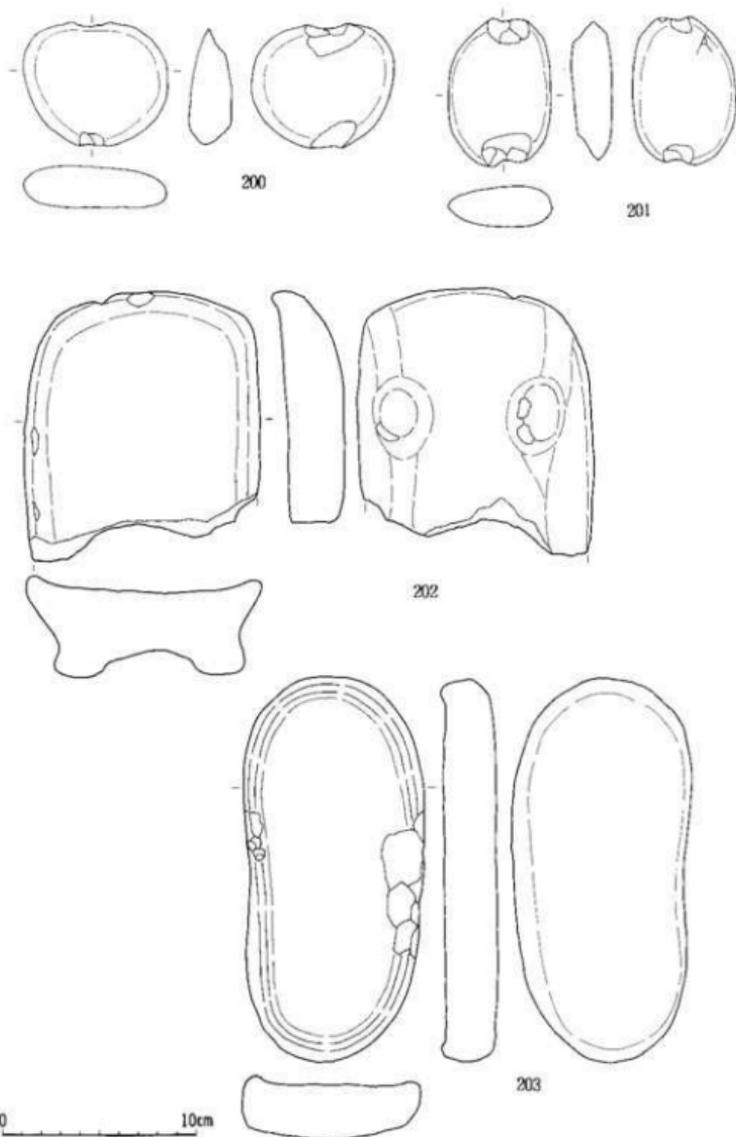
第141圖 遠構外出土 磨器 (182~186)



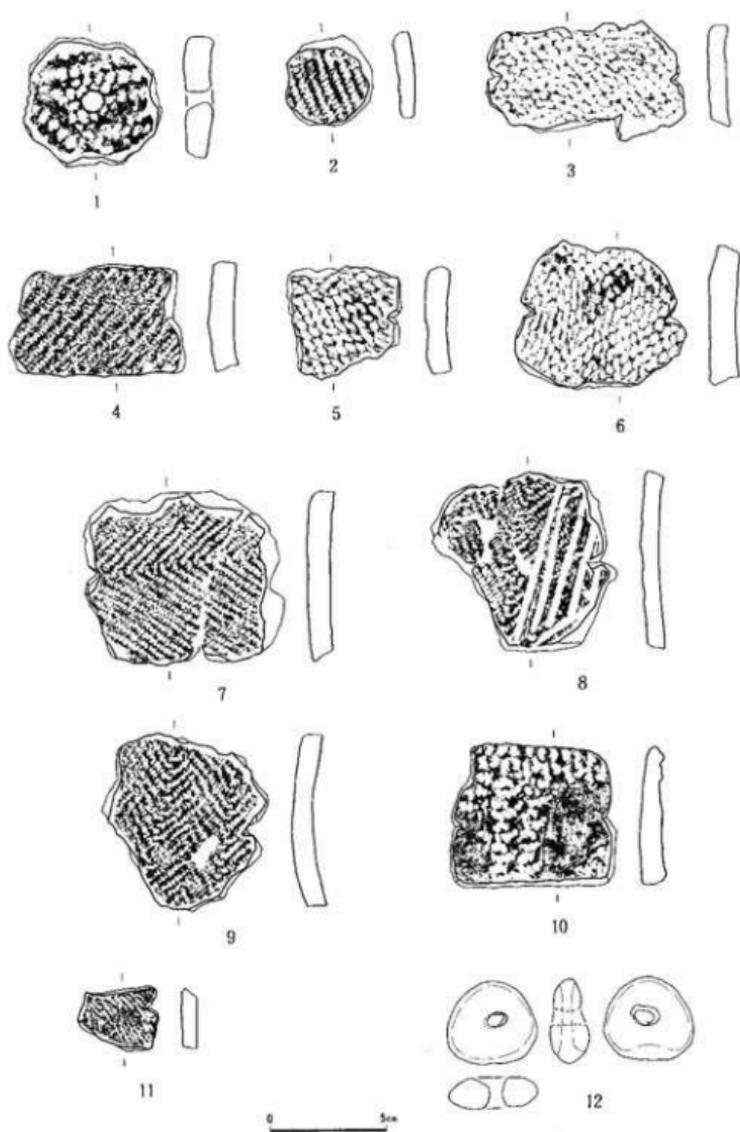
第142圖 遺構外出土 敲磨器 (187~189)、石錘 (191)



第143圖 遺構外出土 石錘 (192~199)



第144図 遺構外出土 石錘 (200~201)、石皿 (202~203)



第145圖 土製品・土器片鏟・石製品

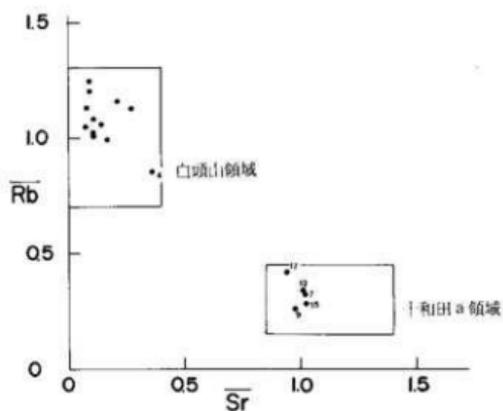
表1 家ノ前遺跡出土火山灰の分析データ

試料番号		K	Ca	Fe	Rb	Sr	Na	推定結果
1	1 H	0.975	0.387	2.71	0.992	0.172	1.10	白頭山
2	"	0.915	0.342	2.63	1.16	0.216	1.11	"
3	2 H	1.07	0.373	2.58	1.01	0.110	1.21	"
4	4 H	0.834	0.379	2.99	0.856	0.363	0.905	"
5	"	1.00	0.348	2.62	1.06	0.147	1.18	"
6	5 H	1.05	0.344	2.55	1.08	0.111	1.21	"
7	6 H	0.399	1.11	1.64	0.326	1.02	0.820	十和田 a
8	"	1.04	0.294	2.50	1.25	0.097	1.25	白頭山
9	7 H	0.351	1.07	1.81	0.258	0.976	0.697	十和田 a
10	"	1.03	0.361	2.60	1.02	0.108	1.18	白頭山
11	8 H	1.10	0.336	2.50	1.13	0.082	1.31	"
12	9 H	0.378	1.13	1.67	0.342	1.01	0.799	十和田 a
13	"	1.11	0.364	2.49	1.05	0.077	1.34	白頭山
14	10H	1.04	0.310	2.56	1.20	0.095	1.24	"
15	"	0.393	1.17	1.51	0.283	1.02	0.817	十和田 a
16	CO-79	1.03	0.296	2.65	1.13	0.278	0.708	白頭山
17	CW-85	0.443	1.06	1.81	0.416	0.937	0.837	十和田 a

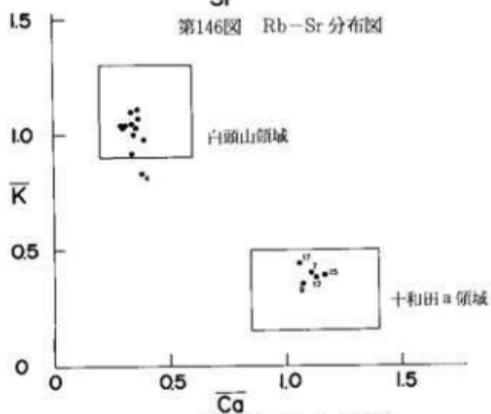
中には、Na量はやや少ない。しかも、風化の余り進んでいない火山灰では両者とも、標準化値にして0.8~1.4の領域に分布する。表1を点検すると、多くの試料のNaの分析値は上記の領域に入ることがわかる。No9、16にはやや少ないこともわかる。風化が進むと、風化によって残存するFe因子が増加する傾向がある。そこで、Fe因子の比較が必要となる。

第148図にはFe因子を比較してある。第146、147図から予想されるように、No7、9、12、15、17は十和田a領域によく対応しており、また、No4を除く他の試料も白頭山領域によく対応していることがわかる。No4はNa因子はそれほど少なくないが、Fe因子では白頭山領域を少しずれており、K、Rb、Sr因子でも他の白頭山火山灰とは少し異なる。周囲の土壌による汚染が若干あったためと思われる。

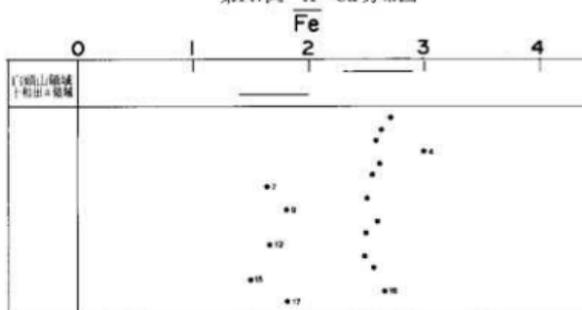
以上の結果、No1、2、3、4、5、6、8、10、11、13、14、16の12点の試料は白頭山火山灰であり、No7、9、12、15、17の5点は十和田a火山灰と判断した。



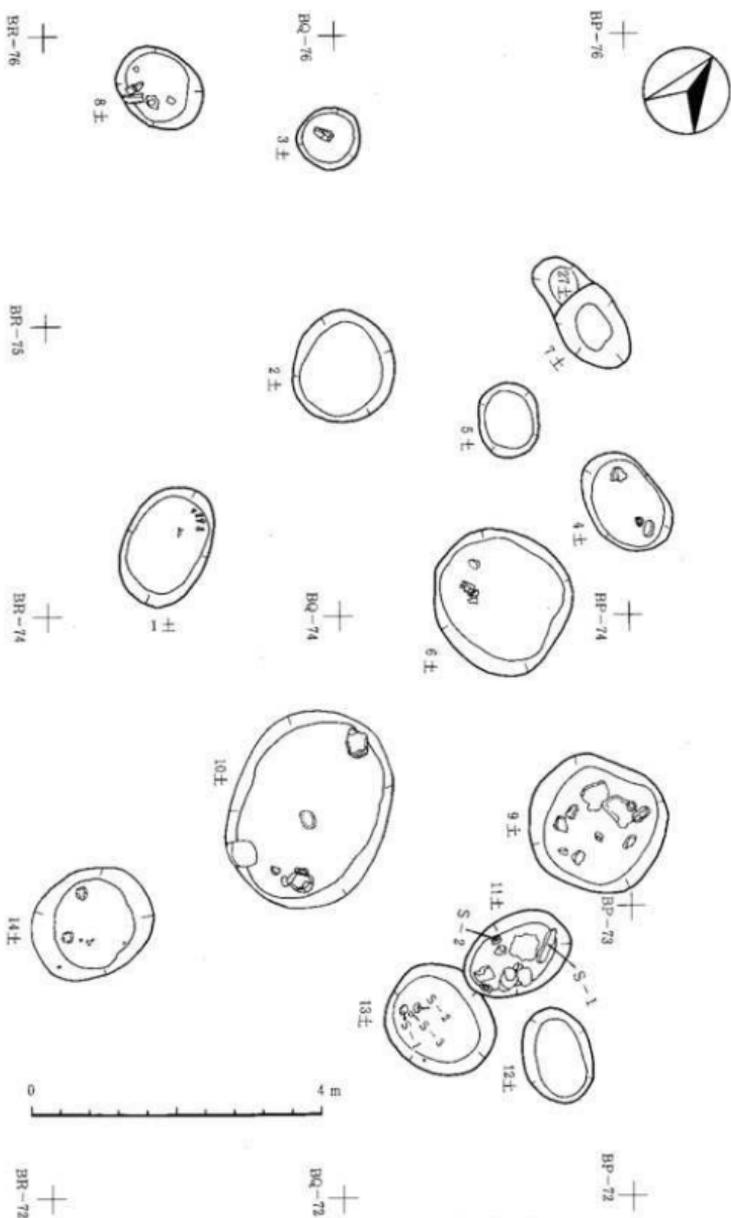
第146図 Rb-Sr 分布図



第147図 K-Ca 分布図



第148図 Fe 因子の比較



第149図 縄文時代の土坑群

復元実測した土器の他に破片資料も含めて、文様区画帯内に施文される縄文は磨消縄文ではなく、ほとんど充填縄文であることも本土器群の重要なポイントと思われる。この点は、石川日出志氏(石川:1990年)が東北地方天王山式土器の特徴として「磨消縄文は厳密に言えば充填縄文手法である」としていることと符合する。

以上、家ノ前Ⅷ群について、器形・文様構成・文様帯区画文等について分析を行った。これらに、先に述べた特徴とを加えてまとめたのが構成要素表(1)である。

文様帯の区画に用いられる区画文は、念仏間式にみられる多条沈線文(鋸歯状文を含む)による区画文から、家ノ前A群において鋸歯状文の省略・区画文の簡素化が行われる。そして2本の平行沈線となり、さらには連弧文による区画(天王山式土器文化の波及?)がなされるようになると思われる。鋸歯状文が区画文に用いられず、区画文の簡素化が進むと頸部文様帯と胴部文様帯は一体化し、A類の口縁部・頸部・胴部の3文様帯構成からB類の口縁部・(胴部)頸部の2文様帯構成へとその幅を狭小化させる。この文様帯構成の変化は器形の屈曲と密接に関係を持つようになり、器形によって文様帯が規制されていくものと思われる。

また、器形では頸部のくびれがなくなって胴部上半は垂直もしくはやや開き気味になり、口縁部がさらに外反して口縁が最大径を持つ245のような器高の低いものや、253の頸部の屈曲のほとんどない底部から口縁まで直線的に立ち上がる器形が用いられる。これらに加えて、口縁部が外反するものの口端部が内湾する受口状口縁の土器(123)もある。

ここで天王山式土器と関連があると思われる事象について述べることとする。

交互刺突文を施文する261の壺形土器の口縁部突起である。これは六ヶ所村発茶沢(1)遺跡、上尾駸(2)遺跡から出土した甕の口縁部に、これに類する貼り付け(隆帯)がある。また、この手法は、370の縦位の貼り付け(隆帯)にも通じるものがあると考えられる。そして口縁部下端に施文されている交互刺突文は、佐藤信行氏が交互刺突文の祖形としている岩手県水沢市Ⅱ遺跡出土の土器と酷似する。だが、全体的に家ノ前Ⅷ群壺形B類において口縁部突起の発達は、顕著にはみられない。248などは、部分的に縦位の刻みを施しており、突起の形骸化したものとみることでもできる。

沈線による文様の中で注目すべきは、先に触れた眼鏡状沈線文である。これは、本遺跡において器種構成上主要となる甕(283~295)・鉢(372・378)・壺(399)の3器種に施文されている。眼鏡状沈線文は、岩手県新里村に所在する和井内東遺跡にその祖形となりうる文様が台付甕に施文されているが、文様帯の幅、施文位置、モチーフのつながり・密度など多くの点で相違がある。その他眼鏡状沈線文は福島県会津坂下町能登遺跡において、交互刺突文と眼鏡状沈線文が同一個体に施文されている甕・壺・広口壺等が出土しており、むしろこちらに近いものと思われる。この文様モチーフは報告文(福島県教委:1990、P97・018)中において「2

重連弧文の系統で理解される」としているものである。連弧文によるバリエーションを持つ土器は家ノ前Ⅷ群にはわずかであることから、この地で複雑・多様化して発展していったものとは考えられず、天王山式土器文化によって直接的に持ち込まれた文様モチーフであると思われる。能登遺跡の器形は、天王山式土器に顕著にみられる胴部が直立し強い屈曲をもった受口状口縁そのものであり、家ノ前Ⅷ群B類のものとは口縁形態が全く異なっている。これは時期差とみるより地域差とみる方が妥当であり、土着の土器である家ノ前Ⅷ群B類土器の器形に天王山土器の文様モチーフを施文したものと理解される。

すでに述べているように家ノ前Ⅷ群の甕形土器には交互刺突文を施文するものはなく、壺形土器に見つけることが出来るだけである。この壺形土器の地文は、いずれも縦走する単節RL縄文であり、これまで青森県内に知られている燃糸文を地文にもって交互刺突文を施文する土器よりも古手のものと思われる。遺構外の出土ではあるが、交互刺突文を施文するこれら地文縄文の壺形土器と、交互刺突文を施文しない同じく地文縄文の甕形土器が同時期に使用されていた可能性も十分考えられるのではないであろうか。逆にいえば、北海道の影響を多分に受けるこの地にあっては、交互刺突文土器のみを使用する時期はほとんどないこともあり得ると思うのである。

だがこれらのことを断定するには本遺跡の遺物を含めて天山式期およびその前後する時期の資料が少なく、なお一層の資料蓄積がなされてはじめて論議できる問題であろう。

青森県における天王山式土器の実態が解明されていない現状においては、次のような変遷過程を考えることができると思う。

縄文時代晩期から定型的に用いられていた平行沈線文による文様帯区画文は、田舎館2群になって区画文としての鋸歯状文をこれに附加させると共に、平行沈線文を多条化させることを採用する。この区画文は時には主体文様となって、田舎館3群、念仏間式と、連続と継続されていき、文様区画帯内に施文される文様に対して、磨消縄文手法の主体的な導入、文様モチーフの多様化などが行われる。そして大石平Ⅰ群期には充墳縄文手法・帯縄文手法が恵山文化の影響の基に導入され、縄文を磨り消すという比較的容易な技法から、縄文を文様モチーフの中に入れ込み(充墳縄文手法)、地文には帯縄文(縞縄文)を施文するという、より高度な縄文施文技法の向上がなされるのである。縄文施文技法の高度化によって、「地文の走る方向(回転方向)を変化させたときにできる地文と地文の重なり部分を消去するための技法」(青森県教委：1985a、P475・810)である重平行沈線・鋸歯状文・重鋸歯状文等による多条の区画文が不必要となり、家ノ前Ⅷ群にみられる平行沈線と鋸歯状文→単沈線と鋸歯状文→平行沈線というような区画文の簡素化が進むと解釈できる。これと同時に地文縄文は密に施文されなくなり、施文したのち縄文を消し去ったり、初めから粗く施文するなどして、地文縄文への意識が

袋形土器の変遷について試案を提示したが、器種には他に壺・鉢、小型土器があり、これらを包括した土器編年を確立する必要がある。そして天王山式土器にみられる台付鉢や注口土器といった器種は青森県地域に存在するかどうかについては、以後の資料の増加を待ちたいと思う。

家ノ前遺跡既報告の中に口縁部貼り付け帯に刺突と指頭圧痕の組み合わせによる交互刺突文風のものや（青森県教委：1993a，P89・第62図2～4）粘土紐の貼り付けに指頭圧痕を加えたもの（同，P89・第62図1他）など、交互刺突文との関わりを考える上で看過することができない資料が含まれており、既報告を含めた家ノ前遺跡の弥生式土器群の性格についてさらなる検討を加える必要がある。

本遺跡が接している尾駮沼周辺は、弥生時代後期に属するといわれる土器を出土した遺跡が多い地域である。本遺跡から3km内に大石平遺跡・上尾駮（2）遺跡があり、尾駮沼の対岸には発茶沢（1）遺跡・沖附（1）遺跡が位置している。家ノ前遺跡の10km南西には、千歳（13）遺跡がある。これら尾駮沼を中心とした狭い地域での土器の変遷をまずは確立する必要があると思われる。

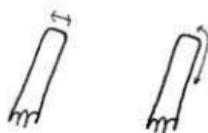
そしてさらには、既に提示したように、恵山文化と天王山式土器文化という北と南の双方の文化の交流が認められることから、時期決定の尺度となる広域土器編年は勿論のこと、これをもとにして背景にある文化流通・生業のかかわり合いを明らかにすることが必要であろう。

弥生時代後期の土器様相が、地域性の強い後期前半期から、交互刺突文の分布が示すように斉一性が強まって広域性のある土器型式が確立される段階の後期後半にかけての複雑な時期の土器様相・ひいては文化様相を解明する糸口を尾駮沼周辺地域の土器群は内在していると考えられる。この期の文化解明の一助となることができれば幸いである。

注 1 本報告においては、口縁部の文様等の記載について「口唇部」、「口端部」を用いたが、次のように区別した。

「口唇部」…内面にも外面にも属さない口縁の上面部分

「口端部」…「口唇部」の外面に接する部分から外面口縁にかかる部分



「口唇部」 「口端部」

2 口縁部・頸部・胴部といった各文様帯を区画する、器面全面をめぐる文様を「区画文」とする。すなわち、これによって器面を横位に分割する帯状の空間が「文様区画帯」（口縁部・頸部・胴部など部位によってこれらを冠する）となる。

（神 康夫）

家ノ前遺跡第Ⅶ群土器構成要素表(1)

事実 記載 分類	文様帯		区画文			口 縁 部			特徴的な 地 文	その他	考察 記載 分類	
	番 号	3文 様帯	2文 様帯	①	②	③	内面 被線 内面 綫文	突起形態				口唇部(唇) 口端部(端)
1 類	241	○		○								A類
	242	○		○								A類
	243		○		○	○		山形状小突起				B類
	244	○		○				貼付小突起	端一縦位刻み			A類
2 類	245		○		○	○	○		端一指頭正反			B類
	246	○			○			張り出し突起	唇一縦位刻み	下半ミガキ		A類
	247	○		○		○	○	山形状小突起				A類
	248		○			○		刻み(突起部?)	唇一縦位刻み	縞綫文		B類
	249		○			○			小波状口縁			B類
	250		○			○	○				股鏡状文	B類
	251	○		○				山形状小突起	唇一付加条綫文	附加条綫文		A類
252		○		○				口唇面取り			B類	
3 類	253	○				○		山形状小突起		刷毛口		
4 類	254						○	張り出し突起	端一縦位刻み			
	255	○							端一縦位刻み			
	256							指頭正反突起				

本表は甕形土器のみを対象にしている。

区画文の番号は以下の内容である。

- ①平行沈線文と鋸歯状文の組み合わせによるもの ②平行沈線文のみのも ③区画文に連弧文があるもの

家ノ前遺跡第Ⅶ群土器構成要素表(2)

考察 記載 分類	文様帯		区 画 文			口 縁 部			特徴的な 地 文	その他	事実 記載 分類	
	番 号	3文 様帯	2文 様帯	①	②	③	内面 綾線	内面 縄文				突起形態
A 類	241	○		○								1類
	242	○		○								1類
	244	○		○								1類
	246	○			○				貼付小突起	端一縦位刻み		2類
	247	○		○			○	○	張り出し突起	唇一縦位刻み	下半ミガキ	2類
	251	○		○					山形状小突起	唇一付加条縄文	附加条縄文	2類
B 類	243		○			○			山形状小突起			1類
	245		○			○	○			端一指頭圧痕		2類
	248		○						刻み(突起嗎?)	唇一横位刻み	縞縄文	2類
	249					○				小波状口縁		2類
	250		○				○					2類
	252		○							口唇面取り		2類

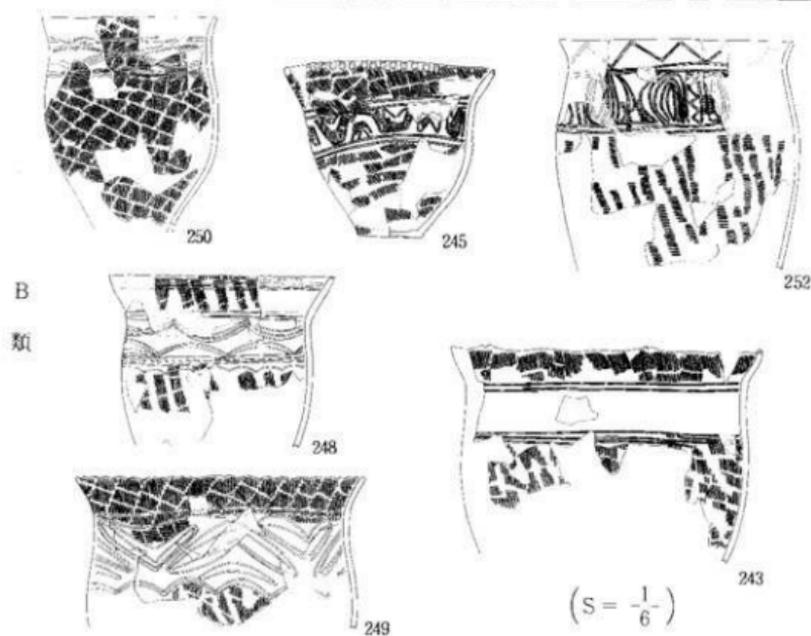
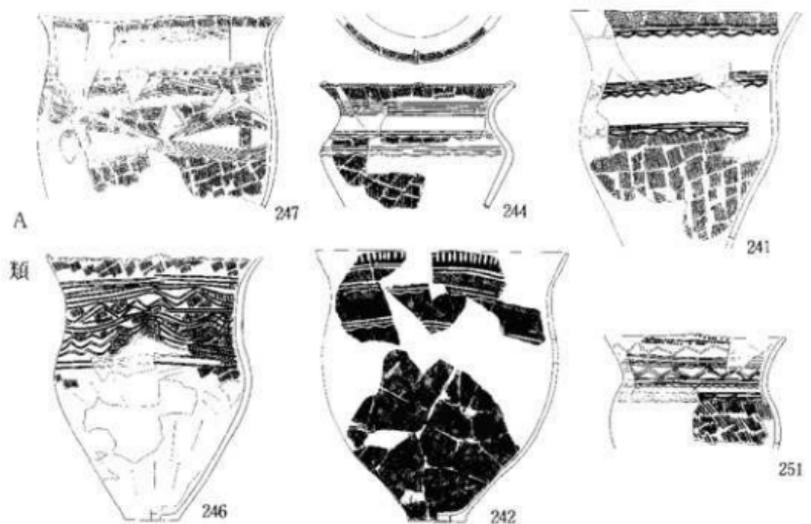
本表は壺形土器第1類・第2類のみを対象にしている。

区画文の番号は以下の内容である。

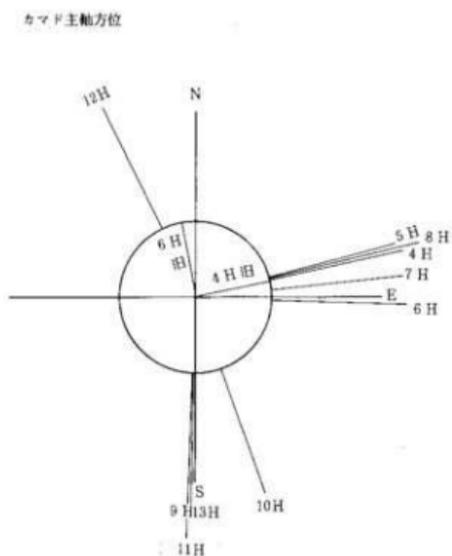
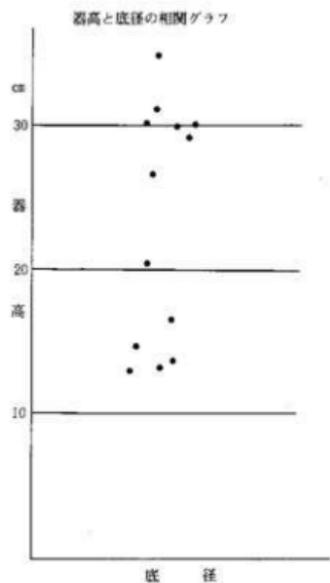
- ①平行沈線文と鋸歯状文の組み合わせによるもの ②平行沈線文のみのもの ③区画文に連弧文があるもの

家ノ前遺跡第Ⅶ群土器の類別構成要素対比表

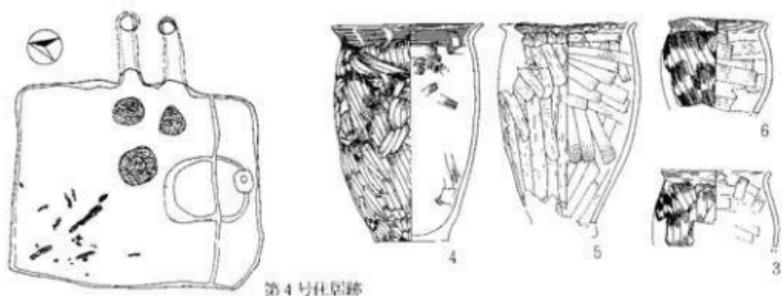
	A 類	B 類
器 形	頸部が比較的すばまって曲線的に変化しているもの	頸部であまりすばまらず胸部上半が垂直に近いもしくは開き気味で立ち上がって口縁部がさらに外反する。頸部はかなり口縁に近い位置に押し上げられる
文様帯構成	口縁部・頸部・胸部の3文様帯がある	口縁部と胸部あるいは頸部の2文様帯しかない
区 画 文	鋸歯状文と平行沈線文の組み合わせによるもの *鋸歯状文と平行沈線文の組み合わせのうち、同一個体の区画文が部分的に鋸歯状文を欠くものはA類・B類ともに存在する。 *A類の方が、1区画文あたりの幅が広がっている(多条沈線による)。	平行沈線文のみのもの、連弧文を施すもの
口縁部内面の 綾 線	247の1個体	245・250の2個体
突 起 形 態	多い(山形状状突起・貼り付け小突起・張り出し突起)	少ない(刻みによる突起の代用と思われるものがある)
磨消縄文と 充 填 縄 文	磨消縄文はほとんどなく、充填縄文の手法が主体的に用いられている。	
地 文	R L縄文がほとんどで、極わずかにL R縄文、附加条縄文がある。	



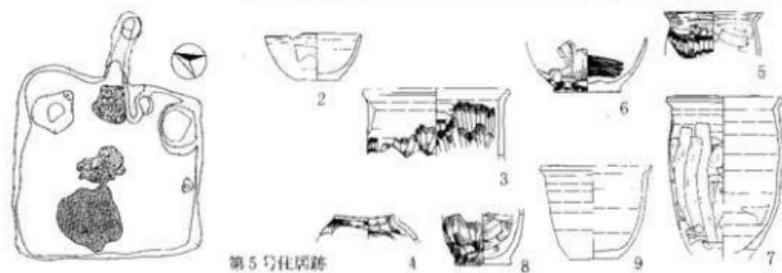
第150図 第Ⅶ群土器分類図（壺形1類・2類土器のみ）



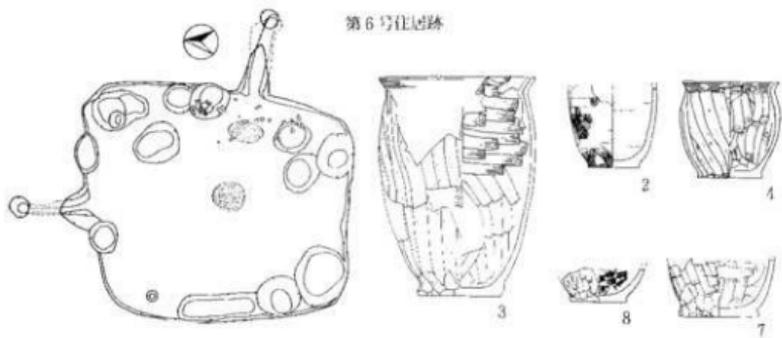
第151図 器高と底径の相関グラフ及びカマド主軸方位



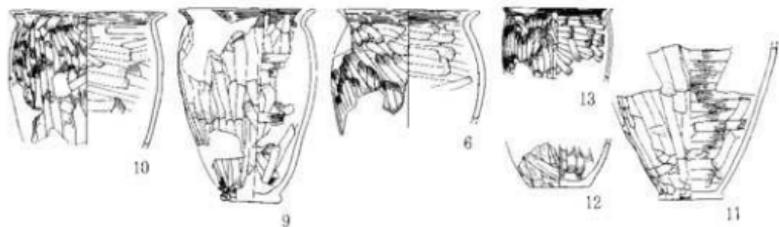
第4号住居跡



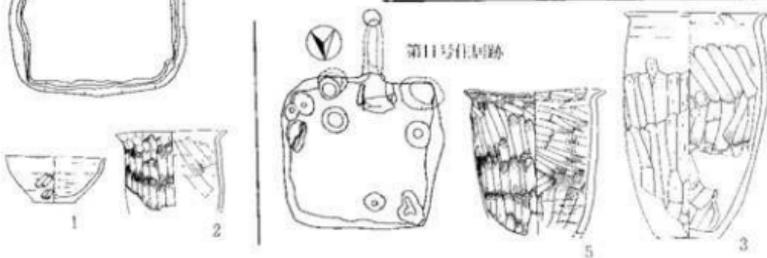
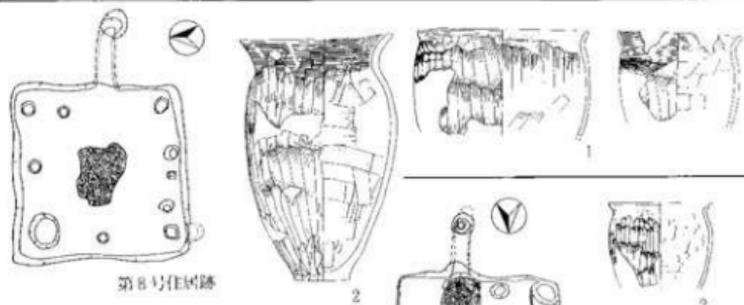
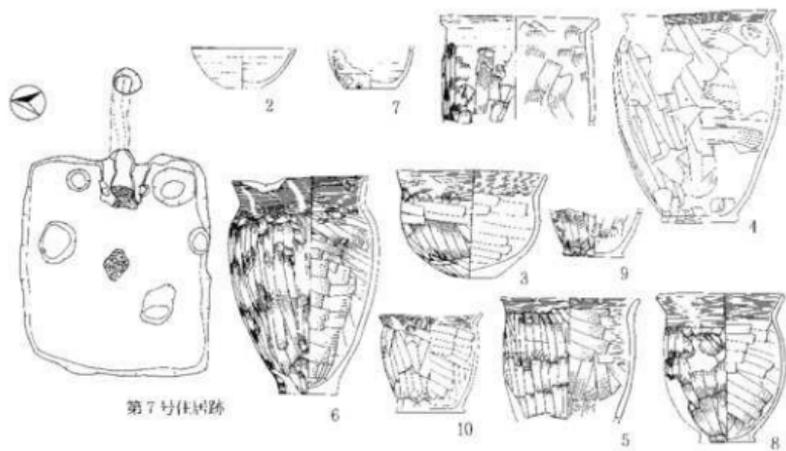
第5号住居跡



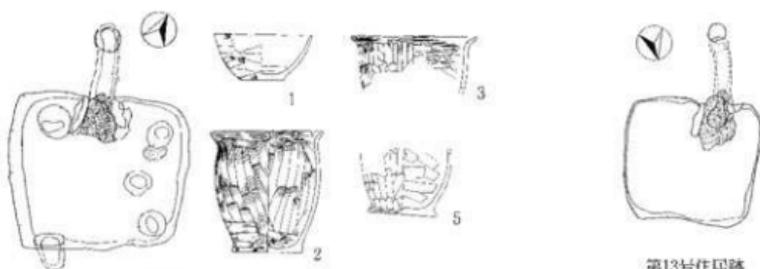
第6号住居跡



第152号住居跡



第153图



第12号住居跡

第13号住居跡

第154図

住居跡	平面形	面積 ㎡	主軸 方位	かまど		付属施設	周溝	降下火山灰	時期 (旧<新)を示す
				位置	構造部				
4	長方形	11.19	N-77 E	東壁中央 東壁南側	旧 地下式 新 地下式	床面焼土	×	覆土中に白磁山火山灰 9 c 中～9 c 後半	<白磁山火山灰 9 c 中～9 c 後半
5	方形	8.50	N-75 E	東壁中央	地下式	床面焼土	×	覆土中に白磁山火山灰	<白磁山火山灰 9 c 中～9 c 後半
6	隅丸方形	16.13	N-10-W S-88-E	北壁中央 東壁南側	旧 地下式 新 地下式	床面焼土	×	覆土中に白磁山火山灰	<白磁山火山灰 10 c 初～10 c 第2四半期
7	長方形	10.26	N-85 E	東壁中央	地下式	床面焼土	×	覆土中に白磁山火山灰	<白磁山火山灰 9 c 中～9 c 後半
8	方形	7.85	N-76 E	東壁中央	地下式	床面焼土 南壁に横穴	×	覆土中に白磁山火山灰	<白磁山火山灰 9 c 中～9 c 後半
9	方形	7.21	S-2-W	南壁東側	地下式		×	覆土中に十和田 a 火 白磁山火山灰 自然	十和田 a～白磁山までに 燃棄 10 c 初～10 c 第2四半期
10	隅丸方形	6.28	S-20 E	南壁西側	地下式		○	十和田 a を切って燃棄 覆土中に白磁山火山灰	十和田 a 以降橋梁白磁山 までに燃棄 10 c 前～10 c 中
11	隅丸方形	5.59	S-2 W	南壁中央	地下式		×	覆土中に白磁山火山灰	<白磁山火山灰 10 c 初～10 c 第2四半期
12	方形	6.07	N-26-W	北壁中央	地下式	南壁に横穴	×	覆土中に十和田 a・白 磁山火山灰	<十和田 a 火山灰 10 c 初～10 c 第2四半期
13	方形	3.86	S-1-W	南壁内側	地下式		×	覆土中に十和田 a・白 磁山火山灰	<十和田 a 火山灰 10 c 初～10 c 第2四半期

平安時代の住居跡一覧表



作業風景



全 景



土坑群
(第1号~第15号土坑)

作業風景・土坑群



第1号集石

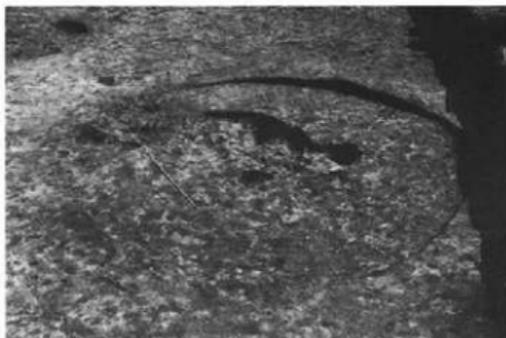


遺物出土状況
(弥生時代・壺形土器)



遺物出土状況

第1号集石・遺物出土状況



第1号住居跡



第2号住居跡



第2号住居跡
ビットのセクション

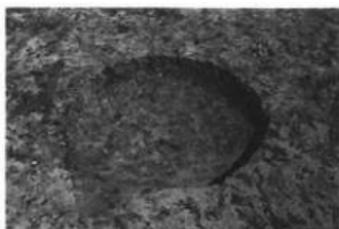
第1号・第2号住居跡



第3号土坑



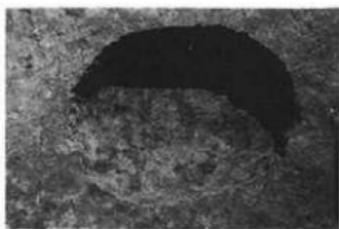
第3号セクション



第2号土坑



第4号土坑



第5号土坑



第6号土坑



第8号土坑



第8号土坑セクション

第2号・3号・4号・5号・6号・8号土坑



第9号土坑確認面



第9号土坑



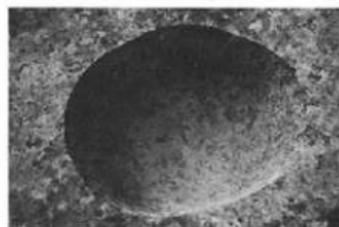
第11号土坑確認面



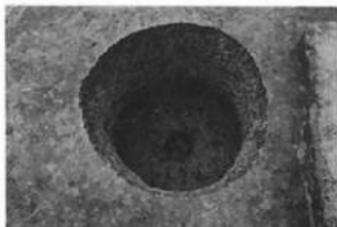
第11号土坑



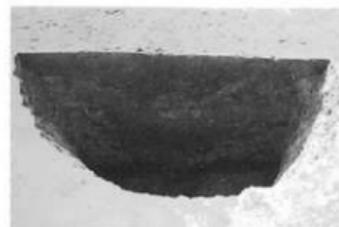
第12号土坑



第14号土坑



第61号土坑

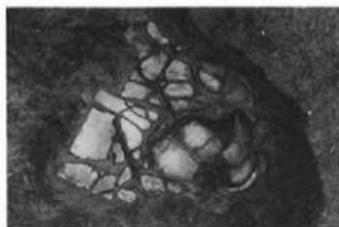


第61号土坑セクション

第9号・11号・12号・14号・61号土坑



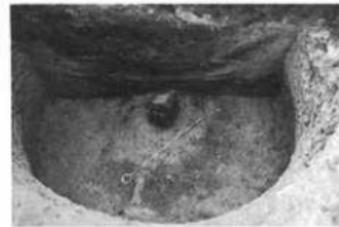
第34号土坑



第34号土坑土器出土状况



第43·44号土坑



第43号土坑

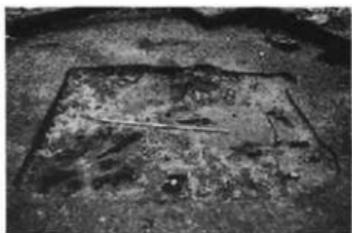


第33号土坑土器出土状况

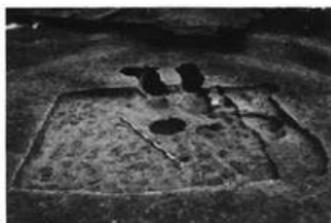


第19号土坑

第34号·43号·33号·19号土坑



第4号住居跡 炭化物出土状況



第4号住居跡 完掘



第5号住居跡 確認状況



第5号住居跡 炭化物出土状況



第5号住居跡 カマド



第6号住居跡 完掘

第4号・5号・6号住居跡



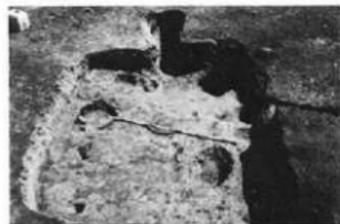
埋まりきらない住居跡群



埋まりきらない住居跡(第7号住居跡)



第7号住居跡 カマド遺物出土状況



第7号住居跡 完掘



第8号住居跡 完掘



第8号住居跡 横穴



第9号住居跡 カマド支脚

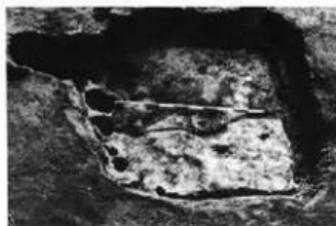


第9号住居跡 完掘

第7号・8号・9号住居跡



第10号住居跡 カマド支脚(坏)



第10号住居跡 完掘



第11号住居跡 カマド



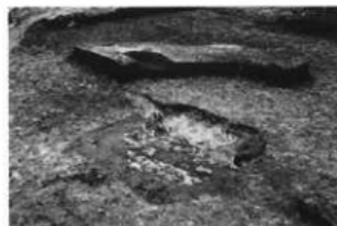
第11号住居跡 完掘



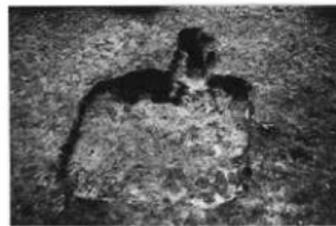
第12号住居跡 炭化物出土状況



第12号住居跡 完掘



第13号住居跡 火山灰検出状況
(白いのが白通山火山灰)



第13号住居跡 完掘

第10号・11号・12号・13号住居跡



第1号住居跡



第2号住居跡



第3号住居跡

第1号～第3号住居跡

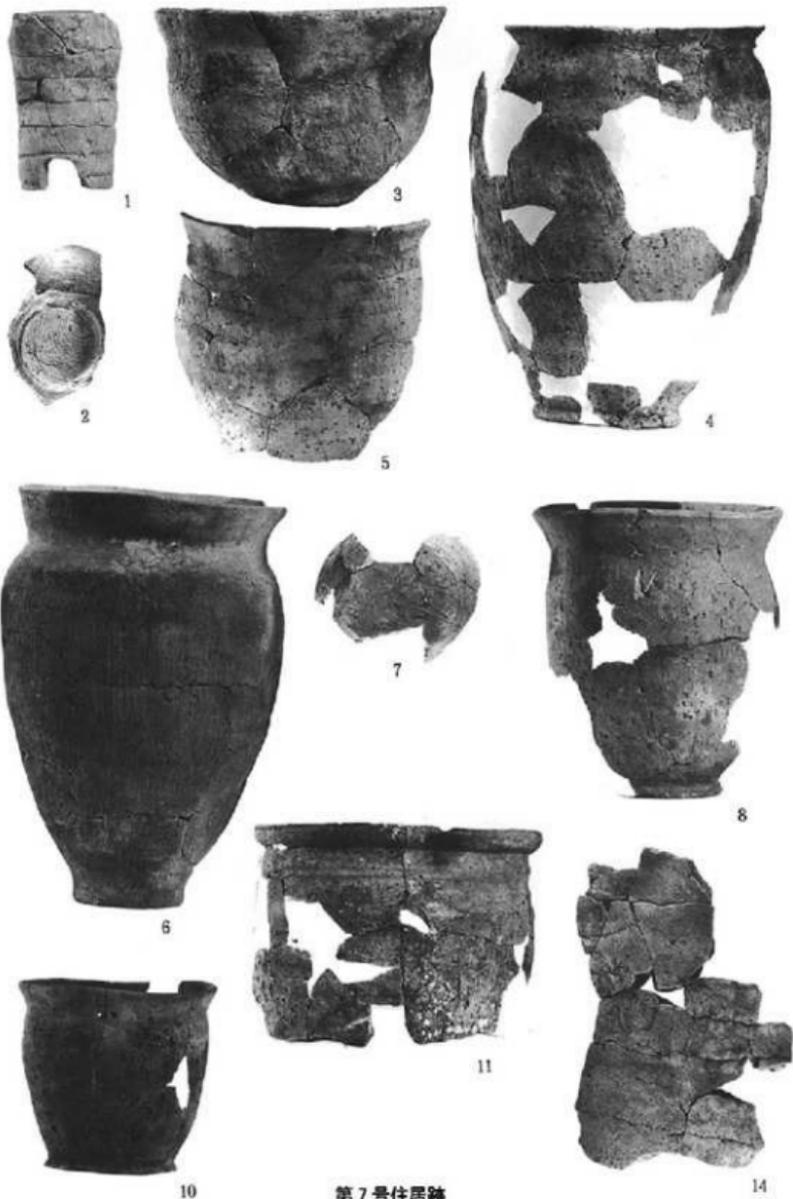


第4号住居跡



第5号住居跡

第4号・5号住居跡



第7号住居跡

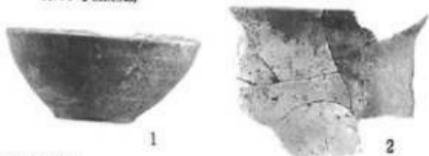


第8号住居跡

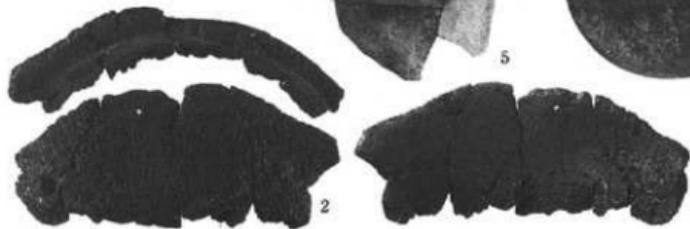
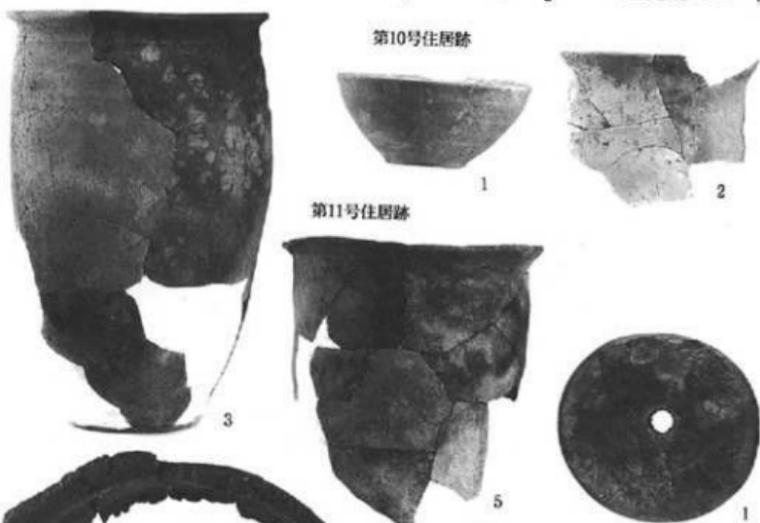
第9号住居跡



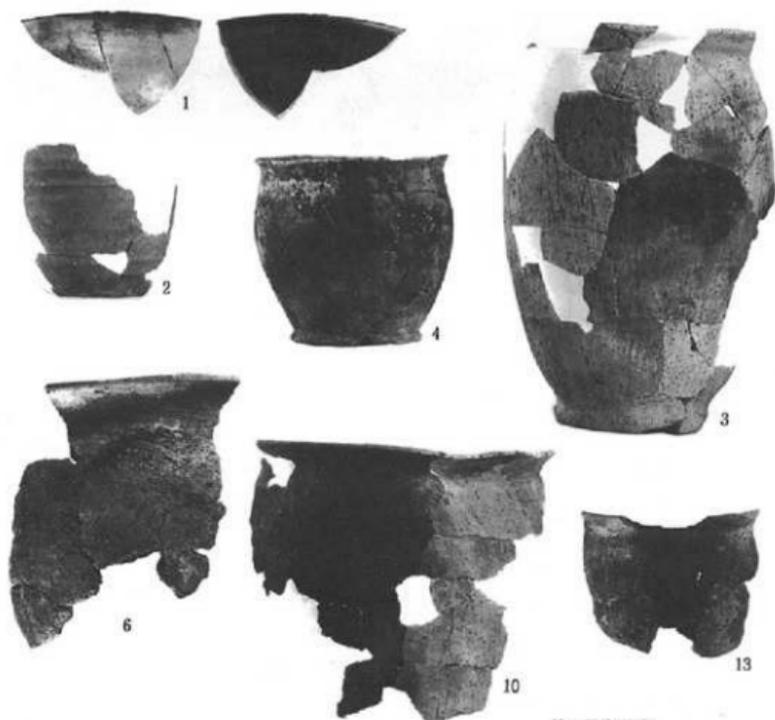
第10号住居跡



第11号住居跡



第8号・9号・10号・11号住居跡



第6号住居跡



第12号住居跡

第6号・12号住居跡



第1号土坑



第2号土坑

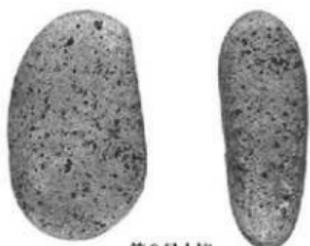


第6号土坑

第1号·第2号·第6号土坑



第8号土坑



第9号土坑



第14号土坑

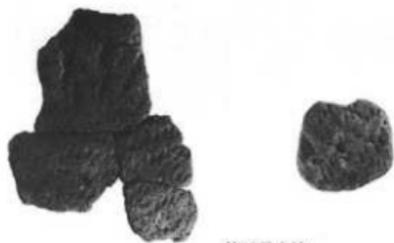


第15号土坑



第16号土坑

第8号·第9号·第14号~第16号土坑



第18号土坑



第19号土坑

第18号~第20号土坑



第20号土坑



第22号土坑



第29号土坑



第33号土坑



第34号土坑



第22号·第29号·第33号·第34号土坑



第34号土坑



第46号土坑



第52号土坑



第56号土坑



第57号土坑



第58号土坑



第1号埋設土器

第46号・第52号・第56号・第58号土坑・第1号埋設土器



1



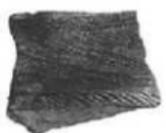
2



3



4



5



6



7



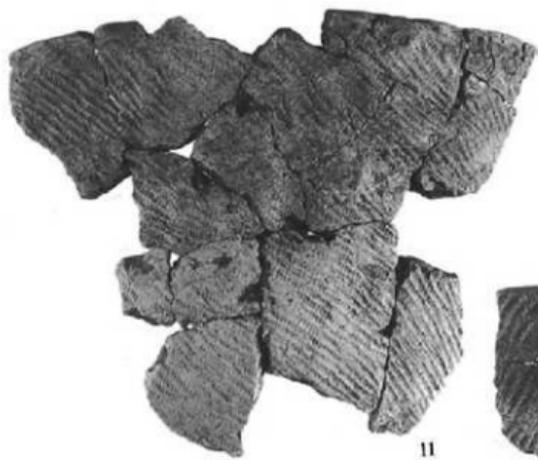
8



9



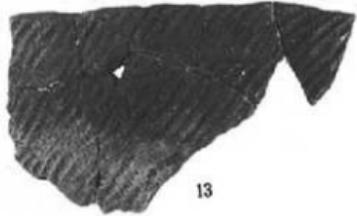
10



11



12



13



14



15

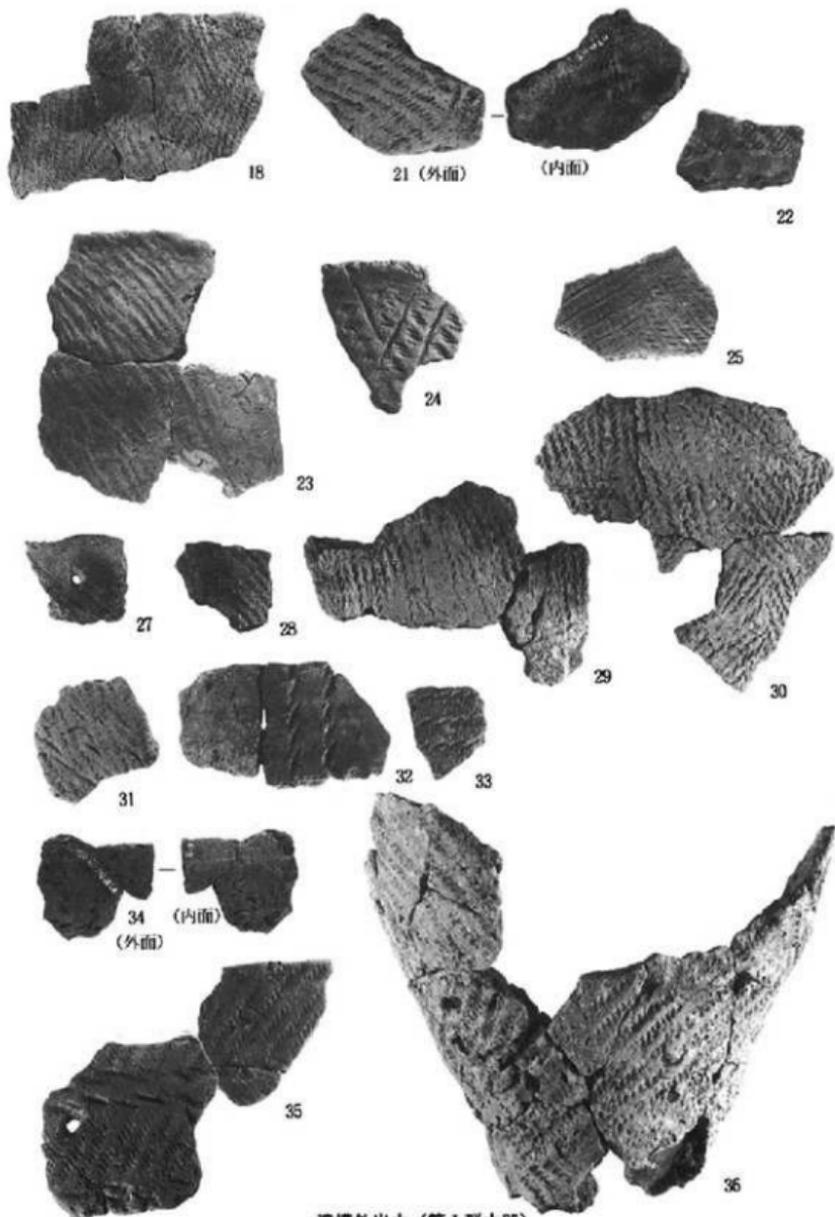


16

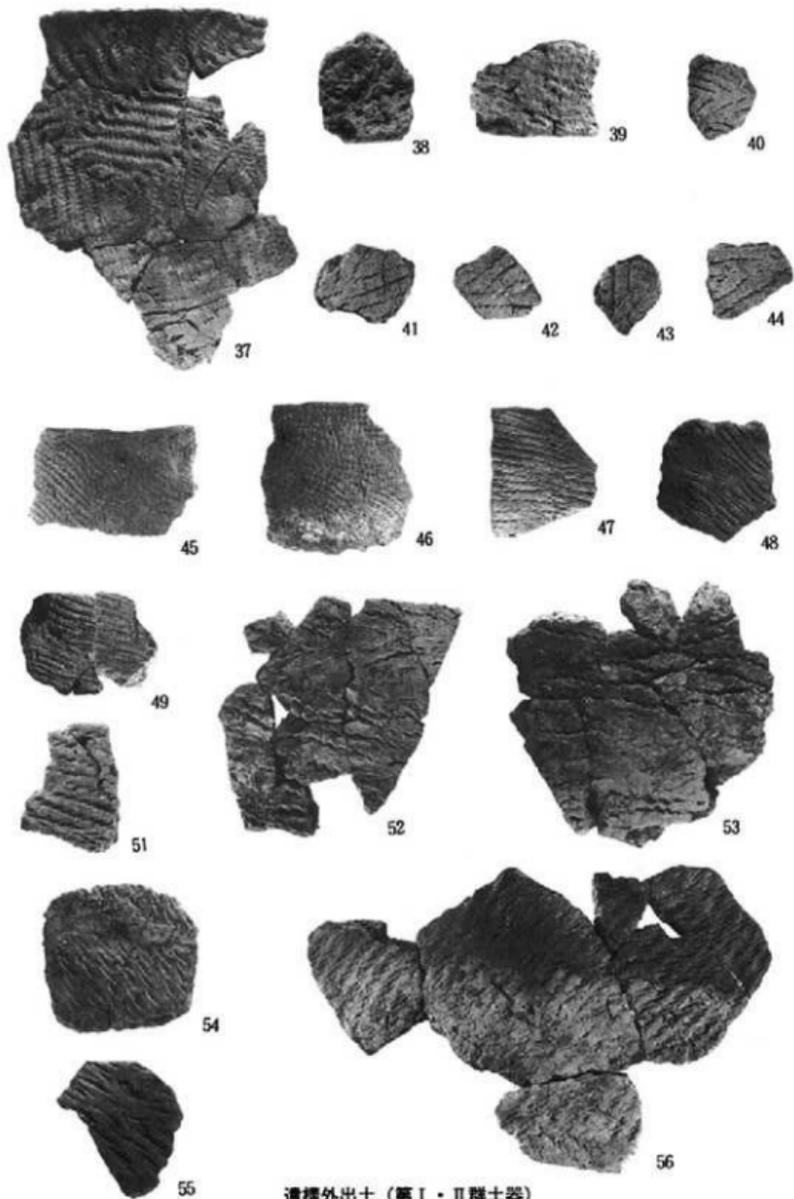


17

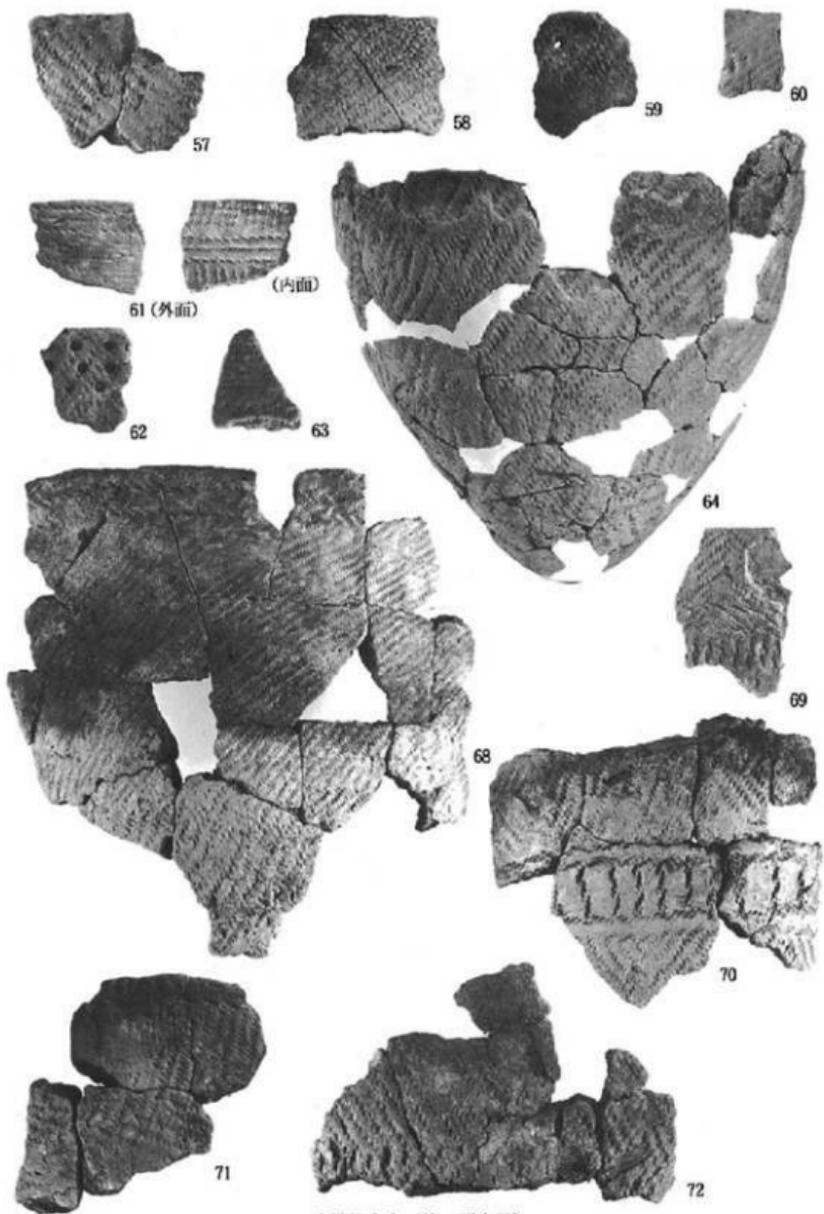
遺構外出土 (第1群土器)



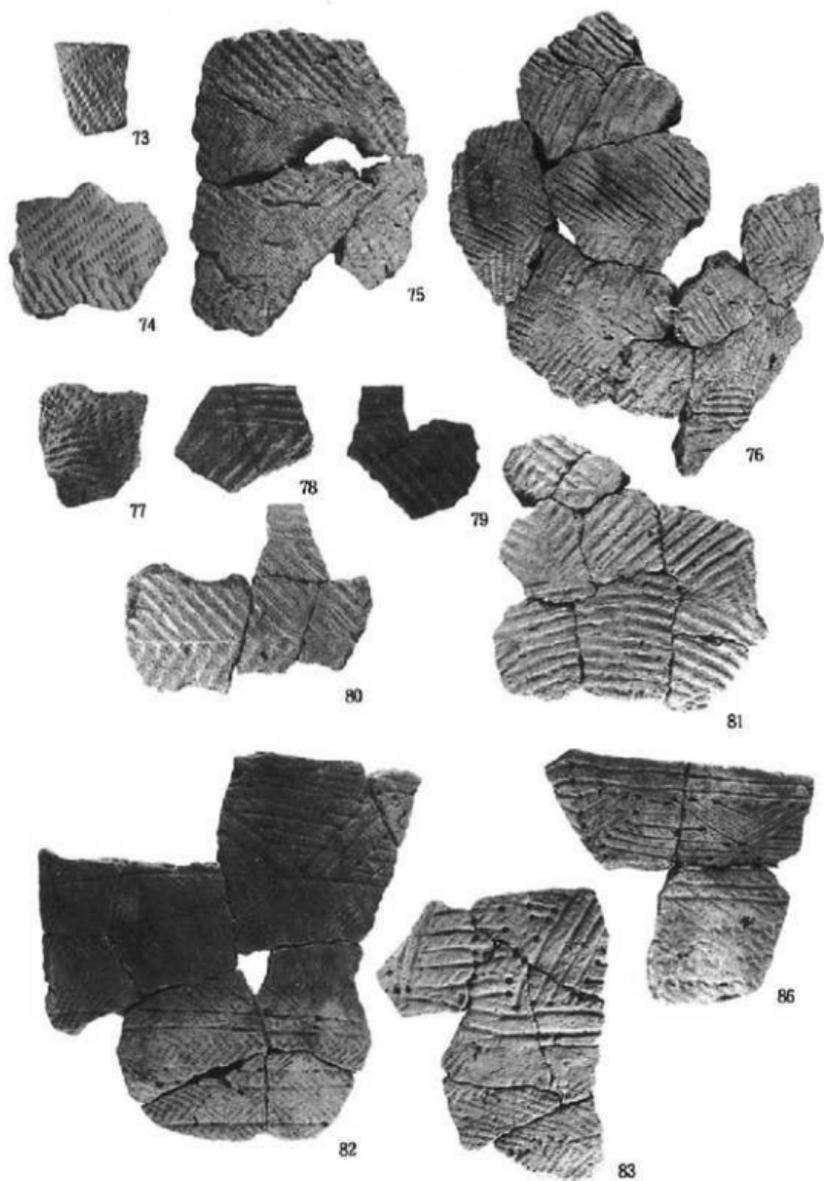
遺構外出土 (第1群土器)



遺構外出土（第Ⅰ・Ⅱ群土器）



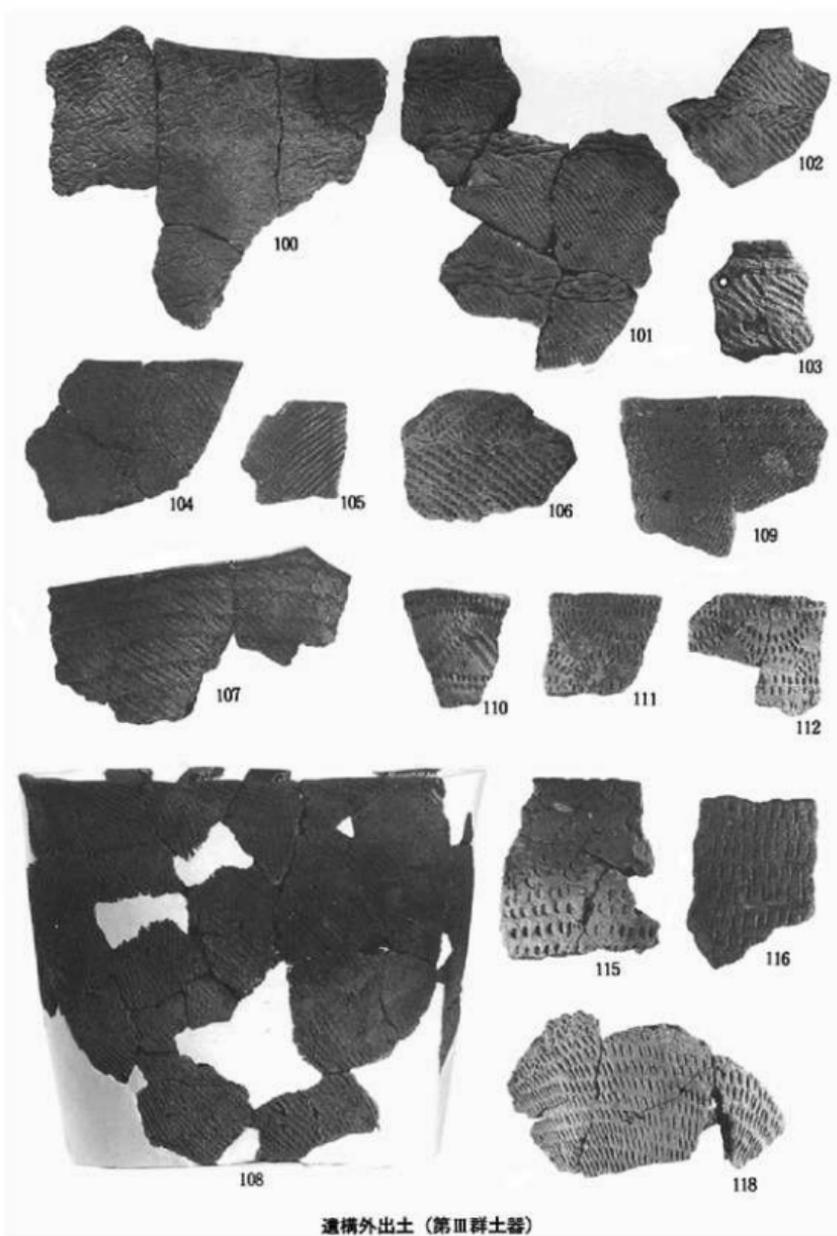
遺構外出土 (第Ⅱ群土器)



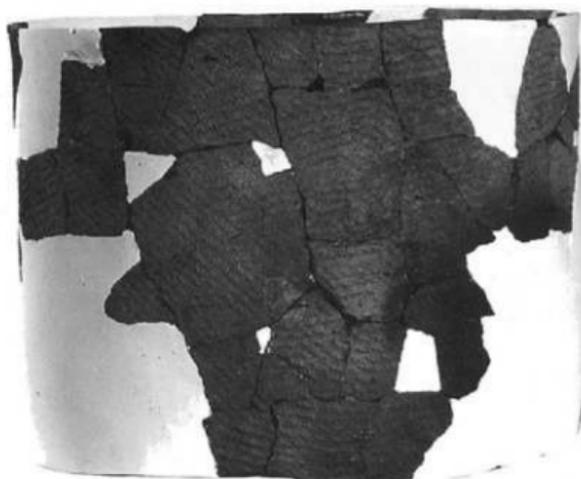
遺構外出土（第Ⅱ・Ⅲ群土器）



遺構外出土（第Ⅲ群土器）



遠構外出土 (第三群土器)



120



121



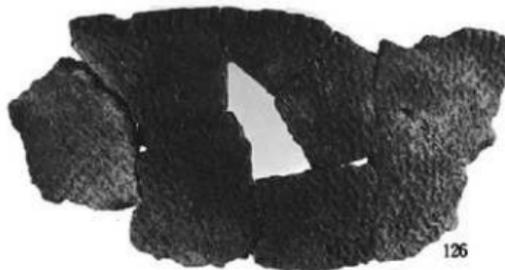
125



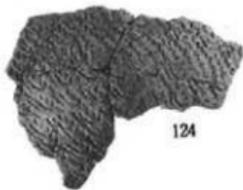
122



123

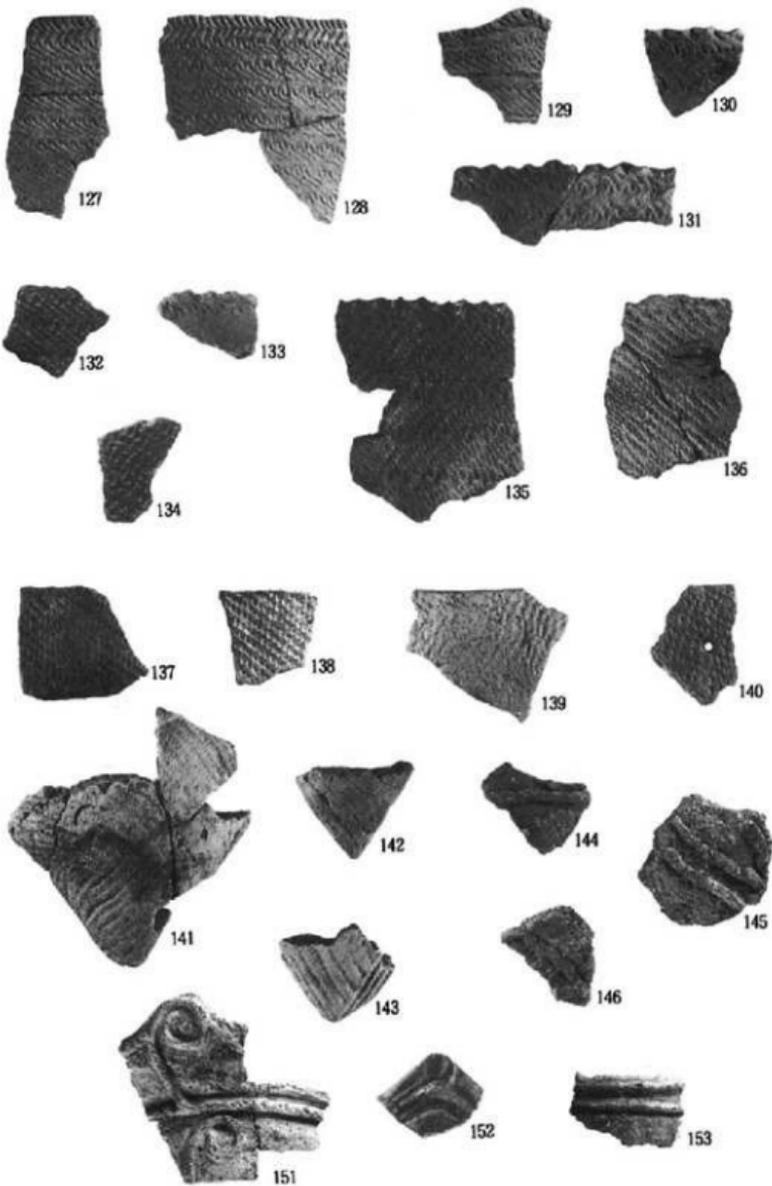


126



124

遠構外出土（第三群土器）



遺構外出土（第Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群土器）



157



158



160



161

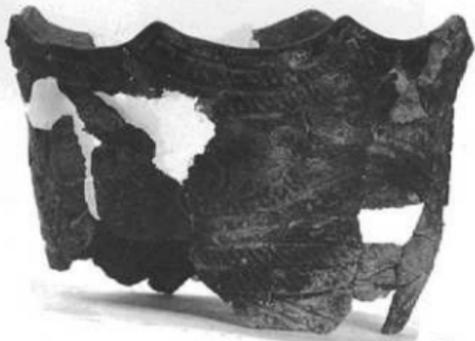


162

遠橋外出土（第V群土器）



163



167



164



168

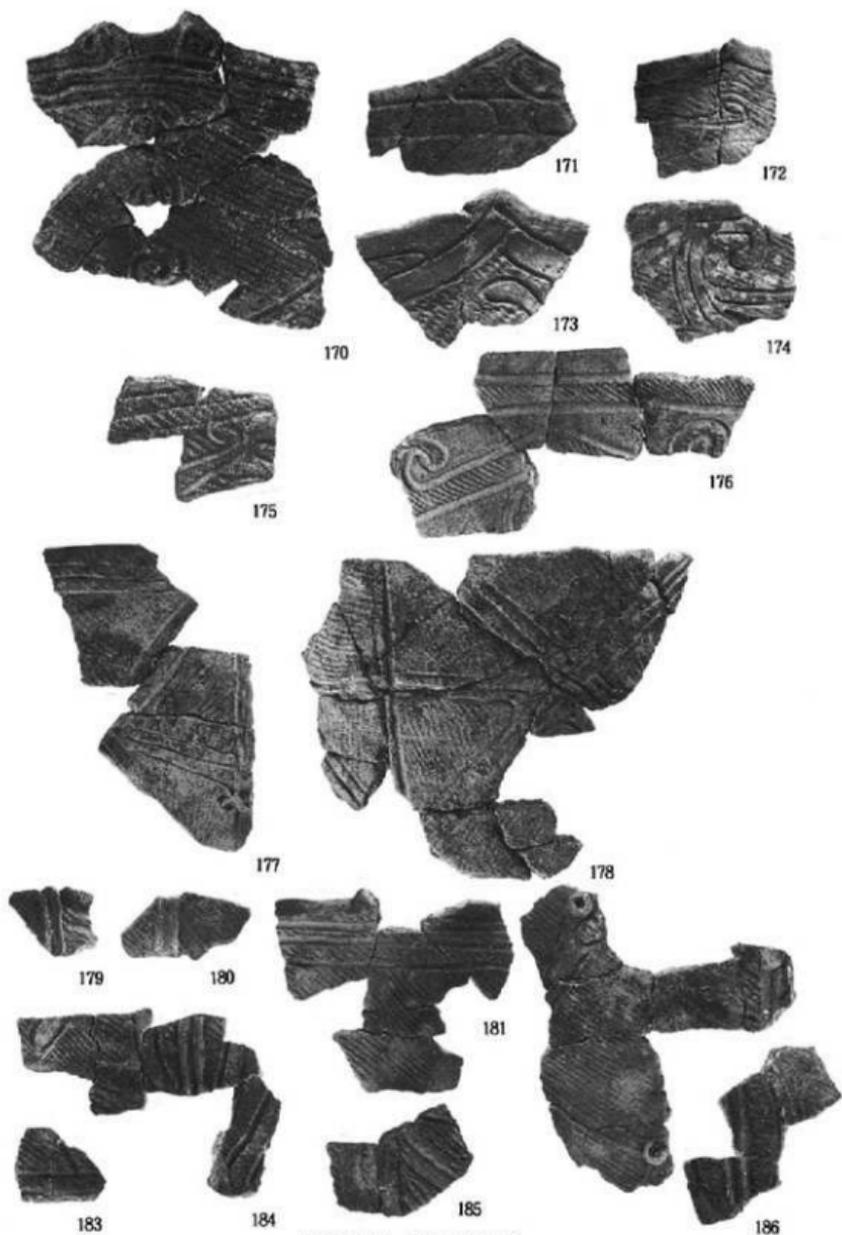


165



169

遺構外出土（第V群土器）



遠構外出土（第V群土器）



194



189



190



191



192



193



196



195



197



198



200



201



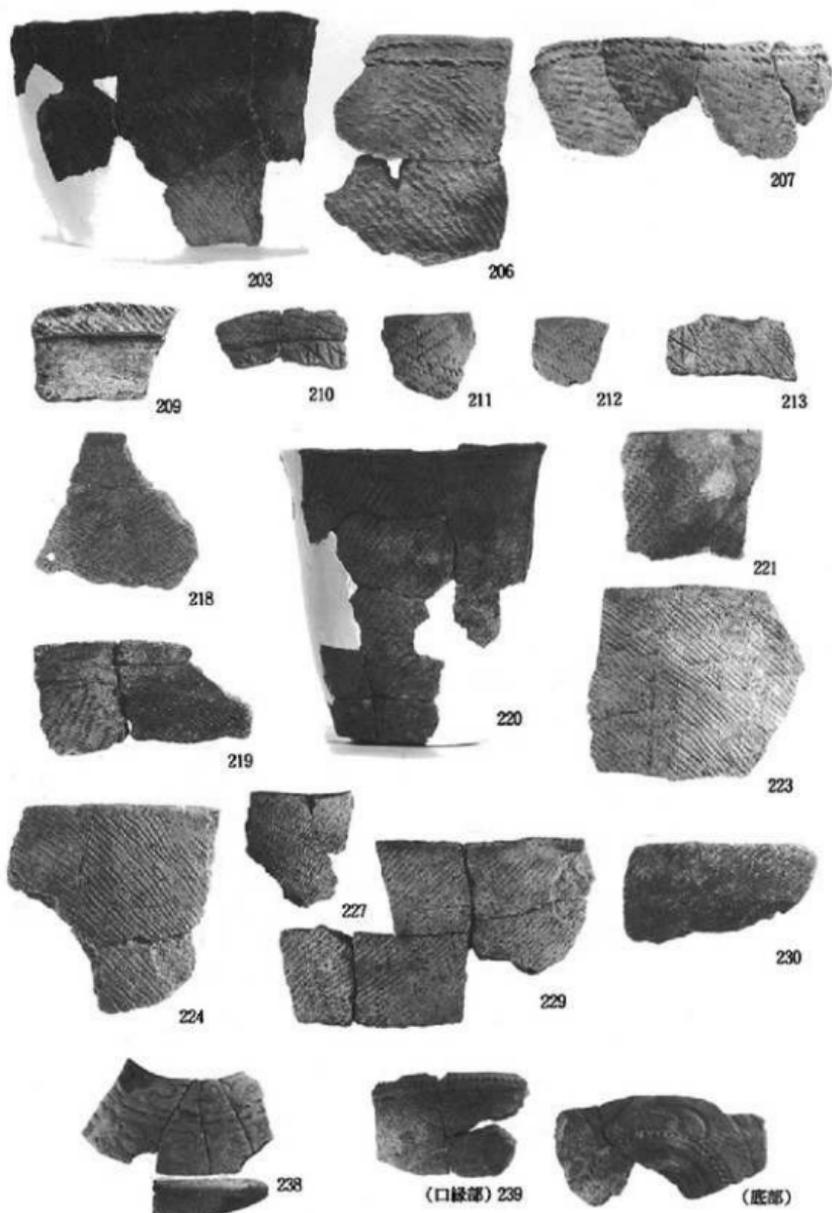
(外面)

202



(内面)

遺構外出土 (第V群土器)



遺構外出土 (第V・VI群土器)



遺構外出土 (第Ⅶ・Ⅷ群土器ア)



243



244



245



246

遺構外出土（第Ⅷ群土器ア）



247



248
(口縁部)



248
(胴部)



250

遺構外出土 (第VIII群土器ア)



251



252



253



254



255

遺構外出土（第Ⅷ群土器ア）



256



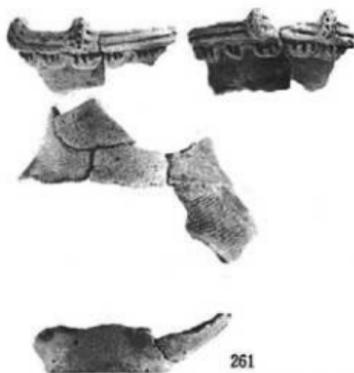
258



259



260



261



261口縁部 (正面)



261口縁部 (下から)

遺構外出土 (第Ⅷ群土器ア・イ・ウ)



262



口縁部の交互刺突文

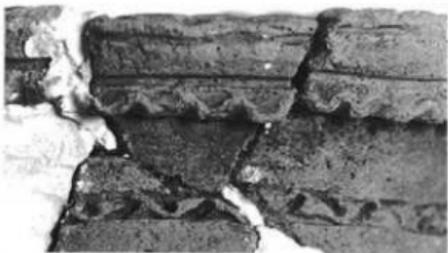


頂部の交互刺突文

遺構外出土（第Ⅷ群土器ウ）



263

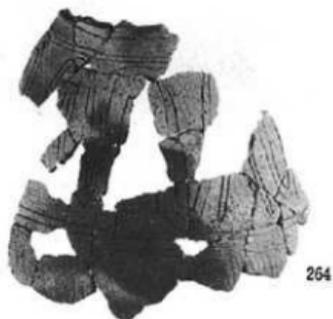


頸部の交互刺突文



口縁部（下から）

遠構外出土（第Ⅷ群土器ウ）



264



265



266



267



268



269



270



271



272

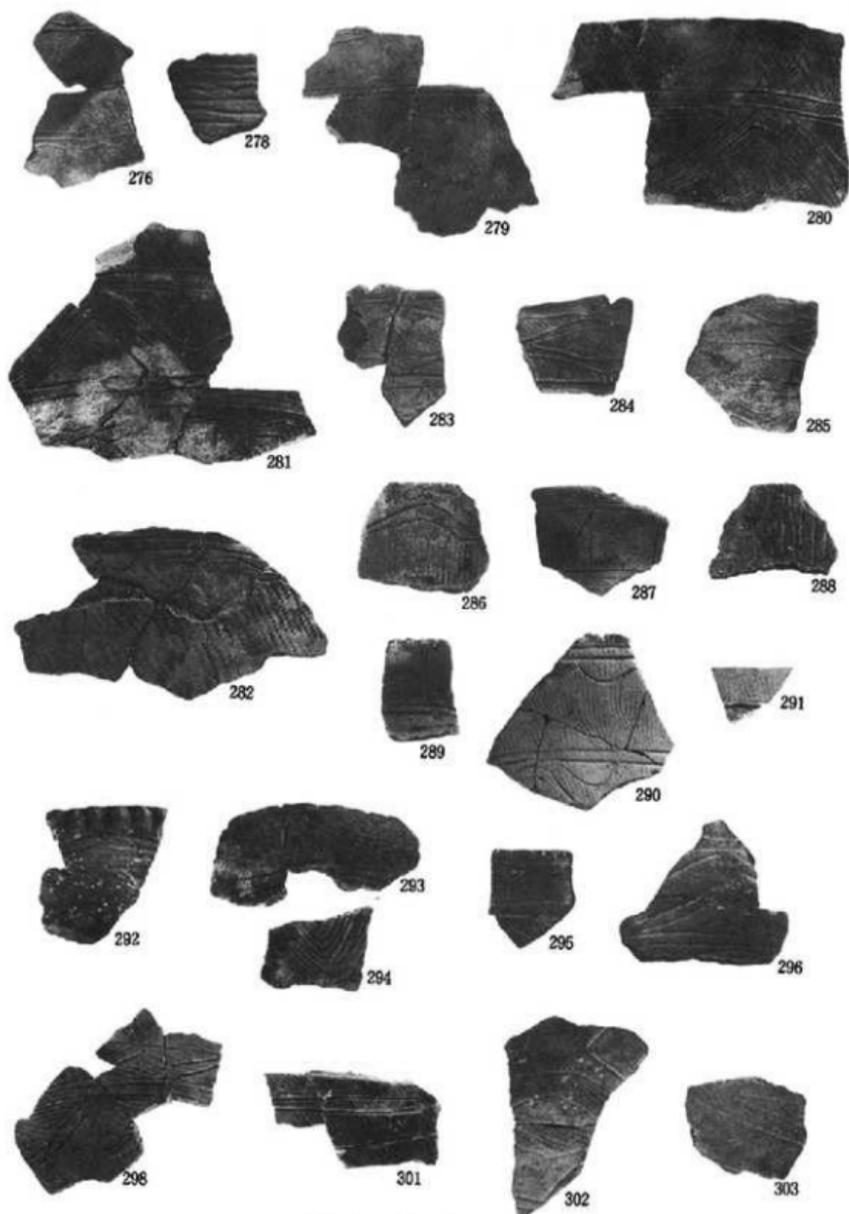


273

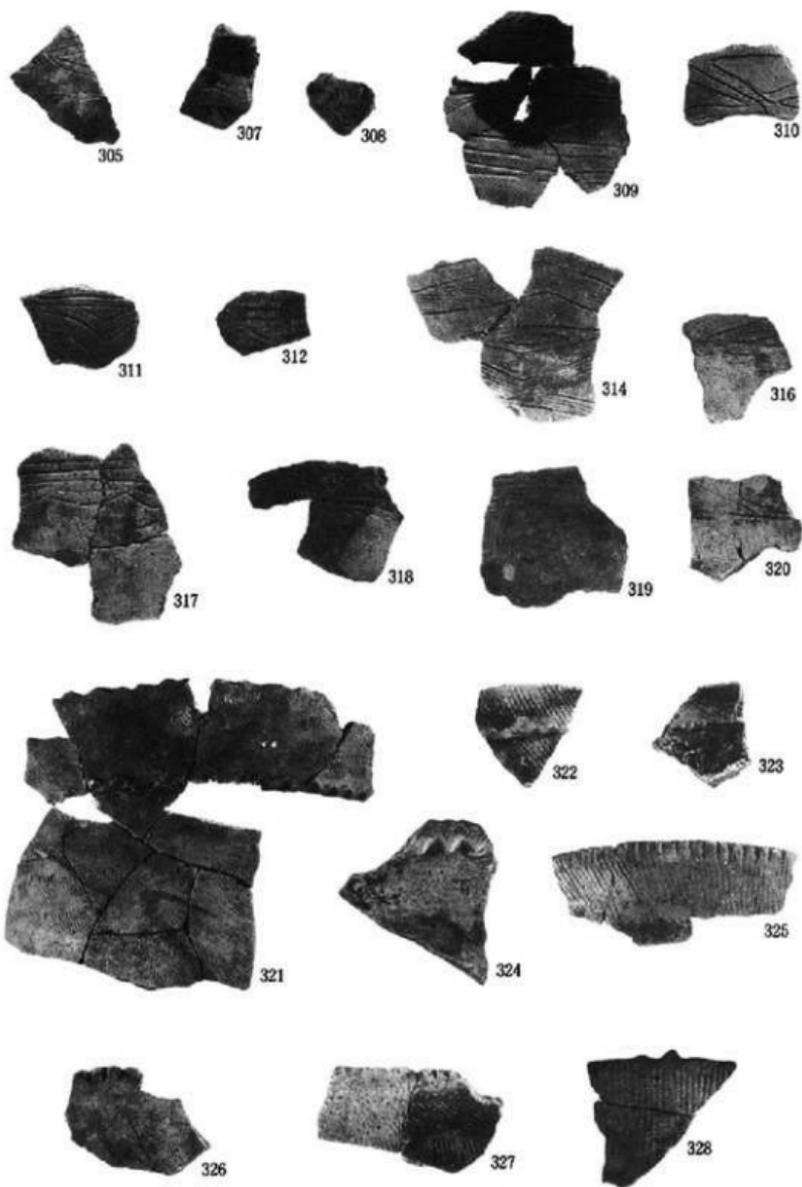


274

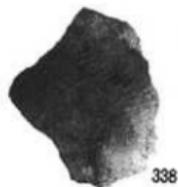
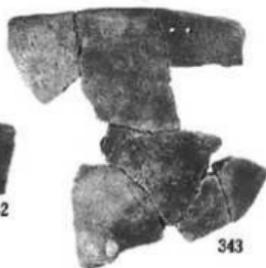
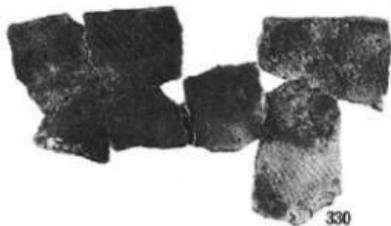
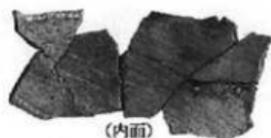
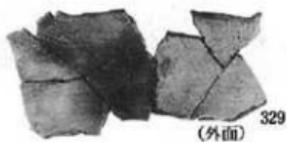
遺構外出土 (第Ⅷ群土器ウ・ア)



遺構外出土（第Ⅶ群土器ア）



遺構外出土（第Ⅷ群土器ア）



遺構外出土 (第Ⅷ群土器ア)



347



348



349



350



351



352



353



354



355



356



357



358



360



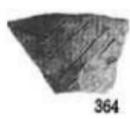
361



362



363



364



365



366



367



368



369



370



371



372



373



374



375



376



377



378



379

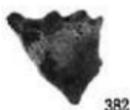
遺構外出土（第Ⅷ群土器イ）



380



381



382



383



384



385



386



387



388



389



390



391



392



393



394



395



396



397



398



399



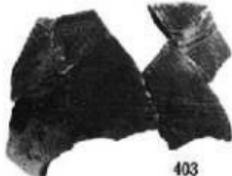
400



401



402



403



404

遺構外出土 (第Ⅷ群土器イ・ウ)



405



406



407



408



409



410



411



412



413



414



415



416



417



418



419



420



422



423



424



438

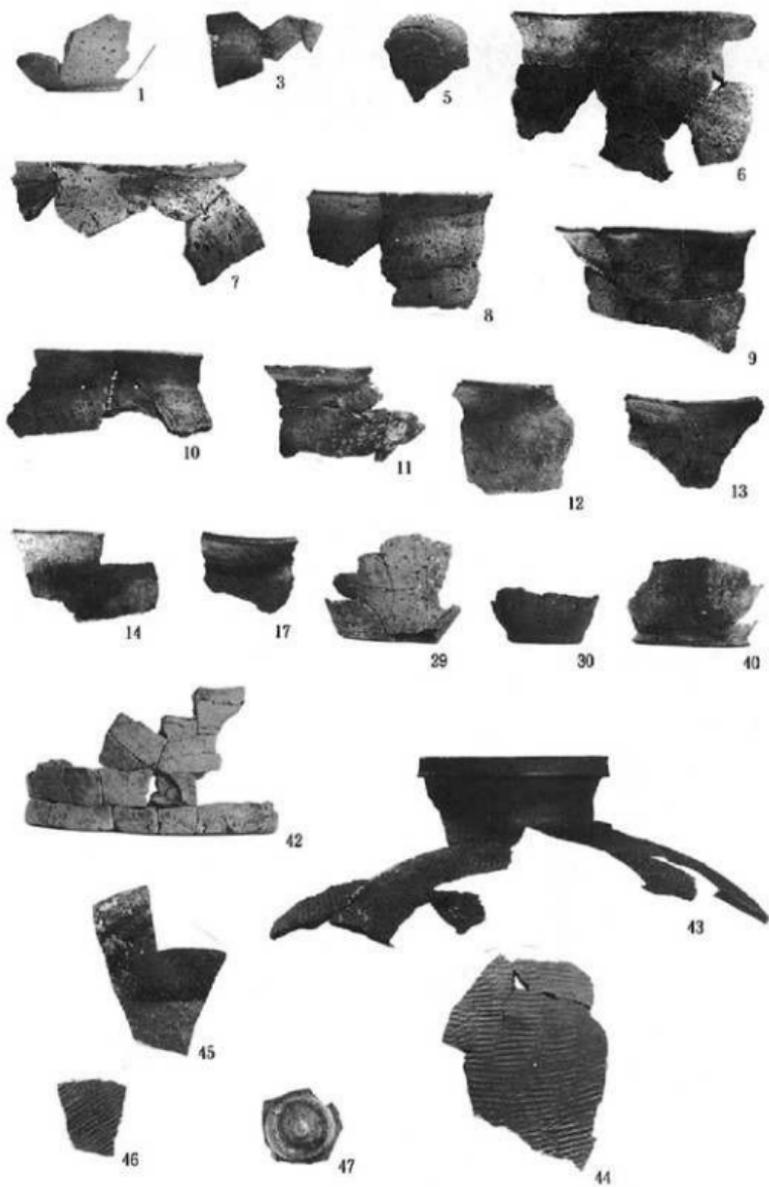


439

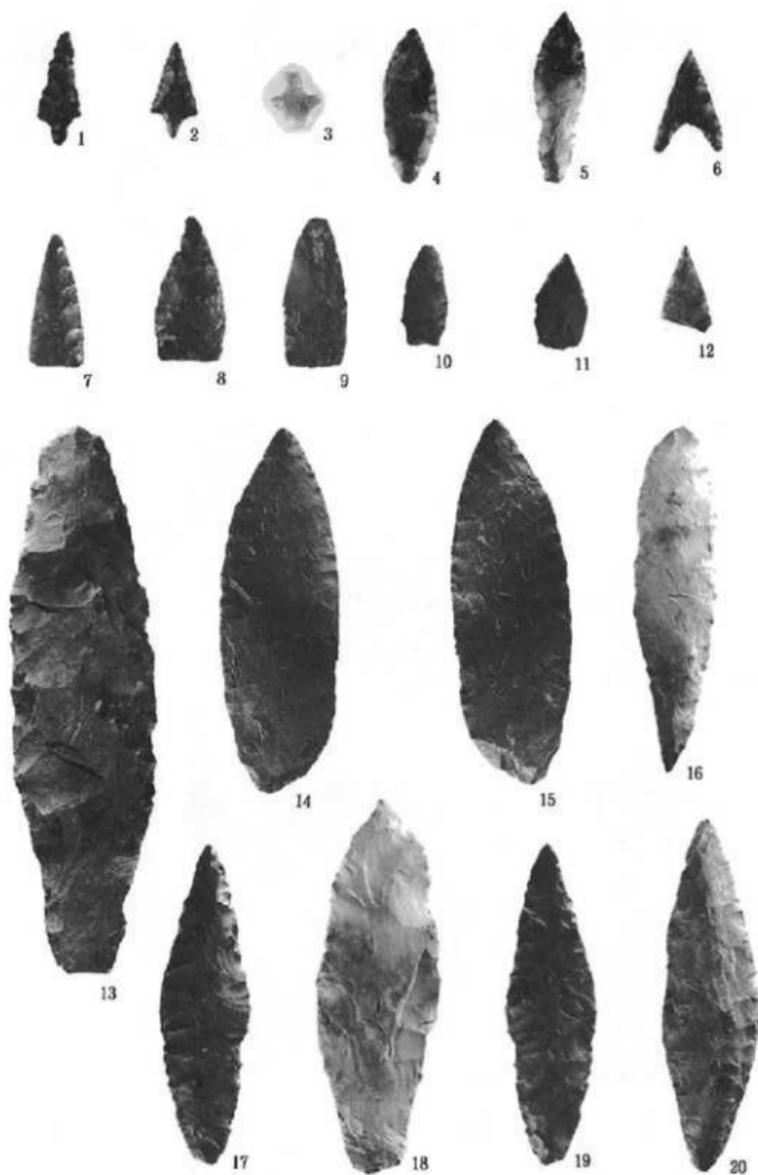


440

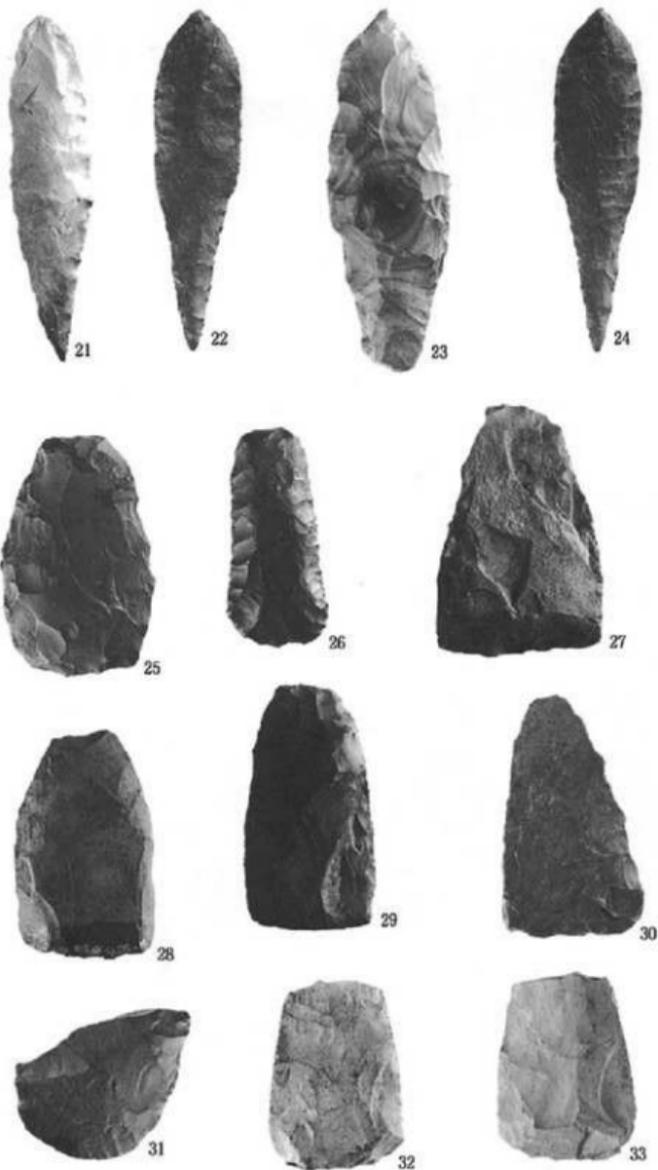
遺構外出土（第Ⅷ群土器ウ・エ・オ・カ、第Ⅸ群土器）



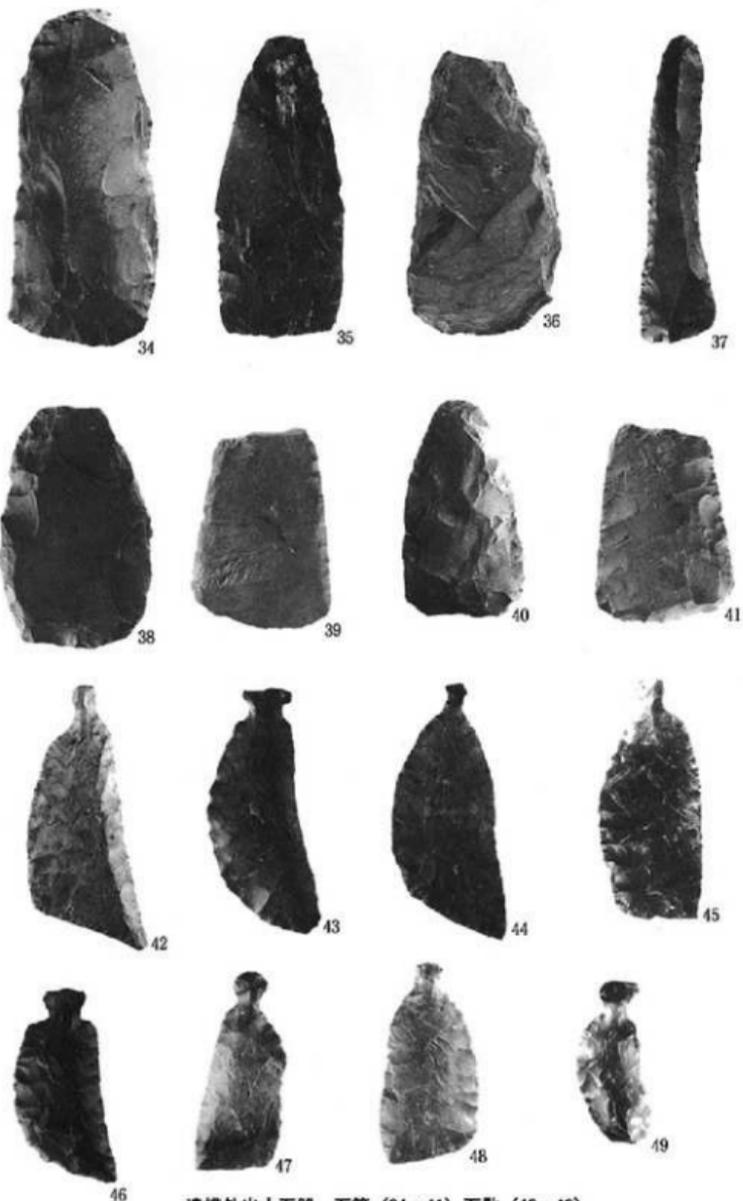
其他惠須器出土外遺



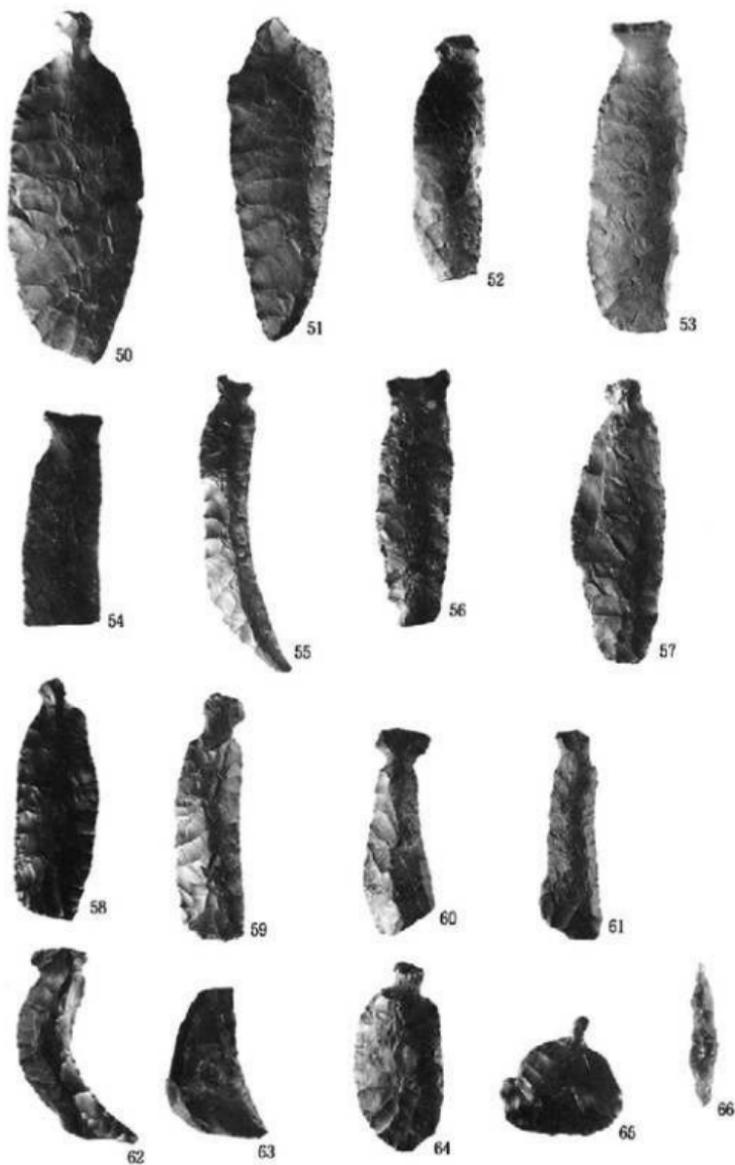
遺構外出土石器（石鏃1～12・石槍13～20）



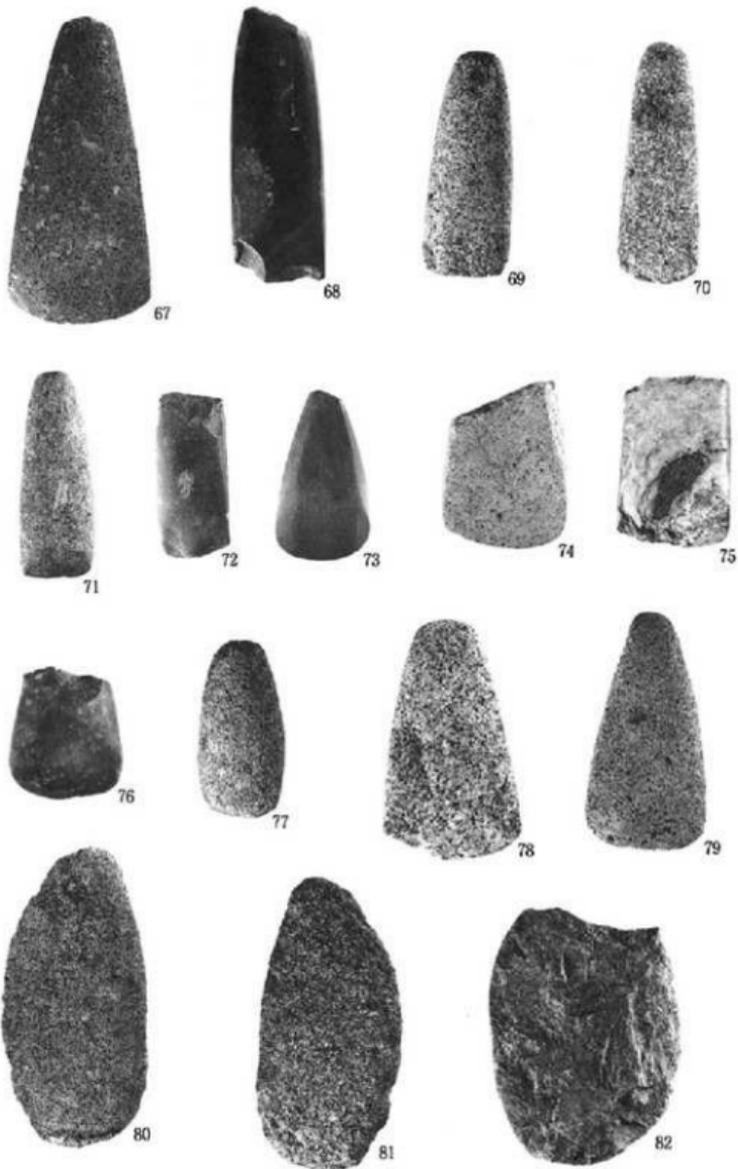
遺構外出土石器 石槍 (21~24) 石筥 (25~33)



遠構外出土石器 石筈 (34~41) 石匙 (42~49)



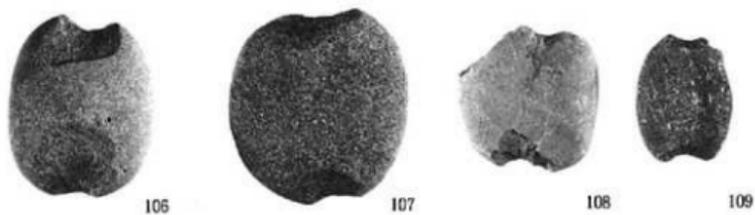
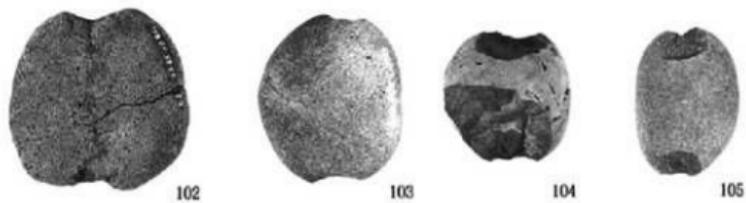
遺構外出土石器 石匙 (50~65) 石鏃 (66)



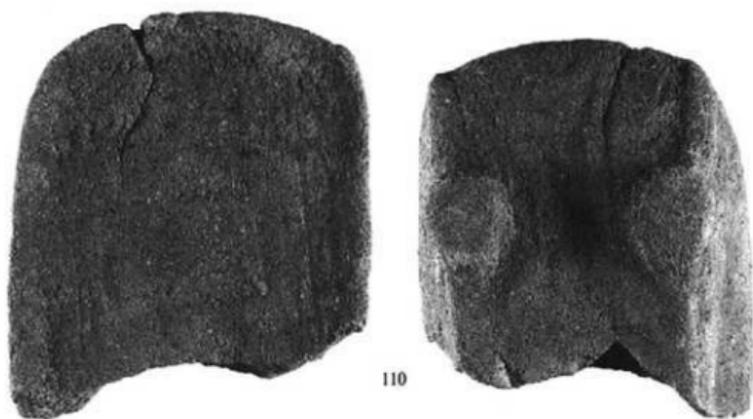
遺構外出土石器 磨製石斧 (67~79) 打製石斧 (80~82)



遺構外出土石器 打製石斧 (83~86) 鼓磨器 (87~94)



遺構外出土石器 敲磨器 (95~101) 石錘 (102~109)



110

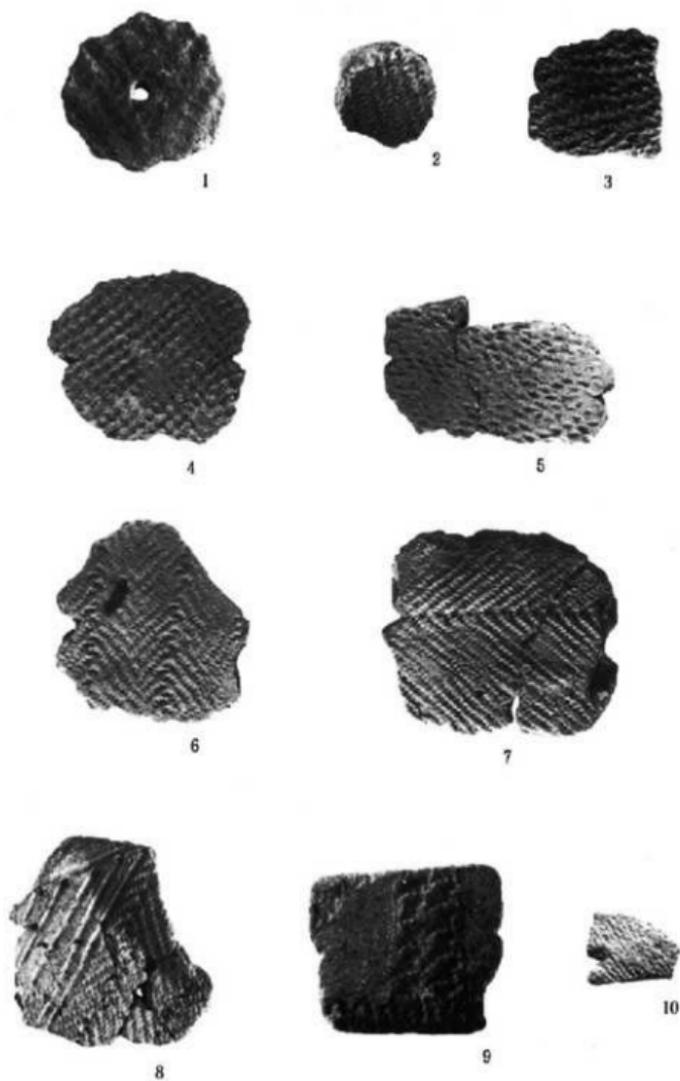


111

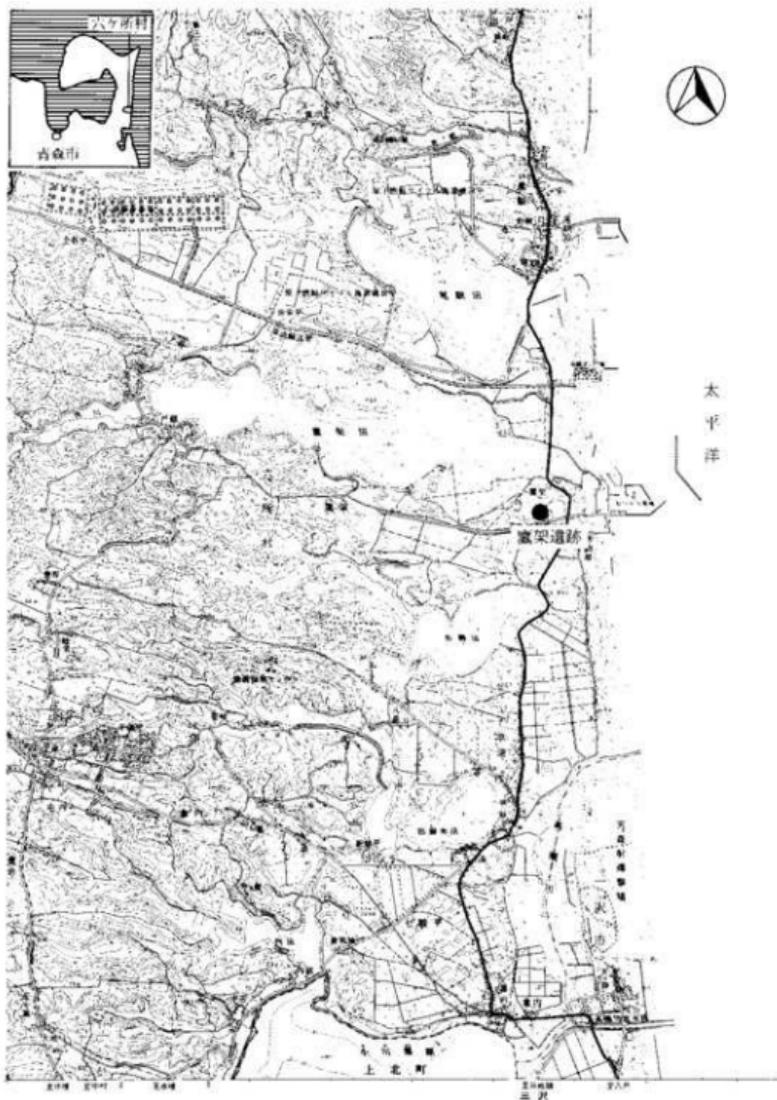


112

遺構外出土石器 石皿（110～111）石製品（112）



遠構外出土 円盤状土製品 (1~2) 土器片断 (3~10)



第1図 遺跡位置図

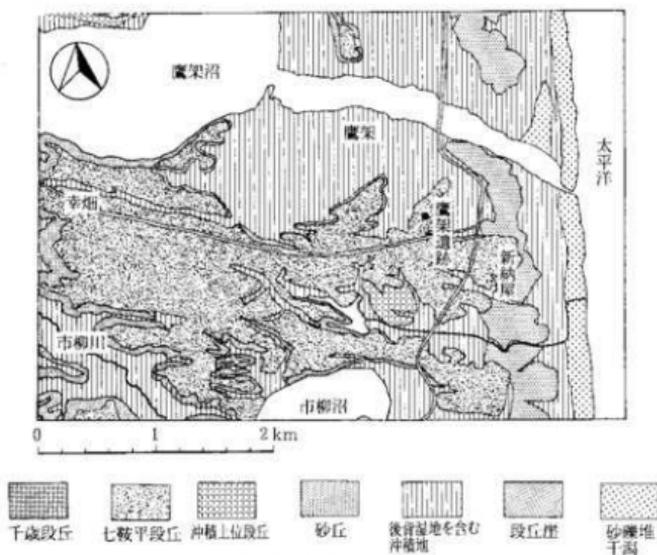
第三章 遺跡と周辺地域の地形・地質

松山 力

1. 遺跡の地理的環境

太平洋と陸奥湾の間を9～18kmの幅で、50kmの距離を北にのびる下北半島の頸部は、六ヶ所村の老部川（おいべがわ）¹¹下流路を東西にのぼす線を境に、南部の丘陵地帯と、中央部から北部までの山地帯に分けて見ることができる。南部の丘陵地帯の東側（太平洋側）には、小川原湖、内（うち）沼、田面木（たもぎ）沼、市柳（いちやなぎ）沼、鷹架（たかほこ）沼、尾駮（おぶち）沼など、大小の湖沼群が連なる。中央部から北部にかけての山地帯には、吹越鳥帽子岳（ふっこしえぼしだけ、標高508m）、金津山（標高 520m）、石川台（標高 339m）など、標高200～500m余の三稜が続き、陸奥湾側山麓には比較的幅の広い台地が並行するが、太平洋側の山麓の平地は幅が狭く、中間には山塊斜面が海岸に迫り、断崖となっている部分がある。

遺跡は、半島頸部を山地帯と丘陵地帯に分ける老部川下流路の南方約6km（間に尾駮沼がある）、太平洋岸から西へ1.5km弱（陸奥湾岸から約13km）の地点を中心に鷹架沼東部水路の出口方向へ、南西方から半島状に突き出す段丘面上、500～900mの範囲に広がっている。



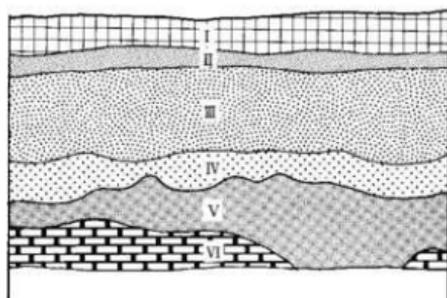
第2図 地形区分図

塊を含む部分があり、また粒径1cm以下のにぶい黄橙色浮石や明黄褐色浮石が散在している。

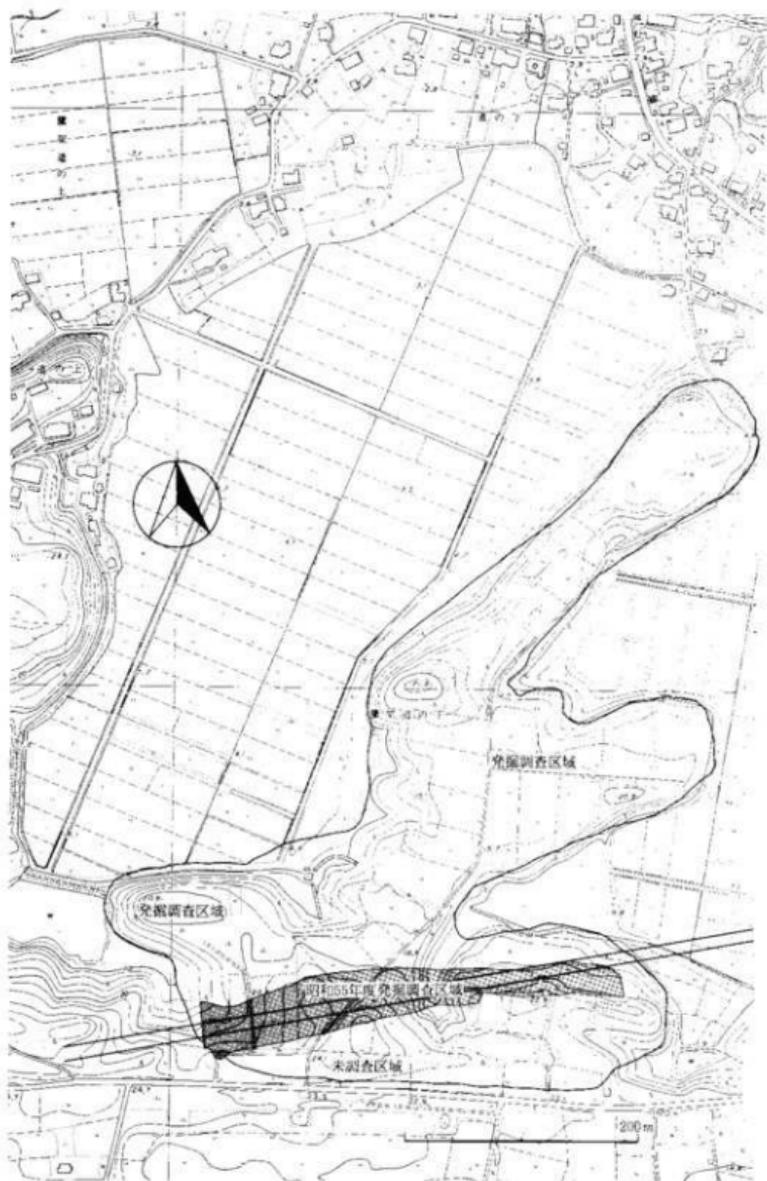
IV層は厚さ10～40cm、黒褐色（10YR2/2～3/2）ないし暗褐色（10YR3/3）の土層で、随所で上位のIII層と下位のV層に由来する粒径が1～10cmの土塊が斑状に含まれ、特に下方に集中的に集まっている。

V層はしまりのよい砂粒大の浮石質火山灰を基質とした明黄褐色（10YR6/6～6/8）ラビリ質浮石層で、多くの場所で中部に粒径0.3～0.7cmの黄橙色（10YR8/6）の浮石が集中的に含まれ、下部にも同様の浮石がかなり多く含まれ、上部では浮石はまばらになる。この浮石層は千曳浮石層に相当する。浮石層が下方に膨らむ部分では、随所で、下底に横方向の径が16～21cm程度の平たい明黄褐色（5YR5/8）粗粒砂塊（芯の部分は黄橙色＝10YR7/8）が含まれる。単層として連続する部分や、IV層が下方に垂れ下がって寸断され、浮石塊となって断続する部分など、産状は複雑に変化する。厚さは、10～50cm以上と変化に富む。

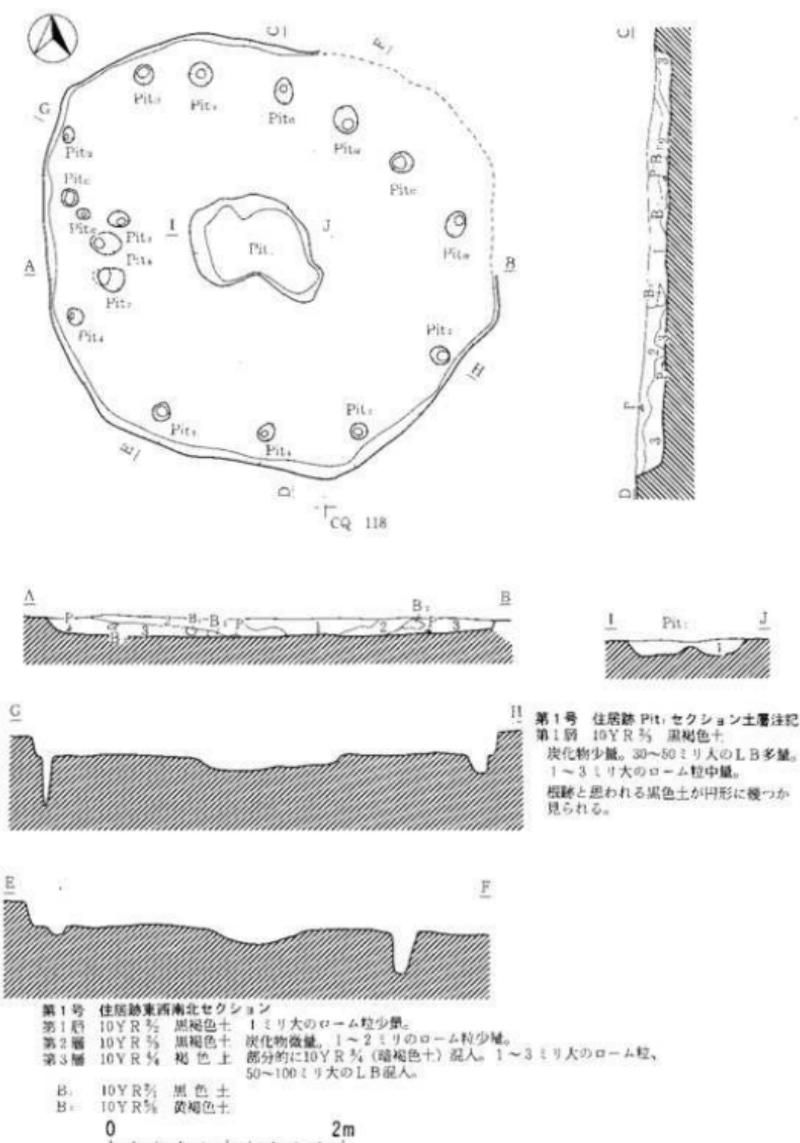
VI層は厚さ40cm以上の明黄褐色（10YR6/6）ローム層や明褐色（7.5YR5/8）砂混じりローム層、明黄褐色（10YR6/6）中粒砂層など、場所によって変化する土台の地層を一括したものである。



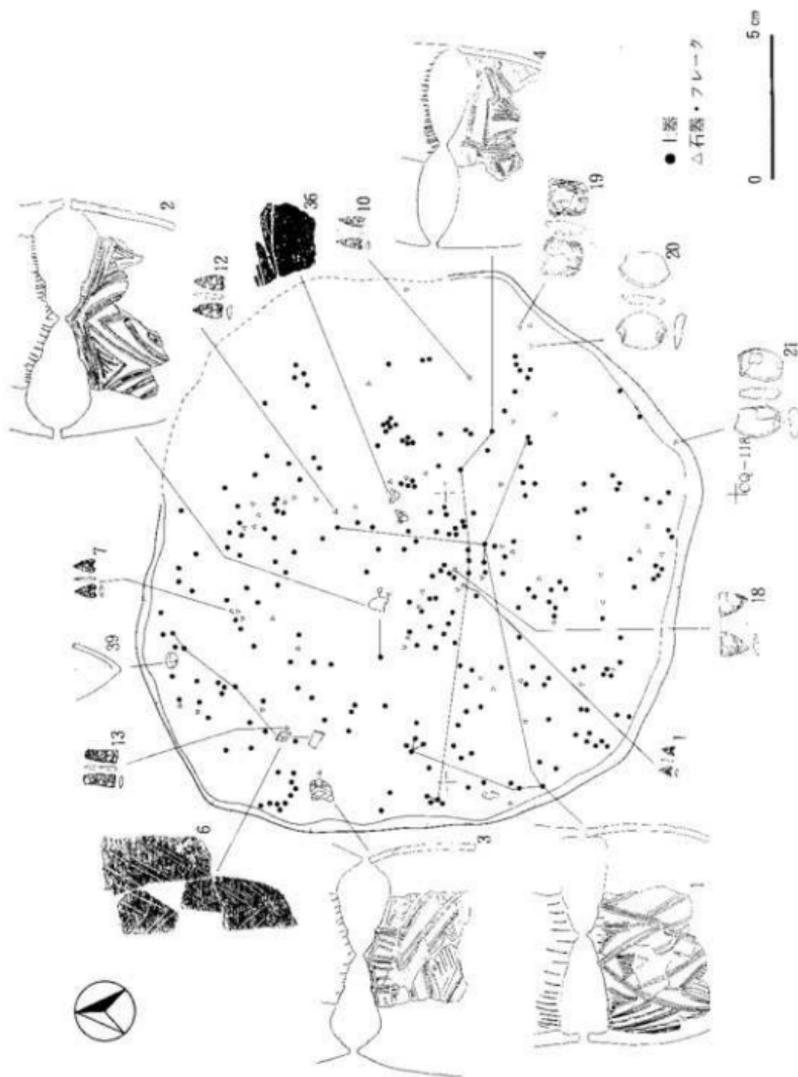
第3図 鷹架遺跡の基本層序



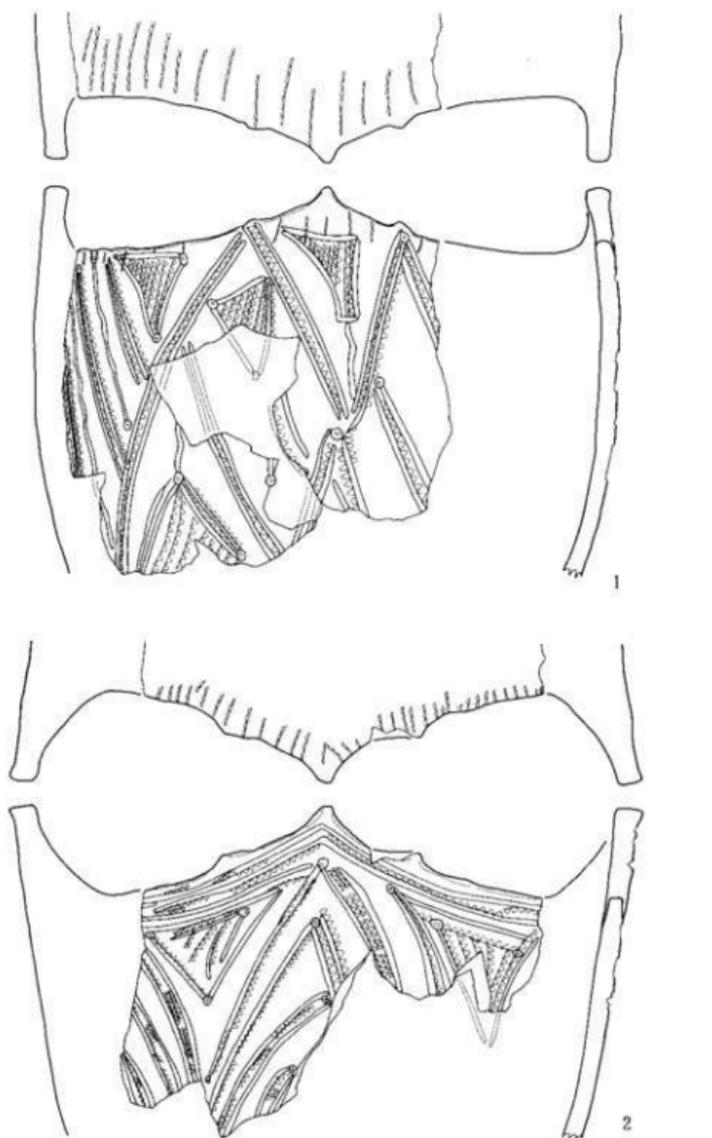
第4图 高家遗址发掘调查区域图



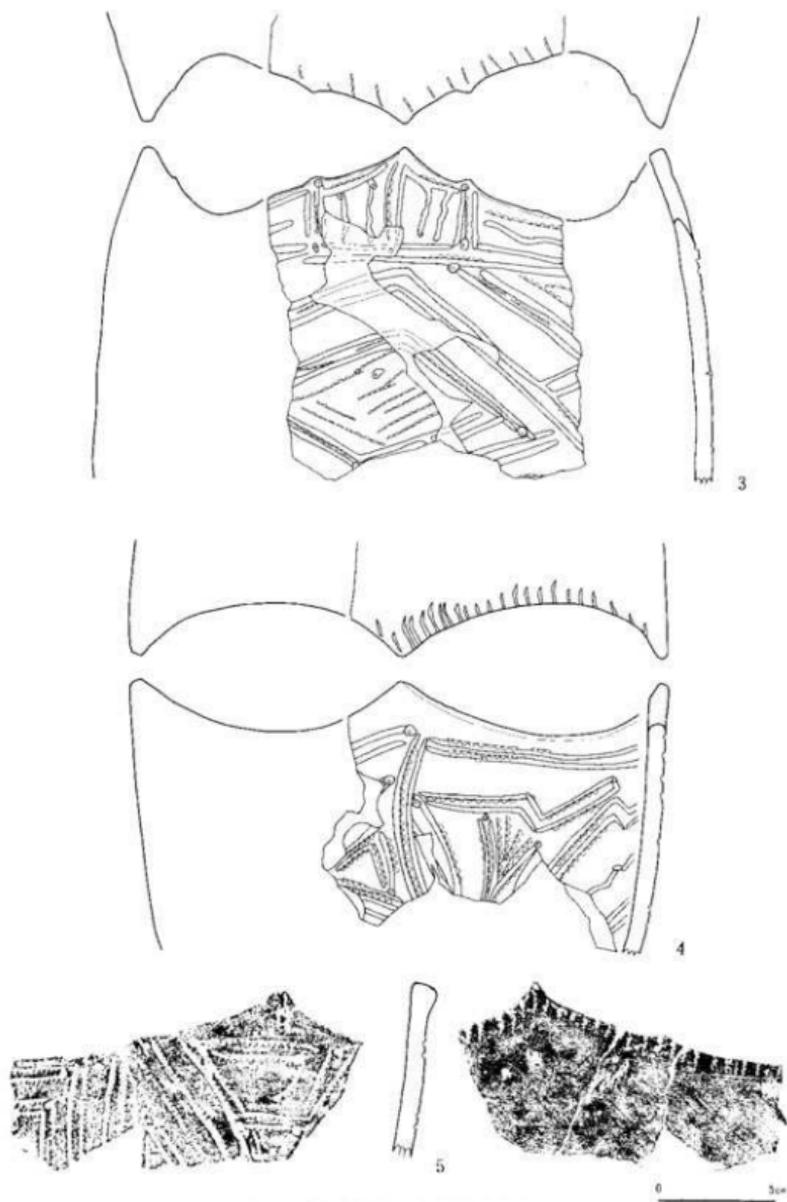
第5図 第1号住居跡 (1)



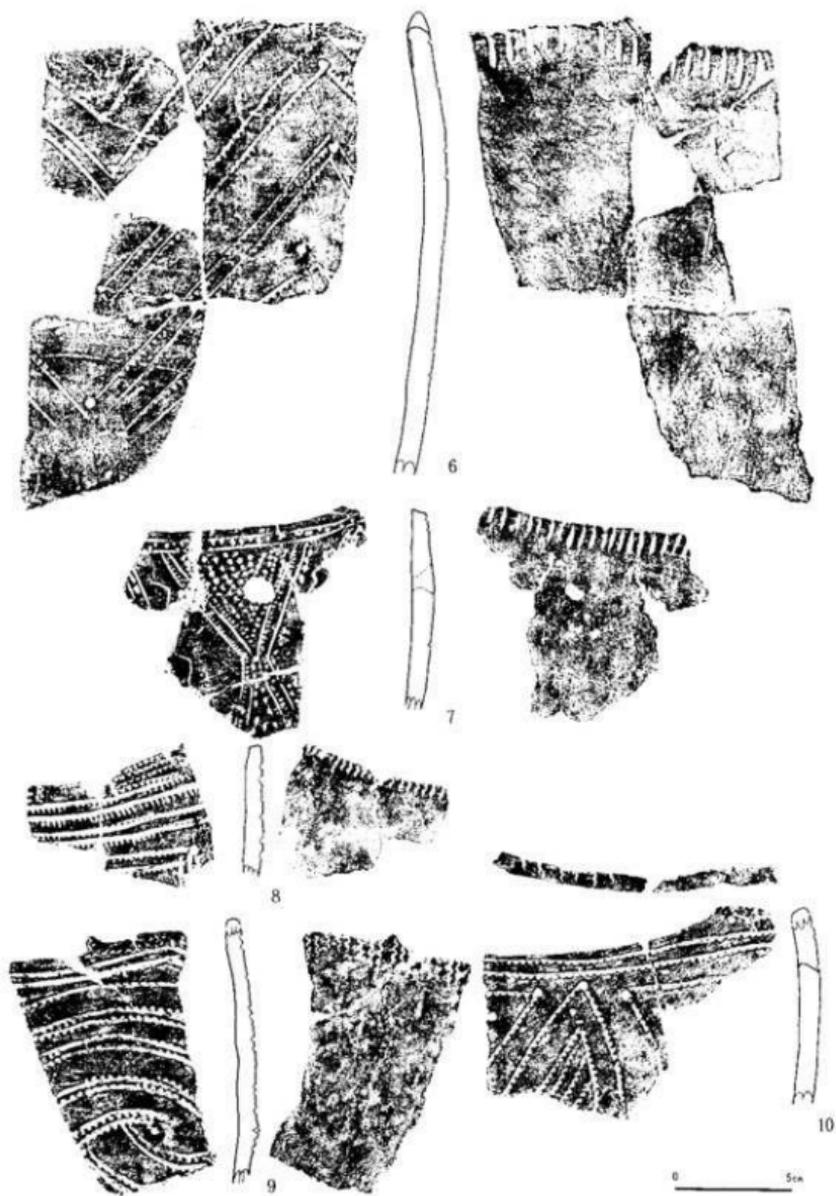
第6図 第1号住居跡(2)遺物出土状況



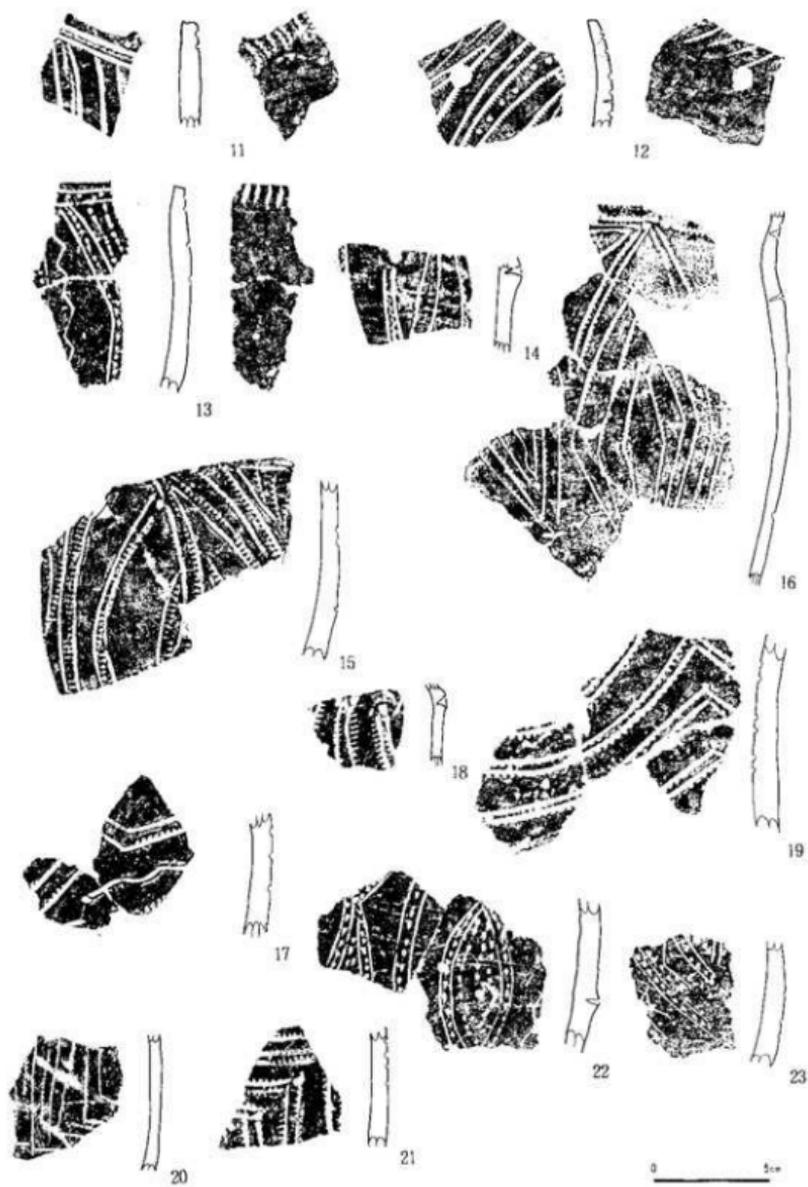
第7圖 第1号住居跡(3)出土土器



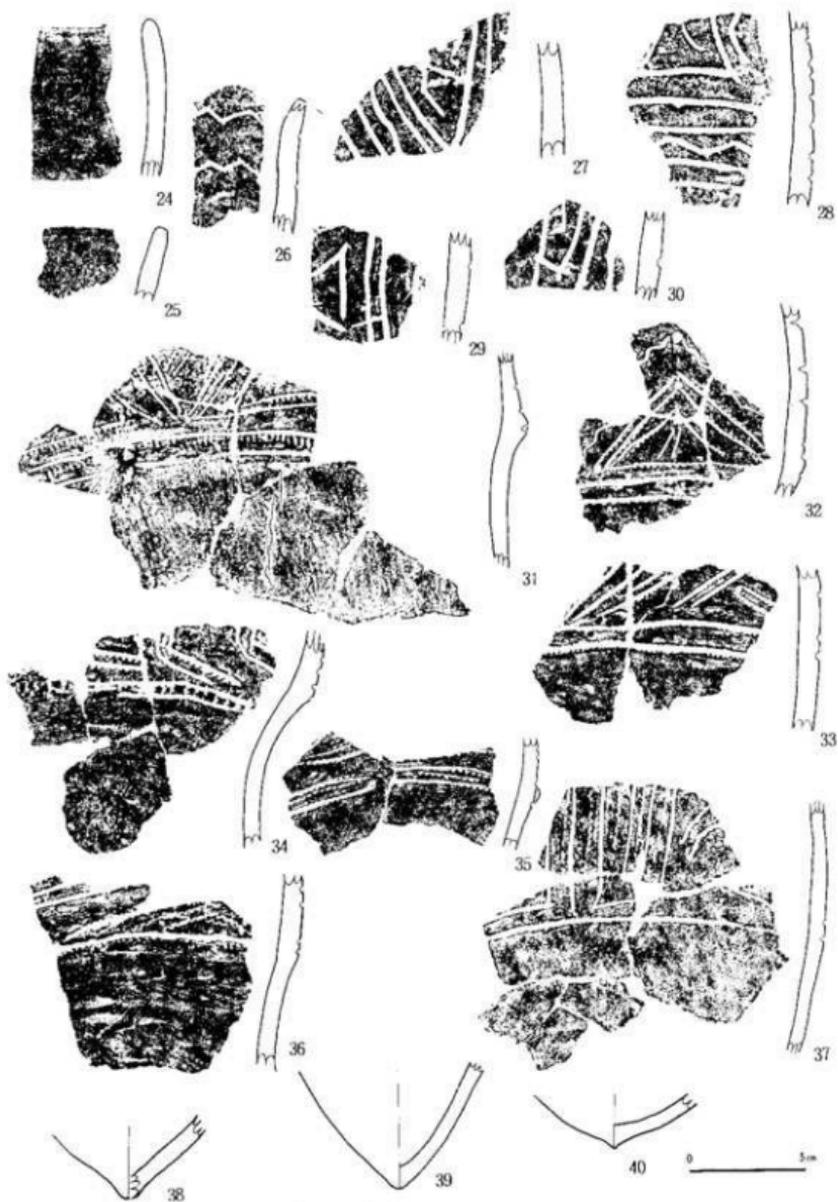
第8图 第1号住居跡(4)出土土器



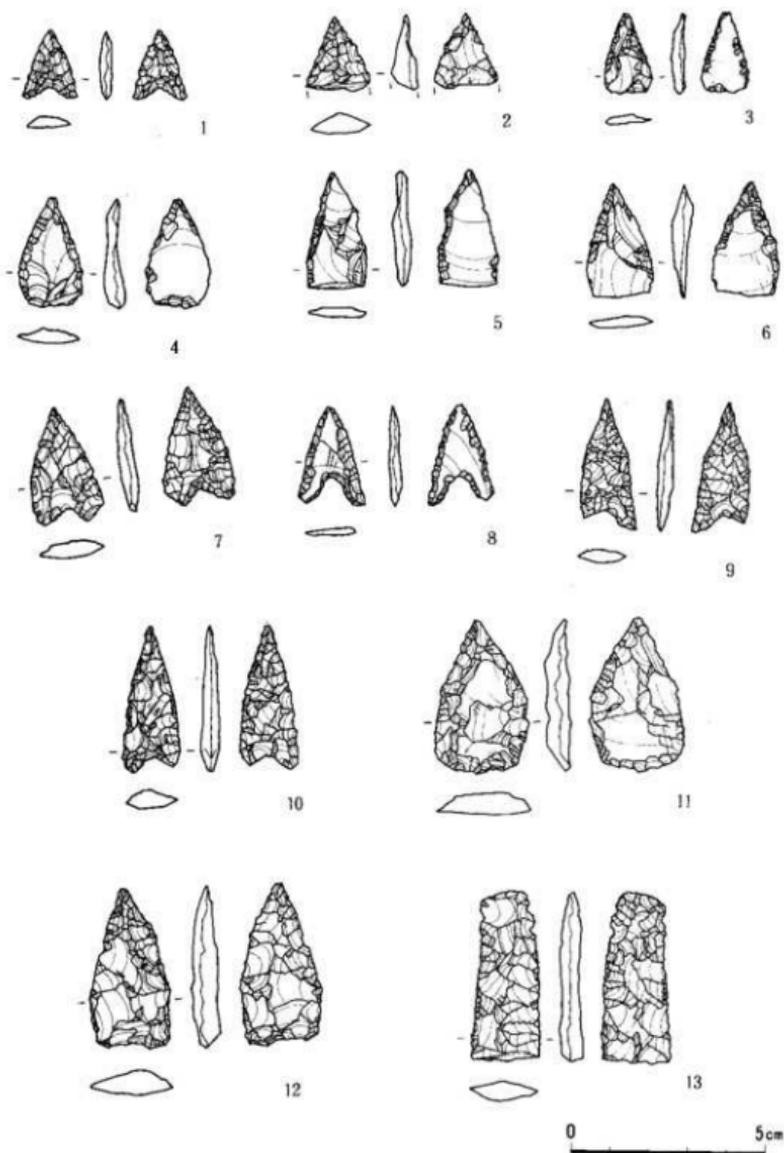
第9图 第1号住居跡(5)出土土器



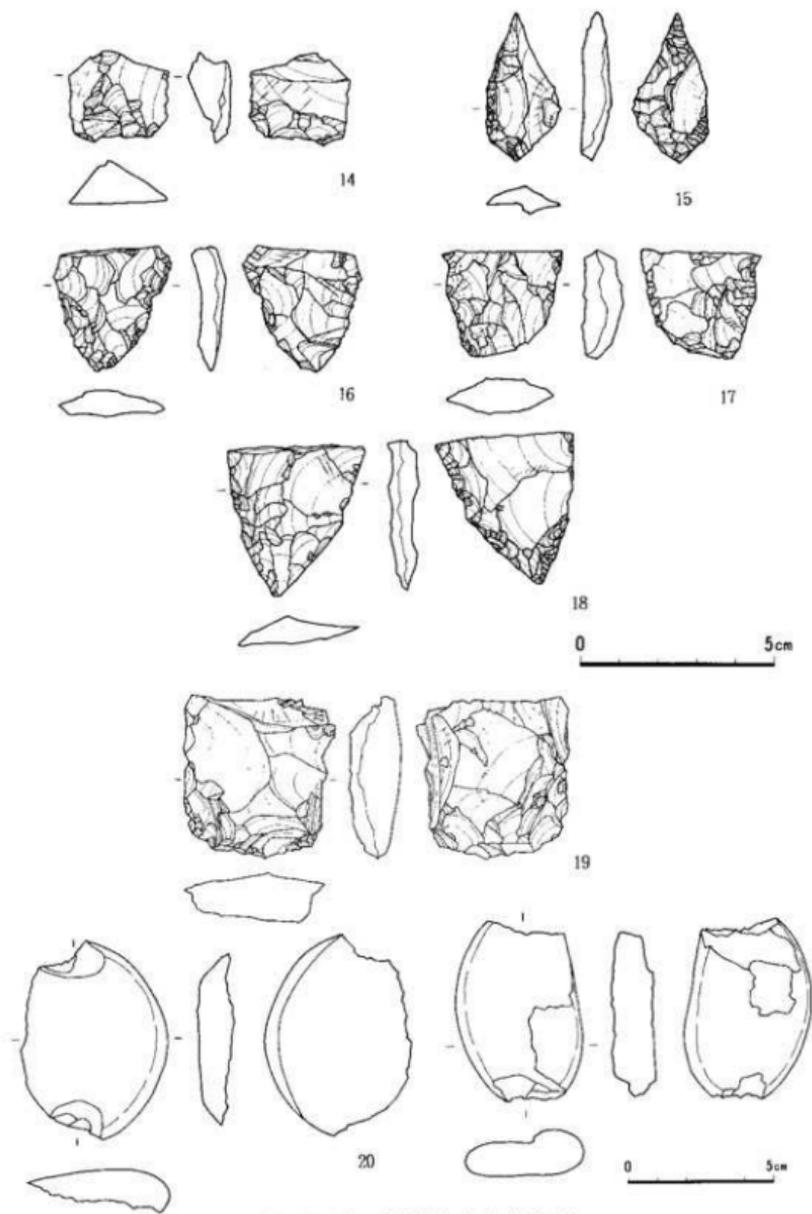
第10图 第1号住居跡(6)出土土器



第11图 第1号住居跡(7)出土土器



第12图 第1号住居跡(8)出土石器



第13图 第1号住居跡(9)出土石器

第1号住居跡内出土土器観察表

番号	地区・層位	部位	主たる外面施文文様		口縁部内面文様	備考	整理番号
			形状	文様			
1	1H 床面	口縁部	副線状文(貝殻線文)、一角状文、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		(4)
2	1H 床面	口縁部	山形状文(貝殻線文)、平行多重文、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		(3)
3	1H 床面	口縁部	菱形状文・二角文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		(5)(4)
4	1H 床面	口縁部	弧状文・Z字状文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線による弧状刺突文		(1)(2)
5	1H 床面	口縁部	山形文・方形文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		(7)
6	1H 床面	口縁部	山形文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		副位短線文		P-79
7	1H 床面	口縁部	山形文(貝殻線文)、副線状文、押し引き状・凹形刺突文、平口縁、突起		貝殻線による弧状刺突文	蜂蝕孔	P-129
8	1H 床面	口縁部	平行多重文・方形文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		P-153
9	1H 床面	口縁部	扇巻文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		P-141
10	1H 覆土	口縁部	副位短線文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁				(16)
11	1H 床面	口縁部	副位短線文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁、突起		貝殻線刺突文		P-183
12	1H 床面	口縁部	副位短線文(貝殻線文)、凹形刺突文、波状口縁		貝殻線刺突文		P-187
13	1H 床面	口縁部	押し引き状刺突列、弧状・副線状文、平縁		貝殻線による弧状刺突文	蜂蝕孔	P-117
14	1H 床面	胴部	弧状文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-74
15	1H 床面	胴部	弧状文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-121
16	1H 床面	胴部	副位刺突文(貝殻線文)、波状文、凹形刺突文				P-127
17	1H 床面	胴部	Z字状文(貝殻線文)、波状文、凹形刺突文				P-118
18	1H 床面	胴部	弧状文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-160
19	1H 床面	胴部	山形文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-71
20	1H 床面	胴部	方形文、貝殻線文				P-144
21	1H 床面	胴部	方形文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-174
22	1H 床面	胴部	弧状文、押し引き状刺突列、副線文、凹形刺突文				P-166
23	1H 床面	胴部	弧状文、押し引き状刺突列、副線文、凹形刺突文				P-97
24	1H 覆土	口縁部	【無文】平口縁				P-38
25	1H 床面	口縁部	【無文】平口縁				P-43
26	1H 覆土	口縁部	副線文、平口縁				P-37
27	1H 床面	胴部	弧状文、副線文、多重波線、凹形刺突文				P-86
28	1H 床面	胴部	多重波線、方形状文、副線文				P-7
29	1H 床面	胴部	方形状文、副線文				P-80
30	1H 床面	胴部	多重波線、副線文				P-69
31	1H 床面	胴部下半	副位短線文(貝殻線文)、凹形刺突文				(11)
32	1H 床面	胴部下半	二角文(貝殻線文)、波状文、凹形刺突文				P-122
33	1H 床面	胴部下半	副位短線文(貝殻線文)、凹形刺突文				P-89
34	1H 床面	胴部下半	Z字状文(貝殻線文)				P-39
35	1H 床面	胴部下半	弧状文(貝殻線文)、筋子縞				P-152
36	1H 床面	胴部下半	一角文(貝殻線文)				P-129
37	1H 床面	胴部下半	方形文(貝殻線文)、波状文、凹形刺突文				P-18
38	1H 床面	底部	【無文】				P-26
39	1H 床面	底部	【無文】				P-68
40	1H 床面	底部	【無文】乳房状突起				P-112

第1号住居跡内出土土器観察表

図版番号	器種	出 土 層	計 長(mm)	計 幅(mm)	計 厚(mm)	計 重(g)	材質	整理 番号	備 考
1	片 罎	1H 床 面	18	4	4.0	0.5	珪 質	2	S-10
2	“	フタI	30	17	5.0	(11)	“	8	S-29 折損
3	“	床 面	21	12	3.0	0.7	“	19	
4	“	フタ土	29	17	4.5	1.4	“	4	S-13
5	“	フタI	30	16	4.0	1.6	“	5	S-14 折損
6	“	床 面 上	29	17	5.0	1.6	“	13	S-46
7	“	床 面 上	30	18	4.0	1.7	“	7	S-27
8	“	床 面	26	17	3.0	0.7	“	14	S-35
9	“	床 面 直 上	34	15	4.0	1.3	“	3	S-11
10	“	フタ土	38	15	5.0	1.9	“	1	S-8
11	“	床 面	40	25	6.0	5.7	“	9	S-26 内利用
12	“	フタ上	42	21	7.0	5.5	“	6	S-19

図版番号	器種	出土 グリッド	層	計 測 値				石 質	整理 番号	備 考
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)			
13	石 匙	床 面	上	(44)	18	7.0	(5.0)	珉 頁	17	S-40 折損
14	剃 片	床 面		94	25	11.0	4.8	黒 曜 石	12	S-44
15	不定形	床 面	直上	39	30	8.0	3.2	"	10	S-37
16	"	床 面		97	31	9.0	6.2	珉 頁	11	S-43
17	"	フタ土	3 層	28	30	11.0	8.5	"	21	S-45
18	"	フタ土	1 層	39	36	7.0	9.0	"	20	S-23
19	"	床 面		(57)	53	13.0	(53.8)	"	18	S-2
20	石 錐	床 面		70	51	14.0	53.1	安 山 石	15	S-3 片断ワレ
21	"	フタ土	3 層	(53)	44	16.0	(48.4)	凝 灰 岩	16	S-7

(2) 第2号住居跡 (第14~15図)

<位置と確認> E I-128, E J-128グリッドにまたがるトレンチを掘り中、E J-128グリッドにて黒色土の落ち込みを確認した。そこでトレンチの周囲を拡張して平面プランを確認し、セクションベルトを残して精査を行った。本住居跡はⅡ層下部から掘り込み、Ⅴ層に床面を造成している。

<平面形・規模> 平面形は東西がやや長い隅丸長方形を呈し、壁長は東壁2m40cm・西壁2m62cm・南壁3m04cm・北壁2m91cmを測る。床面積は9.274㎡である。

<壁> 各壁は北から10~15度ほど東に偏向している。壁高は、東壁と西壁が掘り込み面からそれぞれ172cm, 86cmで、北壁と南壁は確認面からそれぞれ28cm, 20cmを測る。立ち上がりはおおむね80度から90度であるが、ピットが壁際に構築されている北東部分などでは、壁下部が奥へ広がって、オーバーハングを呈する部分もある。

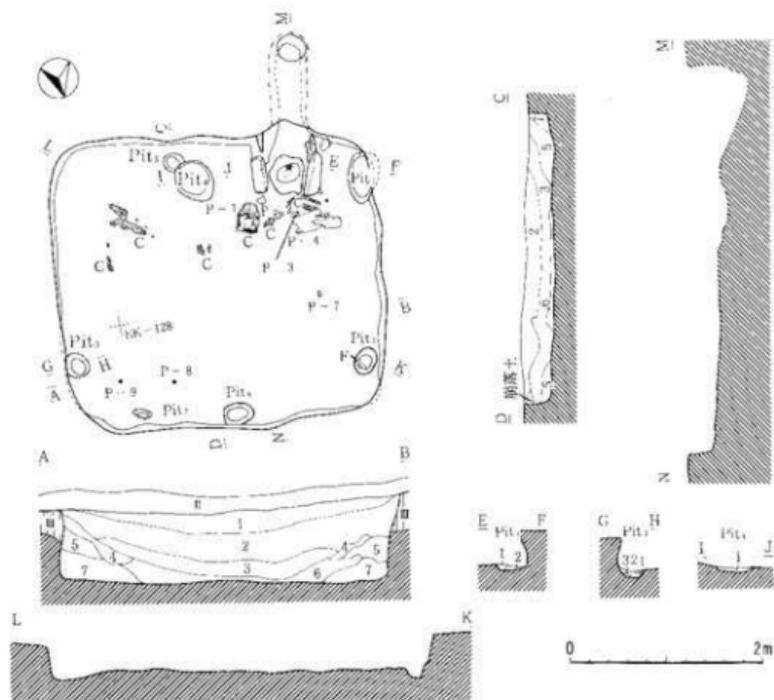
<床面> Ⅴ層に平坦な床面を構築している。全面において、8~15cmで黄褐色火山灰と黒色土の混土に、炭化物が若干混入されたものを踏み固めて貼床としている。

<柱穴・ピット> 検出されたピットは7個である。以下に各ピットの深さを記す。

P₁…9cm, P₂…12cm, P₃…12cm, P₄…6cm, P₅…24cm, P₆…11cm, P₇…9cm

いずれも壁際において検出されたが、柱痕が確認できたものではなく、柱穴となるかどうかは不明である。またP₁とP₄は、他のピットとは平面規模、深さ共に異なっており、機能的な相違があったのではないと思われる。カマドに接近していることから、カマドでの作業に伴う機能が想定できるかもしれない。

<カマド> カマドは、南壁の西側に寄った部分に構築されており、長軸方向はS-16°-Eである。カマドの遺存状況は非常に良好で、カマド内に完形の小型甕(8)が口縁部を住居跡内部方向に向けて出土した。両袖部は、シルト質泥岩を用いている。幅44cm、長さ16cm、厚さ5cmで、中央部分に半円状の抉りが施されている泥岩がカマド内の煙道部寄りにおいて検出された。また、西側袖部の北側に幅50cm、長さ18cm、厚さ6cmの火熱を受けた泥岩が検出されており、これも天蓋として用いられていたものが崩落したものと思われる。煙道部はトンネル式で、

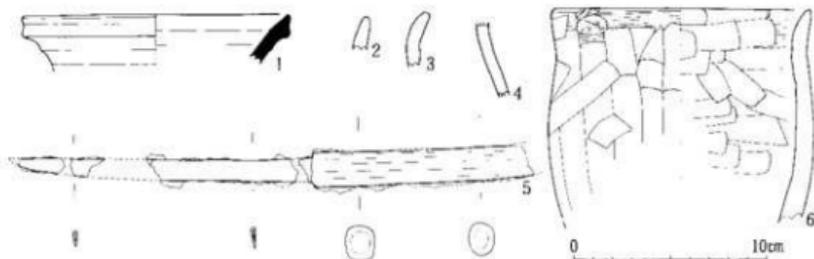


第2号 住居跡 Pit. セクション土層注記
 第1層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物、ローム粒中量。
 第2層 10YR 5/2 にふい 炭化物中量。ローム粒多量。
 黄褐色土

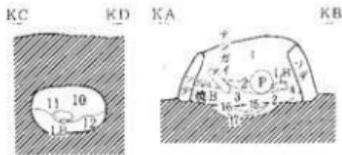
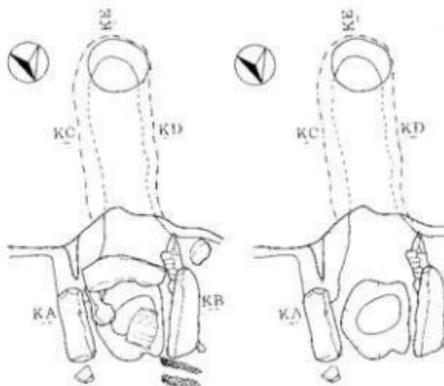
第2号 住居跡 Pit. セクション土層注記
 第1層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物、ローム粒中量。
 第2層 10YR 5/2 にふい 炭化物微量。ローム粒少量。
 第3層 10YR 5/4 黄褐色土 炭化物中量。ローム粒多量。
 褐色土

第2号 住居跡 Pit. セクション土層注記
 第1層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物、ローム粒中量。
 焼土粒少量。

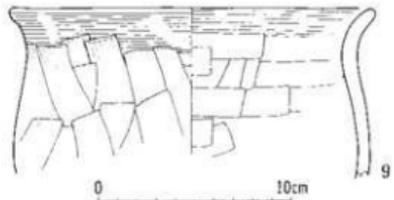
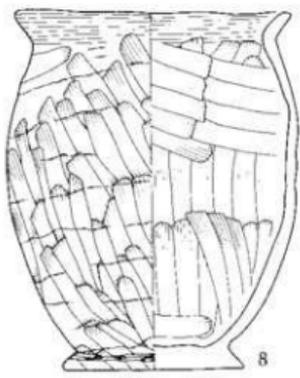
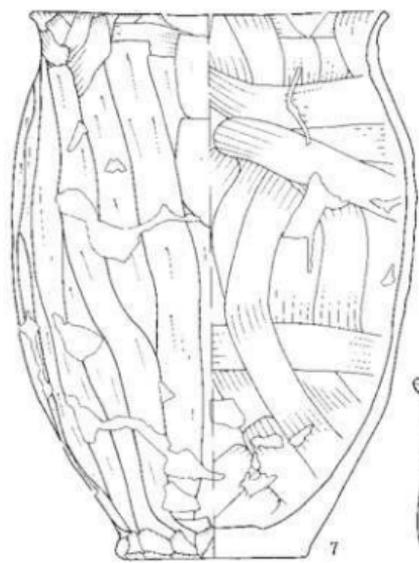
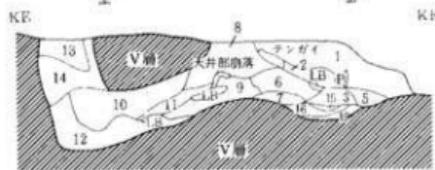
第2号 住居跡 東西南北セクション土層注記
 第1層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物、ローム粒微量。
 第2層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物微量。ローム粒少量。
 第3層 10YR 5/4 黒色土 炭化物中量。ローム粒少量。
 第4層 10YR 5/2 灰黄褐色土 炭化物少量。ローム粒多量。
 第5層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物、ローム粒中量。
 第6層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物中量。10ミリ大L.B.微量。
 ローム粒少量。
 第7層 10YR 5/2 黒褐色土 炭化物中量。ローム粒少量。



第14図 第2号住居跡(1)



- 第2号 住居跡カマドセクション土層注記
- 第1層 10Y R 5% 黒褐色土 焼土B、LB少量。
 - 第2層 10Y R 5% 暗褐色土 LB、ローム粒少量。
 - 第3層 10Y R 5% 暗褐色土 焼土B少量、焼土粒中量。
 - 第4層 10Y R 5% 暗褐色土 ローム粒少量。
 - 第5層 10Y R 5% 暗褐色土 炭化物、焼土粒少量。
 - 第6層 10Y R 5% 暗褐色土 焼土粒微量、ローム粒中量。
 - 第7層 10Y R 5% 褐色土 焼土粒、ローム粒少量。
 - 第8層 10Y R 5% 黒褐色土 ローム粒多量。
 - 第9層 7.5Y R 5% 褐色土 焼土粒多量。
 - 第10層 10Y R 5% 黒褐色土 炭化物、焼土粒少量、ローム粒中量。
 - 第11層 10Y R 5% 黒色土 炭化物少量、焼土粒微量。
 - 第12層 10Y R 5% 暗褐色土 炭化物、焼土粒中量、ローム粒多量。
 - 第13層 10Y R 5% 黒褐色土 ローム粒中量。
 - 第14層 10Y R 5% 黒色土 ローム粒少量。
 - 第15層 5Y R 5% 赤褐色土 焼土薄、硬い。
 - 第16層 5Y R 5% 赤褐色土 焼土粒、硬い。
 - 第17層 10Y R 5% 褐色土 焼土上、焼土粒中量。



第15図 第2号住居跡(2)

燃焼部から煙出しに向けて20度ほど傾斜し、煙出し底面部分が最も深くなっている。

〈堆積土〉7層に分層され、自然堆積の状況を呈している。火山灰の混入は認められない。

〈出土遺物〉カマド付近で床面から完形の土師器甕1点(7)、カマド内から完形の小型土師器甕1点(8)、住居跡北東隅床面から須恵器壺の口縁部破片1点が出土した。他に覆土から図上復元できた土師器2点、土師器の破片3点が出土した。また、P:覆土から木製柄の付いた鉄製刀子(5)が出土している。

〈時期〉出土遺物から、9世紀後半から10C前半の時期の住居跡と思われる。

第2号住居跡 土師器観察表

(単位:cm)

番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	器高	外 面	内 面	底部	備 考
2	覆土3層	甕	口縁部				ナデ	ナデ		
3	覆土3層	甕	口縁部				ヨコナデ	ヨコナデ		
4	覆土3層	甕	口縁部				ヘラナデ	ヘラナデ		
6	覆土3層	甕	口縁部	(13.4)			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ		
7	床面	甕	完形	18.5	9.8	28.7	ヘラナデ・ヘラケズリ	ヨコナデ・ヘラナデ	砂底	P-1
8	カマド	甕	完形	14.3	9.4	18.8	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ・ヘラナデ	ナデ	
9	カマド	甕	口縁部	(18.7)			ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ		

第2号住居跡 須恵器観察表

(単位:cm)

番号	出土層位	器種	部位	口径	底径	器高	外 面	内 面	底部	備 考
1	床面	壺	口縁部	(13.8)						P-9

第2号住居跡 鉄製品観察表

(単位:cm)

番号	出土層位	種類	遺存状態	長さ	幅	厚さ	備 考
5	ピット覆土	刀子	欠損	(15.7)	1.2	0.3	木製柄付

(3) 第3号竪穴住居跡 (第16図)

〈位置と確認〉EW-148、EY-148グリッドにまたがるトレンチを掘り中、黒色土の落ち込みを確認した。そのため、土層観察用のベルトを残して、南側のEY-148グリッド部分を掘り下げたところ、本住居跡の煙出し部分と思われる30cmほどの円形の黒色土の落ち込みを確認した。なお本住居跡は、平面プラン、確認面までの堆積状況を記録するに留め、確認面以下は未調査である。したがって、以下に記載する事項はすべて確認面において把握し得た状況である。

〈重複〉堆積土第1層下部で、直径70cm、厚さ10cmほどの円形に分布するシジミを主体とする貝層が確認された。本住居跡廃棄後、埋没がかなり進んだ後形成された貝層であり、貝層が新しい。

〈改築〉確認面において改築は確認できなかった。

〈平面形・規模〉平面形は、不整な方形を呈している。北壁の壁長は、2m16cm、東壁および

西壁は南側がベルト内に続いており、壁長は把握できなかった。

〈壁〉各壁はそれぞれ東西南北方向を向いており、方位とほぼ一致する。壁高は、床面までは不明であるが確認面までで68cm掘り込まれている。

〈床面〉未調査である。

〈柱穴・ピット〉未調査である。

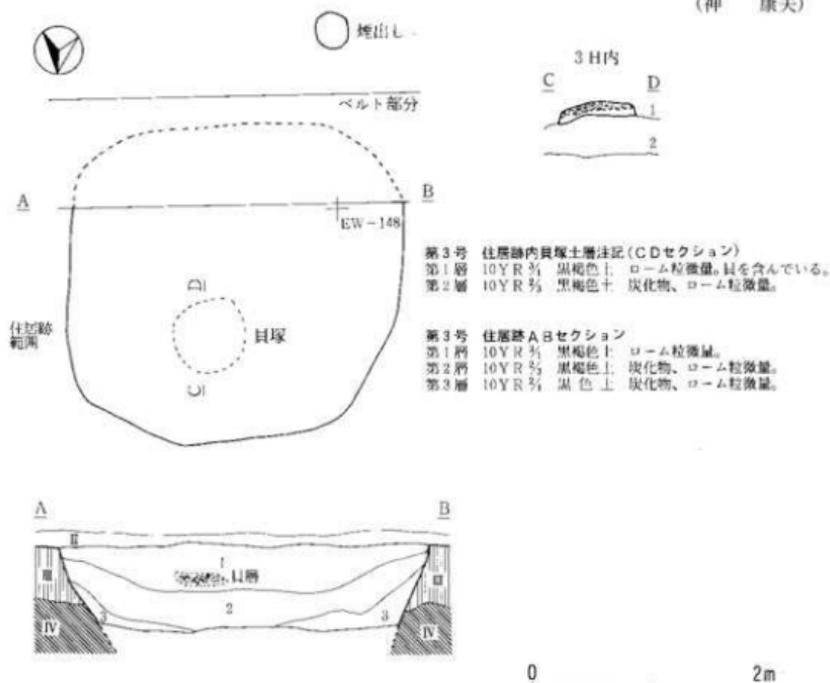
〈カマド〉煙出しと思われる黒色土の落ち込みが南西方向に確認されたことから、南壁の西より部分にカマドが構築されているものと思われる。煙道部はトンネル式である。

〈堆積土〉確認面までは3層に分層されるが、いずれも黒色ないしは黒褐色土の均質な堆積土であり、自然堆積したものと思われる。

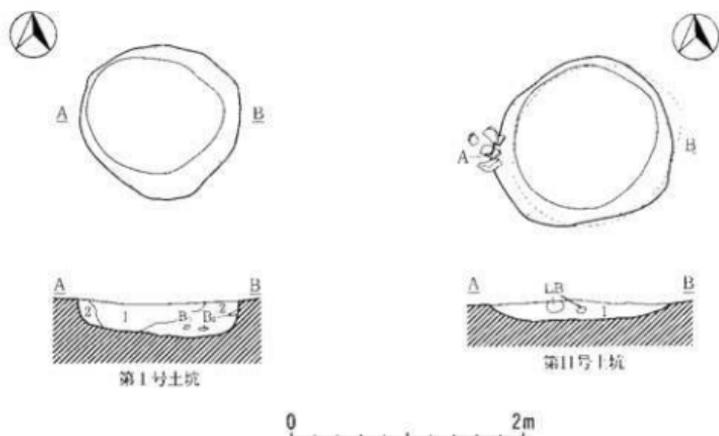
〈出土遺物〉確認面までは、遺物は出土しなかった。

〈時期〉住居の平面形態が不整ではあるが方形を呈していること、煙出しと思われる黒色土の落ち込みが南壁の西寄り部分に見ついていることから、平安時代の住居跡と思われる。

(神 康夫)



第16図 第3号住居跡

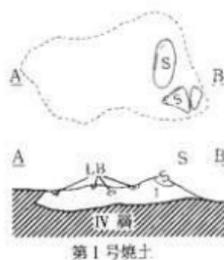


第1号 土坑土層注記

第1層 10Y R % 黒色土 □-△粒了微積。
 第2層 10Y R % 黒褐色土 □-△粒了中微。
 B: 7.5Y R % 棕色土 砂質。
 B: 10Y R % 褐色土 砂質。

第11号 土坑土層注記

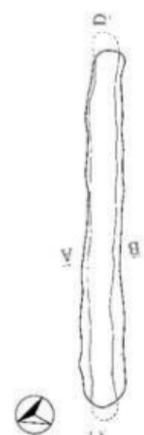
第1層 10Y R % 褐色土 5Y R % (明赤褐色) 焼土B、
 暗褐色土混入、炭化物、焼土粒微積。



第1号 焼土土層注記

第1層 10Y R % 褐色土 炭化物微積、焼土に褐色土を含んでいる。

第17図 第1・11号土坑 第1号焼土



溝状土坑土層注記
 第1層 黑色
 第2層 10YR 5/3 黑褐色土
 第3層 10YR 5/3 黑褐色土
 第4層 10YR 5/3 黑褐色土
 第5層 10YR 5/3 黑褐色土
 第6層 10YR 5/3 黑褐色土

第2号溝状土坑



溝状土坑土層注記
 第1層 10YR 5/3 黑褐色土
 第2層 10YR 5/3 黑褐色土
 第3層 10YR 5/3 黑褐色土
 第4層 10YR 5/3 黑褐色土
 第5層 10YR 5/3 黑褐色土
 第6層 10YR 5/3 黑褐色土
 第7層 10YR 5/3 黑褐色土
 第8層 10YR 5/3 黑褐色土

第1号溝状土坑



溝状土坑土層注記
 第1層 黑色
 第2層 10YR 5/3 黑褐色土
 第3層 10YR 5/3 黑褐色土
 第4層 10YR 5/3 黑褐色土

第3号溝状土坑



溝状土坑土層注記
 第1層 10YR 5/3 黑褐色土
 第2層 10YR 5/3 黑褐色土
 第3層 10YR 5/3 黑褐色土
 第4層 10YR 5/3 黑褐色土
 第5層 10YR 5/3 黑褐色土

第4号溝状土坑



第18图 溝状土坑

第2節 遺物

遺構外から出土した遺物は、ダンボール箱20箱程度である。出土土器・石器については、観察表に一括して記載した。

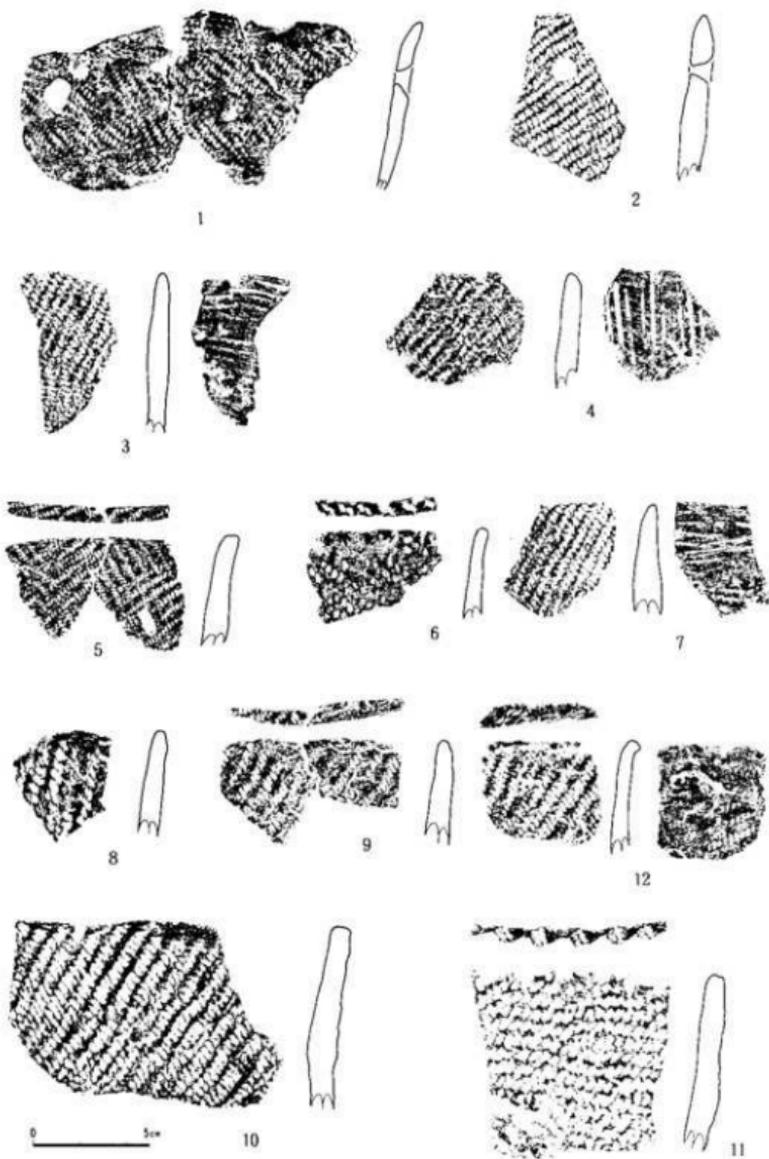
(大湯 卓二)

(1) 土器

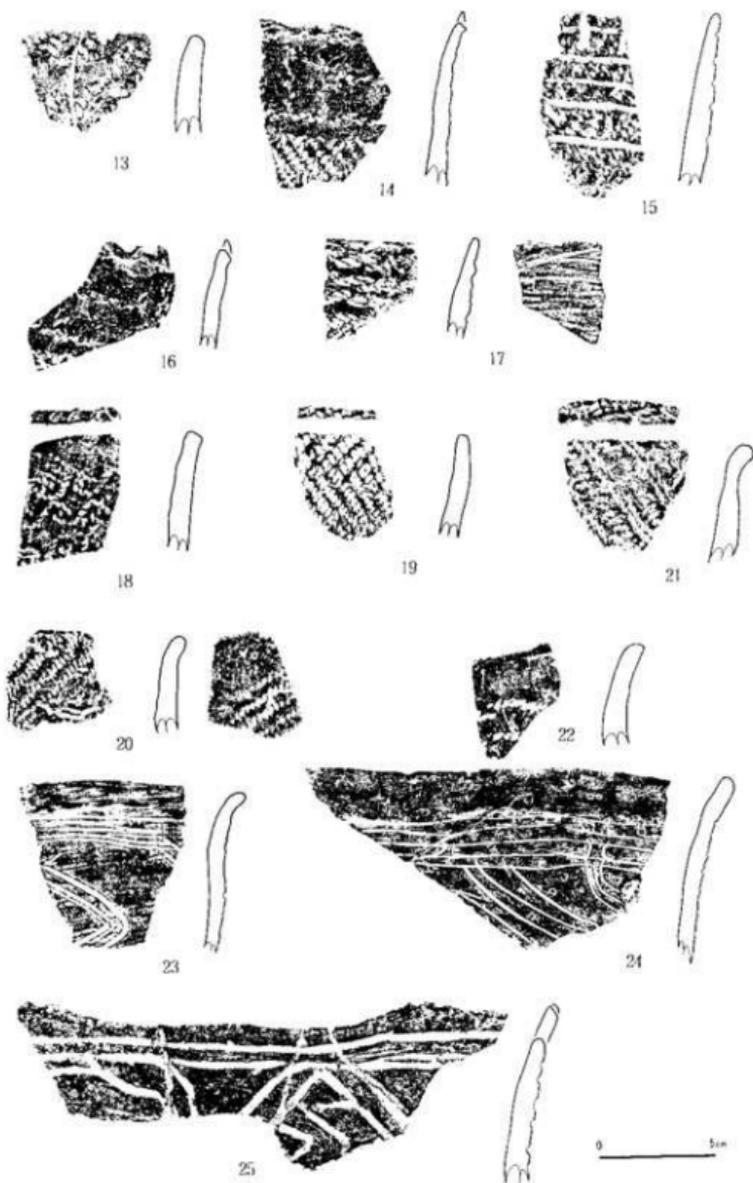
出土土器観察表

調査番号	グリッド	層	部位	施文文様	内面	時期	備考
第19回1	B X-42	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕による刻み R Lヨコ	オヤエ・ナデ	縄文早期後半	
2	B X-42	Ⅲ	口縁部	施文孔 L Rヨコ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
3	B Z-36	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ	糸織	縄文早期後半	植物繊維
4	B X-44	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ・タテ	ナデ・オヤエ	縄文早期後半	植物繊維
5	B Z-36	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ・タテ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
6	C A-36	Ⅲ	口縁部	口縁部に縦の押捺	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
7	B Z-36	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ	糸織	縄文早期後半	植物繊維
8	B Z-50	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ	オヤエ	早期田舎型	植物繊維
9	B X-44	Ⅲ	口縁部	L R(0段多葉)ヨコ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
10	B X-36	Ⅲ	口縁部	L R(0段多葉)ヨコ	ナデ	早期田舎型	植物繊維
11	C B-40	Ⅲ	口縁部	口縁部に刻み L R(0段多葉)ナメ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
12	B Y-50	Ⅲ	口縁部	口縁部に縦の押捺 L Rヨコ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
第20回13	B Y-38	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ	ナデ	早期田舎型	植物繊維
14	C B-46	Ⅲ	口縁部	口縁部に縦の押捺 橋本庄痕(R L) R Lヨコ	オヤエ	表刻文部	植物繊維
15	B Y-38	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕押捺 縄文に平行沈線文	オヤエ	表刻文部	植物繊維
16	C B-46	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕押捺 橋本庄痕(R L)	オヤエ・ナデ	表刻文部	植物繊維
17	C B-40	Ⅲ	口縁部	橋本庄痕(R L)文	糸織	縄文早期後半	植物繊維
18	B X-40	Ⅲ	口縁部	口縁部刻み 結縷状施文	オヤエ・ナデ	縄文早期後半	植物繊維
19	C A-36	Ⅲ	口縁部	口縁部に縄文 L Rヨコ・タテ	ナデ	縄文早期後半	植物繊維
20	B Y-50	Ⅲ	口縁部	L Rヨコ	縄文	縄文早期後半	植物繊維
21	B Z-48	Ⅲ	口縁部	口縁部に縦の回転 附き縄文	オヤエ	早期田舎型	植物繊維
22	C A-38	Ⅲ	口縁部	橋本庄痕(R L)文	オヤエ	早期田舎型	植物繊維
23	C B-44	Ⅲ	口縁部	橋本庄沈線文	ナデ	十層内1式	
24	C B-40	Ⅲ	口縁部	折り返し口縁 平行沈線文	ナデ	十層内1式	
25	B S-44	Ⅲ	口縁部	口縁に突起 沈線文	ナデ	十層内1式土器	
第21回26	C B-46	Ⅲ	口縁部	平行、入り組み(沈線文) 磨滑縄文 L Rヨコ	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
27	B Z-36	Ⅲ	口縁部	縄文に平行+カキ状(沈線文)	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
28	B Y-48	Ⅲ	口縁部	縄文に平行+弧文(沈線文)	ナデ	十層内1式土器	
29	B Y-52	Ⅲ	口縁部	橋本庄沈線文	ナデ	十層内1式土器	
30	B Y-52	Ⅲ	口縁部	縄文に平行+弧文(沈線文)	ナデ	十層内1式土器	
31	B X-40	Ⅲ	口縁部	口縁部に縦の押捺文 R Lヨコ	ナデ	十層内1式土器	
32	B Y-52	Ⅲ	口縁部	橋本庄沈線文	ナデ	十層内1式土器	
33	B Y-50	Ⅲ	口縁部	縄文に平行+楕円形(沈線文)	ナデ	十層内1式土器	
34	C B-44	Ⅲ	口縁部	橋本庄沈線文	ナデ	十層内1式土器	
35	B Y-52	Ⅲ	口縁部	縄文に沈線文	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
36	C A-40	Ⅲ	口縁部	口縁部に刻み 無文	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
37	B S-44	Ⅲ	口縁部	無文	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
38	C B-38	Ⅲ	口縁部	口縁部に刻み R Lヨコ	ナデ	十層内1式土器	
39	C A-38	Ⅲ	口縁部	口縁部に竹管状工具の刻み 沈線 L Rヨコ	ナデ	十層内1式土器	
第22回40	C B-44	Ⅲ	口縁部	無文	ナデ	十層内1式土器	スス状皮化物
41	B X-38	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕状刻み 沈線文	ナデ	十層内1式	
42	B Y-52	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕状刻み 沈線文	ナデ	十層内1式	
43	B Z-40	Ⅲ	口縁部	無文	ナデ	十層内1式	
44	B Y-52	Ⅲ	口縁部	並状口縁 磨滑縄文 L Rヨコ	ナデ	十層内1式	
45	B Y-48	Ⅲ	口縁部	口縁部に指痕状刻み 磨滑縄文 L Rヨコ	ナデ	十層内1式	
46	B Y-50	Ⅲ	口縁部	無文に沈線文	ナデ	十層内1式	
47	B Z-36	Ⅲ	口縁部	縄文に平行沈線文	ナデ	十層内1式	スス状皮化物

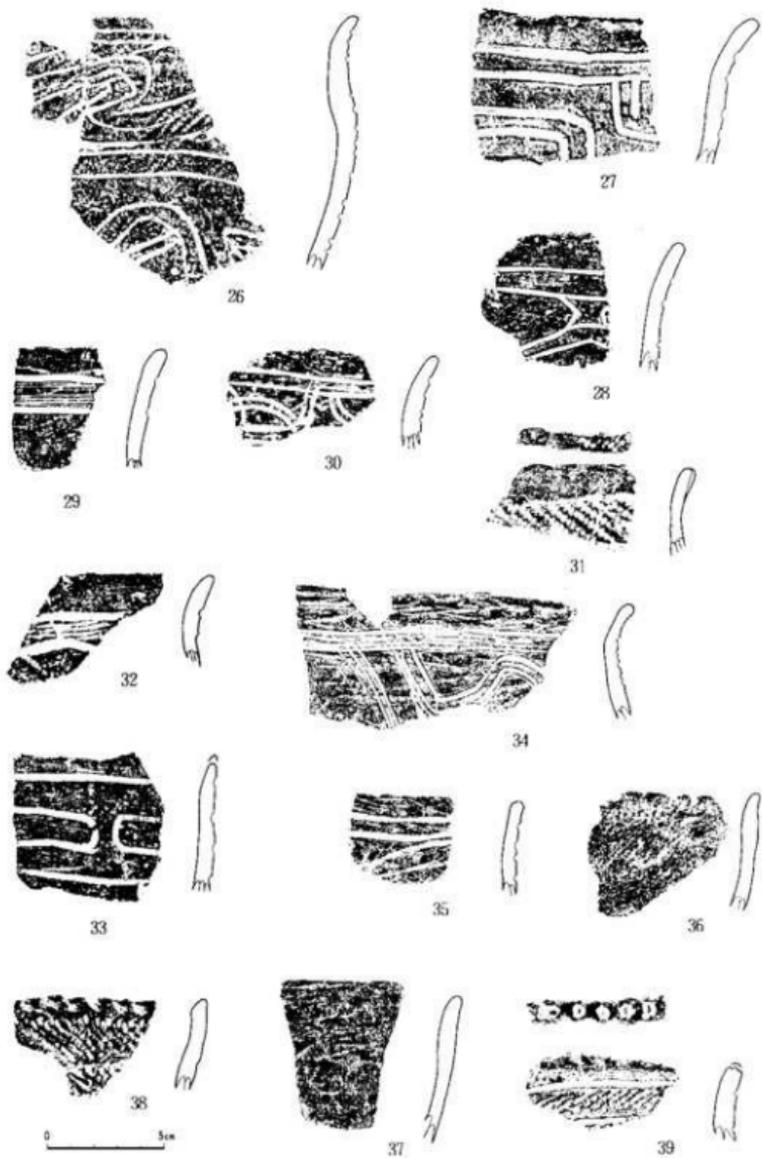
図版番号	グリップ	柄	部位	施文文様	内面	時期	備考
48	B Y-52	■	口縁部	無文	ナデ	十世紀内I	
49	C B-44	■	口縁部	無文	ナデ	十世紀内I式	■
50	B Z-48	■	口縁部	無文	ナデ	十世紀内I式	■
51	B Z-36	■	底部	無文	ナデ	十世紀内I式	
52	B W-40	■	底部	無文	ナデ	十世紀内I式	
第23654	C M-39	■	口縁部	口縁部に刻み 条線文	ナデ	物見台式	横溝孔
54	C K-94	■	口縁部	無文	ナデ	物見台式	横溝孔
55	C D-102	■	口縁部	爪状上具による刺文	ナデ	白糸式	
56	C N-106	■	口縁部	沈線 片段復線文 刺文	目段復線文	物見台式	
57	C N-106	■	口縁部	沈線文 目段復線文 刺文 刻目	目段復線文	物見台式	
58	C P-117	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
59	C R-102	■	口縁部	沈線文 目段復線文	ナデ	物見台式	
第24080	C O-108	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
61	C R-102	■	口縁部	沈線文 目段復線文	ナデ	物見台式	59と同一図体
62	C V-112	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
63	C P-117	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
64	C N-114	■	口縁部	沈線文 目段復線文 刺文	目段復線文	物見台式	
65	C S-106	表段	口縁部	沈線文 目段復線文	ナデ	物見台式	
66	C R-102	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
67	C V-110	■	口縁部	沈線文 目段復線文	目段復線文	物見台式	
第25056	C U-102	■	口縁部	口内彫刻み 沈線文 目段復線文	ナデ	物見台式	
69	C V-110	■	口縁部	半行沈線	ナデ	ムシリI式	
70	C H-94	■	口縁部	R Lヨコ 沈線文	ナデ	ムシリII式	
71	D H-404	■	口縁部	乳形伏突起 条線	条線	吹切式	
72	C V-94	■	口縁部	結染引伏線文	ナデ	早稲田6期	
73	F J-122	■	口縁部	目段復線文	ナデ	雲沢式	
第26074	E J-122	■	口縁部	目段復線文	ナデ	雲沢式	
75	E E-122	■	口縁部	目段復線文	条線	雲沢式	
76	E E-122	■	口縁部	目段復線文	ナデ	雲沢式	
77	E F-122	■	口縁部	条線	条線	雲沢式	
78	F F-122	■	口縁部	目段復線文 条線	条線	雲沢式	
79	E F-121	■	口縁部	条線	条線	雲沢式	横溝孔
80	E E-122	■	口縁部	連続刺文	条線	縄文早期	
81	E F-122	■	口縁部	口唇部に目段復線文 目段復線文	目段復線文	雲沢式	
82	E E-122	■	口縁部	口唇部に目段復線文 目段復線文	条線	雲沢式	
第27083	E H-122	■	口縁部	目段復線文	条線	雲沢式	
84	E A-116	■	口縁部	条線	条線	縄文早期	
85	E E-122	■	口縁部	条線	ナデ	ムシリI式	
86	E F-122	■	口縁部	沈線文と条線	条線	ムシリI式	
87	E E-122	■	口縁部	復元可 目段復線文 条線	条線	雲沢式	
第28088	E F-122	■	口縁部	山形状沈線文	ナデ	雲沢式	
89	E I-126	■	口縁部	条線 沈線文	条線	縄文早期	
90	E E-122	■	口縁部	連続刺文 沈線文	条線	縄文早期	
91	E N-126	■	口縁部	条線	条線	縄文早期	
92	E F-116	■	口縁部	匙形帯にR Lの帯赤土線 沈線文 刺文	ナデ	ムシリI式	
93	E F-121	■	口縁部	条線→R L帯赤土線→L Rヨコ	ナデ	縄文早期	
94	E F-122	■	口縁部	条線	ナデ	縄文早期	
第29095	E J-122	■	口縁部	無文	ナデ	縄文早期	
96	E F-122	■	口縁部	条線	ナデ	縄文早期	
97	E E-122	■	口縁部	無文	ナデ	縄文早期	
98	B R-148	■	口縁部	折り返し口縁 刻目伏線系文	ナデ	縄文中期	
99	C B-46	■	口縁部	半行・S字状沈線	ナデ	十世紀内I式	■
100	F E-148	■	胴部	直条筋	ロクロ	平安時代	
101	E X-148	■	胴部	陶器 灰胎	ロクロ	近世	■ 日曜上面
102	E X-148	■	胴部	直条筋	ロクロ	平安時代	
103	E X-148	■	胴部	陶器 自然釉	ロクロ	中世	



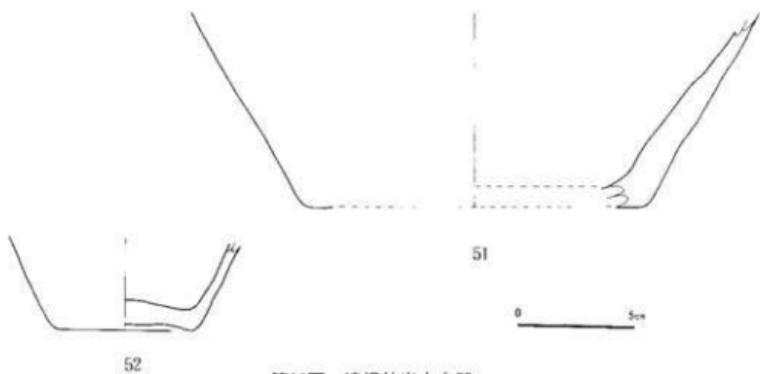
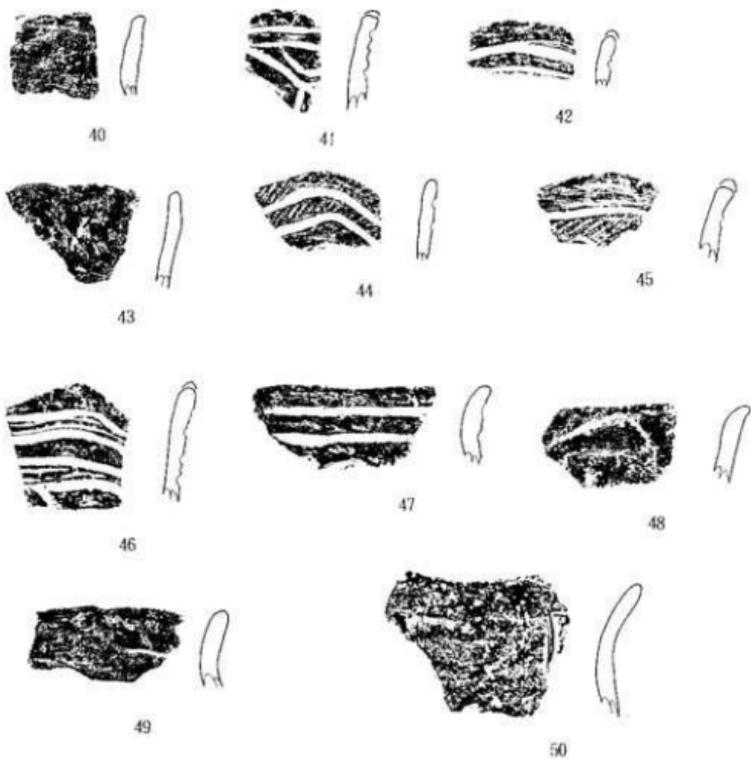
第19图 遺構外出土土器



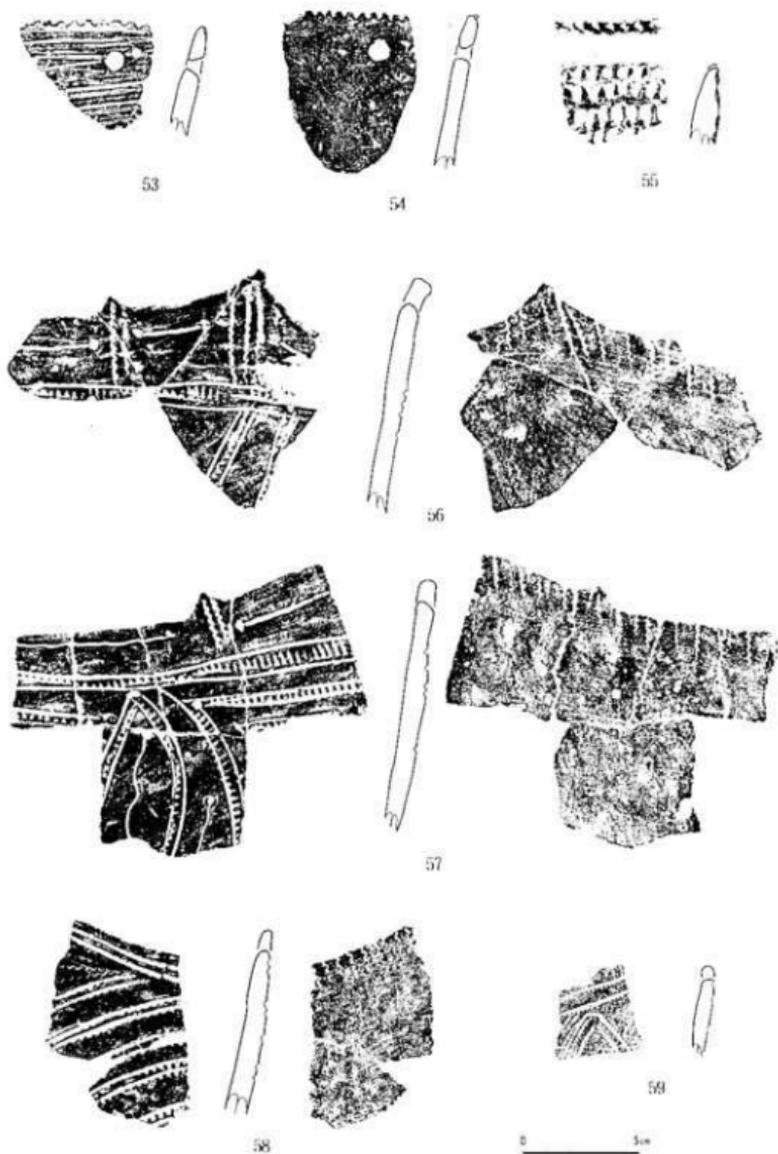
第20圖 遺構外出土器



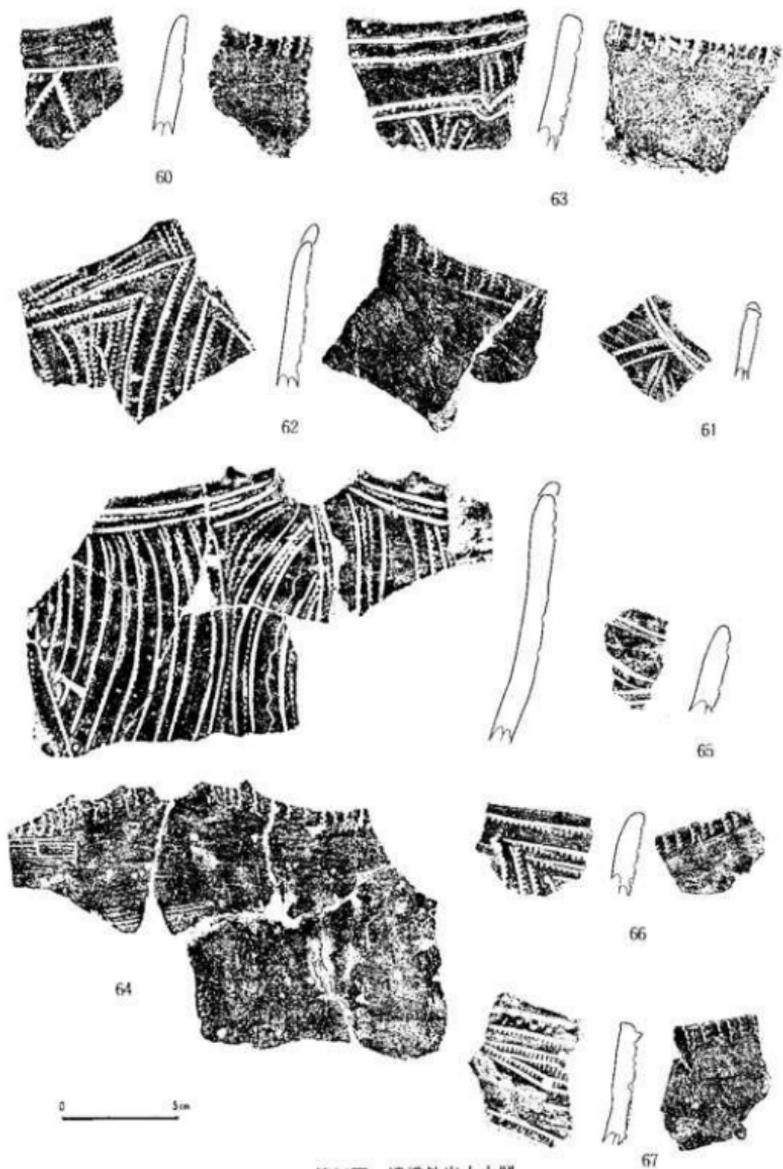
第21圖 遺構外出土土器



第22图 遺構外出土土器



第23圖 遠構外出土土器



第24圖 遺構外出土土器



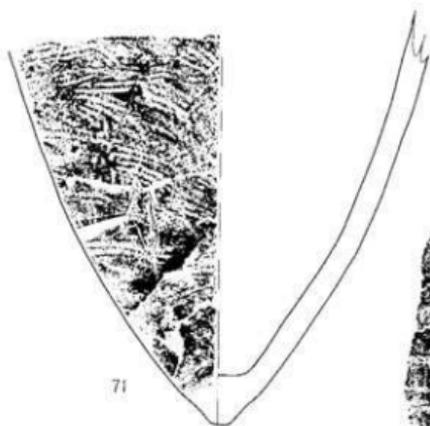
68



69



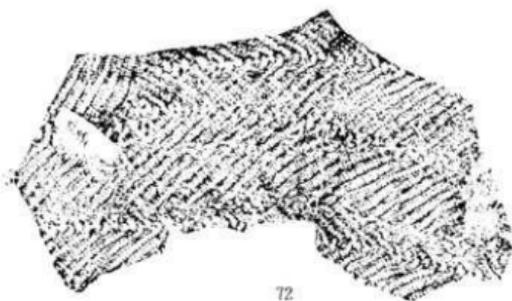
70



71



73

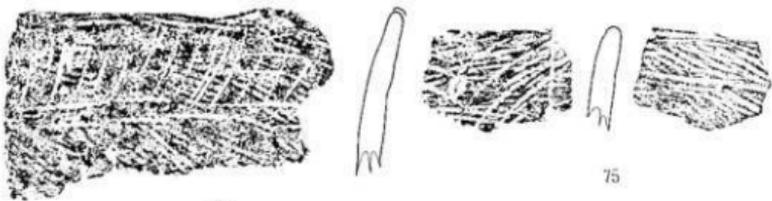


72



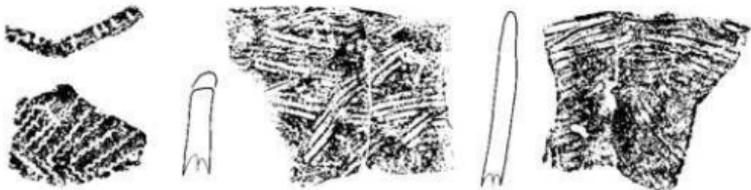
0 5cm

第25圖 遺構外出土土器



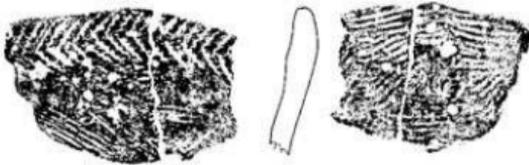
74

75



76

77



78



79

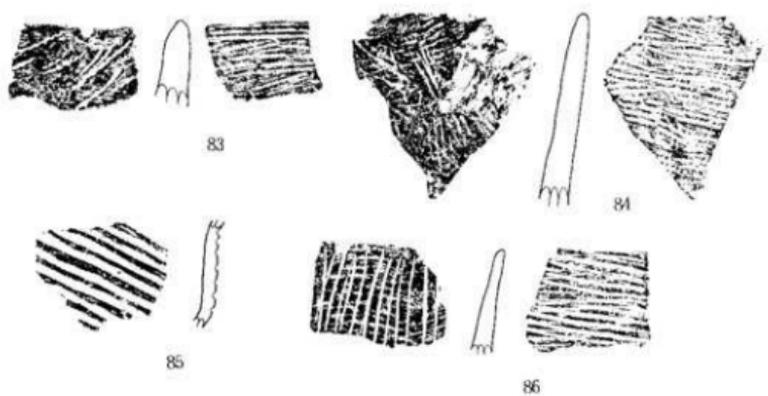
81



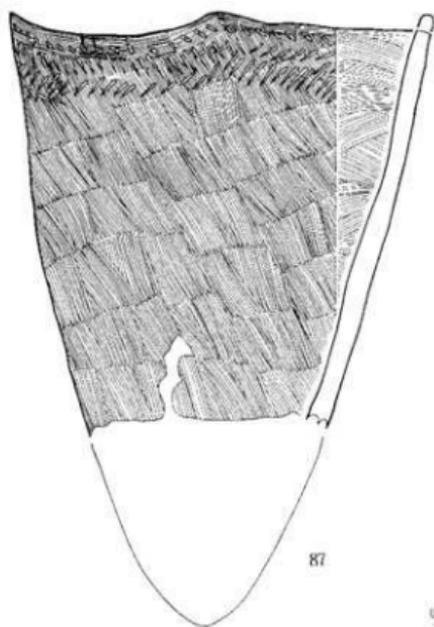
80

82

第26圖 遺構外出土土器

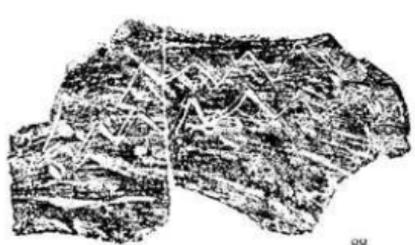


0 5cm



0 10cm

第27圖 遠構外出土土器



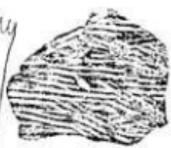
88



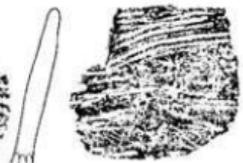
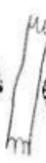
89



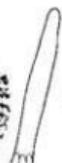
90



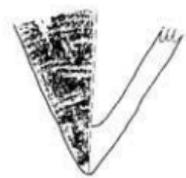
91



93

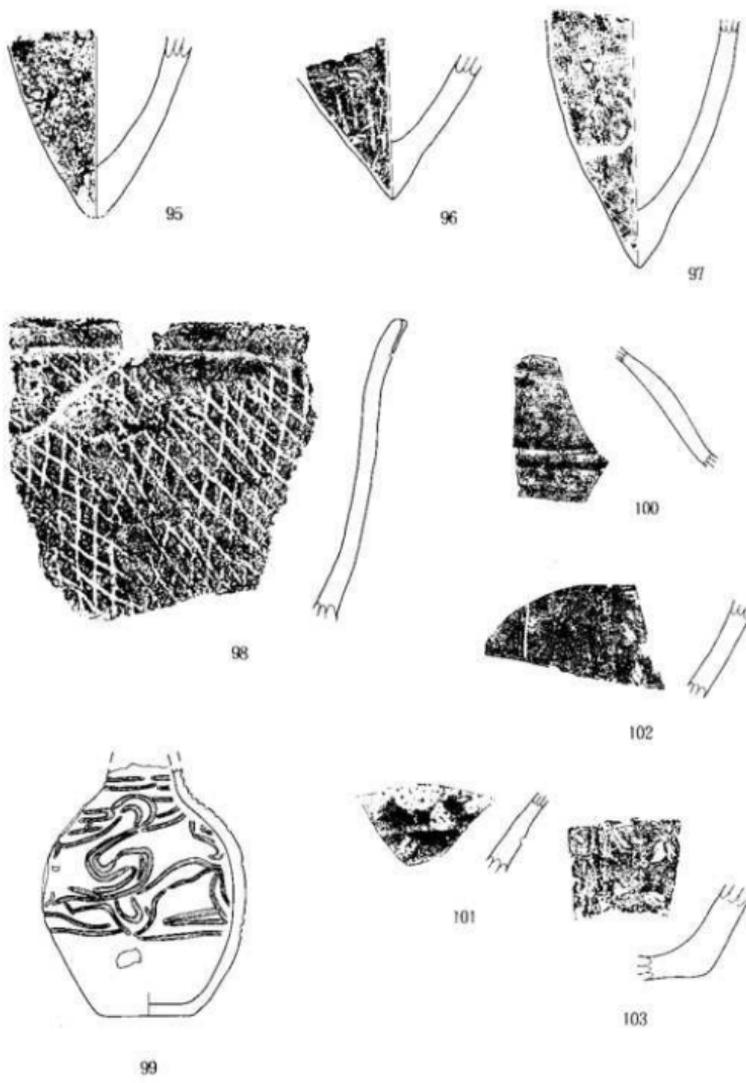


92



94

第28圖 遠禰外出土土器



第29圖 遠構外出土器

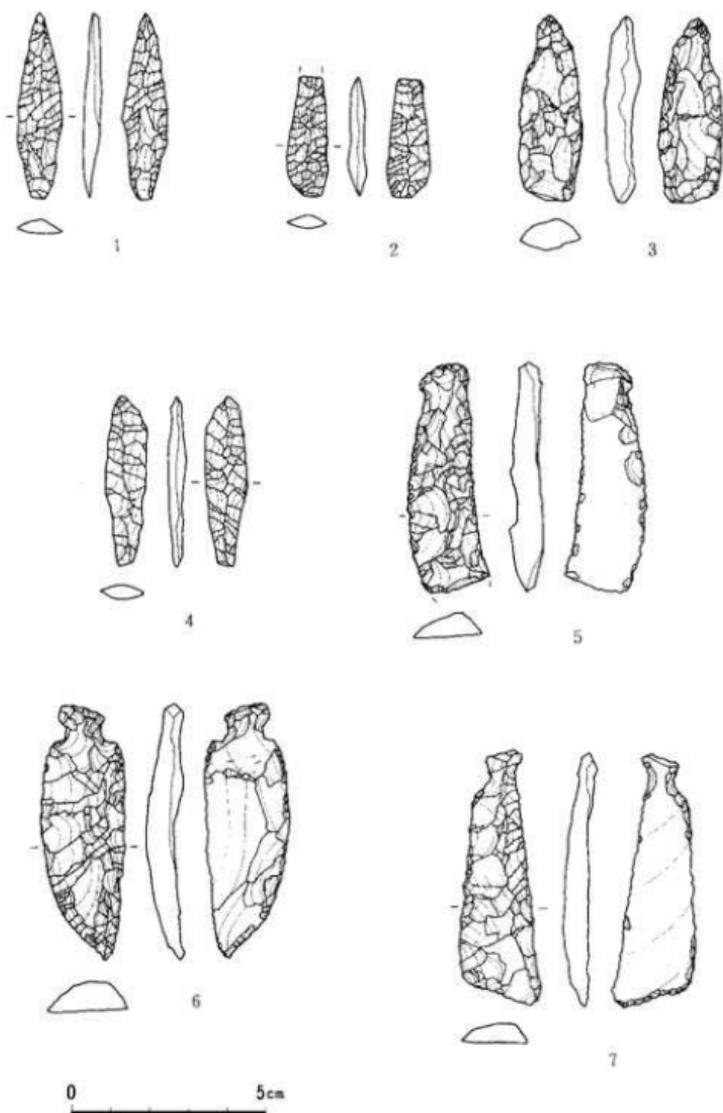
(2) 石 器

出土石器観察表

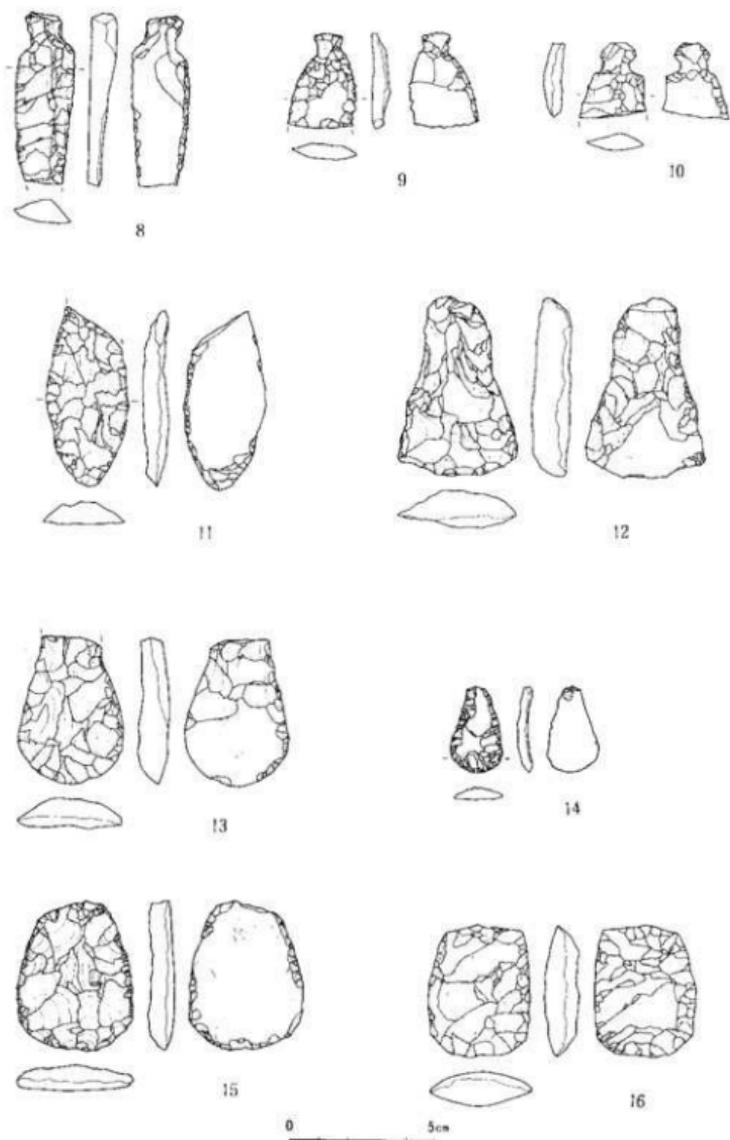
図版番号	分類	出土 グリッド	層	計 測 値				材質	整理 番号	備 考		
				長さ(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重(g)					
第3090	石鏃	B X-42	Ⅲ	49	11	3	3.3	珸頁	1	無茎		
		C A-40	Ⅲ	(31)	11	5	(1.3)	珸	2	先端部折損・無茎		
		B K-122	Ⅲ	48	16	9	7.1	珸	3	無茎		
	石匙	C B-46	Ⅲ	44	11	5	1.9	珸	4	無茎		
		C U-94	Ⅲ	(60)	22	7	(9.0)	珸	5	先端部折損・縦型		
		B X-38	Ⅲ	66	23	10	13.1	珸	6	縦型		
		C B-46	Ⅲ	66	23	5	6.9	珸	7	縦型		
第3190	石鏃	B Z-28	Ⅲ	(58)	19	9	(10.0)	珸	8	先端部折損・縦型		
		B Z-90	Ⅲ	(33)	34	5	(4.2)	珸	9	先端部折損・縦型		
	石鏃	B X-44	Ⅲ	(26)	23	6	(3.4)	珸	10	折損・縦型		
		B X-44	Ⅲ	(62)	28	9	(13.7)	珸	11	折損縦型		
	石鏃	C A-38	Ⅲ	62	41	13	28.2	珸	12			
		C B-38	Ⅲ	(51)	26	11	(20.1)	珸	13	基部折損		
		C A-40	Ⅲ	29	17	5	1.9	珸	14	小型		
		C A-38	Ⅲ	52	40	9	21.4	珸	15			
	第3290	不定形石器	C Z-110	Ⅲ	46	35	12	23.8	珸	16	両面加工	
				表採	62	46	17	45.6	珸	17		
			C A-38	Ⅲ	35	61	12	17.5	珸	18		
			B R-116	Ⅲ	80	45	14	26.1	珸	19		
			C Z-110	Ⅲ	(42)	18	8	(1.0)	珸	20	折損・石匙?	
			E F-122	Ⅲ	(40)	15	9	(4.4)	珸	21	折損・石匙?	
			B Z-40	Ⅲ	48	24	10	12.5	珸	22		
			C Q-17	Ⅲ	35	31	13	15.1	珸	23		
E F-122			Ⅲ	59	39	10	13.6	珸	24			
第3390			磨製石斧	B S-44	Ⅳ	(35)	44	26	41.6	燧灰	25	折損・刃部のみ
				B Y-40	Ⅲ	126	54	31	301	燧灰	26	磨製品石斧の範囲?
			磨製石斧	B Y-40	Ⅲ	(94)	42	33	(218)	燧灰	27	折損
				C S-114	Ⅲ	132	42	28	269	砂	28	
			磨製石斧	E J-122	Ⅳ	(8.5)	12.5	16	(28.5)	燧灰	29	基部折損
				B Z-40	表採	102	43	24	164	燧灰	30	
			磨刃の残材	B S-44	Ⅳ	(67)	36	16	(59)	頁岩	31	欠損
	C U-104	Ⅲ		66	29	17	41	燧灰	32	磨り切り痕が見られる		
	第3490	打製石斧	B Y-38	Ⅲ	124	70	36	351	燧灰	33	一部自然面を残す	
			C Z-42	Ⅲ	(89)	50	50	(253)	燧灰	34	折損・スリ	
磨製石斧		C A-40	Ⅲ	96	53	36	325	砂	35	スリ+タタキ		
		E F-122	Ⅲ	119	62	25	345	砂	36	スリ		
磨製石斧		E E-116	Ⅲ	101	75	52	556	砂	37	スリ+タタキ		
		C A-40	Ⅲ	113	72	50	692	燧灰	38	スリ+タタキ		
磨製石斧		C F-114	Ⅲ	(16)	58	60	(277)	安山	39			
		E F-122	Ⅲ	151	60	39	844	安山	40	スリ+タタキ		
磨製石斧		B W-40	Ⅲ	148	82	51	895	珸	41	スリ+タタキ		
		B X-42	Ⅲ	86	55	54	347	珸	42	スリ		
	E E-121	Ⅲ	(89)	59	55	(461)	珸	43	折損 スリ+タタキ			
	C A-40	Ⅲ	140	54	45	485	珸	44	スリ+タタキ			
	C A-40	Ⅲ	115	54	44	492	珸	45	スリ+タタキ			
第3790	磨製石斧	C A-40	Ⅲ	119	47	41	403	珸	46	スリ+タタキ		
		C B-44	Ⅲ	(87)	58	47	(356)	燧灰	47	折損 スリ+タタキ		
	磨製石斧	E X-124	Ⅲ	(86)	75	59	(962)	安山	48	折損・スリ		
		B X-42	Ⅲ	217	71	50	1154	燧灰	49	スリ		
	磨製石斧	C A-40	Ⅲ	136	91	61	954	安山	50	スリ		
		B T-46	Ⅲ	90	66	38	365	燧灰	51	スリ		
第3795	磨製石斧	C B-40	Ⅲ	121	73	52	627	砂	52	スリ+タタキ		
		E F-122	Ⅲ	(102)	73	48	(451)	安山	53	折損 スリ+タタキ		

図取番号	分 類	出 入 グッド	層 別	計 算			石 容	原 形 番号	備 考	
				長さ(m)	幅(m)	厚(m)				重(t)
54	崩落岩	CB-44	Ⅲ	(98)	79	61	(316)	安山	54	新組入り
第3690/5	石鋪	EE-122	Ⅲ	73	49	17	92	凝灰	1	
		EA-118	Ⅲ	64	63	18	112.5	砂岩	2	
		EE-122	Ⅲ	68	57	17	95	-	3	
58	-	EF-121	Ⅳ	60	55	19	80	-	4	
59	-	EE-122	Ⅳ	65	50	19	87.6	安山	5	
60	-	EE-122	Ⅲ	55	49	12	56	砂岩	7	
61	-	EF-122	Ⅲ	54	53	17	64	-	10	
62	-	-	表採	60	50	21	94	-	12	
63	-	EE-122	Ⅲ	60.5	60	14	94	-	23	
64	-	EF-120	Ⅲ	66	64	29	112	-	25	
第3990/5	-	EA-118	Ⅲ	81	70	37	216	安山	28	
		CS-169	表採	77	64	23	112.5	砂岩	43	
		EF-122	Ⅲ	83	62	18	127.5	安山	46	
68	-	FD-148	Ⅲ	74	70	31	255	安山	48	
69	-	EB-118	Ⅲ	91	85	29	320	砂岩	58	
70	-	EF-121	Ⅳ	103	80	31	349.5	-	62	
71	-	EF-122	Ⅲ	70	69	29	307.5	-	25	
第4090/2	-	EA-120	Ⅲ	84	84	38	310	凝灰	50	
		CZ-110	I	101	72	29	327.5	凝灰	63	
74	-	EF-122	Ⅲ	97	91	31	382.5	砂岩	67	
75	-	DM-64	Ⅲ	126	83	44	630	安山	68	
		EM-124	Ⅱ	(59)	(38)	13	(48)	流紋	6	新組
-	-	EE-122	Ⅲ	58	43	5	27.3	砂岩	8	新組
-	-	ER-148	Ⅲ	62	47	15	55	安山	9	
-	-	DA-106	表採	48	45	17	65.5	チヤ	11	
-	-	EE-122	Ⅲ	59	52	15	84	砂岩	13	
-	-	ED-120	Ⅲ	59	56	14	91	凝灰	14	
-	-	CB-44	Ⅲ	65	50	16	91	凝灰	15	
-	-	EO-128	Ⅲ	69	66	19	301.5	頁	16	
-	-	EE-122	Ⅲ	66	50	20	101	凝灰	17	
-	-	EF-122	Ⅲ	74	46	13	72	砂岩	18	
-	-	EO-126	Ⅲ	62	50	15	86	頁	19	
-	-	EE-121	Ⅲ	(30)	56	20	(56)	砂岩	20	新組
-	-	EB-118	Ⅲ	60	56	20	124	凝灰	21	
-	-	EF-122	Ⅲ	60	69	18	124	砂岩	22	
-	-	CT-112	Ⅳ	65	60	20	127.5	凝灰	24	
-	-	EJ-122	Ⅳ	61	60	(20)	123	頁	26	新組
-	-	EF-122	Ⅲ	60	63	23	156	安山	27	
-	-	EA-116	Ⅲ	(58)	58	12	(77.5)	砂岩	29	新組
-	-	CR-102	I	64	50	25	142.5	チヤ	30	
-	-	EA-118	Ⅲ	72	64	20	115	砂岩	31	
-	-	DA-106	表採	76	58	20	137.5	チヤ	32	
-	-	EA-118	Ⅲ	68	50	20	121.5	チヤ	33	
-	-	EM-124	Ⅲ	76	59	22	158	チヤ	34	
-	-	CT-100	表採	(65)	64	36	192.5	凝灰	36	新組
-	-	EM-124	Ⅲ	67	58	22	127.5	-	37	
-	-	EF-122	Ⅲ	75	58	15	107.5	頁	38	
-	-	RF-122	Ⅲ	(34)	(55)	21	101	砂岩	39	新組
-	-	EE-122	Ⅲ	72	65	20	116.5	安山	40	
-	-	CD-116	Ⅳ	65	54	25	183.5	チヤ	41	
-	-	EE-122	Ⅲ	(89)	67	28	209.5	頁	42	新組
-	-	EF-122	Ⅲ	75	55	20	140.5	流紋	44	
-	-	CS-110	表採	75	64	25	196.5	頁	45	
-	-	EM-124	Ⅲ	82	72	20	189	チヤ	47	
-	-	EF-122	Ⅲ	10	55	23	202.5	凝灰	49	

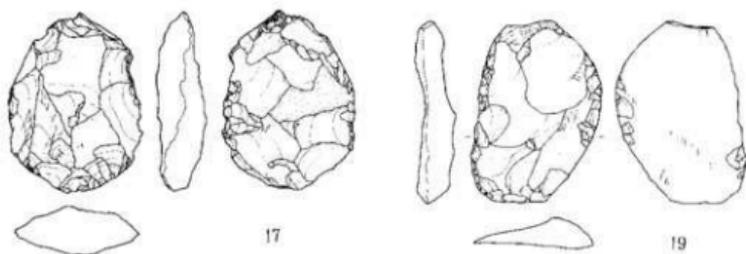
図説番号	分 類	出 土 グリッド	層	計 測 値				石 質	整理 番号	備 考
				長さ(m)	幅(m)	厚(m)	重(g)			
	石鏃	EE-116	II	76	70	33	296	灰山	50	新編
"		EM-124	II	(70)	71	26	235	凝灰	51	新編
"		EB-118	III	97	67	26	245	砂岩	52	
"		EH-122	III	(45)	75	22	127.5	凝灰	53	新編
"		EO-128	III	70	76	24	194	流紋	54	
"		CP-114	III	78	78	33	347.5	砂岩	55	
"		CO-114	I	80	76	25	271	凝灰	56	
"		CP-114	III	92	61	33	268	砂岩	57	
"		EM-124	II	(60)	71	26	(202)	砂岩	60	新編
"		CP-112	IV	93	67	27	266	砂岩	61	
"		EF-122	III	84	70	25	245	凝灰	64	
"		CU-104	I	66	(46)	19	(105)	砂岩	65	新編
"		EA-116	III	(45)	65	23	(150)	流紋	66	新編
"		EE-120	III	94	83	30	374.5	凝灰	69	
"		CZ-110	I	107	82	31	491	砂岩	70	
"		ED-122	III	107	97	34	450	"	71	
"		EF-122	III	62	46	16	67	"	72	



第30圖 遺構外出土石器

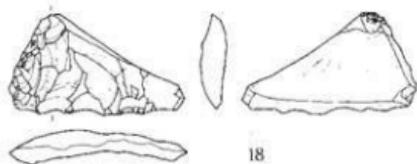


第31图 遼溝外出土石器

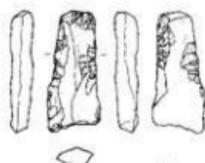


17

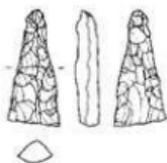
19



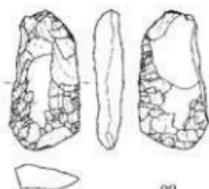
18



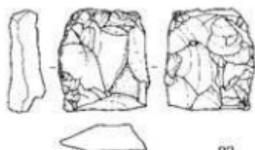
20



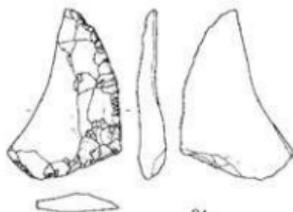
21



22



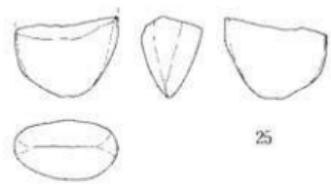
23



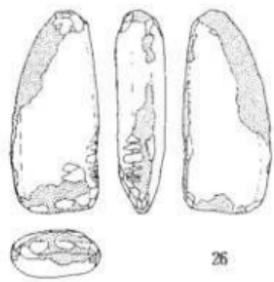
24

0 5cm

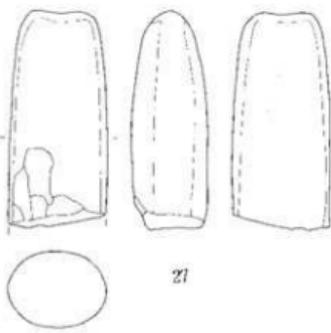
第32圖 遠構外出土石器



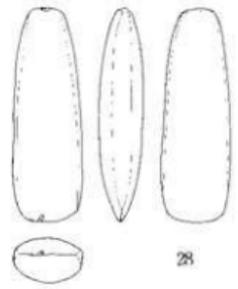
25



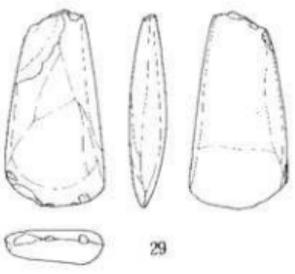
26



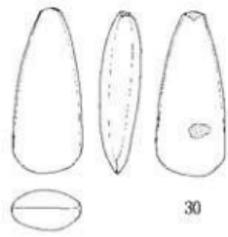
27



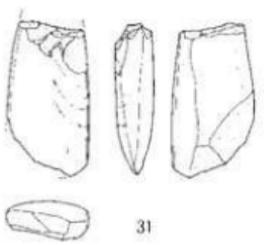
28



29



30



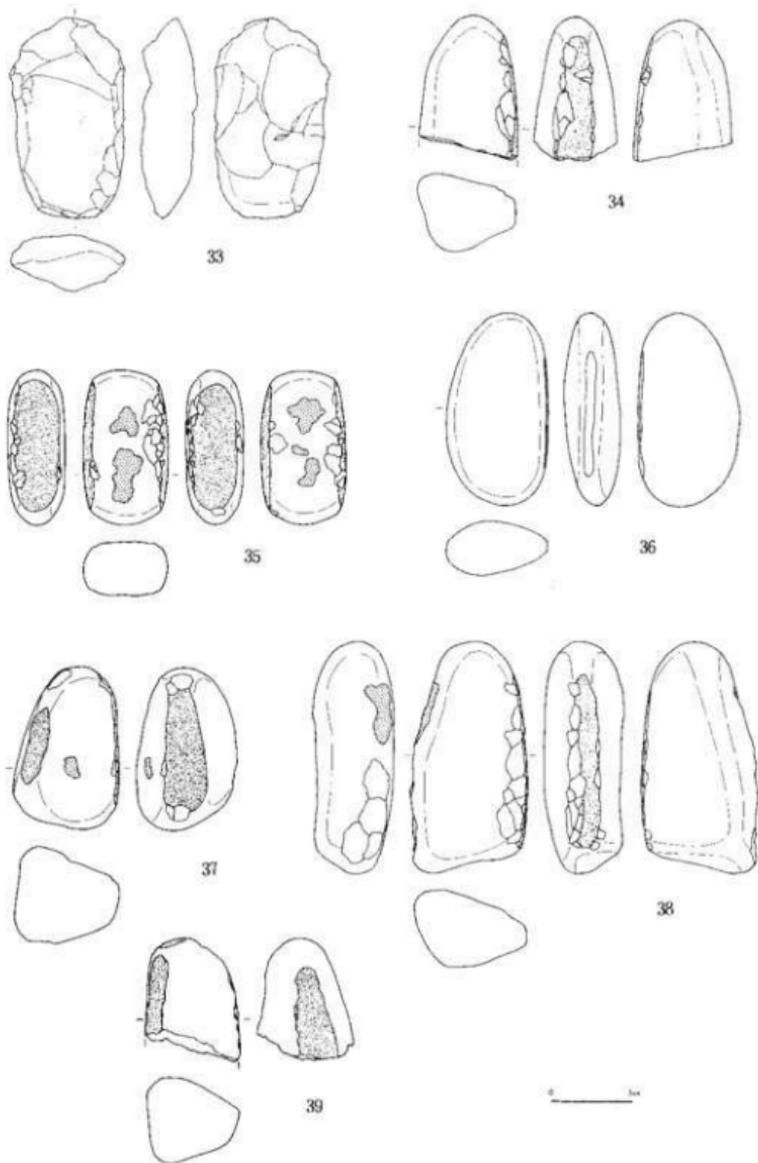
31



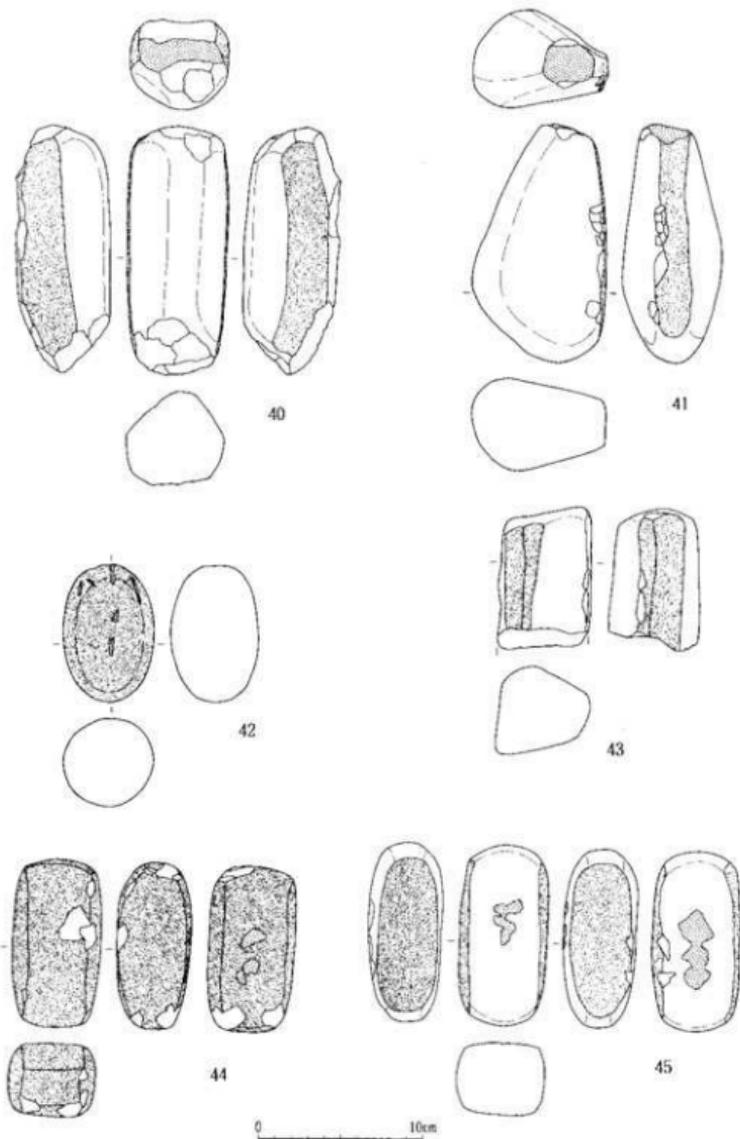
32



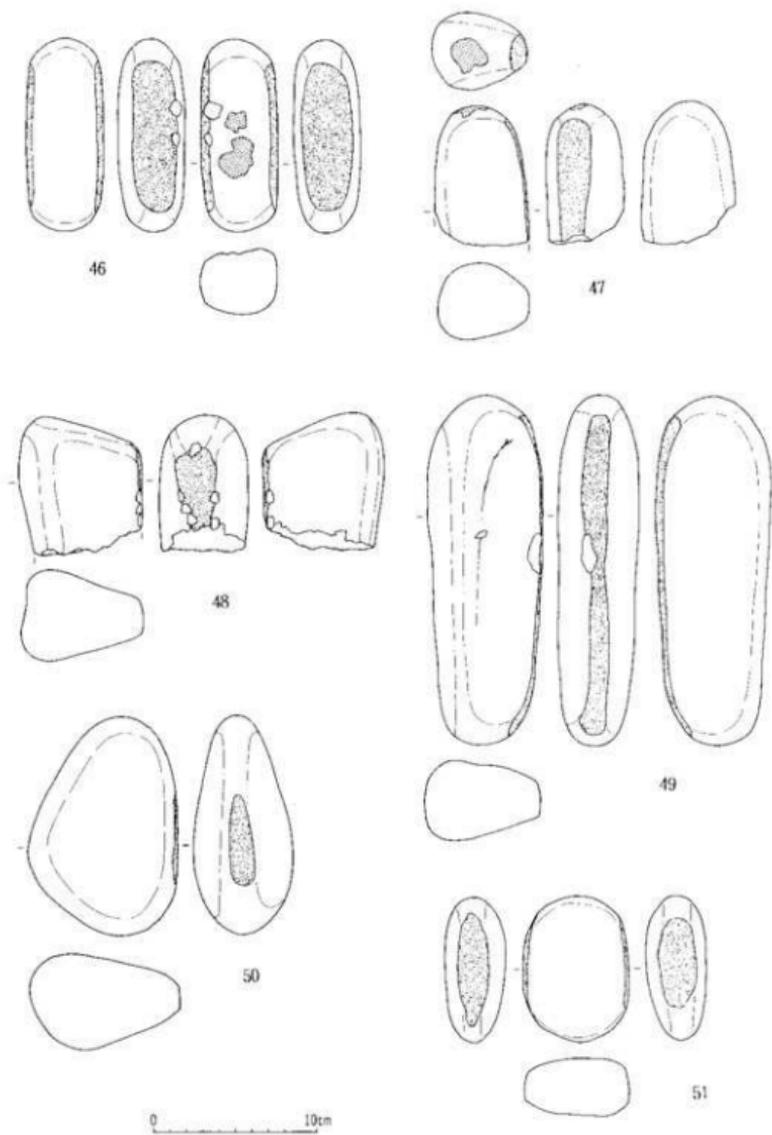
第33图 遺構外出土石器



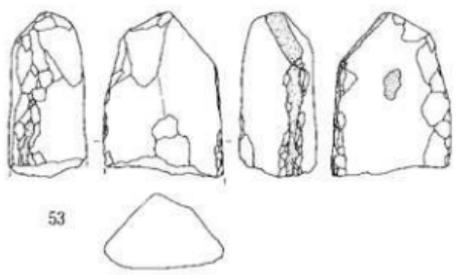
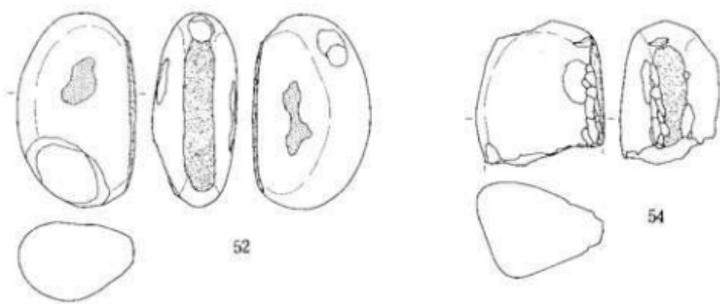
第34圖 遺構外出土石器



第35圖 遺構外出土石器

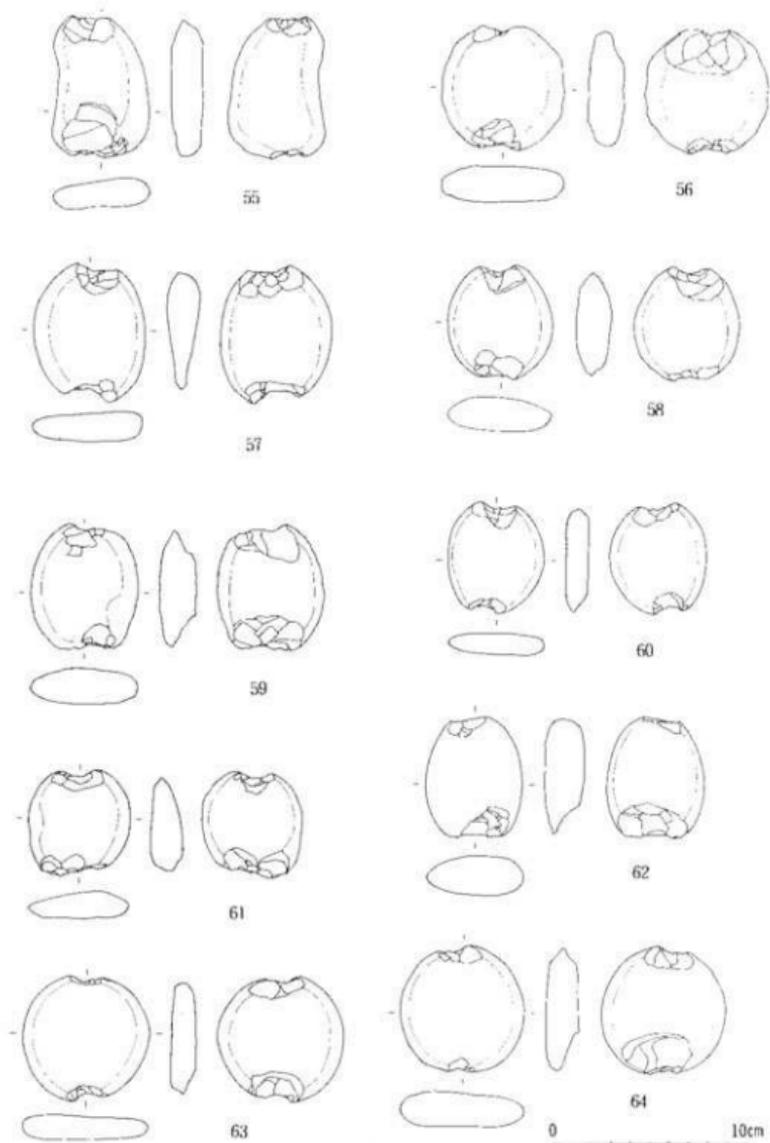


第36圖 遺構外出土石器

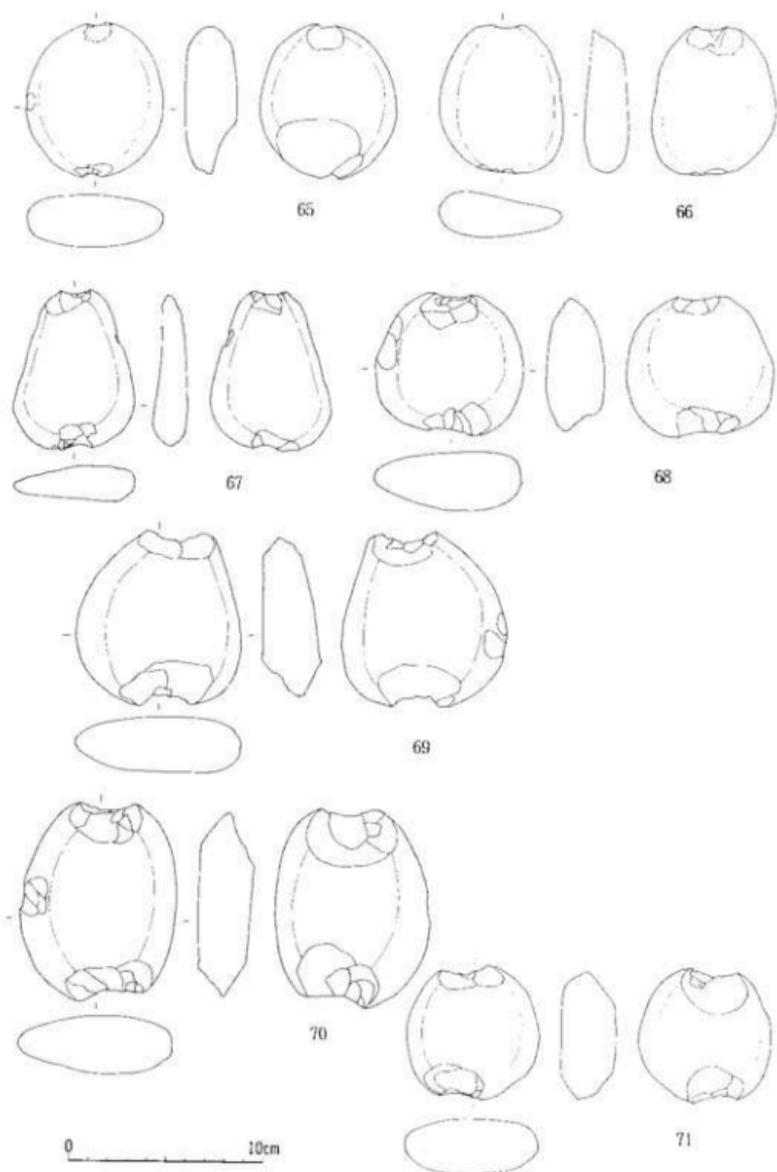


0 _____ 10cm

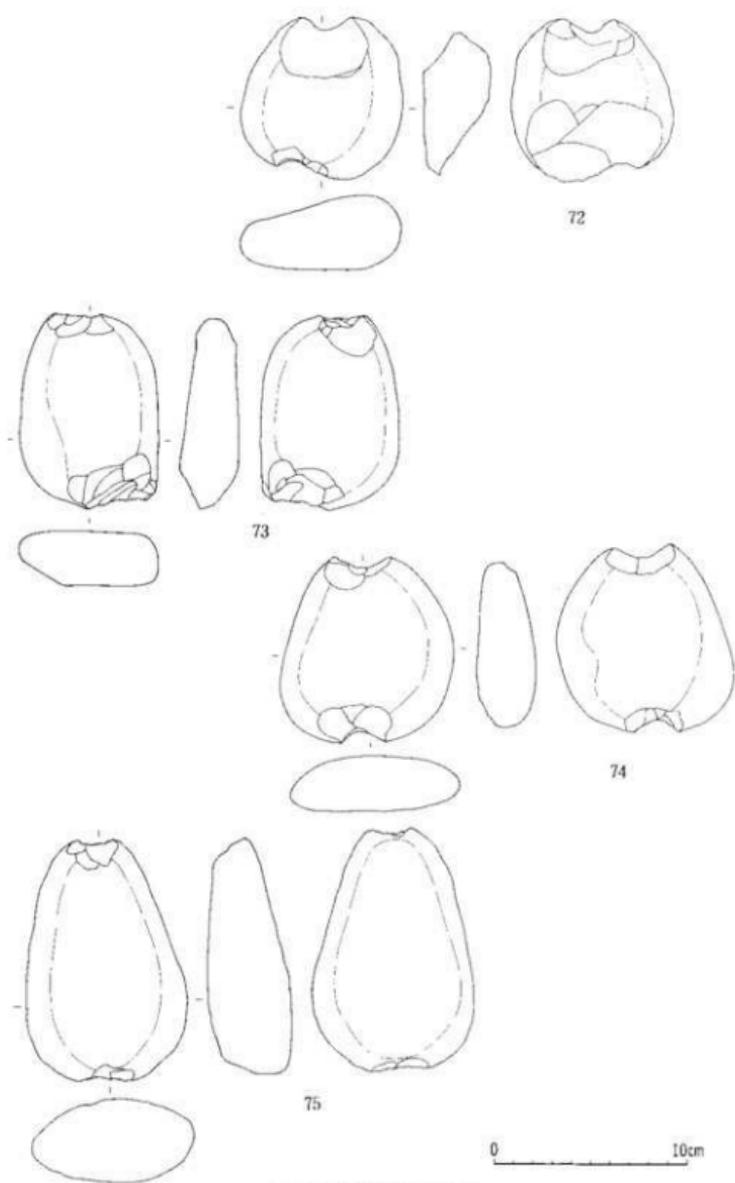
第37圖 遺構外出土石器



第38図 遺構外出土石器



第39圖 遺構外出土石器



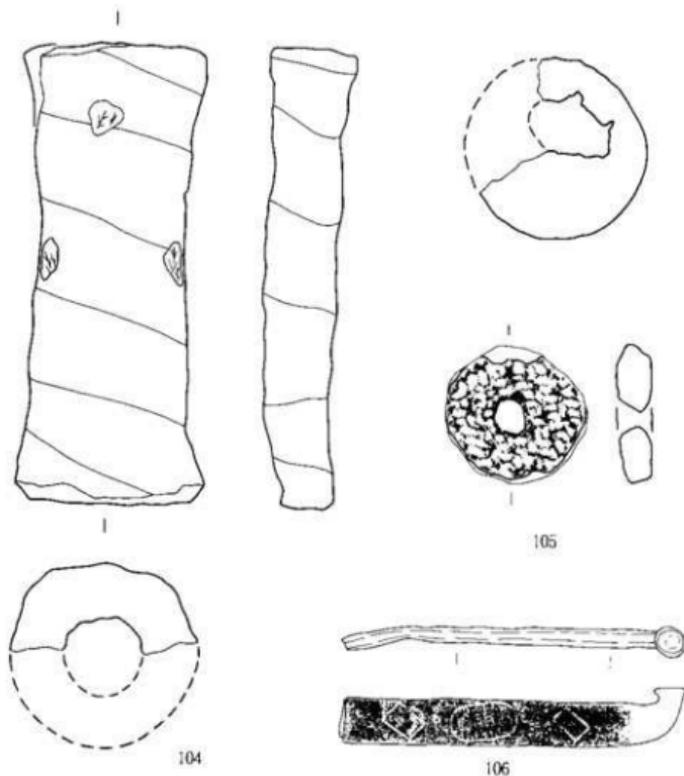
第40図 遠構外出土石器

(3) その他の遺物

(第31図104)は、FD-158グリッド、第I層から出土した平安時代の支脚である。大きさは、高さ160cm、径60cmを測り、真ん中に1.7cmの穴が空けられている。全体的に火を受けている。

(第31図105)は、CA-40グリッド、第III層から出土した縄文時代の円盤状土製品で土器破片を再利用したものであろう。大きさは、径5cm、厚さは1.2cmを測る。真ん中に1.1cmほどの穴が空けられている。外面には、縄文(RL)が施されている。おそらく縄文時代後期前半期のものであろう。

(第31図106)は、EX-148グリッド、第I層の貝塚ブロックの上面から出土した。近世の煙管である。煙管には、小判の図柄、また一分銀、一朱銀が彫りこまれている。



第41図 その他の遺物



鷹架道跡の遠景



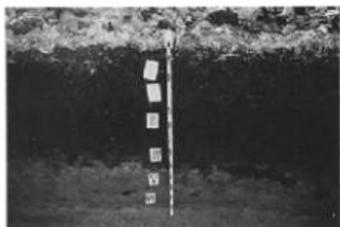
南区の発掘調査区



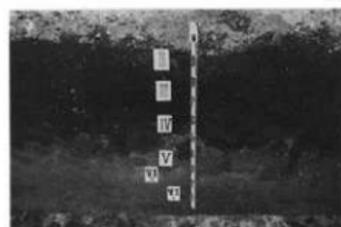
東南区の発掘調査区



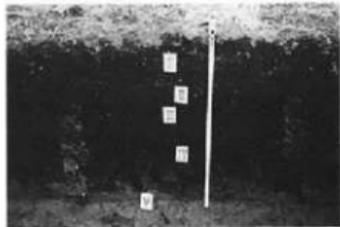
西区の発掘調査区



基本層序



基本層序 (CM-114~CO-114)

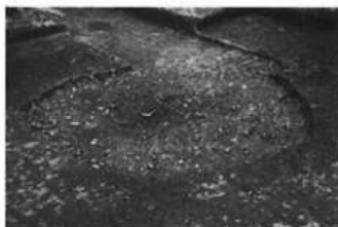


基本層序 (EA-118~EB-118)

遺跡の遠景及び遺跡の基本層序



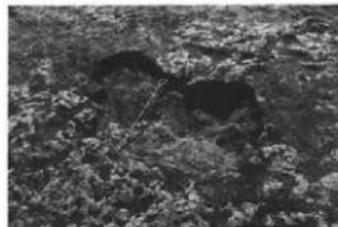
第1号住居跡



第1号住居跡



第1号住居跡



第1号住居跡 ビット1



第2号住居跡



第2号住居跡



第2号住居跡 カマド

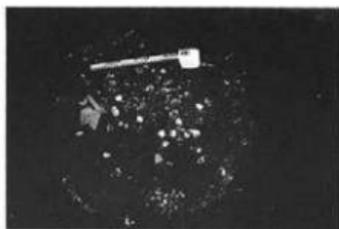


第2号住居跡 カマド

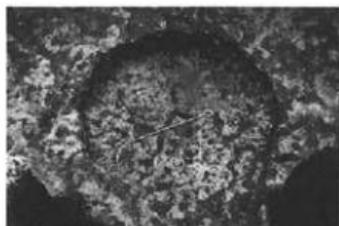
第1号・第2号住居跡



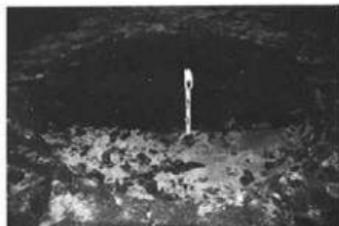
遺物出土状況



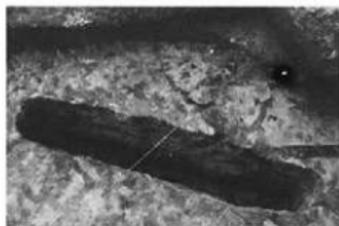
貝塚 (EX-148グリッド)



第1号土坑



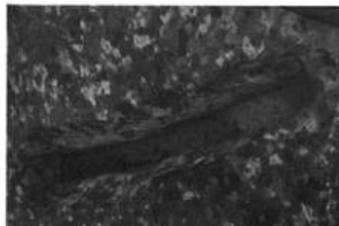
第1号土坑セクション



第1号溝状土坑

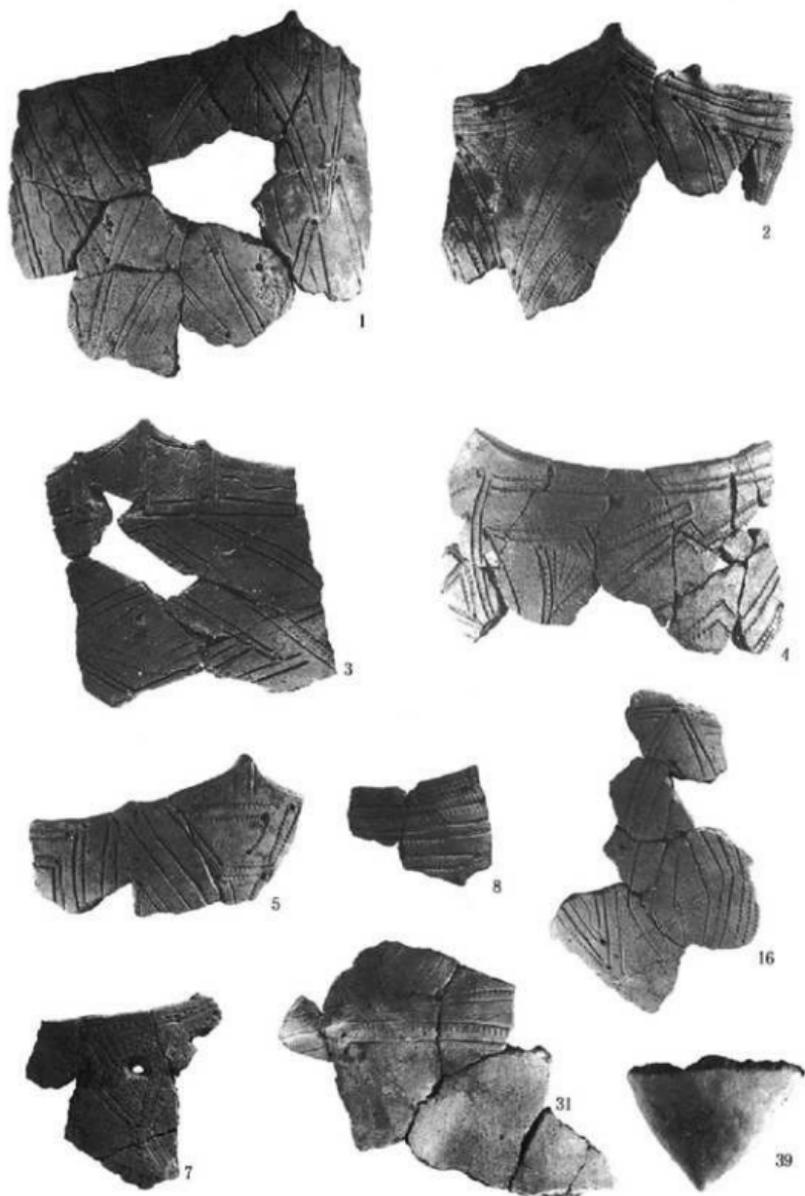


第1号溝状土坑セクション

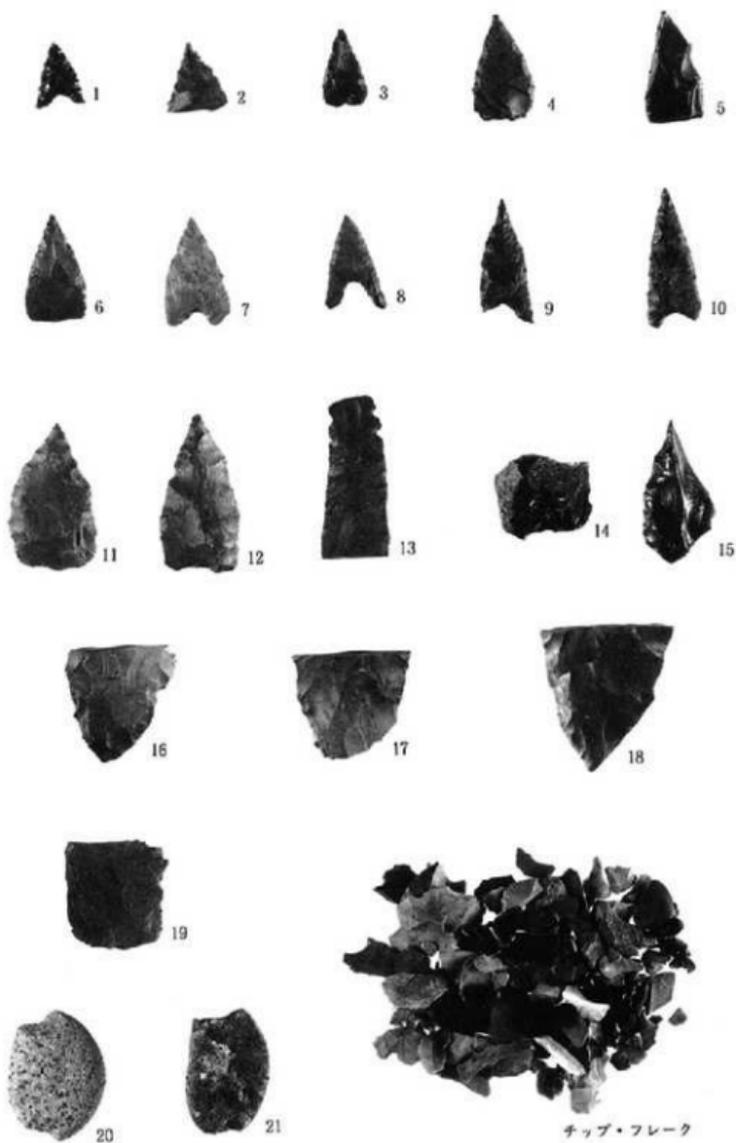


第3号溝状土坑

遺物の出土状況及び検出遺構



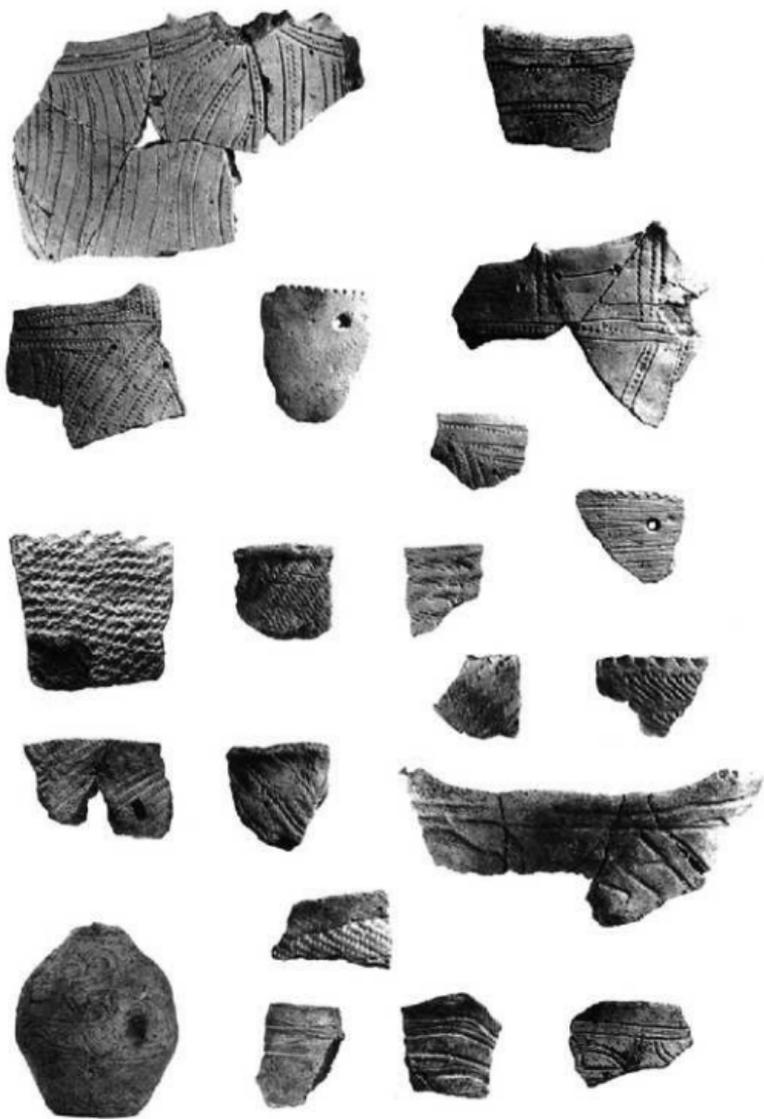
第1号住居跡 出土土器



第1号住居跡 出土石器



第2号住居跡 出土遺物（土師器・須恵器・鉄製品）



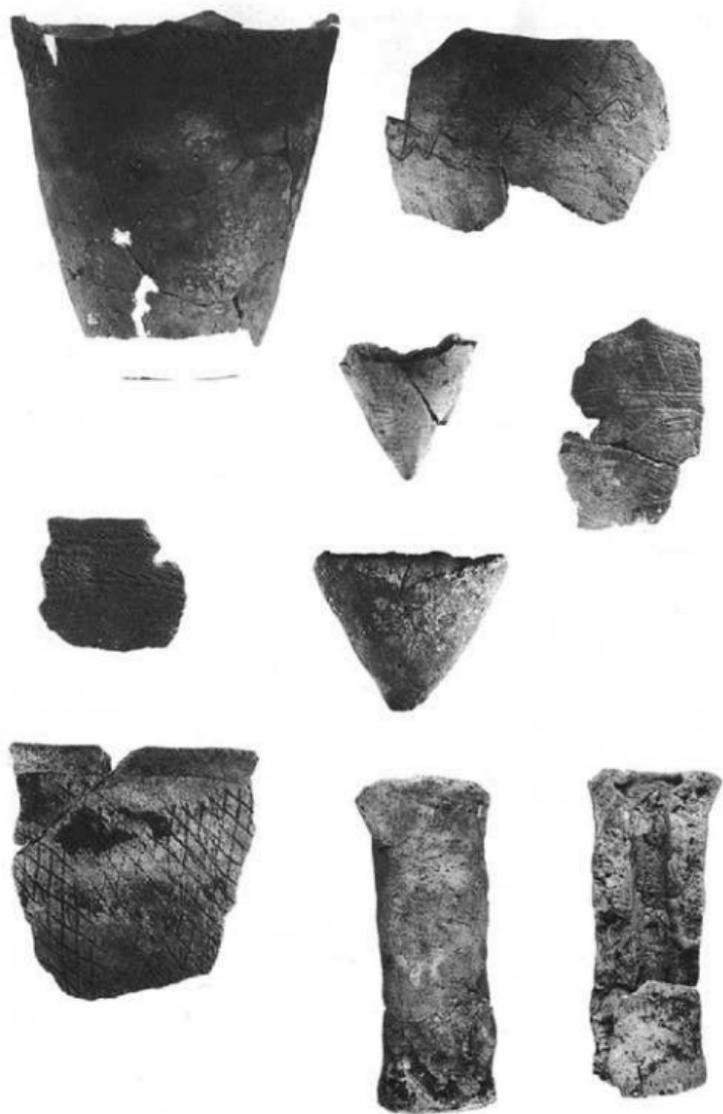
遺構外出土土器（西区）



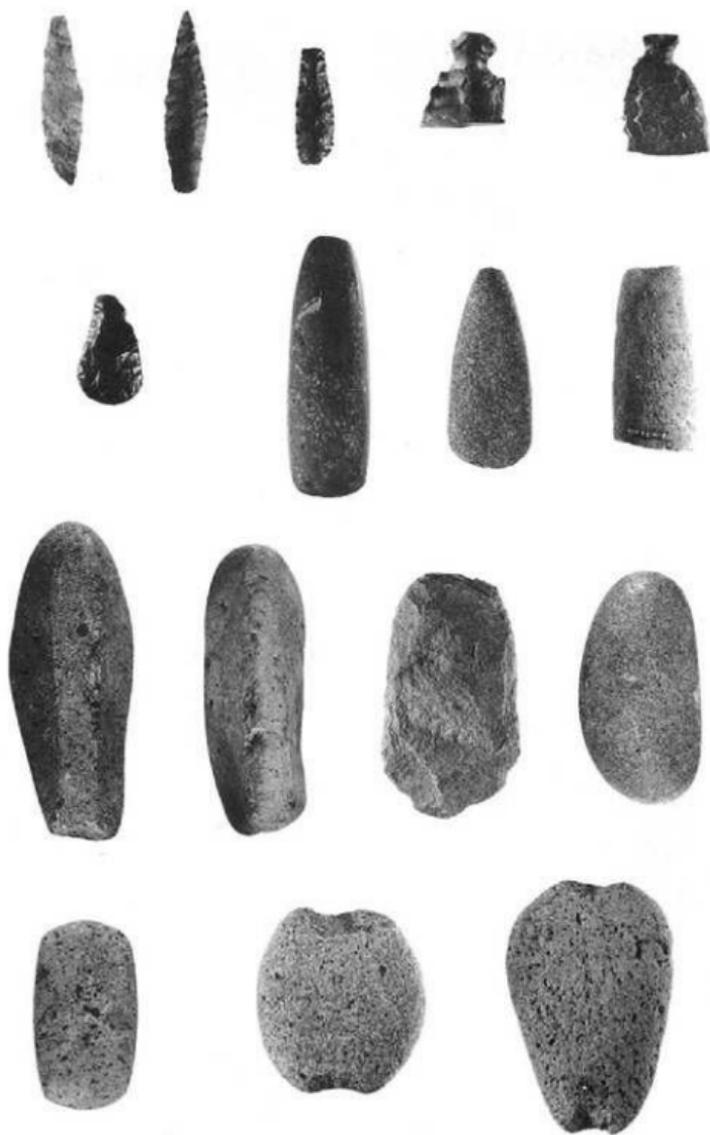
出土土器（西区）



遺構外出土土器（南区）



遺構外出土土器・平安時代の支脚（北区）



遺構外出土石器



遺構外出土石器

報告書抄録

ふりがな	いえのまえいせきに たかほこいせきに
書名	家ノ前遺跡Ⅱ・鷹架遺跡Ⅱ
副書名	
巻次	
シリーズ名	青森県埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第160集
編著者名	大湯 卓二 増尾 知彦 神 康夫
編集機関	青森県埋蔵文化財調査センター
所在地	〒038 都道府県 青森市大字新城字天田内152-15 TEL. 0177-88-5701
発行年月日	西暦 1994年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
家ノ前	青森県上北郡六ヶ所村大字地敷字家ノ前4-1外	411	50096	40°57'40"	141°21'56"	1992 68~ 1992 1028 1993 512~ 1993 1022	14,500 8,000	むつ小川原 開発に伴う 事前調査
鷹架	青森県上北郡六ヶ所村大字鷹架道ノ下58-15外	411	50038	40°55'15"	141°22'35"	1993 819~ 1993 1022	4,880	むつ小川原 開発に伴う 事前調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
家ノ前	集落 落し穴	縄文時代 早期・前期	住居跡 3軒 土坑 63基 溝状土坑 10基	土器、石器 土器片・鏃		縄文時代、弥生時代、平安時代 の複合遺跡		
		弥生時代 後期		土器、石器				
		平安時代	住居跡 10軒	土師器、紡錘車				
鷹架	集落 落し穴	縄文時代 早期・後期	住居跡 1軒 溝状土坑 7基 土坑 11基	土器、石器		縄文時代、平安時代の複合遺 跡		
		平安時代	住居跡 3軒	土師器、鉄製品				

